

本書の見方

本書の構成は次のとおりです。

ご使用前の注意

- ・安全に正しくご使用いただくために
- ・コードレス子機使用についてのご注意
- ・停電したとき

…………… 本製品を安全に正しくご使用いただくために守っていただきたい事を説明しています。必ずお読みください。また、コードレス子機使用についてのご注意や、停電したときのことを説明しています。

設置と初期状態

- ・組み立てかた
- ・接続のしかた
- ・自分の電話番号を登録する
- ・初期状態について

…………… 本製品の組み立てかたや電話回線の接続のしかたなどについて説明しています。また、お買い上げ時の本製品の設定状態について説明しています。

電話

…………… 電話のかけかた / 受けかたや、いろいろな使いかたなどについて説明しています。

ファクス

…………… コピーのしかたや、ファクスの送信や受信のしかたなどについて説明しています。

留守番

…………… 留守番電話の使いかたについて説明しています。また、おやすみモードの使いかたについて説明しています。

ハンズキャナ

…………… ハンズキャナを使ったコピーのしかたや、ファクスの送信のしかたについて説明しています。

-ALPHA 5

…………… DDI (第二電電) の -ALPHA 5 (アルファファイブ) の利用について説明しています。

キャッチホン / Fネット / ダイヤルイン

…………… NTTのキャッチホンとFネット、ダイヤルインサービスの利用について説明しています。

ナンバー・ディスプレイ

…………… NTTのナンバー・ディスプレイの利用について説明しています。

困ったときは

…………… 原稿や記録紙がつまったときの対処方法や、記録紙の交換方法などについて説明しています。また、いろいろな疑問などについてQ & A形式で説明しています。また、操作早わかりガイドがあります。

ディスプレイ表示について

本書では、親機のディスプレイ表示については次のように表記しています。

親機のディスプレイ

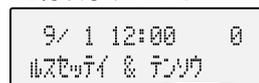


ピクト表示部

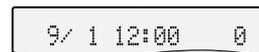
省略しています。(P.173)

メッセージ表示部

・2行表示するとき



・1行目を表示するとき



・2行目を表示するとき



！安全に正しくご使用いただくために - 必ずお読みください -

設置についてのご注意

！危険

付属の充電器以外を使用しないでください。火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



電池はコネクタの向きを間違えないように機器内に挿入してください。間違えると、電池の破壊・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



！警告

本機に水が入ったりしないように、またぬらさないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となります。



AC100Vの家庭用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。火災の原因となります。



115V
200V

電源プラグは100V10A専用コンセントに差し込んでください。やむを得ず、同じコンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、電流値の合計がコンセントの最大値を超えないようにしてください。火災の原因となります。



開口部から内部に金属類を差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。漏電して、感電の原因となります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。重いものをのせたり、加熱されたり、ひばったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



本体の電源コードはたこ足配線にしないでください。たこ足配線にすると、テーブルタップ等が過熱・劣化し、火災の原因となります。



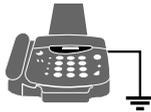
病院内などで使用される場合には、医用電気機器に電波による影響を与えることも考えられますので、医用電気機器の近く（例えば、手術室や集中治療室内など）ではご使用にならないでください。



⚠️ 注意

湿気の多い場所で使用する場合はアース接続をしてください。アース線が取り付けられるところは次の部分です。

- ・電源コンセントのアース端子
- ・銅片などを6.5 cm以上、地中に埋めたもの
- ・接地工事（第3種）が行われている接地端子



次のようなところには絶対にアース線を取り付けしないでください。

- ・ガス管、電話専用アース線、避雷針、水道管や蛇口

子機を壁掛け用に取り付ける場合は機器の重みにより落下しないよう、堅固に取り付け、設置してください。けがの原因となることがあります。

調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

直射日光の当たるところや温度が高いところに置かないでください。

- ・内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- ・変色の原因となります。
- ・コピーやファクスの記録のかすれの原因となります。



移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、電話回線接続コードなど外部の接続線を外したことを確認の上行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。漏電して、火災や感電の原因となります。

ファクスを受信すると自動的に記録紙を排出します。装置の上に物を置いたり、布をかけたりしないでください。紙がつまって、故障の原因となります。

漆等、高温で変色する可能性のある材質の台の上には置かないでください。変色の原因となります。

使用する際のご注意

⚠️ 警告

本機の上や近くに、花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などが入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

本機で指定されていない電池は使用しないでください。電池の破壊、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

電源コードを加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。

本機を分解、改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

本体内部のサーマルヘッドとその周辺は高温になっています。手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。内部の点検、修理はご購入店またはNECサービスステーションにご依頼ください。

子機をねじったり、重い物をのせたり、ポケットに入れたまま椅子などに強く押しついたりして圧迫しないでください。子機が破損し、火災・けが・やけどの原因となることがあります。

⚠ 注意

本機のアンテナを誤って目にささないようにしてください。

電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグをコンセントから抜いて、点検、掃除をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間本機をご使用にならないときは安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

記録紙交換などで開閉部を閉めるとき、指挟み、指のけがにご注意ください。ゴキブリなどが入ると、故障の原因となることがあります。



通信やコピー中に電源プラグを抜いたり、本機のカバーを開けたりしないでください。故障の原因となります。

極端に暑い場所（35℃以上）や寒い場所（5℃以下）では使用しないでください。誤動作・故障の原因となります。

落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

ハンドスキャナを落としたり、固いものにぶつけないでください。ガラスが破損してけがをしたり、故障の原因となります。

ハンドスキャナをコードレスでご使用になる場合、ハンドスキャナ用コードを強く引っ張った状態でのプラグの抜き差しは危険な場合がありますのでご注意ください。



もしもこんなときは

⚠ 警告

万一、内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店またはNECサービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

万一、異物が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店またはNECサービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

万一、本機を落としたりカバーを破損した場合や、電源コードが傷んだ場合（芯線の露出、断線など）は電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店またはNECサービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

万一、煙が出ている、変なおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店またはNECサービスステーションに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



電池を廃棄する場合は火中に投げ入れないでください。爆発して火災・やけどの原因となることがあります。

電池パックは、水や火の中に入れてたり、加熱や分解をしたりしないでください。電池パックのコードはショートさせないように注意してください。

指定以外の電池パックを使用しないでください。

電池パックから液もれしたり異臭がしたりするときは、ただちに火気より遠ざけてください。

万一、電池パックが液もれして、液が目に入ったときは、こすらずにすぐにきれいな水でよく洗ったのち、ただちに医師の治療を受けてください。目に障害を与える恐れがあります。また、もれた液が皮膚や衣服についたときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。

電池パックを使用中や充電中、または保管中に異臭を発したり、発熱したり、変色・変形その他、今までと異なることに気がついたときは、子機から電池パックを取り出し使用を中止してください。



⚠ 注意

お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

水滴がついた場合は、乾いた布で拭き取ってください。



雷が鳴り出したら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷により、感電の原因となります。



！コードレス子機使用についてのご注意

子機の通話範囲について

子機を親機から離しすぎると、通話できなくなったり子機の呼出ベルが鳴らなくなったりします。使用できるのは、親機と子機の間に見えるものがない場合で100m程度です。

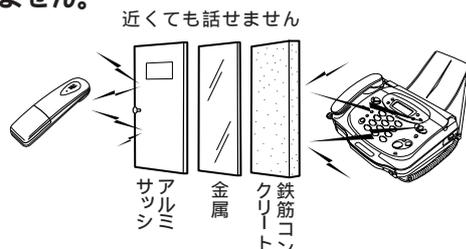


建物内などは、親機と子機の間にも何もさえるものがない場合でも電波の届く範囲が狭くなる場合があります。

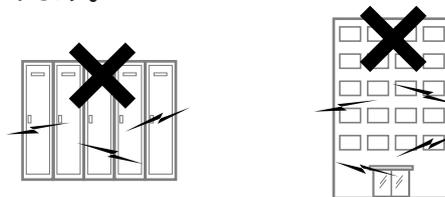
建物内の異なる階層（上下）や屋外を経由するときは通話できないことがあります。

親機のアンテナはまっすぐ立ててお使いください。アンテナを倒した状態では、子機で通話できる範囲が狭くなったり、通話に雑音が入ることがあります。

親機との間に鉄筋コンクリート、金属、アルミサッシ等の障害物がある場合は、電波が届きません。



次のような場合は、電波の届く距離が短くなります。



- ・金属製家具の近くなど
- ・マンションなど鉄筋コンクリートの壁で仕切られていたり金属製のドアの内と外のように障害物があるとき

子機使用上のご注意

コードレス子機は電波を使っているため、特殊な装置により盗聴される恐れがあります。大切な話は親機の受話器を使用するなど、注意してお使いください。

親機からの電波が届かない場所では、電話がかかってきた時に子機の呼出ベルは鳴りません。また、子機で電話をかけようとした時「ピー・ピー...」と警告音が鳴ります。内線通話等により、あらかじめ子機が使用できる範囲をお確かめください。

通話中に「ピーピーピー...」という音がした時は、通話圏外まで離れています。親機に近づいてください。通話圏外のままでいると約10秒後に親機側で保留になります。さらに1分経過すると回線が切断されます。

通話中に「ピッピッピッ...」という音がした時は、電池の充電残量が1分以内になっています。このままでいると約20秒後に回線が切断されます。

近隣でコードレス電話機をお使いのかたがいる場合、まれに誤動作する場合があります。つながらない、通話の途中で切れた等の場合は、いったん切って、もう一度かけなおしてください。

次のような機器の近くに親機を設置したり、近くで子機を使用したりしないでください。雑音や誤動作の原因となることがあります。

- ・ビジネスホン、モデム、パソコン、ワープロ、無線機、コピー機、他のコードレス電話機など
- ・携帯電話、PHSの本体、充電器、およびACアダプタ
- ・テレビ、ラジオ、蛍光灯、CDプレーヤー、ヘアドライヤー、電子レンジ、ステレオ、電気こたつなど
- ・自動車、オートバイ、ネオンサインなど極端に寒いところで使用しないでください。車のダッシュボードなど、直射日光の当たるところに放置しないでください。ふる場やシャワールームなど、湿度の高いところで使用しないでください。自動車やオートバイが近くを通ったときや、電気製品や蛍光灯のスイッチを「入」「切」した時など、雑音が入ることがあります。ぬれた手で子機を操作したり、子機に水をかけたりしないでください。本製品の子機には防水機能がありません。故障の原因となります。

！ 停電したとき

停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、次のとおりです。

- ・本機は使用できません。
 - ・本機に接続した外付け電話機で電話をかける / 受けることができます（停電対応できる電話機＜コードレスタイプでないなど＞の場合）。ただし、ダイヤルインサービスをご利用の場合は使用できません。
- 停電時、消えてしまう情報と消えない情報があります。

消えてしまう情報	<ul style="list-style-type: none"> ・メモリ送信時のメモリに記憶されている文書（ P.75） ・ハンズキャナ送信時のメモリに記憶されている文書（ P.110） ・リダイヤルに記憶されている電話番号（ P.31） ・時計のデータ（停電が36時間以上続いたとき）（ P.22、P.23） ・ナンバー・ディスプレイ利用時の着信データ（ P.135）
消えない情報	<ul style="list-style-type: none"> ・メモリ代行受信文書（ P.79） ・メモリ受信文書（おやすみモード、リモート取り出し設定時に受信した文書）（ P.99、P.104） ・留守番電話に録音した応答メッセージ（ P.91） ・留守番電話に録音された用件（ P.89） ・登録した電話番号や各種の設定値 ・ハンズキャナをコードレスで使用している場合の、ハンズキャナのメモリに記憶されている文書（ P.111、P.112、P.113）

停電が復旧すると

停電が復旧すると、本機は自動的に使用できる状態に戻ります。消えてしまった情報があるときは、停電が復旧した時にメモリクリアレポートが自動的に出力されます。

停電が36時間以上続いたときは、時計が初期化されます（1998年1月1日0時0分になります）。この場合は、時刻セット（ P.23）を行ってください。
 -ALPHA5ランプ緑点灯時に停電が36時間以上続いたときは、電源復旧後1分後に本機が自動的にDDIに電話をかけ、その後データ送信が行われ使用可能となります。

メモリクリアレポートのプリント例

メモリクリア レポ ート					
NEC					
イカノ ナイヨウカ、テイデンニヨリ クリア サレマシタ。					
メモリ ソウシン ブンシヨ					
ウツク ニジジ	ツツシ ジカク	アイテサキ	モード	マイク	ツツシ ケツカ
9. 1 14:04	0' 00"	0120200940	ECM	1	テイデン

目次

はじめに	
本書の見方	1

！ ご使用前の注意

安全に正しくご使用いただくために	2
コードレス子機使用についてのご注意	5
停電したとき	6

目次	7
----	---

特長	10
----	----

🔧 設置と初期状態

梱包品の確認	12
各部の名称	13
組み立てかた	17
・ 受話器の取り付け	18
・ 子機の取り付け	18
・ ハンドスキャナへの電池の取り付け	20
・ ハンドスキャナの充電	20
・ 記録紙スタッカの取り付け	21
・ 電源の接続	21
・ 記録紙のセットとかんたん時刻セット	22
・ 時刻セット (再設定のとき)	23
・ ナンバー・ディスプレイの設定	24
接続のしかた	24
・ NTT電話回線の接続	24
・ NTT回線種別の設定	25
・ 外付け電話機の接続	25
自分の電話番号を登録する	26
初期状態について	27

☎ 電話

電話をかける	29
リダイヤル (同じ相手にもう一度かける)	31
保留する	32
らくらく電話帳	33
・ 親機の電話帳の登録	33
・ 親機で電話帳を使って電話をかける	35
・ 子機の電話帳の登録	36
・ 子機で電話帳を使って電話をかける	38
・ 電話番号リストのプリント	39

電話を受ける	40
ワイワイトーク (ハンズフリー通話)	41
・ 親機の受話器を持たずに話をする	41
・ 子機を持たずに話をする	42
転送 (外線を他の内線へ転送する)	43
・ 電話を親機から子機へ転送する	43
・ 電話を子機から親機へ転送する	44
・ 電話を子機から他の子機へ転送する (増設子機使用の場合)	45
内線通話	46
・ ボイスコールの設定	46
・ 親機から子機を呼ぶ (ボイスコール設定時)	47
・ 親機から子機を呼ぶ (ボイスコール未設定時)	48
・ 子機から親機を呼ぶ (ボイスコール設定時)	49
・ 子機から親機を呼ぶ (ボイスコール未設定時)	50
・ 内線通話の途中で電話がかかってきたとき	51
音量調整	52
ベルの音色・メロディの設定 (着信メロディ)	53
トーン信号送出 (ダイヤル回線の場合)	54
子機の増設	54
外付け電話機の利用	55
ドアホンとの接続と通話	56
いろいろな使いかた	60
・ 通話録音 (通話中の会話を録音する)	60
・ 通話録音した内容を聞く	61
・ 留守番電話に録音された用件や通話録音した内容を相手に聞かせる	61
・ 保留メロディの設定	62
・ 優先着信の設定 (子機のベルを優先して鳴らす)	62
・ クイック通話の設定	63

ご使用
前の
注意

設置と
初期
状態

電
話

ファ
クス

留
守
番
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
サー
ビス
ALL
PHAS

キャ
ッチ
ホン
F
ネッ
ト
ダイ
ヤル
イン
NTT
サー
ビス

ナン
バー
ディ
スプ
レイ

困
っ
た
と
き
は

**ファクス**

自分の名前を登録する（発信元登録）.....	64
発信元を相手の記録紙にプリントする設定.....	65
原稿のセットのしかた.....	66
コピーのしかた.....	68
送信原稿の種類の設定.....	70
・写真や小さい文字の原稿を送るとき（画質モード）.....	70
・色がついた原稿や文字がうすい原稿を送るとき（読み取り濃度）.....	71
ファクスを送る.....	72
・自動送信.....	72
・手動送信.....	74
・おまかせ送信（メモリ送信）.....	75
・送信結果通知.....	76
・電話帳で送信.....	77
・海外通信の設定.....	77
ファクスを受ける.....	78
メモリ代行受信.....	79
ファクス／電話自動切替の設定.....	80
・ファクス／電話自動切替の仕組み.....	80
・着信ベル回数の設定.....	81
・呼出ベル回数の設定.....	81
・無鳴動着信の設定（ファクス優先の設定）.....	82
・音声メッセージの設定.....	82
ファクス専用モード.....	83
電話モード（主に電話を使う）.....	83
ファクス情報サービスの利用.....	84
・FAXサービスボタンの使いかた.....	84
いろいろな使いかた.....	85
・FAXかんたん受信の設定.....	85
・ペーパーセーブ（記録紙を節約して受ける）.....	86
・手動カットモードの設定.....	86
・転送受信の設定（外付け電話機の場合）.....	87

**留守番**

留守設定での動作.....	88
留守セット.....	89
応答メッセージを録音する.....	91
応答メッセージを消去する.....	92
用件の再生と消去.....	93
用件の再生順序の設定.....	95
ツールセイバの設定.....	96
留守番リモート（子機で留守番電話を操作する）.....	97
外線リモート（外出先で留守番電話／ファクスを操作する）.....	98
・リモート操作の設定とリモートパスワードの登録.....	98
・外出先で留守番電話の用件を聞く／受信文書を取り出す.....	99
・リモート操作コード表.....	100
用件転送（留守番電話やファクスが入ったら外出先へ通知する）.....	101
・用件転送先の登録.....	101
・用件転送されたときの受けかた.....	102
・ポケベル呼び出し.....	103
おやすみモード.....	104
・おやすみモードセット.....	105
・おやすみモードのタイマ切替.....	106

**ハンズキャナ**

ハンズキャナでの原稿の読み取りについて.....	107
ハンズキャナの取り外しと取り付けかた.....	108
コードを付けたままでコピーする.....	109
コードを付けたままで送信する.....	110
コードレスでコピーする（自動プリント）.....	111
メモリに記憶されている原稿を送信する.....	112
メモリに記憶されている原稿をプリントする.....	113
メモリに記憶されている原稿を消去する.....	114
拡大／縮小の設定.....	115
メロディハンズキャナの設定.....	115

**-ALPHA 5**

- ALPHA 5の利用116
 - ・ -ALPHA 5 (アルファファイブ) について116
 - ・ -ALPHA 5 を申し込む117
 - ・ -ALPHA 5 の登録118
 - ・ オンライン通信について119
 - ・ おトクな市外回線を利用する (DDI市外電話自動選択機能)120
 - ・ 料金表示の設定121
 - ・ -DIALを利用する122
 - ・ メニューを表示する123
 - ・ -NEWSを利用する123
 - ・ -MAILを送信する124
 - ・ 受信した -MAILを見る125
 - ・ -FAXを利用する126

**キャッチホン/Fネット/ダイヤルイン**

- キャッチホンの利用128
- Fネットの利用 (ファクシミリ通信網)129
- ダイヤルインサービスの利用130
 - ・ ダイヤルインサービスについて130
 - ・ 契約からサービス利用までの流れ131
 - ・ ダイヤルインの登録132

**ナンバー・ディスプレイ**

- ナンバー・ディスプレイの利用133
 - ・ ナンバー・ディスプレイについて133
 - ・ ナンバー・ディスプレイの設定134
 - ・ ナンバー・ディスプレイの表示の見かた134
- 着信データの利用135
 - ・ 親機の着信データを利用する135
 - ・ 子機の着信データを利用する136
 - ・ 親機の着信データをプリントする (着信データプリント)137
 - ・ 留守電に録音された相手の着信データ (留守録着信データ)138
- 着信データの相手へ電話をかける (コールバック)139
 - ・ 設定による使い分け140
 - ・ 子機ナンバーコールの設定140

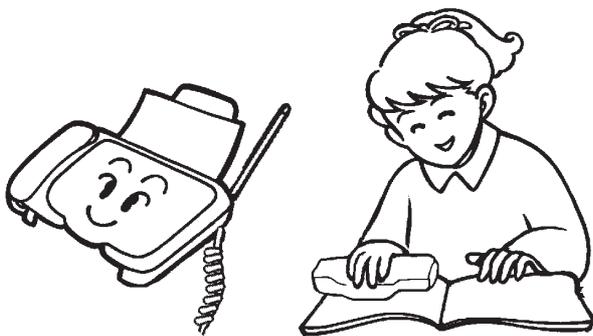
- ・ 着信鳴り分けとプライベートコールの設定141
- ・ とくていコールの設定142
- ・ 番号リクエストの設定142
- ・ 着信拒否の設定143
- ・ 応答メッセージの選択設定143
- ・ 着信拒否の登録/確認/削除144

**困ったときは**

- 原稿が詰まったとき145
- 記録紙が詰まったとき146
- 記録紙の交換147
- 操作を間違えたとき148
- メモリ内の受信文書がプリント出力されないとき149
- 設定内容を確認するとき (システムリスト)150
- 日頃のお手入れ151
 - ・ 本体の清掃151
 - ・ ハンドスキャナの清掃151
 - ・ ローラの清掃151
- 電池パックの交換152
 - ・ 子機の電池パックの交換152
 - ・ ハンドスキャナの電池パックの交換153
- いろいろな接続のしかた154
 - ・ ホームテレホン/ビジネスホンとの接続154
 - ・ パソコンやモデムとの接続155
 - ・ ISDNターミナルアダプタ (TA) との接続155
- 99年1月の電話番号変更について156
- こんなときは (Q & A)157
- エラーコード表164
- アフターサービスのご案内165
- お客様ご相談窓口165
 - ・ オプション品・消耗品のご案内165
 - ・ NECサービスステーション165
 - ・ ファクス情報サービス165
 - ・ インフォメーションサービス165
- NECサービスステーション一覧166
- 仕様168
- 操作早わかりガイド169
- ピクト表示一覧173
- 機能選択早見表174
- 索引175

コードレスハンドスキャナ 《2WAY》でコピー/ファクス送信

「コードを付けたままでコピーする」(P.109)
 「コードを付けたままで送信する」(P.110)
 「コードレスでコピーする」(P.111)
 「メモリに記憶されている原稿を送信する」(P.112)
 新聞や雑誌の気になる情報、友達のノートだってハンドスキャナを使えば簡単にコピーがとれます。コードを外して使うこともできるのでさらに便利。本体から離れた場所にあるものだって読み取ることができます。読み取った内容を、そのままファクスで送ることもできます。



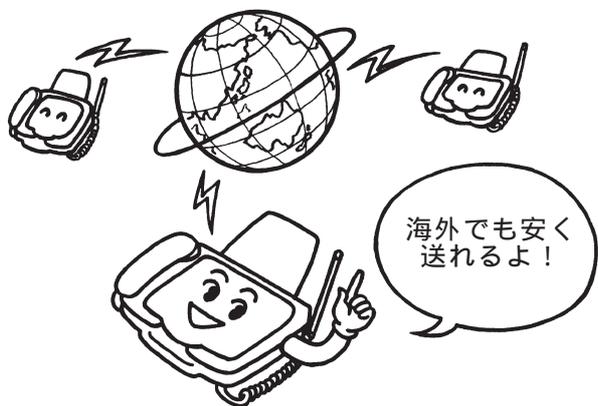
相手を確認できるナンバー ・ディスプレイ対応

「ナンバー・ディスプレイの利用」(P.133)
 かけてきた相手の電話番号や名前をディスプレイに表示します。
 また、この電話番号を利用して、その相手に電話を簡単にかけるなど、さまざまな便利な機能を使うことができます。
 NTTとの契約が必要です(有料)。



おトクな回線を自動で選ぶ (-ALPHA5)

「 -ALPHA5の利用」(P.116)
 相手の場所、曜日、時間帯を自動判定して、NTTの市外回線とDDIからおトクな回線を自動的に選びます。また、生活に役立つ情報を簡単な操作で取り出すことのできる -NEWS (アルファニュース) やインターネットなどを利用して海外へよりやすくファクスを送ることができる -FAX (アルファファクス) などのサービスを利用することができます。
 DDI (第二電電) との契約が必要です。



いつもの相手は電話帳に登録 (らくらく電話帳)

「らくらく電話帳」(P.33)
 親機や子機の電話帳に相手の名前と電話番号を登録すれば、簡単な操作で電話がかけられます。いつもかける相手を登録しておけば、かけるたびに電話番号をダイヤルしなくてすむので大変便利です。



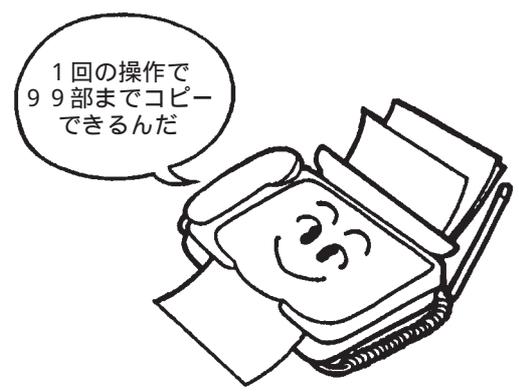
子機ディスプレイ

電話番号や通話時間を表示するディスプレイが子機にもついています。ナンバー・ディスプレイにも対応できます。



複数コピーが簡単にとれる

「コピーのしかた」(P.68)
同じ原稿を2部以上コピーしたいときは、原稿をセットして部数を指定すると、簡単に複数部のコピーをとることができます。



受話器を持たずにみんなでおしゃべり

「ワイワイトーク(ハンズフリー通話)」(P.41)
「どうしても手が離せない」、「田舎のおばあちゃんと家族そろっておしゃべりしたい」。そんなとき、ワイワイトークを使えば受話器を置いたままみんなでおしゃべりができます。



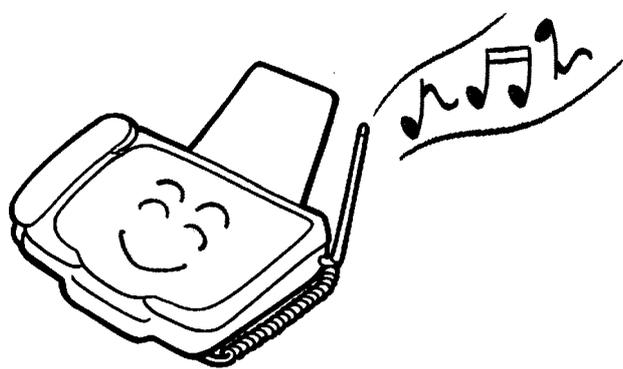
おまかせ送信

「おまかせ送信(メモリ送信)」(P.75)
まず原稿はメモリに記憶します。あとはs p e a xが送信してくれるから、原稿を家族に見られたくないときにサッと部屋に持ち帰れます。送信結果は子機にお知らせします。



お好みのメロディで呼び出し

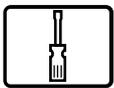
「ベルの音色・メロディの設定(着信メロディ)」(P.53)
電話がかかってきたときのベルの音を2種類のベル音と4種類のメロディの中から選べます。



夜中の電話やファクスで起こされたくない

「おやすみモード」(P.104)
おやすみモードを使えば、ベルの音や、ファクスが出てくる音で起こされることもありません。
* ナンバー・ディスプレイを利用している場合、「とくでいコールをする」に設定しているときは、特定の相手からの電話のみベルが鳴ります。





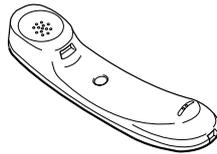
梱包品の確認

箱を開けたら次のものがすべてそろっているか確認してください。不足していた場合はご購入店にご連絡ください。

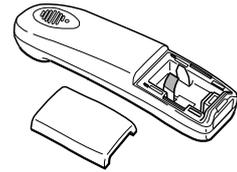
親機（本体） 1台



受話器 1個

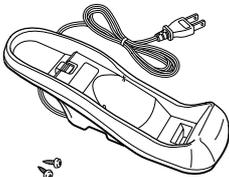


子機 1台
（電池カバー付き）



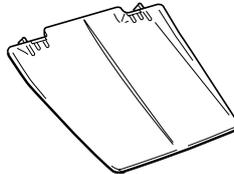
s p e a x 5 2 C L Wでは2台

充電器 1台
（壁掛け用ネジ2本付き）

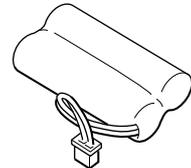


s p e a x 5 2 C L Wでは2台

記録紙スタッカ 1個

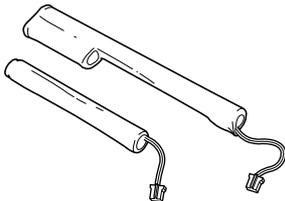


電池パック 1個
（子機用）

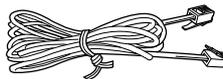


s p e a x 5 2 C L Wでは2個

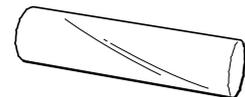
電池パック 1セット
（ハンズキャナ用）



電話回線接続コード
1本（2m）



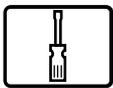
記録紙 1巻
（B4サイズ10m）



DDI（第二電電） -ALPHA5・ -FAXサービス利用申込書：1式
取扱説明書（本書）：1冊
保証書：1枚

保証書について

保証書は、販売店で所定の事項を記入いたしますので、必ず保証期間、ご購入店名、記載事項を確認の上、大切に保管してください。



各部の名称

全体（正面）

組み立てたあとを示しています。

受話器

補聴器対応（ヒヤリングエイド対応）で、誘導コイルタイプの補聴器をお使いの方に通話が聞き取りやすい構造になっています。

モニタスピーカ

左側面にモニタスピーカがあります。ハンズフリー通話や用件を再生すると、ここから聞こえます。

また、この部分の穴は親機内部の温度上昇を防ぐための放熱穴として機能します。壁などから充分（20cm以上）離してください。

操作パネル

原稿排出口

ハンズキャナ

手前に引くと外れます。戻すときは押し込みます。

原稿セットガイド
原稿の幅に合わせます。

原稿挿入口

記録紙スタッカ

コピーや受信した文書は、ここに重ねられます。

ダストカバー

原稿をセットするときに開けます。

アンテナ

ダストカバーを開けるときの、このへこみを利用します。

カバー開レバー

カバーを開けるときの、下に押し込みます。

ハンズキャナ用コード端子
ハンズキャナ用コードはここで取り外します。

ハンズキャナ用コード

全体（背面）

組み立てたあとを示しています。

記録紙排出口

通風孔

受話器用コード

アース端子

底面にアース端子（銀色）があります。

電源コード

電話機端子

外付け電話機を接続できます。

回線端子

NTT電話回線を接続します。



ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
サービス

キャ
ッチ
ホ
ン
フ
ネ
ッ
ト

ナ
ン
バ
ー
デ
ィ
ス
レ
ィ

困
っ
た
と
き
は

操作パネル

-ALPHA5ランプ
-ALPHA5サービスが利用できる
ときは緑色、利用できないときは赤色
に点灯します。 P.117

内線 / ドアホン
子機との内線通話や、ドアホン通話な
どに使用します。 P.46、P.56

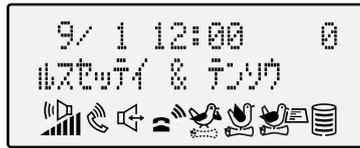
文字の大きさ
画質モードを設定するときに使用しま
す。 P.70

留守
留守設定をするときに使用します。 P.89

再生
用件を再生するときに使用します。 P.93

消去
用件を消去するときに使用します。 P.94

ディスプレイ
16文字×2行まで表示できる文字表
示部（上段中段）と、動作状態をお知
らせるピクト表示部（下段）があり
ます。バックライト付きです。 P.173



（ピクトは全点灯時を表わしています）

機能選択
各種の登録や設定時に使用します。

セット
各種の登録や設定時に使用します。

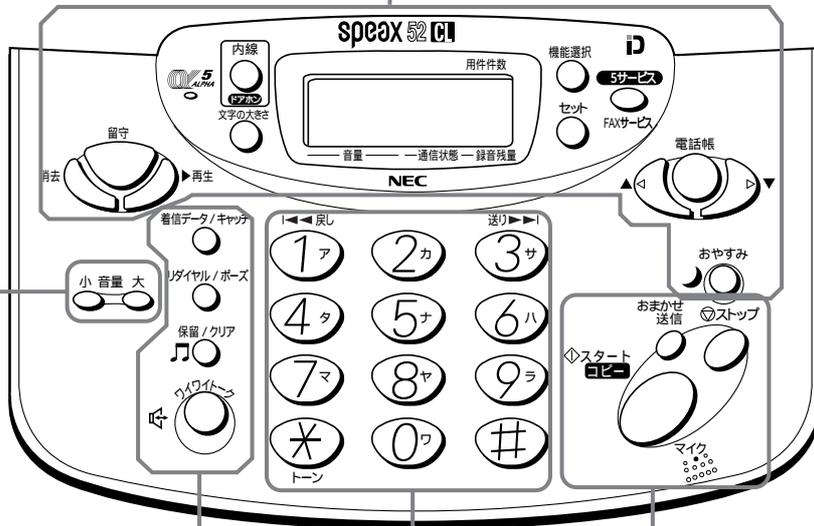
5 / FAXサービス
FAX情報サービスや -ALPHA5
サービスを利用するときに使用します。
P.84、P.123

電話帳
電話帳で電話をかけたり、電話帳に登録
したりするときに使用します。 P.33

電話帳
電話帳に登録されている相手先を選ぶ
ときなどに使用します。 P.35
各種の設定時、ディスプレイのカーソルを
左右に移動させるときに使用します。 P.33

おやすみ
電話がかかってきた時に点滅します。
おやすみモードに設定するときに
使用します。 P.104

音量
ベル音量、受話音量、
ワイワイトーク音量、
モニタスピーカ音量、
留守設定時の音量を調
整するときなどに使用
します。 P.52



着信データ / キャッチ
かかってきた相手の電話番号を表示させたり、電話を
かけるときに使用します。 P.135
キャッチホンが入った時に使用します。 P.128

リダイヤル / ポーズ
最後にかけた相手にもう一度かけるときに使用します。
P.31

ポーズを入れるときに使用します。 P.33、P.103

保留 / クリア
電話を保留するときなどに使用します。 P.32
各種の登録時、入力内容を消去するときに使用します。
P.33

ワイワイトーク
受話器を持たずに電話するときに使用します。 P.41

ストップ
送信やコピーを途中でやめるとき、登録や設定を
途中でやめるときなどに使用します。
セットした原稿を排出するときに使用します。

スタート / コピー
ファクスの送信や受信時、コピー時などに使用し
ます。 P.72、P.68

おまかせ送信
おまかせ送信時に使用します。 P.75

マイク
ワイワイトークで通話するときなどに使用しま
す。 P.41
応答メッセージを録音するときに使用します。
P.91

ダイヤルボタン
ダイヤルするときなどに使用します。

1◀◀ 戻し (1)
再生中の用件をもう一度聞くときや、ひとつ前の用件を聞くときに使用します。

送り ▶▶1 (3)
再生中の用件の次の用件を再生するときなどに使用します。

トーン (*)
ダイヤル回線を使用の場合、トーン (プッシュ) 信号を送出したいときに使用します。 P.54

ハンズキャナ

親機から取り外したとき

電源ランプ

電源が入ると緑点灯します。また、ハンズキャナの電池の状態も示します。(本ページ下)

電源スイッチ

コードレス時に電源を入/切するときに使用します。 P.111

画質選択/消去スイッチ

画質を選択したり、読み取った原稿を消去したりするときに使用します。 P.111、P.114

動作中ランプ

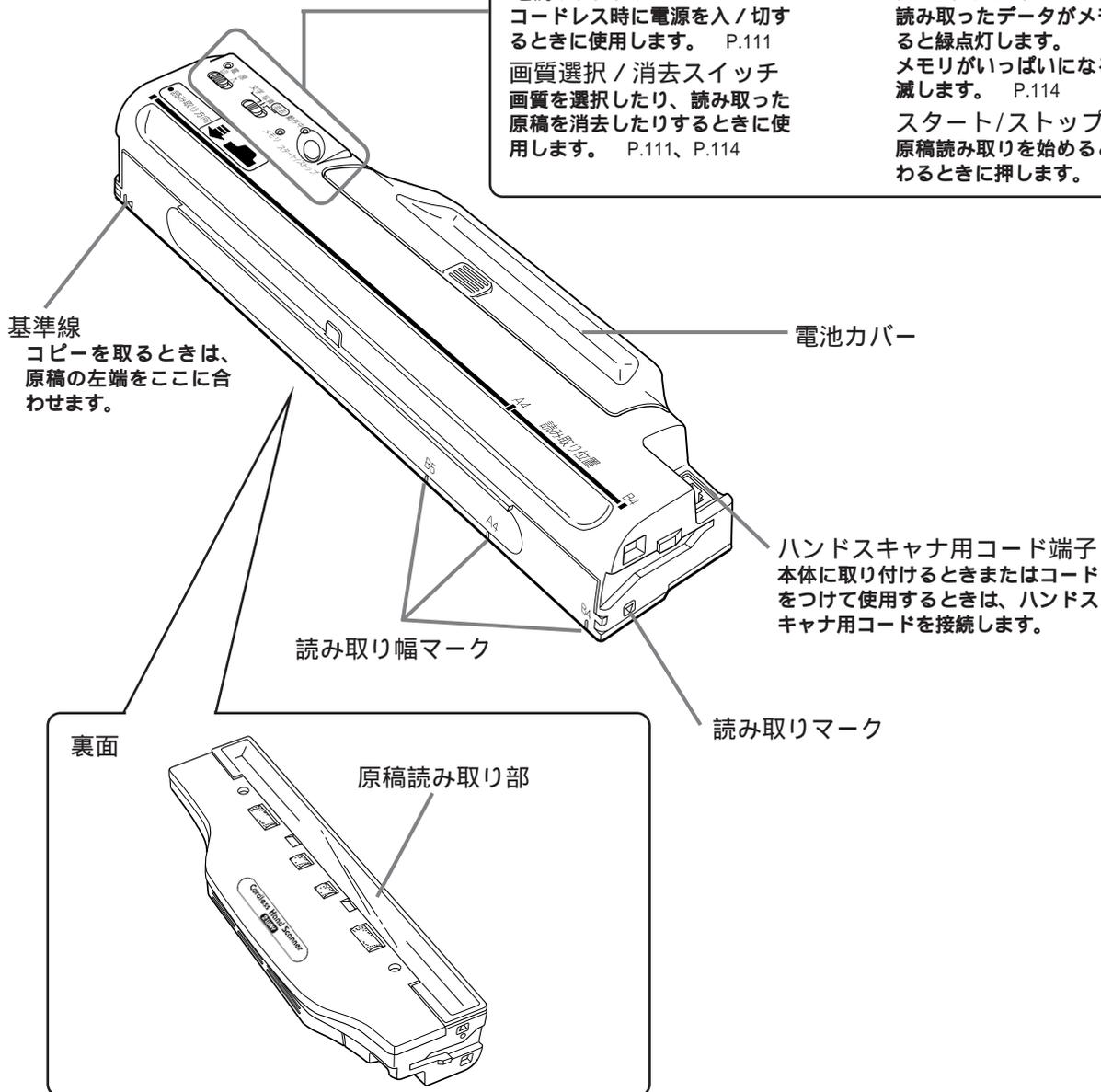
原稿読み取り中、メモリ書込中、プリント中、送信中に緑点灯します。 P.109

メモリランプ

読み取ったデータがメモリに入ると緑点灯します。メモリがいっぱいになると緑点滅します。 P.114

スタート/ストップ

原稿読み取りを始めるときや終わるときに押します。 P.111



ハンズキャナ用コード端子
本体に取り付けるときまたはコードをつけて使用するとき、ハンズキャナ用コードを接続します。

電源ランプについて

電源ランプはハンズキャナの電源の状態を示します。

	電源ランプの状態	ハンズキャナの状態
コードレス時	点灯	電池が十分にあります。
	点滅	電池が少なくなってきています。ハンズキャナ用コードを接続し充電してください。
	消灯	電池がなくなっています。ハンズキャナ用コードを接続し充電してください。
コード接続時	点灯	ハンズキャナが使用できます。
	点滅	急速充電中です。

注：上記の状態は、ハンズキャナの電源スイッチがコードレス時はONの場合、コード接続時はON/OFFの場合です。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンズキャナ

DDIサービス

キャッチホン/ネットダイヤルイン

ナンバーディスプレイ

困ったときは

子機 (正面)

外線

電話をかけるときや受けるときなどに使用します。 P.30、P.40

切

通話を終了するときを使用します。 P.30

FAX

ファクスを受信するときを使用します。 P.78

おまかせ送信時に送信結果通知の設定をするときに使用します。 P.76

保留 / 内線 / ドアホン

内線通話やドアホン通話、電話を保留するときなどに使用します。 P.47、P.58、P.32



子機ディスプレイ

12文字×2行まで表示できるディスプレイです。電話番号などを表示します。

ダイヤルボタン

ダイヤルするときを使用します。

戻し (1)

再生中の用件を初めから再生するときなどに使用します。

再生 ▶ (2)

録音された用件を再生するときなどに使用します。 P.97

送り (3)

再生中の用件の次の用件を再生するときを使用します。

録音 (5)

通話録音をするときに使用します。 P.60

留守設定 (7)

留守設定にするときに使用します。 P.97

消去 (8)

用件を消去するときを使用します。 P.97

留守解除 (9)

留守設定を解除するときを使用します。 P.97

トーン ◀ (*)

ダイヤル回線を使用の場合、トーン(プッシュ)信号を送出したいときに使用します。 P.54

着信データ (0)

かかってきた相手の電話番号を表示させたり、電話をかけるときなどに使用します。 P.136

ストップ ▶ (#)

再生を止めるときに使用します。

優先 / キャッチ

優先着信の設定に使用します。 P.62

キャッチホンが入ったときに使用します。 P.128

リモコン / マイクオフ

留守番電話をリモコン操作するときを使用します。 P.97

ワイワイトーク中にこちらの声を相手に聞かせたくないときに使用します。 P.42

音量 / クリア

ベル音量および受話音量を調整するときなどに使用します。 P.52

電話帳登録時、入力内容を消去するときを使用します。 P.36

リダイヤル / ポーズ

最後にかけた相手にもう一度かけるときに使用します。 P.31

ポーズを入れるときに使用します。

登録 / 電話帳

電話帳に登録したり、電話帳を使って電話をかけるときなどに使用します。 P.36

ワイワイトーク

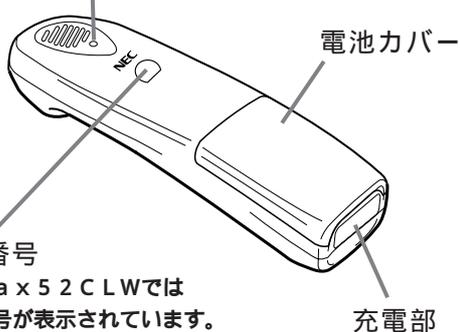
子機を持たずに電話するときなどに使用します。 P.42

子機 (背面)

着信 / 充電ランプ

電話がかかってきた時に赤点滅します。

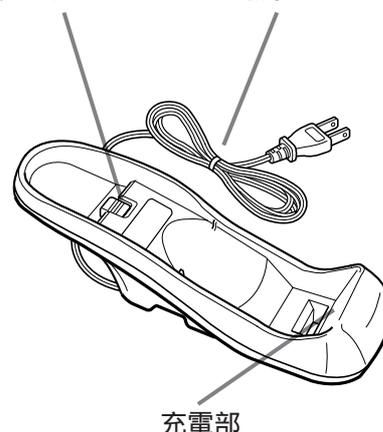
充電器にセットすると赤点灯します。

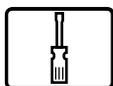


充電器

壁掛け用ツメ

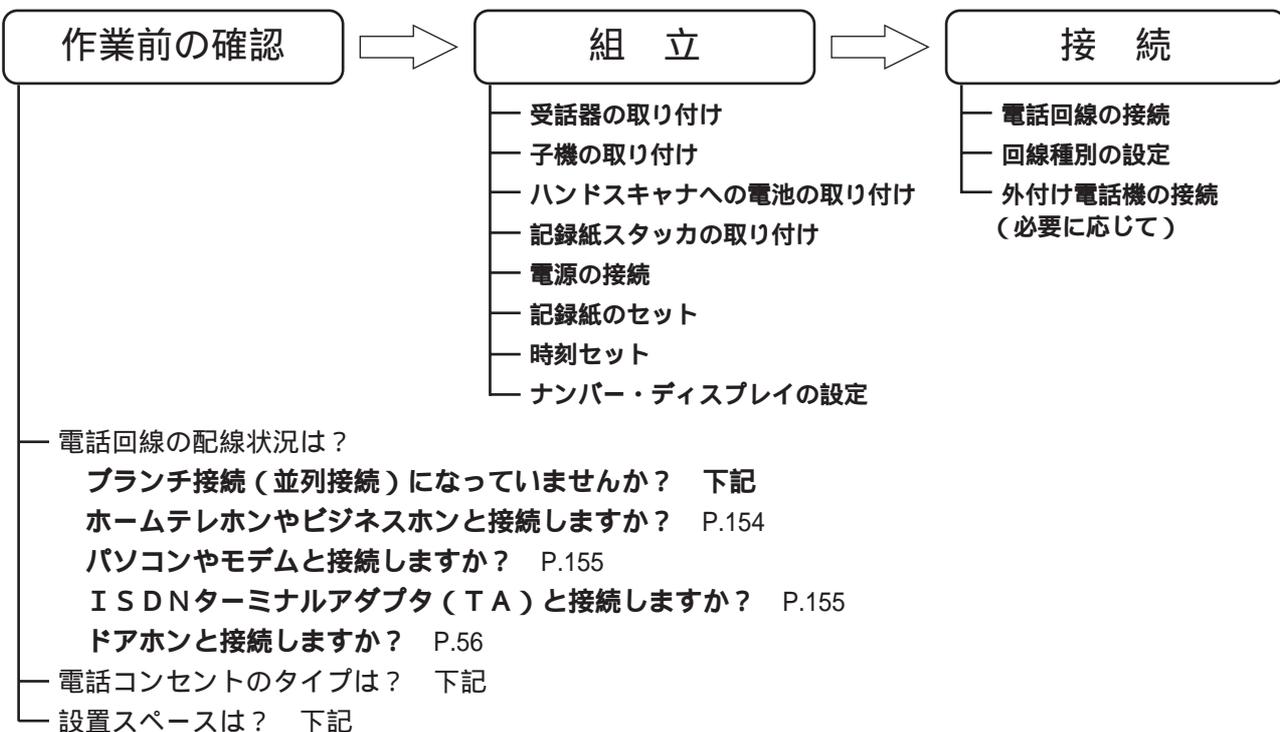
電源コード





組み立てかた

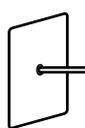
本機を組立・接続するまでの全体の流れを示します。まず、作業前の確認を行ってください。



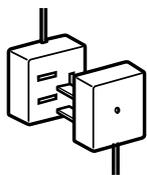
電話コンセント



モジュラ式の時
そのまま接続できます。



直接配線の時（ネジ止め式）
NTT窓口等にご相談ください。
接続工事には、工事担任者資格が必要です。



3ピンプラグ式の時
市販のモジュラ付の電話キャップ
をお買い求めください。

設置スペース

親機（本体）は壁に掛けて使うことはできません。
子機（の充電器）は壁掛けできます。

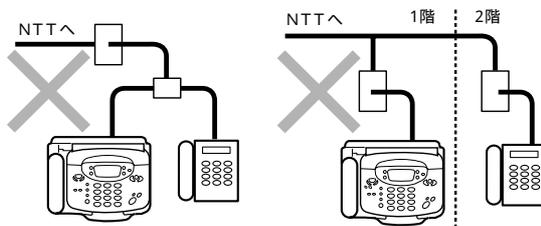
本機の操作や消耗品類の交換、日常点検などを行うために、図のスペースを確保してください。なお、本機は水平な所に設置してください。正常に動作しないことがあります。



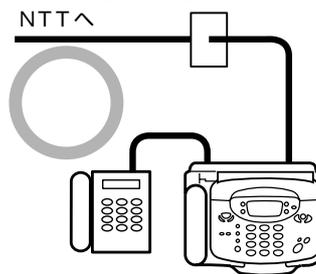
ブランチ接続はしないでください

ブランチ接続（並列接続）をすると、次のような支障があり正常に動作できなくなります。

- ファクスを送ったり受けたりしているときに、並列接続されている電話機の受話器を上げるとファクスの画像に異常が起きます。
- 電話がかかってきた時、並列接続されている電話機のベルが途中で鳴り止んだり、相手がファクスのとき受信できない場合があります。

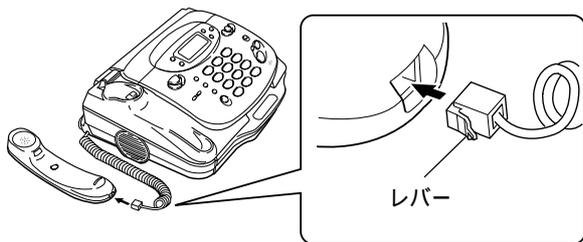


今までお使いの電話機は本機に接続して利用することができます。（P.25）



受話器の取り付け

受話器に受話器用コードを接続します。
カチッと音がするまで差し込んでください。
(抜くときはレバーを押さえて引き抜きます。)

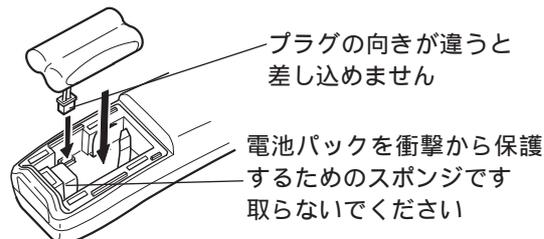


子機の取り付け

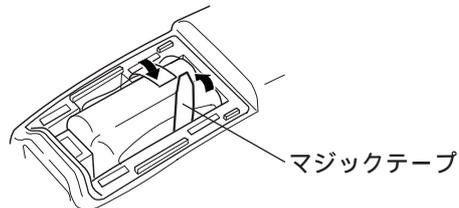
電池パックの取り付け

1 電池パックを取り付けます。

電池パックのプラグを差し込んでから入れます。
コードをはさまないように注意してください。
電池パックのビニールカバーは、はがさないでください。

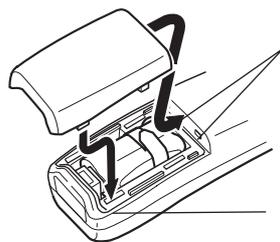


2 電池パックをマジックテープで固定します。

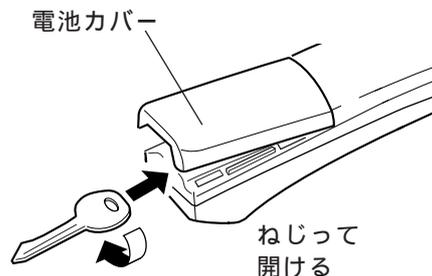


3 電池カバーを取り付けます。

の穴に入れてから、の穴にツメを入れるようにして、カバーを取り付けてください。



電池カバーを外すには
電池カバーの溝にカギ等を差し込み、ねじるようにすると外れます。

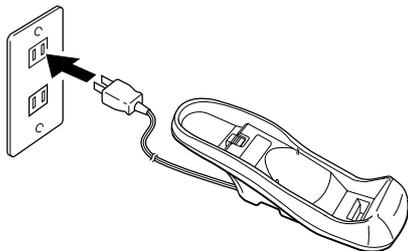


薄手の布などをはさんで開けると傷がつきにくくなります。

充電器の取り付け

電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

テレビやステレオなどと同じコンセントに電源コードをつなぐと雑音の原因となることがあります。別のコンセントを使うか、充電器を離してください。



警告

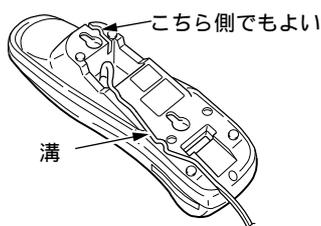
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。漏電して、感電の原因となります。

充電器を壁掛けする場合

1 充電器の壁掛け用ツメを上げます。

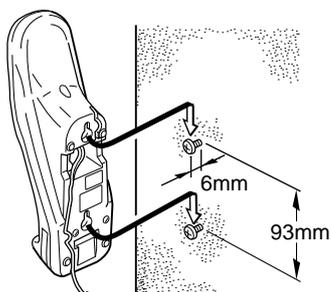


2 電源コードを底面の溝に合わせます。



3 付属のネジ2本を壁などに取り付け、ネジの頭を6mm程度出したままにします。

4 充電器の壁掛け用穴をネジに引っかけて下に少し引き下ろします。



子機の充電

充電器に子機を置きます。

充電端子のない無接点充電方式を採用しています。背面の[着信/充電]ランプが赤色に点灯します。お買い上げいただいたときは充電されていません。はじめてお使いになる際に、電池パックが十分に充電されていないと次のような現象が見られますが、故障ではありません。

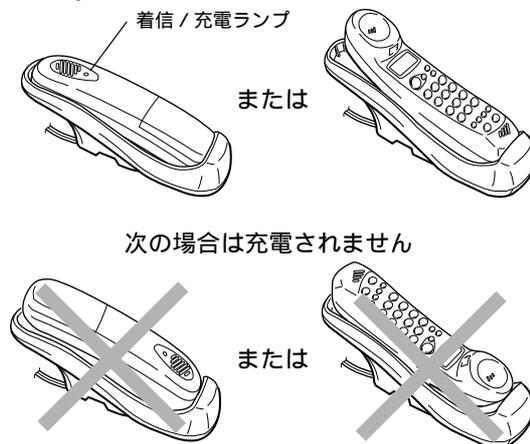
- ・コードレス子機を充電器に置いてても[着信/充電]ランプが点灯しない
- ・コードレス子機を使おうとすると「ピッピッピッ・・・」という音がして電話が切れる

このような場合、約10分以上充電していただくと通常の動作に戻ります。

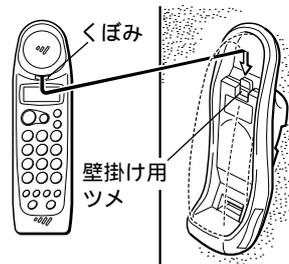
なお、はじめてお使いになるときには9時間以上充電されることをお勧めします。

充電が完了しても充電器に置いているあいだは[着信/充電]ランプは赤く点灯しますが、過充電になることはありません。

子機は操作面を上下どちらの向きに置いてても充電できます。



壁掛けの場合、子機の正面にあるくぼみを、充電器の壁掛け用ツメに引っかけてください。子機を掛ける向きは、背面向き（ダイヤル面が壁側）だけです。



子機の使用可能時間（フル充電時）

- ・連続通話時：約8時間
- ・連続待受時：約200時間

充電してもすぐに電池がなくなって通話ができないようになったら電池パックの交換が必要です。（交換時期は通常の使用で約2年です。）

危険

付属の充電器以外を使用しないでください。火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

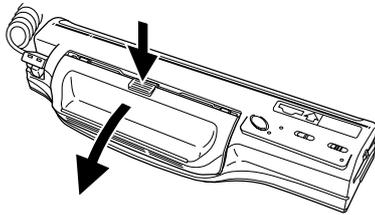
ハンドスキャナへの電池の取り付け

必ず本体の電源を切った状態で行います。

- 1** ハンドスキャナを外して裏返します。
原稿読み取り部にはさわらないようご注意ください。

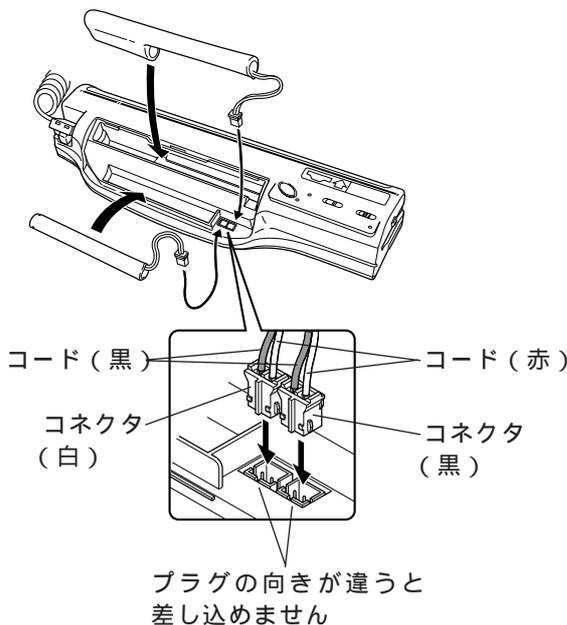


- 2** 電池カバーを取り外します。
の部分を押しながら 方向へスライドさせて、
カバーを取り外します。

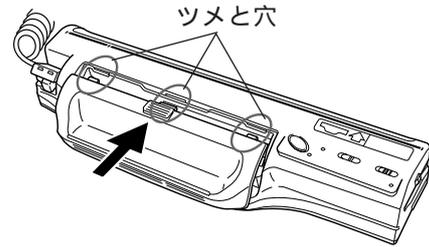


- 3** ハンドスキャナ用電池パックを取り付けます。

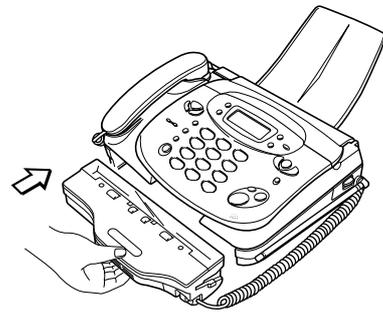
電池パックのプラグを奥まで確実に差し込んでから入れます。コードをはさまないように注意してください。
電池パックのビニールカバーは、はがさないでください。



- 4** 電池カバーを取り付けます。
ツメを の穴に合わせ、 方向にスライドさせて
カバーを取り付けます。
コードをはさまないように注意してください。



- 5** ハンドスキャナを戻します。
原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。



ハンドスキャナの充電

ハンドスキャナ用コードを取り付けた状態で充電します。ハンドスキャナの電源スイッチは、必ず「切」の位置にしてください。本体の電源を接続すると充電されます。

お買い上げいただいたときは充電されていません。ハンドスキャナ用コードをつけたままだと、充電されていなくてもハンドスキャナを使用することができますが、ハンドスキャナをコードレスで使用する場合は、6時間以上充電してからご使用ください。コードレスで使用時のハンドスキャナの使用可能時間は約1時間です。(フル充電時)

電池パックは消耗品です。充電してもすぐに電池がなくなるようになったら、新しい電池をお買い求めください。電池パックは必ず指定のもの(型名: NB-R72S)をお使いください。ハンドスキャナ用の電池パックは本機をお買い上げの販売店でお買い求めください(交換時期は通常の使用で約2年です)。電池パックにはニカド電池を使用しています。ニカド電池は貴重な資源です。交換した電池パックはもちろ



Ni-Cd

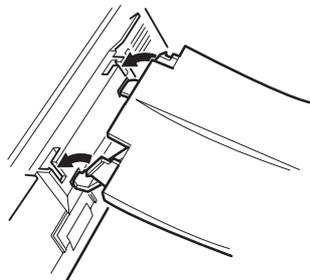
ん、本機を廃棄する際には電池パックを取り出し、お買い上げいただいた販売店、またはお近くの「ニカド電池リサイクル協力店」へお持ちください。

電池仕様: NB-R72S、2.4V、250mAh、NEC
NB-R72S、4.8V、250mAh、NEC
(上記2つはセット販売となります。)

記録紙スタッカの取り付け

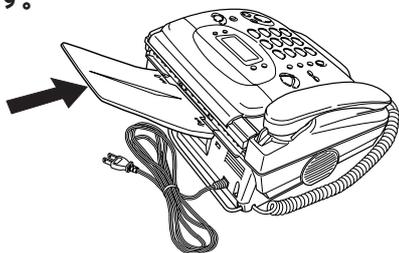
- 1 記録紙スタッカを本機背面の穴に合わせます。

記録紙スタッカの下側の位置決めを本機の穴に合わせたあと、上側のフックを本機の穴に合わせます。



- 2 記録紙スタッカを本機に押し込みます。

カチッと音がするまで記録紙スタッカを押し込みます。

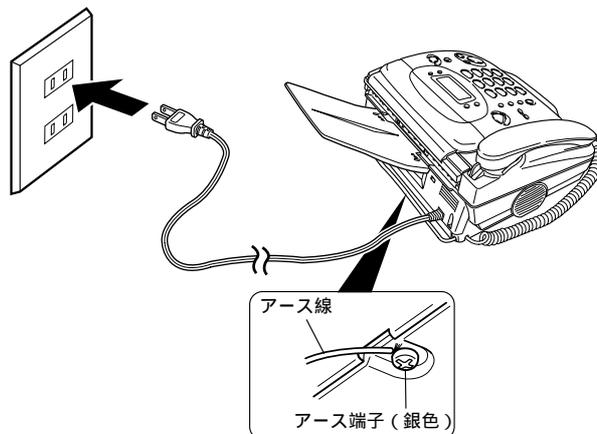


記録紙スタッカを外すときは記録紙スタッカの根本を押し下げてください。「カチッ」と音がして外れます。

電源の接続

電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

ディスプレイに「カバー/キロクシ カクニン」と表示されます。



⚠注意

湿気が多い場所で使用する場合はアース接続をしてください。底面にアース端子（銀色）があります。アース線は付属していませんのでご用意ください。

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DIAL
UP
SERV
IS

キャ
ッチ
ホン
Fネ
ット
ダイ
ヤル
イン

NTT
サー
ビス
ナン
バー
ディ
スレ
イ

困
っ
た
と
き
は

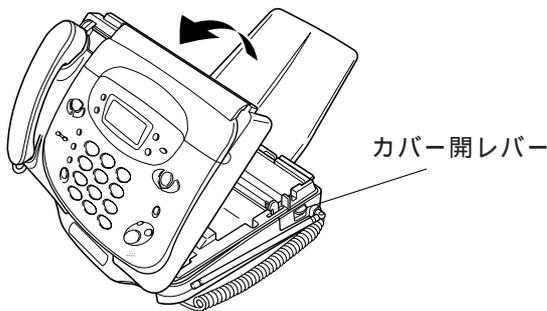
記録紙のセットとかんたん時刻セット

記録紙は付属品を使用するか、または巻き芯内径が1インチ（25.4mm）のものを使用してください。

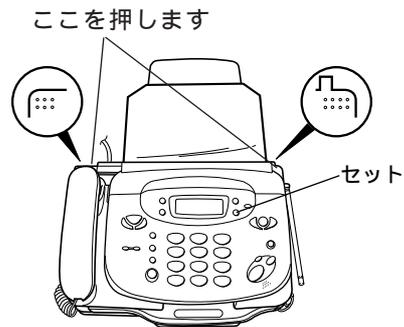


記録紙をセットしたあとは、本機に内蔵されている時計を設定します（かんたん時刻セット）。この時計はファクス送信時刻を相手の記録紙にプリントしたり、留守番電話で用件を録音した時刻を記録したりするときに使用されます。

1 カバー開レバーを押してカバーを開けます。

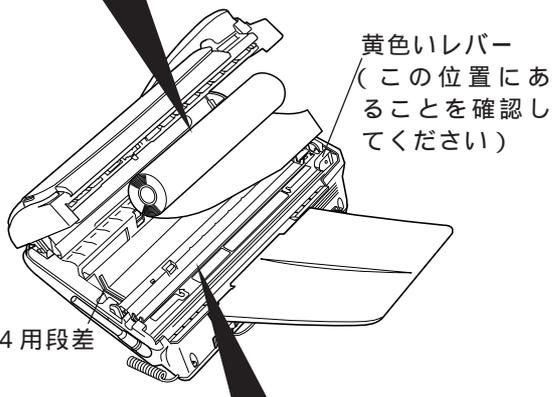
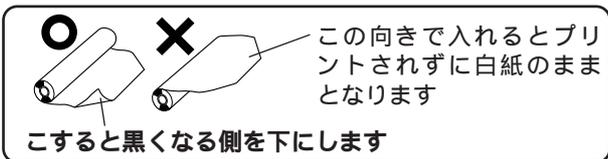


3 記録紙の先端を10cmくらい引き出し、はさむようにしてカバーを閉めます。



2 記録紙を入れます。

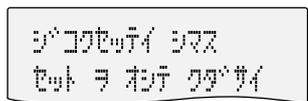
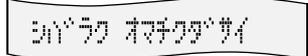
A4サイズのときは段差の中に入れてください。



4 ①^ア または ②^カ を押して記録紙のサイズを選びます（カーソルを合わせます）。文字の下にある線のことをカーソルと呼びます。カーソルは、選択されている項目や文字が入力される位置を示します。



5 セット を押します。約5秒後、自動的に記録紙がカットされます。



注意 手を触れないようにご注意ください。けがをすることがあります。サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

6 セット を押します。



7 年月日、時刻を 入力します。

1文字入力するごとにカーソルが移動します。

- ・年： 西暦下2桁
- ・月日： 1～9は頭に「0」を付けてください。
- ・時刻： 24時間制。1～9は頭に「0」を付けてください。

例) 1998年9月1日12:00にする場合

「98 09 01 12 00」と入力します。

[電話帳] [電話帳] ボタンでカーソルを移動できます。

'98 9/ 1 12:00
加リョウのセットラズ

8 セット を押します。

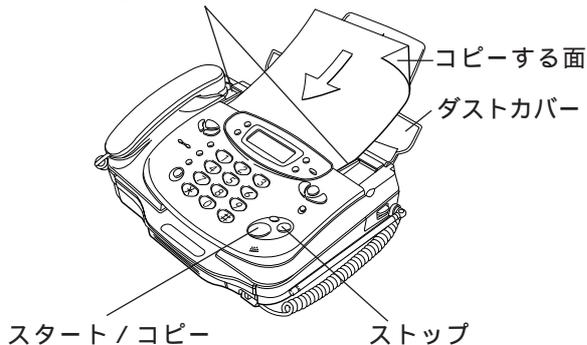
加リョウ

9/ 1 12:00 0

9 正しく記録紙がセットされたかを確認 するためコピーをしてみましょう。

ダストカバーを開けます。
原稿の幅に原稿セットガイドを合わせます。
コピーする面を下に向けて原稿を軽く差し込みます。自動的に約3cm引き込まれます。
[スタート/コピー] ボタンを2回押します。
コピーが終ると「ピー」という音がします。

原稿セットガイド



途中でやめるときは、[ストップ] ボタンを押してください。

白紙が出てきたときは、コピーする面を上に向けてセットしたか、または記録紙の向きが逆です。原稿や記録紙がつまんだときは、P.145、P.146をご覧ください。

時刻セット (再設定のとき)

本機に内蔵されている時計を再設定します。

- 次のような場合に、時刻の再設定をしてください。
- ・記録紙セット後、「かんたん時刻セット」をしないで、[ストップ] ボタンを押した場合
 - ・時刻がずれてきた場合 (時計の精度は平均月差±60秒以内)



1 機能選択 を押します。 キリセンタウ シテウダサイ

2 4 を押します。 トウク モト

3 セット を押します。 テンクワンゴウ トウク

4 機能選択 を6回押します。 シゴク セット
3秒待つか、または[セット] を押します

'98 1/ 1 00:00
カーソル

5 年月日、時刻を
入力します。 '98 9/ 1 12:00
加リョウのセットラズ

1文字入力するごとにカーソルが移動します。

- ・年： 西暦下2桁
- ・月日： 1～9は頭に「0」を付けてください。
- ・時刻： 24時間制。1～9は頭に「0」を付けてください。

例) 1998年9月1日12:00にする場合

「98 09 01 12 00」と入力します。

[電話帳] [電話帳] ボタンでカーソルを移動できます。

6 セット を押します。 加リョウ

9/ 1 12:00 0

こんなときは

修正したいとき... [保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ナンバー・ディスプレイの設定

ナンバー・ディスプレイとはかけてきた相手の電話番号をディスプレイに表示するサービスのことです。

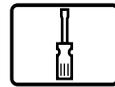
お買い上げ時には、「ナンバー・ディスプレイを利用する」に設定されています。ナンバー・ディスプレイをNTTと契約されていないときは、P.134をご覧ください、必ず「ナンバー・ディスプレイを利用しない」に設定してください。

ご注意

ナンバー・ディスプレイを契約している場合は、必ず「ナンバー・ディスプレイを利用する」に設定してください。電話が受けられなくなります。(P.134)

ダイヤルインサービスを契約し、ナンバー・ディスプレイを契約していない場合は、必ず「ナンバー・ディスプレイを利用しない」に設定してください。(P.134)

ダイヤルインサービスが利用できなくなります。

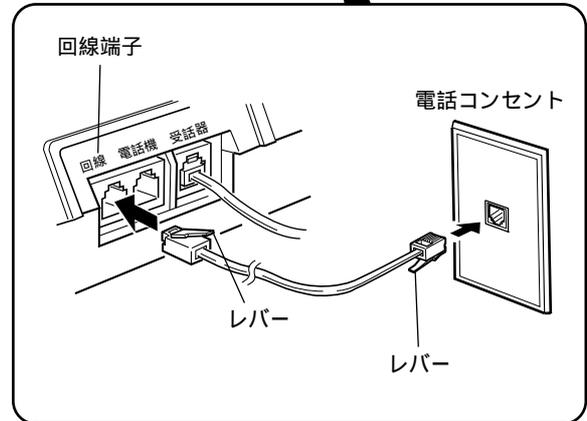
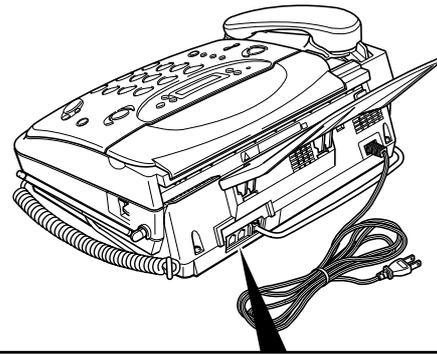


接続のしかた

NTT電話回線の接続

付属の電話回線接続コードの片方を本機背面の回線端子に、もう片方を電話コンセントに接続します。

カチッと音がするまで差し込んでください。
(抜くときはレバーを押さえて引き抜きます。)



接続したら、アンテナを立ててのばしてください。



NTT回線種別の設定

お使いの電話回線種別（プッシュ回線とダイヤル回線）に本機を合わせます。この設定をしないと、電話をかけられません。

お買い上げいただいたときは、「ダイヤル回線（20pps）」に設定されています。プッシュ回線の場合は必ず設定してください。回線種別がわからないときは自動で設定することもできます（P.26）。ただし、ISDNターミナルアダプタやPBX、ビジネスホンに本機を接続する場合は、自動で設定することはできません。



- 1 機能選択 を押します。 キリウセウタウ シテクダサイ
 - 2 3 を押します。 トウイ モト
 - 3 セット を押します。 ヨミリ ノウト
 - 4 機能選択 を10回押します。 カセシユハツ 20P
 - 5 ◀ または ▶ カセシユハツ PB
- を押して回線種別を選びます。
 20P：ダイヤル回線（20pps）
 10P：ダイヤル回線（10pps）
 PB：プッシュ回線
- 6 セット を押します。 カリヨウ
- 9/ 1 12:00 0

- 7 電話をかけて接続を確認してみましょう。
 受話器をとりまします。
 「ツー」という音がします。音がしないときは電話回線接続コードを確認してください。
 117（時報）にダイヤルします（有料）。電話がかかれば接続は正しいです。
 受話器を戻します。

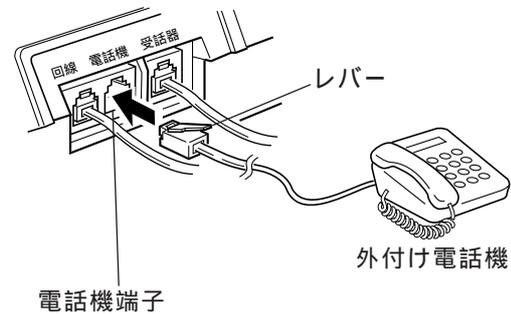
こんなときは
 ダイヤル回線の場合、お買い上げ時の状態で電話がかからなかったときは、「10pps」に設定してください。
 回線種別がわからないときはNTTにお問い合わせください。

外付け電話機の接続

お手持ちの電話機などを本機に1台接続することができます。必要に応じて接続してください。

留守番電話機を接続した場合、その電話機の留守番電話機能は使用できません。本機の留守番機能をお使いください。
 コードレス電話機は接続しないでください。
 コードレス電話機を接続した場合、お互いに電波干渉を起こして子機のベルが鳴らなかったり、通話に雑音が入ったり、通話が切れたりすることがあります。

- 1 接続する電話機の電話回線接続コードを本機背面の電話機端子に接続します。カチッと音がするまで差し込んでください。（抜くときはレバーを押さえて引き抜きます。）



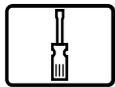
- 2 外付け電話機の回線種別を設定します。
 ダイヤル回線（10pps、20pps）プッシュ回線の設定です。詳しくは、その電話機の説明書をご覧ください。

ご注意
 外付け電話機の利用にあたっては、いろいろな制限事項があります。詳しくはP.55を参照してください。

以上で組立と接続は終わりです。

続いて次のページをお読みください。

- ・P.26「自分の電話番号を登録する」必要に応じて登録してください。
- ・P.27「初期状態について」お買い上げいただいたときの本機の設定状態について説明しています。よくお読みの上、本機をお使いください。



自分の電話番号を登録する

自分の電話番号を登録すると、ファクス送信中に相手先のディスプレイに表示させたり、通信管理レポートなどに表示させたりすることができます（相手機種によっては表示されないことがあります）。必要に応じて登録してください。

操作前のご注意

- 自分の電話番号を登録すると、「回線種別の自動選択」機能が働きます。登録した電話番号に自動的にダイヤルする（ビジー音が返ってくる）ことによって回線種別を設定するという機能です。したがって、間違った電話番号を登録すると、その番号に電話をかけてしまいますのでご注意ください。なお、P.25で回線種別を

設定済みの場合でも、この機能が働きます。

- ここで登録した電話番号は発信元記録（P.65）の設定を「発信元をプリントする」にしても、相手の記録紙にはプリントされません。99年1月の大阪06地域および携帯電話、自動車電話、PHSの電話番号変更についてはP.156をご覧ください。



- 機能選択 を押し
す。
キノウセツカ シテクダサイ
- 4 を押し
す。
トウゴ モード
- セット を押し
す。
3秒待つか、または[セット]
を押します
デンワカクゴウ トウゴ
...
- 自分の電話番号
を入力します。
市外局番から入力
してください（最大20桁）。
[*][#]は入力できません。空白を入力
するときは、[リダイヤル/ポーズ]ボタンを押し
てください。
デンワカクゴウ
0120200940_
- セット を押し
す。
「デンワカイセン
カクニン」と表示
され、「回線を接続
してください」と
いうメッセージが
流れた場合は、電
話回線接続コード
の接続を確認して
ください。
デンワカイセ カクニチュウ
交互に表示
シヤク オマチクダサイ
カクゴウ
9/ 1 12:00 0

手順5で「回線種別の自動設定はできませんでした。ご自分で設定してください」というメッセージが流れ、ディスプレイに「カイセンセツテイ シテクダサイ」と表示されたとき
次の手順で設定してください。

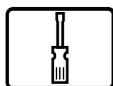
- 電話回線接続コードの接続を確認しま
す。
正しく接続されていなかった場合は接続をしな
おし、[ストップ]ボタンを押してから登録を
やりなおしてください。
- 正しく接続されていた場合は、
を押します。
- または
を押して回線種別を選びます。
20P：ダイヤル回線（20pps）
10P：ダイヤル回線（10pps）
PB：プッシュ回線
- セット を押し
す。
カクゴウ
9/ 1 12:00 0

消去

登録と同じ手順を行い、手順4で[保留/クリア]ボタンを押してください。

こんなときは

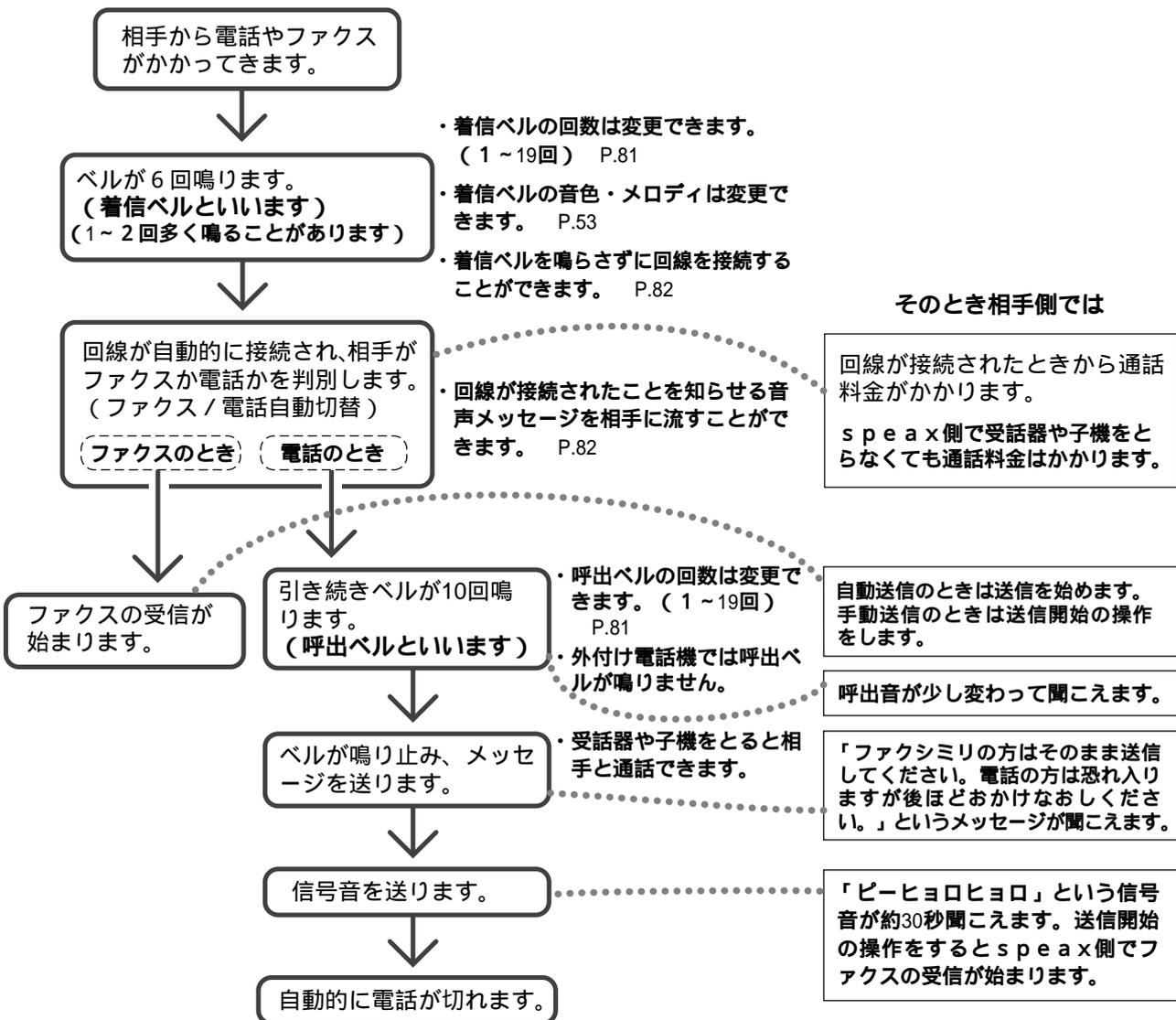
- 手順4で番号を間違えたとき... [保留/クリア]ボタンを押して入力しなおしてください。
- 途中で登録をやめるとき... [ストップ]ボタンを押してください。
- 引っ越しなどで電話番号が変わったときは、登録しなおしてください。



初期状態について

お買い上げいただいたときの状態を初期状態といいます。

初期状態の *s p e a x* に電話やファクスがかかってくると、*s p e a x* は次のような動作をします。



着信ベルが鳴っているときに受話器や子機をとると

相手が電話のとき...普通の電話と同じように通話できます。

相手がファクスのとき...「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえます。

数秒後、「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください。」というメッセージが流れます。受話器または子機を戻してください。 P.85

外付け電話機の受話器をとったときは、メッセージが流れず「ポー・ポー・ポー...」のあと無音になります。無音になったら受話器を戻してください。 P.55

「ポー・ポー・ポー...」が続き、メッセージも流れず無音にもならないときは、[スタート/コピー]ボタン(子機では[FAX]ボタン)を押してください。外付け電話機では転送受信の操作を行ってください。 P.78

こんなこともできます

ファクス/電話自動切替にたくないとき...電話モードに設定します。 P.83

いつでも必ずファクスで受けたい...ファクス専用モードに設定します。 P.83

電話とファクスを別の電話番号にして受けたい...ダイヤルインサービスを利用します。 P.130

初期状態について

留守にするときは、留守番電話にできます（ 詳細はP.88 ）

用件を録音したり、ファクスを受信したりできます。



を押します。 応答メッセージが流れ、[留守] ボタンが点灯します。（解除するときは、もう一度 [留守] ボタンを押してください。）

おやすみになるときは、おやすみモードにできます（ 詳細はP.104 ）

ベルを鳴らさずに用件を録音したり、ファクスを受信（メモリ受信）したりできます。



を押します。 [おやすみ] ボタンと [留守] ボタンが点灯します。（解除するときは、もう一度 [おやすみ] ボタンを押してください。）

その他のお買い上げ時の設定状態は次のとおりです

	機 能	設 定 状 態	参照ページ
記録紙	記録紙サイズ	B 4	P.22
	受信	無鳴動着信	しない
音声メッセージ		流さない	P.82
着信ベル回数		6 回	P.81
呼出ベル回数		1 0 回	P.81
ファクス専用		しない	P.83
ベル鳴動		ベル（標準）	P.53
設定		読み取り濃度	普通
	ペーパーセーブ	しない	P.86
	発信元記録	する	P.65
	海外通信	しない	P.77
	F A X かんたん受信	する	P.85
	手動カット	しない	P.86
	ボイスコール	する	P.46
	転送受信	する（3*）	P.87
	ドアホン接続	なし	P.56
	保留メロディ	メロディ 1	P.62
	回線種別	2 0 p p s	P.25
	ファクシミリ通信網	する	P.129
	登録	自分の電話番号	登録なし
発信元		登録なし	P.64
おやすみモードのタイマ切替		登録なし	P.106
リモート操作		しない	P.98
用件転送		しない	P.101
ダイヤルインサービスの利用		しない	P.132
留守番	用件の再生順序	古い順に再生	P.95
	トールセイバ	する	P.96
スキャン	倍率	等倍	P.115
	メロディ	流す	P.115
ナンバー・ディスプレイの利用		する	P.134
- A L P H A 5 の利用		する	P.118

設定状態はシステムリストで確認できます。（ P.150 ）

☎ 電話をかける

親機で電話をかける

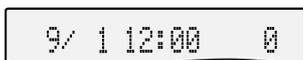
操作前のご注意

子機を使用中のとき(「ナイセン2 ショウチュウ」と表示中)やコピー中のときは、電話をかけることができません。



1 受話器をとります。

オンフックダイヤル(受話器を置いたままダイヤル)するときは、[ワイワイトーク]ボタンを押してください。ワイワイトークは、オンフックダイヤルにマイクの音声を相手に伝える機能をプラスしたものです。(P.40)
「ツー」という音が聞こえます。



2 相手先の番号をダイヤルします。



3 話をします。 音量を調整できます。(P.52)



4 話が終わったら受話器を戻します。



ご注意

待機中(電話やファクスを使っていない状態)にダイヤルボタンを押すと、その数字が約90秒間ディスプレイに表示されたままになります。このようなときは[ストップ]ボタンを押してから操作してください。

自分の電話番号の通知・非通知について

NTTのナンバー・ディスプレイを利用している相手に自分の電話番号を表示させる、させない、それぞれの場合は、次のようにダイヤルしてください。

	「通話ごと非通知」を契約している場合	「回線ごと非通知」を契約している場合
相手に番号を表示させる	普通にダイヤルします。	相手の番号の前に「186」をつけてダイヤルします。
相手に番号を表示させない	相手の番号の前に「184」をつけてダイヤルします。	普通にダイヤルします。

ナンバー・ディスプレイの「通話ごと非通知」「回線ごと非通知」についてはNTT窓口等にお問い合わせください。(問い合わせ先 P.133)

電話番号を「通知」して電話した場合、電話勧誘など思わぬ使い方をされることがあります。

通話時間表示について

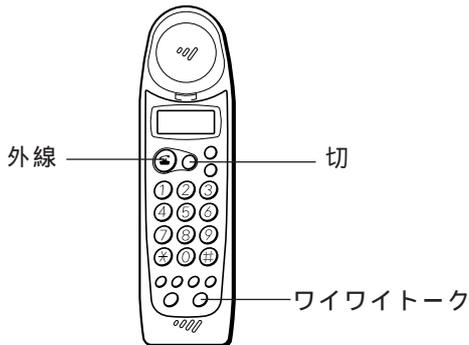
ダイヤル後、約10秒経つと相手が出ないときでも通話時間が表示されます。相手が出ると、0秒から表示されます。
通話時間は目安としてご利用ください。

親機の場合、受話器を戻してから、5秒間通話時間が表示されます。
通話時間が59分59秒を超えたときは、00分00秒から表示されます。

子機で電話をかける

操作前のご注意

親機を使用中（電話中、コピー中等）のときは使用できません。電話をかけようとする、「ピッピッ」という音がします。



- 1** 充電器からとります。
（充電器に置いていないときは を押し
ます。）

「ピッ」という音がして [外線] ボタンが点灯します。（点灯しない場合は再度押してください。）

「ツー」という音が聞こえます。

ここから通話時間のカウントが始まります。
通話時間はあくまで目安としてください。

- 2** 相手先の番号をダイヤルします。
充電器からとったときは、
[外線] ボタンが点灯している間にダイヤルしてください。10秒以上何もしないと「ピッピッ・ピッピッ...」という音がして、そのまま5秒経つと回線が切れます。

- 3** 話をします。
音量を調整できます。
（ P.52）

- 4** 話が終わったら充電器に戻します。
（または を押し
ます。）

[外線] ボタンが消灯します。

充電器に戻す際は [着信 / 充電] ランプが点灯するように置いてください。

プリセットダイヤルについて

次のようにしてかけることもできます。

- 1** 相手先の番号をダイヤルします。

0120200940

- 2** 充電器からとります。
（充電器に置いていないときは を押し
ます。）

0120200940 0'10

ダイヤル表示は10秒間保持されます。

子機をとるかわりに [ワイワイトーク] ボタンを押すとワイワイトークで電話をかけることができます。
（ P.42）

プリセットダイヤルはリダイヤル（ P.31）や電話帳（ P.38）でも利用することができます。

ご注意

クイック通話の設定が「オフ」になっているときは、手順1で子機を充電器からとっただけでは電話をかけることができません。子機をとってから [外線] ボタンを押してください。（ P.63）

通話中に通話圏外になると、「ピーピーピー...」という音がします。親機に近づいてください。通話圏外で約15秒経つと親機側で保留になり、さらに1分経つと回線が切れます。

通話中に「ピッピッピッ...」という音がした時は、電池の充電残量が1分以内になっています。約20秒後に回線が切れます。

受話音量を大きくすると、音が割れたり、反響音が大きくなる場合があります。このような場合は、受話音量をご確認いただき、通常は受話音量「標準」でお使いください。「大」「特大」の設定は、「標準」の設定で音が小さい場合にお使いください。

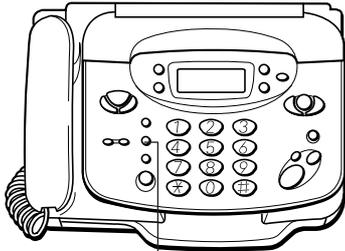
周囲音が大きいとき、それらの音が受話口から聞こえ、相手の声が聞きとりにくくなる場合があります。適度な受話音量に調整してください。

リダイヤル(同じ相手にもう一度かける)

最後にかけた相手には、ボタンひとつでかけなおすことができます。話中だった相手にもう一度かけなおすときなどにご利用ください。

親機でリダイヤルする

リダイヤルできる桁数は40桁までです。



リダイヤル/ポーズ

- 1 受話器をとります。

- 2  を押し

 ます。
 交互に表示

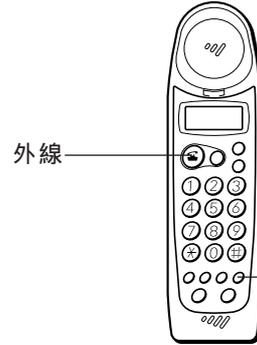

ご注意

最後にかけた相手には、ファクスを送った相手も含まれます。この中には、相手が話中などでファクスを送れなかった場合も含まれますのでご注意ください。

子機で電話をかけた相手に、親機でリダイヤルすることはできません。

子機でリダイヤルする

リダイヤルできる桁数は32桁までです。



外線

リダイヤル/ポーズ

- 1 充電器からとります。
 (充電器に置いていないときは  を押し
 ます。)

- 2  を押します。


ご注意

親機で電話をかけたたり、ファクスを送ったりした相手に、子機でリダイヤルすることはできません。

こんなときは

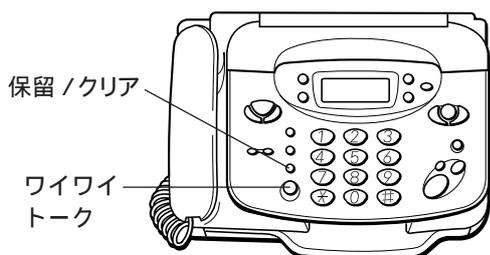
プリセットダイヤルを利用すると...先に[リダイヤル/ポーズ]ボタンを押してから、子機をとってもリダイヤルすることができます。(P.30)

〔 保留する 〕

話をしている途中で相手に待っていてほしいときなどに、メロディ音を流すことができます。メロディ音が流れている間は、こちらの声は相手に聞こえません。

メロディ音（保留メロディ）は、2つの中から選ぶことができます。（ P.62 ）

親機で保留する



- 1 通話中です。
- 2 ^{保留/クリア} を押します。
メロディ音が流れます。
受話器を戻しても電話は切れません。
- 3 もう一度話をするときには ^{保留/クリア} を押します。
受話器を戻していたときは、受話器をとるだけで話ができます。
- 4 話が終わったら受話器を戻します。
ワイワイトークのときは[ワイワイトーク]ボタンを押してください。

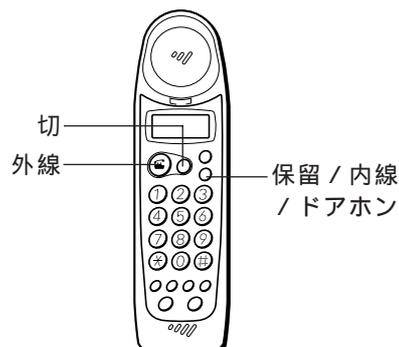
保留のあと子機で話をするとき

- 1 保留中です。
- 2 受話器を戻します。
戻していたときは次の手順3へ進んでください。
- 3 子機を充電器からとります。
(充電器に置いていないときは ^{外線} を押します。)
子機で話ができます。

ご注意

10分以上保留にしたまましていると電話は切れません。

子機で保留する



- 1 通話中です。
- 2 ^{保留/内線} を押します。
メロディ音が流れます。
充電器に戻しても電話は切れません。
- 3 もう一度話をするときは ^{保留/内線} を押し
ます。
(または ^{外線} を押します。)
充電器に戻していたときは、充電器からとるだけで話ができます。
- 4 話が終わったら充電器に戻します。
(または を押します。)

保留のあと親機で話をするとき

- 1 保留中です。
- 2 子機を充電器に戻すか を押します。
充電器に戻していたときは次の手順3へ進んでください。
- 3 親機の受話器をとります。
親機で話ができます。

内線通話中は保留できません。

らくらく電話帳

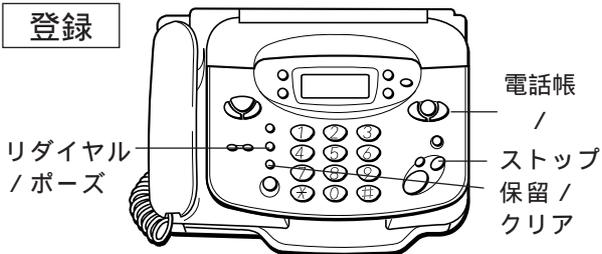
親機の電話帳の登録

親機の電話帳に相手の名前と電話番号を登録しておく、電話をかける時、ディスプレイで相手先名を選んでかけることができます。

登録した内容は電話番号リストで確認できます。(P.39)
 99年1月の大阪06地域および携帯電話、自動車電話、PHSの電話番号変更についてはP.156をご覧ください。

登録内容
 ・登録件数：100件
 ・相手先名：最大12文字
 ・電話番号：最大32桁

登録



1 を押します。
 画面表示: 欠カカ A 三三
 トウロウ A テンクサヨウ

2 を押します。
 画面表示: トウロウ:ナマ?

3 相手先の名前を入力します。
 右の表に従って文字を入力します。名前を入力しないときは、次の手順4へ進んでください。
 [電話帳] ボタンを押すと1文字が決定され、カーソルが右に1つ移動します。

4 を押します。
 画面表示: ナマ:ニッポンケンキ
 TEL:?

5 相手先の番号を入力します。
 画面表示: ナマ:ニッポンケンキ
 TEL:0120200940_

6 を押します。
 続けて登録する場合は手順3から繰り返します。
 画面表示: ニッポンケンキ
 トウロウ:ナマ?

7 登録を終了するときは を押します。
 画面表示: 9/ 1 12:00 0

押す回数	1*	2*	3*	4*	5*	6*	7*	8*	9*	0*
1回	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ
2回	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ロ
3回	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン
4回	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	8	レ	0
5回	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	ト	ロ	、
6回	1	2	3	4	5	6	7	U	9	。
7回	ア	A	D	G	J	M	P	V	W	-
8回	イ	B	E	H	K	N	Q	ヤ	X	.
9回	ウ	C	F	I	L	O	R	ユ	Y	空白
10回	エ			ッ			S	ヨ	Z	(
11回	オ)
12回										・
13回										、
14回										*
15回										#
16回										&

(注) 空白は1文字分空きます

入力例: テス8
 [4] を4回押して [電話帳] ボタンを押します。
 [3] を3回押して [電話帳] ボタンを押します。
 [8] を4回押して [電話帳] ボタンを押します。

こんなときは
 入力を間違えたとき... [電話帳] [電話帳] ボタンでカーソルを移動するか、[保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。
 途中で登録をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。
 ディスプレイに「デンワチョウ フル」と表示されたとき...電話帳に100件の相手先が登録されています。不要な相手先を消去してから、新しい相手先を登録してください。(P.34)
 ナンバー・ディスプレイの機能を利用するとき...かかってきた相手の名前を表示させたり、応答メッセージ選択、着信音鳴り分け機能など、ナンバー・ディスプレイの機能を利用するとき、同一市内の番号でも市外局番から登録してください。また、その際、*、 、 - (ポーズ) は入力しないでください。

国際電話を利用するとき
 国際電話を利用するときは、手順5で国際電話番号を入力した後、[リダイヤル/ポーズ] ボタンを2回押してから (表示は「- -」) 残りの電話番号を入力してください。[リダイヤル/ポーズ] ボタンを押すと1回約3秒のポーズが入ります。
 例: 001 - - 1 [相手先の番号]

ご使用前の注意
 設置と初期状態
 電話
 ファクス
 留守番
 ハンドスキャナ
 DDIEサービス
 ALLPHAS
 キャッチホンネット
 ダイアルイン
 NTTサービス
 ナンバー・ディスプレイ
 困ったときは

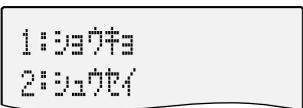
変更

- 1 ▲◀ または ▶▶ を押して変更したい相手先の名前を選びます。



登録されている相手先名が、数字 カナ(50音順) アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号の順に表示されます。
 ダイヤルボタンを押して、登録されている相手先を素早く探すことができます。(P.35)
 例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)] を押してください。

- 2 電話帳 を押します。

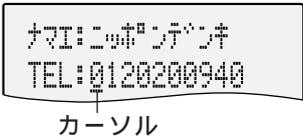


- 3 2カ を押します。



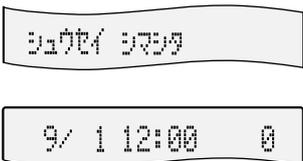
- 4 名前を変更します。
 [電話帳] [電話帳] ボタンを押して、変更したい文字の下にカーソルを移動させ、文字を入力します。(P.33)
 [保留/クリア] ボタンを押すと、入力中のすべての文字がクリアされます。
 名前を変更しないときは、手順5へ進んでください。

- 5 電話帳 を押します。



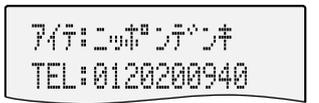
- 6 電話番号を変更します。
 [電話帳] [電話帳] ボタンを押して、変更したい番号の下にカーソルを移動させ、番号を入力します。
 [保留/クリア] ボタンを押すと、入力中のすべての番号がクリアされます。
 番号を変更しないときは、手順7へ進んでください。

- 7 電話帳 を押します。



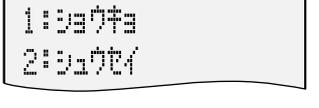
消去

- 1 ▲◀ または ▶▶ を押して消去したい相手先の名前を選びます。



登録されている相手先名が、数字 カナ(50音順) アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号の順に表示されます。
 ダイヤルボタンを押して、登録されている相手先を素早く探すことができます。(P.35)
 例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)] を押してください。

- 2 電話帳 を押します。

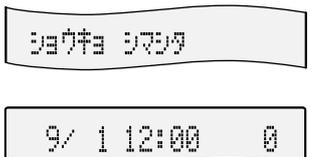


- 3 1ア を押します。

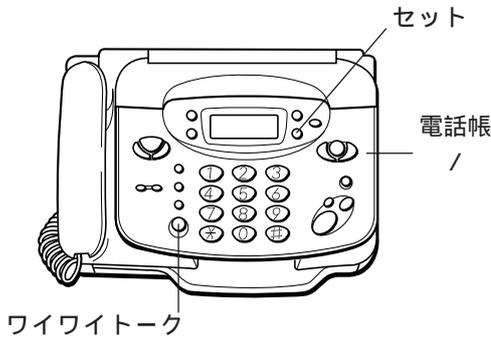


消去操作をやめる場合は[ストップ] ボタンを押します。
 相手先を選び直す場合は[2] を押します。(手順1に戻ります。)

- 4 1ア を押します。



親機で電話帳を使って電話をかける



先に相手先を選んでからかける

-  または 

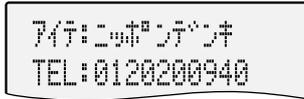
7/行: ニッポンデンキ
 TEL: 01202200940

を押して相手先を選びます。
 登録されている相手先名が、数字 カナ (50音順) アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号の順に表示されます。
 ダイヤルボタンを押して、登録されている相手先を素早く探すことができます。(本ページ右下)
 例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)] を押してください。

- 受話器をとります。
 ダイヤルが始まります。

ダイヤル中

 交互に表示



- 話が終わったら受話器を戻します。

9/ 1 12:00 0

ご注意
 親機で子機の電話帳は使えません。また、子機で親機の電話帳は使えません。
 手順1の前に受話器をとっても電話をかけることはできますが、手順1~2にかかる時間によっては電話をかけることができなくなる場合があります。

こんなときは
 ワイワイトークで話したいとき...受話器をとるかわりに[ワイワイトーク]ボタンを押します。

登録されている相手先を素早く探すには
 ディスプレイに相手先名が表示されているときにダイヤルボタンを押すと、ボタンに割り当てられているカナの行の先頭に飛ぶことができます。
 (例: [3 (サ)] を押すと「サトウ」)
 該当する行に相手先名が登録されていないときは、その後に登録されている最初の相手先が表示されます。
 (例: [3 (サ)] を押すと「タナカ」)
 相手先名が表示されている状態から[電話帳][電話帳]ボタンを押すと、電話帳に登録されている順番(カナ アルファベット 記号)で表示されます。
 相手先が表示されている状態から頭文字がアルファベットや記号の相手先を探す場合は[0] を押し、その後[電話帳]ボタンを押してください。
 「ケンサク ハ (親機) や「ケンサク ◀ ▶」(子機) と表示されているときに、ダイヤルボタンを押してもこの機能が使えます。

ご使用前の注意
 設置と初期状態
 電話
 ファクス
 留守番
 ハンドスキャナ
 DDIIサービス
 ALLPHAS
 キャッチホンネットワーク
 ダイヤルイン
 NTTサービス
 ナンバーディスプレイ
 困ったときは

子機の電話帳の登録

子機の電話帳に相手の名前と電話番号を登録しておく、電話をかけるとき、ディスプレイで相手先名を選んでかけることができます。

登録内容

- 登録件数：50件
 - 相手先名：最大12文字
 - 電話番号：最大16桁
- 操作前のご注意
- [外線]ランプが点灯しているときは、登録

できません。[切]ボタンを押してから操作してください。

- 各ボタンは60秒以内に操作してください。60秒以上何もしないと「ピッピッピッ...」という音がして登録が中断されます。

登録

待機中に操作します。



登録 / 電話帳

音量/クリア

1 登録電話帳を押します。

テカク ←▶
トウロク デンワチョウ

2 登録電話帳を押します。

トウロク:ナマ?

カーソル(文字と■が交互に点滅)

3 相手先の名前を入力
します。

ニッポンデンキ

右表に従って文字を入力します。名前を入力しないときは、手順4へ進んでください。

[]を押すと1文字が決定され、カーソルが右に1つ移動します。

4 登録電話帳を押します。

ニッポンデンキ
TEL?

5 相手先の番号を入力
します。

ニッポンデンキ
0120200940■

6 登録電話帳を押します。

ニッポンデンキ
トウロク シマシマ

押す回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1回	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ
2回	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ロ
3回	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン
4回	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	8	レ	0
5回	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	T	ロ	´
6回	1	2	3	4	5	6	7	U	9	°
7回	ア	A	D	G	J	M	P	V	W	-
8回	イ	B	E	H	K	N	Q	ヤ	X	.
9回	ウ	C	F	I	L	O	R	ユ	Y	空白
10回	エ			ツ			S	ヨ	Z	(
11回	オ)
12回										.
13回										,
14回										*
15回										#
16回										&

入力例：テス8

[4]を4回押して[#]
を押します。「テ」点滅

テ

[3]を3回押して[#]
を押します。「ス」点滅

テス

[8]を4回押して[#]
を押します。「8」点滅

テス8

こんなときは

入力を間違えたとき... [音量/クリア]ボタンを押して入力しなおしてください。(名前入力時は[＊][]を押せばカーソルが移動します。)

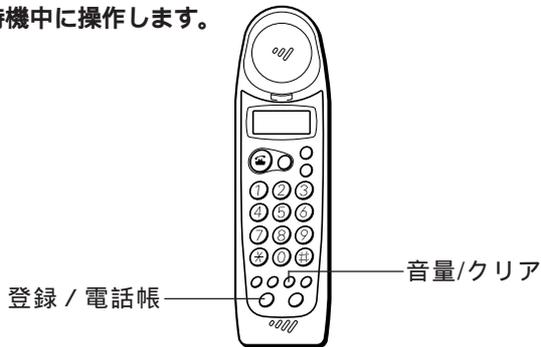
ディスプレイに「デンワチョウ フル」と表示されたとき...電話帳に50件の相手先が登録されています。不要な相手先を消去してから、新しい相手先を登録してください。(P.37)

途中で登録をやめるとき...充電器に戻るか、[切]ボタンを押してください。

ナンバー・ディスプレイの機能を利用するとき...かかってきた相手の名前を表示させたりなど、ナンバー・ディスプレイの機能を利用するとき、同一市内の番号でも市外局番から登録してください。またその際＊、 、 - (ポーズ)は入力しないでください。

変更

待機中に操作します。



1 登録電話帳を押します。
 画面表示: けんがく 4 1
 トウロク テンクツョウ

2 * または # を押して変更したい相手先の名前を選びます。
 画面表示: ニッポンデンキ
 0120200940

登録されている相手先名が、数字 カナ (50音順) アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号の順に表示されます。
 ダイヤルボタンを押して、登録されている相手先を素早く探すことができます。(P.35)
 例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)] を押してください。

3 登録電話帳を押します。
 画面表示: 1: 3ヨウキョ
 2: 3ヨウケイ

4 2 を押します。
 画面表示: ニッポンデンキ
 0120200940
 カーソル (文字と ■ が交互に点滅)

5 名前を変更します。
 [*] または [] を押して、変更したい文字の下にカーソルを移動させ、文字を入力します。(P.36)
 [音量 / クリア] ボタンを押すと、入力中のすべての文字がクリアされます。
 名前を変更しないときは、手順 6 へ進んでください。

6 登録電話帳を押します。
 画面表示: NEC
 0120200940 ■

7 電話番号を変更します。

[音量 / クリア] を押して電話番号を消去し、番号を入れなおしてください。
 電話番号を一桁ずつ変更することはできません。
 番号を変更しないときは、手順 8 へ進んでください。

8 登録電話帳を押します。
 画面表示: 3ヨウケイ 3マツダ

消去

待機中に操作します。

1 登録電話帳を押します。
 画面表示: けんがく 4 1
 トウロク テンクツョウ

2 * または # を押して消去したい相手先の名前または番号を選びます。
 画面表示: ニッポンデンキ
 0120200940

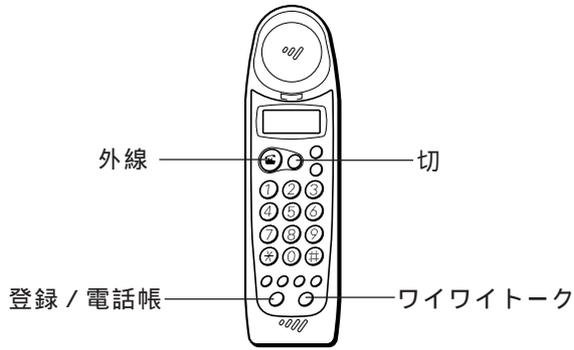
登録されている相手先名が、数字 カナ (50音順) アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号の順に表示されます。
 ダイヤルボタンを押して、登録されている相手先を素早く探すことができます。(P.35)
 例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)] を押してください。

3 登録電話帳を押します。
 画面表示: 1: 3ヨウキョ
 2: 3ヨウケイ

4 1 を押します。
 相手先を選び直す場合は [2] を押します。(手順 2 に戻ります。)
 画面表示: ニッポンデンキ
 13ヨウキョ 2トリツ

5 1 を押します。
 画面表示: 3ヨウケイ 3マツダ

子機で電話帳を使って電話をかける



1 充電器からとります。
充電器に置いていないときは手順3から操作します。
クイック通話を「オフ」にしてあるときは手順3に進んでください。



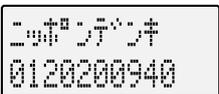
2 外線 が点灯するのを確認したのち を押します。



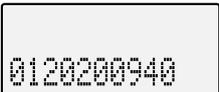
3 登録 電話帳 を押します。



4 または を押し て相手先を選びます。
登録されている相手先名が、数字 カナ (50音順) アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号の順に表示されます。
ダイヤルボタンを押して、登録されている相手先を素早く探すことができます。(P.35)
例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)] を押してください。



5 外線 を押します。
ダイヤルが始まります。



6 話が終わったら充電器に戻します。
(または を押します。)



こんなときは
ワイワイトークで話したいとき...手順5で[ワイワイトーク]ボタンを押します。

ご注意
手順2を省略しても電話をかけることはできますが、手順3～5にかかる時間によっては電話をかけることができなくなる場合があります。

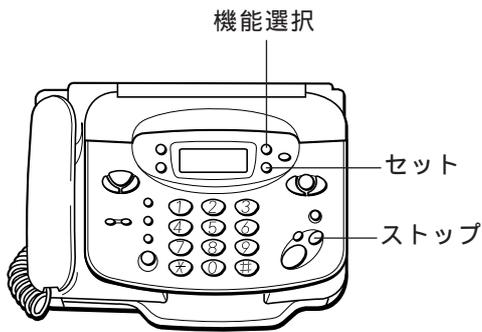
電話番号リストのプリント

親機の電話帳の登録内容をプリントできます。

子機の電話帳の登録内容はプリントできません。
登録されている相手先名が、数字 カナ(50音順) アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号の順にプリントされます。
電話番号リストは1ページに50件までプリン

トされます。51件以降は2ページ目にプリントされます。

-DIAL (P.122) によってTalkin'ダイヤルと公共施設の電話番号を登録した場合、それもプリントされます。



- 1 機能選択 を押し
ます。 キノウセンタウ シテウツグサイ
- 2 1 を押し
ます。 リスト プリント
- 3 セット を押し
ます。 デング リスト プリント
3秒待つか、または[セット]
を押します レポート シュツリョクテウ

こんなときは

電話帳に登録されていない場合...ディスプレイに「デ
ンワバンゴウミトウロク」と表示され、プリントさ
れません。

途中でプリントをやめるとき... [ストップ] ボタンを
押してください。

電話番号リストのプリント例

デ ンワ バ ンゴ ウ リスト (1)			
1998.9.1 12:00			
ニチデ ン タロウ			
アイテサキ	デ ンワバ ンゴ ウ	チャクシン ナリワケ	フ °ライベ ート コール
イトウ	0 3 1 2 3 4 5 6 7 8	ベ ル(ヒョウジ ユン)	スベ テ
カトウ	0 1 1 2 2 2 3 3 3 3	ベ ル(ナリワケ)	ナイセン1 (オヤキ)
キクオ	0 5 3 7 2 2 8 8 8 8	ベ ル(ヒョウジ ユン)	ナイセン2 (コキ)
サトウ	0 6 3 3 3 4 4 4 4	メロデ ィ (A)	ナイセン3 (コキ)
タナカ	0 3 2 2 2 2 5 5 5 5	メロデ ィ (D)	ナイセン4 (コキ)
ヤマモト	0 4 5 1 1 1 2 2 2 2	ベ ル(ヒョウジ ユン)	ナイセン5 (コキ)
ワダ	0 5 2 3 3 3 7 7 7 7	メロデ ィ (C)	スベ テ

(注) 本リストはナンバー・ディスプレイ契約時の一例です。

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス
ALPHA5

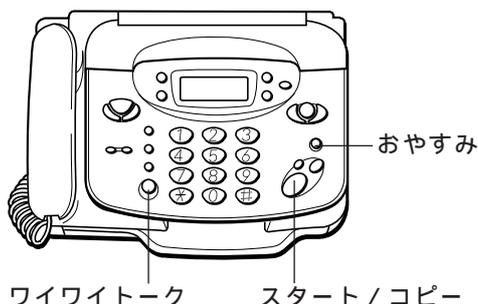
キャッチホンFネット
ダイヤルイン

NTTサービス
ナンバー・ディスプレイ

困ったときは

電話を受ける

親機で受ける

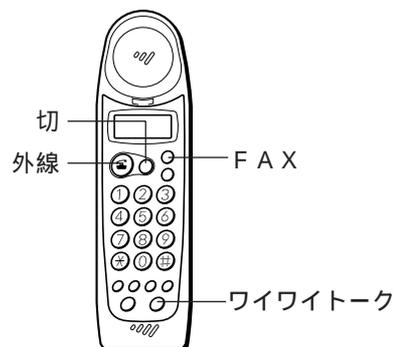


1 ベルが鳴ります。
[おやすみ] ボタンが点滅します。

2 受話器をとります。
[ワイホワイトーク] 0'05"

3 話が終わったら受話器を戻します。
9/ 1 12:00 0

子機で受ける



1 ベルが鳴ります。
[着信/充電] ランプ、
[外線] ボタンおよび
[ワイホワイトーク] ボタンが点滅します。
親機より少し遅れて鳴り始めます。

2 充電器からとります。
(充電器に置いていないときは [外線] を押します。)
子機をとると [外線] ボタンが点灯し、親機に「ナイセン2 ショウチュウ」と表示されます。

3 話が終わったら充電器に戻します。
(または [切] を押しします。)

ご注意 [外線] ボタンが消
クイック通話の設定が「オフ」になっているときは、
手順2で子機を充電器からとただけでは電話を受
けることができません。子機をとってから [外線]
ボタンを押してください。(P.63)

こんなときは

親機の受話器(または子機)を置いたまま電話に出
たいとき... [ワイホワイトーク] ボタンを押してくだ
さい。(P.41) なお、親機の場合、[ワイホワイトーク]
ボタンを押したあと約2秒間通話できません。
ベルの音を調整したいとき... P.52をご覧ください。

ベルの音を変えたいとき... 着信ベルの音色を変えるこ
とができます。ベルのかわりにメロディを流すこと
もできます。(P.53)
着信ベル音の設定を変えると、子機の着信ベル音も
変わります。

ポー・ポー・ポー...という音が聞こえるとき/無音のとき

親機の受話器(または子機)をとったら、「ポー・ポ
ー・ポー...」という音が聞こえるときは相手がファ
クス送信しています。[スタート/コピー] ボタンを
押して受話器を戻してください。子機では [FAX]
ボタンを押してください。
親機の受話器(または子機)をとったら、「ポー・ポ
ー・ポー...」という音が聞こえ、「ファクシミリを受
信します。受話器を置いてお待ちください」という
メッセージが流れたときは、受話器(または子機)

を戻してください。(P.85 FAXかんたん受信の
設定 参照)
親機の受話器(または子機)をとったら無音のとき
は、相手がファクスかもしれません。[スタート/コ
ピー] ボタン(子機では [FAX] ボタン)を押して
みてください。(旧型のファクスやコンビニエンス
ストアなどのファクスは、送信時に「ポー・ポー・
ポー...」という音を出さない場合があります。)

ワイワイトーク (ハンズフリー通話)

親機の受話器を持たずに話をする

受話器を持たずに電話ができます。両手がふさがっているときや、みんなで話したいときに便利です。

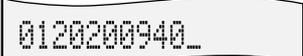
ワイワイトークは周囲の雑音がない静かな場所で行ってください。

操作前のご注意

相手の声は左側面にあるモニタスピーカから聞こえます。モニタスピーカをふさがないように壁などから20cm以上離して設置してください。



- 1  を押し
ます。
[ワイワイトーク] ボタンが点灯します。

- 2 相手先の番号を
ダイヤルしま
す。

- 3 マイクに向かっ
て話をしま
す。
マイクから約50cm以内の範囲でお話ください。

- 4 話が終わっ
たら  を押
します。
[ワイワイトーク] ボタンが消灯します。


ご注意

話し始めた時や相手が話している間、または周囲の雑音が大きいときは、相手に声が聞こえにくくなります。このようなときは、マイクに近づいて話をしてください。
次のようなときは異常音（ハウリング音）が起こりやすくなります。ご注意ください。

- ・ ワイワイトーク中のモニタスピーカ音量を大きくしすぎたとき
- ・ モニタスピーカやマイクに手などを近づけたとき
- ・ 反響音が大きい所に設置したとき
- ・ 相手から音声以外の信号（保留音やトーン信号等）が入ってきたとき

こんなときは

ワイワイトーク中に受話器での通話に切り替えたいとき...受話器をとってください。
受話器での通話中にワイワイトークに切り替えたいとき... [ワイワイトーク] ボタンを押してから受話器を戻してください。

スピーカの音量を調整したいとき... [音量] ボタンを押してください。(P.52)

異常音が発生したとき

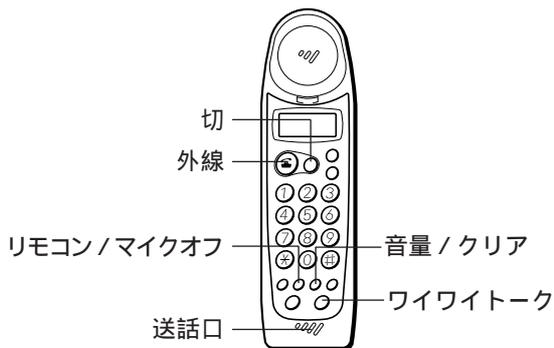
ワイワイトーク中に会話以外の「ピー」、「キー」等の異常音（ハウリング音）が聞こえたときや、スピーカの音量が不安定になったときは次のようにしてください。

- ・ [音量] (小) ボタンを押してスピーカの音量を小さくする
- ・ 受話器をとって、受話器での通話に切り替える

子機を持たずに話をする

子機を持たずに電話ができます。両手がふさがっているときや、みんなで話したいときに便利です。ダイヤルしたあとは、子機を立てて使うこともできます。

ワイワイトークは周囲の雑音がない静かな場所で行ってください。



- 1  を押します。
「ピッ」という音がして、
[ワイワイトーク] ボタン
と [外線] ボタンが点灯します。

- 2 相手先の番号をダイ
ヤルします。

- 3 送話口に向かって話
をします。
送話口から約 5 0 cm以内
の範囲でお話ください。

- 4 話が終わったら  を
押します。
(または充電器に戻し
ます。)
[ワイワイトーク] ボタンと [外線] ボタンが
消灯します。


ご注意

話し始めや相手が話している間、または周囲の雑音
が大きいときは、相手に声が聞こえにくくなります。
このようなときは、送話口に近づいて話をしてくだ
さい。

次のようなときは異常音（ハウリング音）が起こり
やすくなりますので、ご注意ください。

- ・ ワイワイトーク中のモニタスピーカ音量を大きくし
すぎたとき
- ・ モニタスピーカやマイクに手などを近づけたとき
- ・ 反響音が大きい所に設置したとき
- ・ 相手から音声以外の信号（保留音やトーン信号等）
が入ってきたとき

こんなときは

ワイワイトーク中に子機を持った通常の通話に切り
替えたいとき... [外線] ボタンを押してください。充
電器に置いてあるときは、充電器からとると切り替
わります。

子機での通話中にワイワイトークに切り替えたいと
き... [ワイワイトーク] ボタンを押してください。
ワイワイトーク中にこちらの会話を相手に聞かれた
くないとき... [リモコン/マイクオフ] ボタンを押
してください（「マイクミュート チュウ」と表示）。
話すときはもう一度 [リモコン/マイクオフ] ボタ
ンを押してください。

スピーカの音量を調整したいとき... [音量/クリア]
ボタンを押してください。（ P.52 ）

- ・ 通常のワイワイトークでは、モニタスピーカ音量の
設定を「標準」または「大」でご使用ください。モ
ニタスピーカ音量を大きくすると、音が割れたり、
歪んだりすることがあります。「特大」の設定は、
「大」の設定で音が小さい場合にお使いください。

異常音が発生したとき

ワイワイトーク中に会話以外の「ピー」、「キー」等
の異常音（ハウリング音）が聞こえたときや、ス
ピーカの音量が不安定になったときは次のようにし
てください。

- ・ [音量/クリア] ボタンを押してスピーカの音量を
小さくする

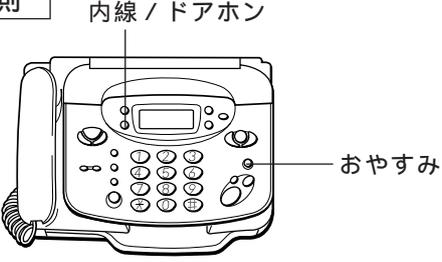
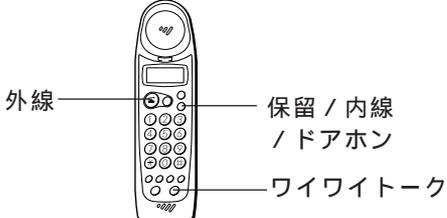
- ・ 相手が話をしているときは、[リモコン/マイクオフ]
ボタンを押す（こちらの声は相手に聞こえなくな
ります）
- ・ [外線] ボタンを押して、子機を持って話す

〔転送〕（外線を他の内線へ転送する）

外からの電話（「外線」と呼びます）を親機から子機、または子機から親機へ転送できます。

- | | |
|--|---|
| 増設子機（別売）使用の場合は、子機から他の子機へ転送できます。
内線番号について
親機や子機には内線番号が割り当てられています。転送する時にダイヤルします。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 親機： 1 ・ 付属の子機（内線 2）： 2 ・ 増設子機（1 台目 - 内線 3）： 3 ・ 増設子機（2 台目 - 内線 4）： 4 ・ 増設子機（3 台目 - 内線 5）： 5 |
|--|---|

電話を親機から子機へ転送する

転送する側	転送される側
	
<p>1 受話器で外線と通話中です。</p> <p>2  2 を押します。 [おやすみ] ボタンが点滅します。 外線が保留になり、相手にはメロディ音が流れます。</p> <p>3 呼出音が止まったらメッセージを言います。</p> <p>4 子機が出たら外線を転送することを伝えます。</p> <p>5 受話器を戻します。</p>	<p>1 ベルが 2 ~ 3 回鳴ります。 [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンと [ワイワイトーク] ボタンが点滅します。 ベルが 2 ~ 3 回鳴ると自動的に着信します。 「ボイスコールしない」に設定しているときは、ベルが鳴り続けます。</p> <p>2 メッセージがスピーカから聞こえます。</p> <p>3 充電器からとります。 (充電器に置いていないときは  を押します。)</p> <p>[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点灯します。 メッセージがスピーカから聞こえたときは、そのままワイワイトークで親機と話ができますが、外線と話するには、親機との話が終わる前に子機を充電器からとってください。</p> <p>4 親機と話をして。</p> <p>5 外線と話をして。 転送する側が受話器を戻すと、外線と話ができます。 [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯し、[外線] ボタンが点灯します。</p>

こんなときは

子機側が出ないとき... [内線 / ドアホン] ボタンを押すともう一度外線と話ができます。
一人で転送したいとき... 保留してから子機で出てくだ

さい。(P.32)
「ボイスコールしない」に設定することもできます。
(P.46)

増設子機（別売）使用の場合

手順 2 では次のボタンを押してください。
 ・子機（内線 2）呼出： [保留 / 内線 / ドアホン] [2]
 ・子機（内線 3）呼出： [保留 / 内線 / ドアホン] [3]

・子機（内線 4）呼出： [保留 / 内線 / ドアホン] [4]
 ・子機（内線 5）呼出： [保留 / 内線 / ドアホン] [5]
 ・子機一斉呼出： [保留 / 内線 / ドアホン] [*]

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンズスクリーン

DDI サービス

キャッチホンFネット
ダイヤルイン

ナンバーディスプレイ

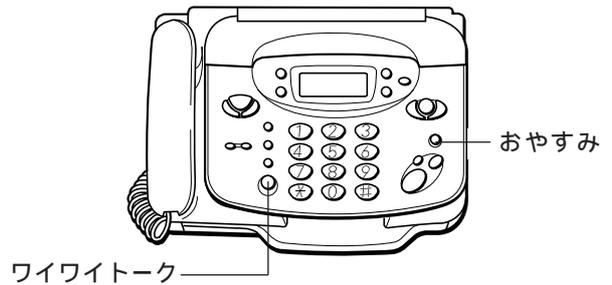
困ったときは

電話を子機から親機へ転送する

転送する側



転送される側



1 外線と通話中です。



2 を押しま
す。

[外線] ボタンと [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点滅します。

外線が保留になり、相手にはメロディ音が流れま
す。



……1 ベルが 2 ~ 3 回
鳴ります。

[おやすみ] ボタンが点滅します。

ベルが 2 ~ 3 回鳴ると自動的に着信します。

「ボイスコールしない」に設定しているときは、ベルが鳴り続けます。



3 呼出音が止まったらメッセージを言います。

[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点灯します。



……2 メッセージがスピーカから聞こえます。

[ワイワイトーク] ボタンが点滅します。

3 受話器をとります。

[ワイワイトーク] ボタンが消灯します。



4 親機が出たら外線を転送することを伝えます。



……4 子機と話をします。

5 充電器に戻します。
(または を押し
ます。)



……5 外線と話をしま
す。

転送する側が充電器に戻るか、[切] ボタンを押すと、外線と話ができます。



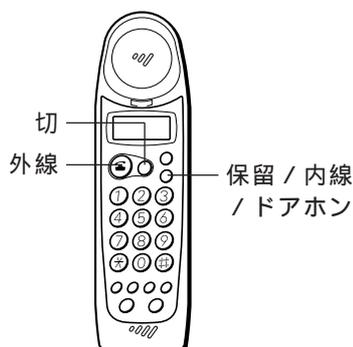
こんなときは

親機が出ないとき... [外線] ボタンを押すともう一度外線と話ができます。

「ボイスコールしない」に設定することもできます。
(P.46)

電話を子機から他の子機へ転送する（増設子機使用の場合）

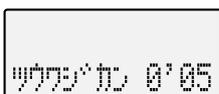
転送する側



転送される側



1 外線と通話中です。



2 次のボタンを押します。



- ・子機（内線 2）：
- ・子機（内線 3）：
- ・子機（内線 4）：
- ・子機（内線 5）：
- ・子機一斉：

〔外線〕ボタンと〔保留 / 内線 / ドアホン〕ボタンが点滅します。
外線が保留になり、相手にはメロディ音が流れます。

3 子機が出て呼出音が止まったらメッセージを伝えます。



〔保留 / 内線 / ドアホン〕ボタンが点灯します。
子機と話はできません。こちらから一方的に最大 20 秒間メッセージを伝えることができます。（20 秒過ぎると自動的に外線が転送されます。）

4 充電器に戻します。（または「切」を押します。）



……1 ベルが鳴ります。

〔外線〕ボタンと〔保留 / 内線 / ドアホン〕ボタンが点滅します。

「ボイスコールする」に設定していても、充電器からとるまでベルが鳴り続けます。



2 充電器からとります。（充電器に置いていないときは を押します。）



……3 メッセージを聞きます。

子機と話はできません。

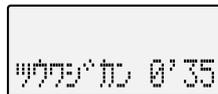
〔保留 / 内線 / ドアホン〕ボタンが点灯します。



……4 外線と話をします。

転送する側が充電器に戻すか、〔切〕ボタンを押すと、外線と話ができます。

〔保留 / 内線 / ドアホン〕ボタンが消灯し、〔外線〕ボタンが点灯します。



こんなときは

子機が出ないとき...〔外線〕ボタンを押すともう一度外線と話ができます。

子機から他の子機へ転送する場合、子機間で話できません。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス

キャッチホンFネット
ダイヤルイン
NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは

C 内線通話

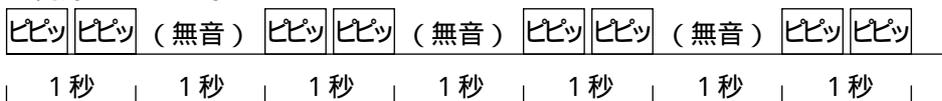
親機と子機で話ができます。親機と子機を別々の部屋に置いている場合、他の部屋にいる人と話するときや呼び出すときに便利です。

親機や子機を呼び出す時にボイスコールができます（下記）
 内線を呼び出し中に外線（外からの電話）がかかってくると、内線の呼び出しを中止して外線のベルが鳴ります。
 内線通話時は保留できません。
 子機間では話できません（増設子機＜別売＞使用の場合）、また、三者通話もできません。

内線番号について
 親機や子機には内線番号が割り当てられています。呼び出す時にダイヤルします。

- ・ 親機： 1
- ・ 付属の子機（内線2）： 2
- ・ 増設子機（1台目 - 内線3）： 3
- ・ 増設子機（2台目 - 内線4）： 4
- ・ 増設子機（3台目 - 内線5）： 5

内線のベルの鳴りかた



ボイスコールの設定

親機や子機を呼び出す時に、ベルを2～3回鳴らしたあと自動的に着信させ、スピーカから音声で呼び出す機能をボイスコールといいます。

お買い上げいただいたときは、「ボイスコールする」に設定されています。「ボイスコールし

ない」に設定すると、電話に出るまでベルが鳴り続けます。



4 機能選択 ● を6回押します。 ボイスコール OK
カーソル

5 ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
 _x : ボイスコールする
 x : ボイスコールしない

6 セット ● を押します。 加リヨウ

1 機能選択 ● を押します。 キリセツク シテツクサイ

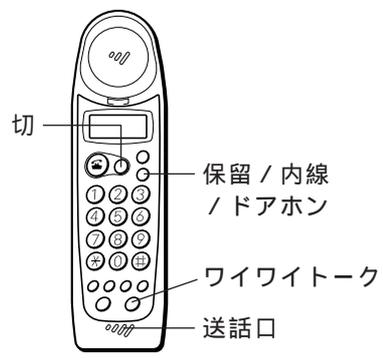
2 3 を押します。 セツテイ モード

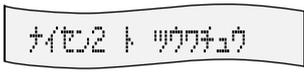
3 セット ● を押します。 ヨミリ ノド ■■■■

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

親機から子機を呼ぶ (ボイスコール設定時)



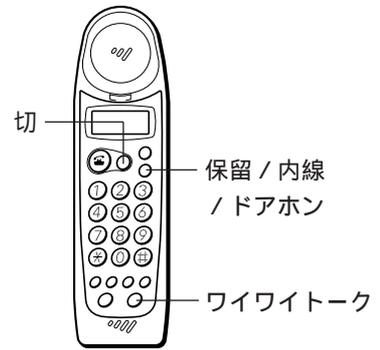
- 1**  **2カ** を  **1** ベルが2～3回鳴ります。
 [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンと[ワイワイトーク]ボタンが点滅します。ベルが2～3回鳴ると自動的に着信します。
- 2** 呼出音が止まったからマイクに向かってメッセージを言います。
 [ワイワイトーク]ボタンが点灯します。受話器をとって言うこともできます。
- 3** 相手が出たら話をします。 **3** 送話口に向かって話をします。
 子機を持って話をするときには、[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンを押してください。充電器に置いてあるときは充電器からとってください。
- 4** 話が終わったら  を押します。
 (または受話器を戻します。)

ご注意

外線で使用中のときは内線通話をすることはできません。
 子機一斉呼出ではボイスコールはできません。
 親機 (または子機) がワイワイトークで内線通話をしているときに、親機と子機が近すぎると、「ピー」「キー」等の異常音 (ハウリング音) がすることがあります。このようなときは、子機を親機から離してください。

- 増設子機 (別売) 使用の場合**
- 手順1では次のボタンを押してください。
- ・子機 (内線2) 呼出: [保留 / 内線 / ドアホン] [2]
 - ・子機 (内線3) 呼出: [保留 / 内線 / ドアホン] [3]
 - ・子機 (内線4) 呼出: [保留 / 内線 / ドアホン] [4]
 - ・子機 (内線5) 呼出: [保留 / 内線 / ドアホン] [5]
 - ・子機一斉呼出: [保留 / 内線 / ドアホン] [*]

親機から子機を呼ぶ（ボイスコール未設定時）



- 1**  **2カ** を  …… **1** ベルが鳴ります。
 [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンと [ワイワイトーク] ボタンが点滅します。
- 2** 充電器からとります。
 (充電器に置いていないときは  を押しします。)
 [ワイワイトーク] ボタンを押して出ることもできます。
 [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点灯します。
- 2** 相手が出たらマ  …… **3** 話をします。
 [ワイワイトーク] ボタンが点灯します。
 受話器をとって話すこともできます。
- 3** 話が終わったら  …… **4** 話が終わったら充電器に戻します。
 (または  を押しします。)
 [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯します。

ご注意

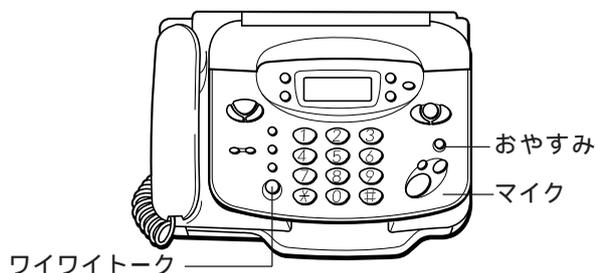
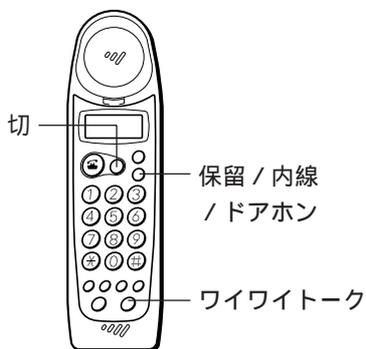
外線で使用中のときは内線通話をすることはできません。
 親機（または子機）がワイワイトークで内線通話をしているときに、親機と子機が近すぎると、「ピー」

「キー」等の異常音（ハウリング音）がすることがあります。このようなときは、子機を親機から離してください。

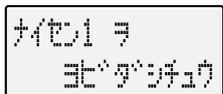
増設子機（別売）使用の場合

- 手順1では次のボタンを押してください。
- ・子機（内線2）呼出： [保留 / 内線 / ドアホン] [2]
 - ・子機（内線3）呼出： [保留 / 内線 / ドアホン] [3]
 - ・子機（内線4）呼出： [保留 / 内線 / ドアホン] [4]
 - ・子機（内線5）呼出： [保留 / 内線 / ドアホン] [5]
 - ・子機一斉呼出： [保留 / 内線 / ドアホン] [*]

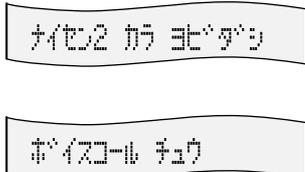
子機から親機を呼ぶ（ボイスコール設定時）



1 充電器からとり、
保留/内線/ドアホンボタンを押します。
充電器に置いたまま [保留/内線/ドアホン]
[1] を押すとワイワイトークで話ができます。



1 ベルが2～3回鳴ります。
[おやすみ] ボタンが点滅します。



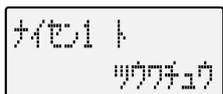
2 呼出音が止まったらメッセージを言います。
[保留/内線/ドアホン] ボタンが点灯します。



2 メッセージがスピーカから聞こえます。
[ワイワイトーク] ボタンが点滅します。

3 相手が出たら話をします。

4 話が終わったら充電器に戻します。
(または [切] を押します。)
[保留/内線/ドアホン] ボタンが消灯します。



3 マイクに向かって話をします。
受話器をとって話すこともできます。

4 受話器で話をしていたときは、
受話器を戻します。



ご注意

外線で使用中のときは内線通話をすることはできません。
親機（または子機）がワイワイトークで内線通話をしているときに、親機と子機が近すぎると、「ピー、

ピー」等の異常音（ハウリング音）がすることがあります。このようなときは、子機を親機から離してください。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

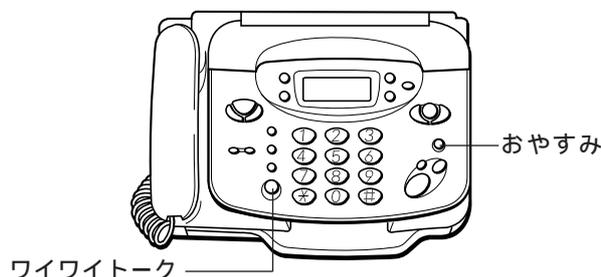
DDIサービス

キャッチホンネットワークダイヤルイン

ナンバーディスプレイ

困ったときは

子機から親機を呼ぶ（ボイスコール未設定時）



1 充電器からとり、
保留
内線 **1** を押し
 ます。
 [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点滅します。
 充電器に置いたまま [保留 / 内線 / ドアホン]
 [1] を押しとワイワイトークで話ができます。



…… **1** ベルが鳴ります。
 [おやすみ] ボタ
 ンが点滅します。



2 相手が出たら話をしま
 す。
 [保留 / 内線 / ドアホン]
 ボタンが点灯します。



…… **2** 受話器をとって
 話をします。
 [ワイワイトーク] ボタンを押して出ることもで
 きます。



3 話が終わったら充電
 器に戻します。
 (または **切** を押し
 ます。)
 [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯します。



…… **3** 受話器を戻しま
 す。



ご注意

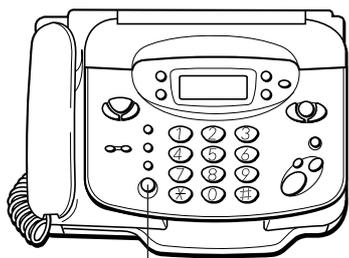
外線で使用中のときは内線通話をすることはできません。
 親機（または子機）がワイワイトークで内線通話をしてい
 ているときに、親機と子機が近すぎると、「ピー」

「キー」等の異常音（ハウリング音）がすることがあり
 ます。このようなときは、子機を親機から離して
 ください。

内線通話の途中で電話がかかってきたとき

内線通話中に外線がかかってくるとベルが鳴ります。内線通話を終了して外線に出ることができます。

親機で外線に出るとき



ワイワイトーク

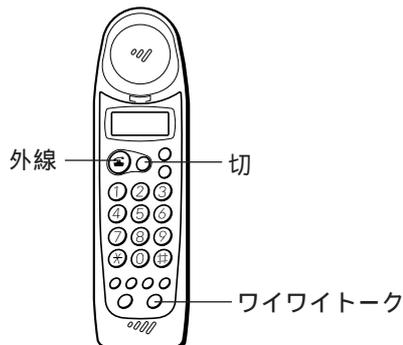
- 1 内線通話中に外線がかかってくるとベルが鳴ります。
- 2 受話器を戻します。
ワイワイトーク中のときは、[ワイワイトーク] ボタンを押してください。
内線通話が切れます。
- 3 受話器をとりま
す。
外線とつながります。

- 4 話が終わったら
受話器を戻しま
す。


こんなときは

内線のベルが鳴っている時に外線がかかってくると、内線の呼び出しを中止して外線のベルが鳴ります。

子機で外線に出るとき



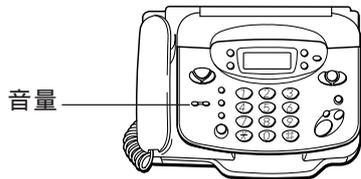
- 1 内線通話中に外線が
かかってくると受話
スピーカから呼出音
が聞こえます。
[外線] ボタンと[ワイワイトーク] ボタンが点滅します。

- 2 ^{外線}  を押します。
内線通話が切れ、外線と
つながります。
[ワイワイトーク] ボタンを押して出ることもできます。

- 3 話が終わったら充電
器に戻します。
(または  を押し
ます。)


音量調整

親機の音量調整



ベル音量

待機中（電話とファクスのどちらも使用していない状態）に[音量]ボタンを押します。



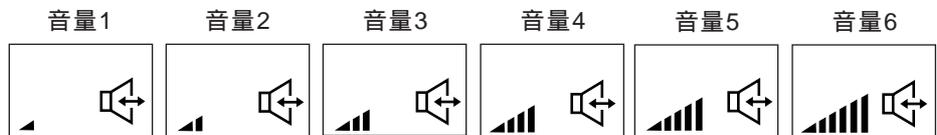
受話音量

受話器で通話中に[音量]ボタンを押します。



ワイワイトーク音量

ワイワイトーク中に[音量]ボタンを押します。スピーカの音量を調整できます。



モニタスピーカ音量

用件再生中などに[音量]ボタンを押します。



留守設定時の音量

応答メッセージが流れているときに[音量]ボタンを押します。



子機の音量調整



受話音量

子機をとって通話中に[音量/クリア]ボタンを押します（標準/大/特大）。



ワイワイトーク音量

ワイワイトーク中に[音量/クリア]ボタンを押します（標準/大/特大）。スピーカの音量を調整できます。



ベル音量

待機中に調整します。

1 を押します。

設定されている音量が表示されます。



2 を押して音量を調整します。

[音量/クリア]ボタンを押す度に、標準 大と切り替わります。
ベル音量を「切」にしたいときは[音量/クリア]ボタンを2秒以上押します。「ピピッ」という音がして、上記「切」表示となります。

ご注意

- 「切」に設定したときは次のようになります。
- ・外線のベル：鳴らない
- ・内線のベル：「標準」の音量で鳴る
- ・ドアホンのベル：「標準」の音量で鳴る

〔C〕ベルの音色・メロディの設定(着信メロディ)

本機では、着信ベルを2種類のベル音と4種類のメロディの中から選ぶことができます。親機のベル音を変えると、子機のベル音も変わります。



- 1 機能選択 ● を押し
す。
キリケツク シテクダサイ
- 2 2カ を押し
す。
ジユウ セツイ
- 3 セット ● を押し
す。
クノイトウ キヤクシヨ 0X

- 4 機能選択 ● を5回押し
します。
ベルの音色・メロディ

- 5 ▲ または ▼ を押し
て選びます。
ベル(ヒョウジュン) : 通常の音
ベル(ナリワケ) : 「ヒョウジュン」とは違
う音
メロディ (A) : アイネ・クライネ・ナ
ト・ムジーク
メロディ (B) : 春
メロディ (C) : トルコ行進曲
メロディ (D) : 聖者の行進

[音量] ボタンを押すと、表示されているベルやメロディを聞くことができます。この時 [音量] ボタンを押して音量を設定できます。(P.52)
ベルやメロディは5秒間鳴りますが、[ストップ] ボタンを押せば音は止ります。

- 6 セット ● を押し
ます。
ナリヨウ
9/ 1 12:00 0

こんなときは

着信ベルを確認するとき...設定終了後、親機の [音量] ボタンを押すとベルの音色・メロディを確認することができます。子機の [音量] ボタンを押してもメロディの確認はできません。

☎ トーン信号送出

(ダイヤル回線の場合)

ダイヤル回線を使用している場合でもトーン信号(プッシュ信号「ピッポッパ」)によって、ポケベルへメッセージを送ったり、テレホンサービス、ファクス情報サービスの利用などができます。

1 電話をかけます。

2  を押します。

以後はダイヤルボタンを押すとプッシュ信号が送出されます。

3 用件が済んだら電話を切ります。

電話を切ると自動的にダイヤル信号に戻ります。

☎ 子機の増設

別売の子機を増設できます。子機を増設すると、親機から子機を指定して呼び出したり、子機から子機へ外線を転送したりすることができます。

増設できる子機の型名

s p e a x 5 2 - Z K (ディスプレイあり)

s p e a x 3 2 - Z K (ディスプレイなし)

増設できる台数

最大3台まで。(付属の子機と合わせて、合計で4台になります。)

(s p e a x 5 2 C L Wでは最大2台まで)

お買い求めは

本機をお買い上げいただいた販売店でお買い求めください。

識別番号の登録

増設する子機を使用する前には、子機への識別番号(IDコード)の登録が必要です。

登録には、増設する子機と親機(本体)が必要です。親機を販売店にお持ちください。

詳しくは販売店にお問い合わせください。

ご注意

子機間で内線通話をすることはできません。

C 外付け電話機の利用

本機に外付け電話機を接続した場合、外付け電話機で電話をかけたり、受けたりすることができます。また、電話を受けた時、相手がファクスのときでも受信操作することができます。

ご注意

留守番電話機を接続した場合、その電話機の留守番電話機能は使用できません。本機の留守番機能をお使いください。

制限事項

- ・ファクス / 電話自動切替で使用の場合、自動的に回線を接続したあとは、外付け電話機の

ベルは鳴りません。したがって、無鳴動着信で使用の場合は、一切外付け電話機のベルは鳴りません。

- ・ダイヤルインサービスを利用時は、外付け電話機のベルは鳴りません。
- ・外付け電話機でドアホンと通話することはできません。

電話のかけかた / 受けかた

外付け電話機の説明書に従ってください。

ファクスの受けかた

電話を受けた時、「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえる時の受けかたです。

ダイヤル回線をお使いの場合

- 1 (3^サ) を押します。
- 2 5秒ほど待ってから受話器を戻します。

プッシュ回線をお使いの場合

- 1 (3^サ) (＊) を押します。
- 2 受話器を戻します。

こんなときは

「FAXかんたん受信をする」(P.85) に設定しているとき...電話を受けた時、「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえたあと無音になります。この場合は受話器を戻してください。

親機でコピー中やレポート出力中、登録・設定中は受信できません。

外付け電話機で電話をかけて話をしたあと、ファクスを送ってもらうとき...外付け電話機を受話器を上げたまま親機を受話器をとり、[スタート/コピー] ボタンを押します。そのあと、親機と外付け電話機を受話器を戻します。

プッシュ回線をお使いの場合、[3][＊] を他の番号に変更できます。(P.87)

転送

外付け電話機と親機間の通話はできません。直接、電話を転送することを伝えてください。

電話を外付け電話機から親機へ転送する

- 1 外付け電話機で通話中です。
- 2 親機の  を押します。
- 3 外付け電話機を受話器を戻します。
- 4 親機のワイワイトークで話をします。受話器をとって話をすることもできます。

電話を親機から外付け電話機へ転送する

- 1 親機で通話中です。
- 2 外付け電話機を受話器をとります。
- 3 親機を受話器を戻します。
- 4 外付け電話機で話をします。

ご注意

外付け電話機と子機との転送はできません。

㊦ ドアホンとの接続と通話

本機をドアホンと接続して、ドアホンと通話したり、ドアホンをモニタしたりできます。

ドアホンは2台まで接続できますが、2台と同時に通話することはできません。
 ドアホンの呼出音はドアホン1と2で異なります。
 親機または子機からドアホンを呼び出すことはできません。

お願い
 ドアホンを接続するには、ドアホン線と電話回線の接続工事が必要です。接続工事には工事担当者資格が必要です。接続できるドアホンの種類と接続工事については、お近くのNECサービスステーションにご相談ください（P.166）。（ドアホンとドアホンユニットをNTT窓口よりご購入していただく必要があります。）

ドアホンとの接続

ドアホンを利用するために、接続工事終了後、次の設定をします。



1 機能選択 を押し
 す。
 キリウセンタク シテクダサイ

2 3 を押し
 す。
 セツテイ モード

3 セット を押し
 す。
 ヨミトリ ノウダ

4 機能選択 を8回押し
 します。
 ドアホン セツゾク ナシ

それまでのドアホン接続状態が表示されます。

5 ◀ または ▶ を押して接続状態
 を選びます。

ドアホン1セツゾク： ドアホン1接続のとき
 ドアホン2セツゾク： ドアホン2接続のとき
 ドアホン1&2セツゾク： ドアホン1、2接続のとき
 ドアホン セツゾクナシ： ドアホン未接続のとき

6 セット を押し
 す。
 カノヨウ

9/ 1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ドアホンから呼び出しがあったとき

親機の場合

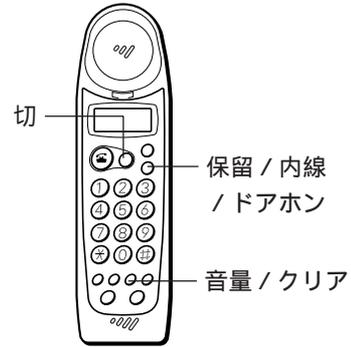


- 1 ドアホンの呼出音が鳴ります。
 ドアホン1：ピーンポー、ピーンポー
 ドアホン2：ピンポンピンポー、ピンポンピンポー
 [おやすみ] ボタンが約20秒間点滅します。
- 2 受話器をとります。
 [おやすみ] ボタンが点滅している間にとってください。
- 3 ドアホンと話をします。
- 4 話が終わったら受話器を戻します。

ご注意

ワイワイトークでドアホンと通話することはできません。
 ドアホン通話を [保留/クリア] ボタンを押して保留することはできません。
 ドアホン通話を転送することはできません。
 ドアホン通話中は内線通話はできません。
 ファクス通信中にはドアホンからの呼び出しに回答できません。
 留守設定中やおやすみモード中でもドアホンの呼出音が鳴ります。

子機の場合



- 1 ドアホンの呼出音が鳴ります。
 ドアホン1：「ビビビ」が3回
 ドアホン2：「ビビビビビビ」が3回
 [保留/内線/ドアホン] ボタンが約20秒間点滅します。
- 2 充電器からとります。
 (充電器に置いていないときは を押します。)
 [保留/内線/ドアホン] ボタンが点滅している間にとってください。
- 3 ドアホンと話をします。
- 4 話が終わったら充電器に戻します。
 (または を押しします。)

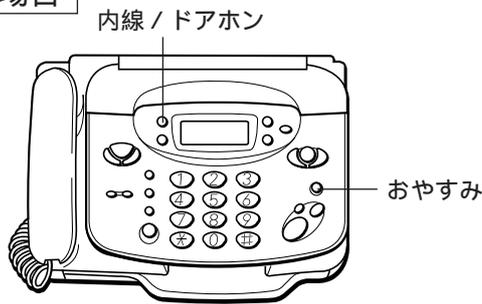
こんなときは

ドアホンの呼出音が鳴ってから20秒経つと、呼び出しに回答できません。
 ドアホンと通話中に外線のベルが鳴ったら、ドアホンとの通話を終了してから外線に出てください。ただし、ダイヤルインサービスをご利用の場合は、ドアホンと通話中には外線を受けられません。
 ドアホンの呼出音の大きさは、ベル音量 (P.52) の設定に従います (ただし、「切」でも呼出音は鳴ります)。なお、おやすみモード中では、音量は「小」で鳴ります。
 受話音量を調整したいとき... [音量] (子機は [音量/クリア]) ボタンを押してください。

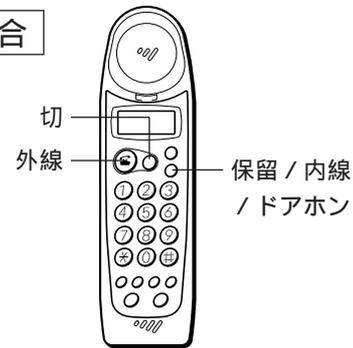
ご利用前の注意
 設置と初期状態
 電話
 ファクス
 留守番
 ハンドスキャナ
 DDIサービス
 ALPHAS
 ネット
 ナンバーディスプレイ
 困ったときは

通話中にドアホンから呼び出しがあったとき

親機の場合



子機の場合



外線と通話中のとき

- 1 ドアホンの呼出音が鳴ります。
[おやすみ] ボタンが点滅します。

- 2  を押し
ます。
外線が保留になります。

- 3 ドアホンと話をします。
- 4 話が終わったら  を押し
ます。
外線と通話できます。


内線と通話中のとき

- 1 ドアホンの呼出音が鳴ります。
[おやすみ] ボタンが点滅します。

- 2 受話器を戻します。
内線通話が切れます。
- 3 受話器をとります。

- 4 話が終わったら受話器を戻します。


外線と通話中のとき

- 1 ドアホンの呼出音が受話口から聞こえます。
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点滅します。

- 2  を押し
ます。
外線が保留になります。

- 3 ドアホンと話をします。
- 4 話が終わったら  を押し
ます。
外線と通話できます。


内線と通話中のとき

- 1 ドアホンの呼出音が受話口から聞こえます。

- 2  を押し
ます。
内線通話が切れます。
- 3 ドアホンの呼出音が鳴ります。
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点滅します。

- 4  を押し
ます。

- 5 話が終わったら充電器に戻します。
(または  を押し
ます。)

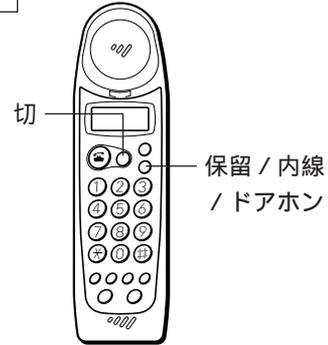
ドアホンでモニタする

ドアホン周辺の音を聞いたり、外の人と話したりできます。

親機の場合



子機の場合



1 次のボタンを押します。



2 受話器をとってドアホン周辺の音を聞きます。
外の人と話することもできます。

3 受話器を戻します。

1 充電器からとります。

2 次のボタンを押します。



3 ドアホン周辺の音を聞きます。
外の人と話することもできます。

4 充電器に戻します。
(または「切」を押します。)

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
サー
ビス

キャ
ッチ
ホン
Fネ
ット

NTT
サー
ビス

困
っ
た
と
き
は

いろいろな使いかた

通話録音（通話中の会話を録音する）

受話器または子機で通話中に、会話を録音することができます。通話中にちょっとメモを取りたいときなどにご利用ください。

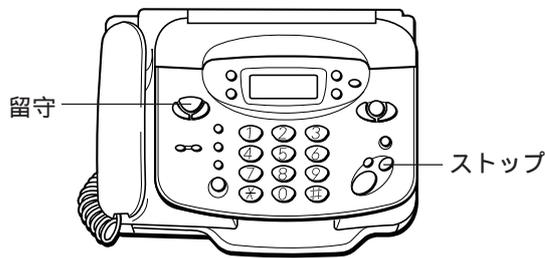
録音できる時間は最大15分です。ただし、通話録音するメモリと、留守番電話の自分で録音した応答メッセージや用件、受信した文書を記憶するメモリは同じものです。

そのためメモリ内に用件や受信文書が残っていると録音できる時間が少なくなります。また、留守番電話の用件と合わせて合計が15分を超えない限り最大30件録音できます。

操作前のご注意

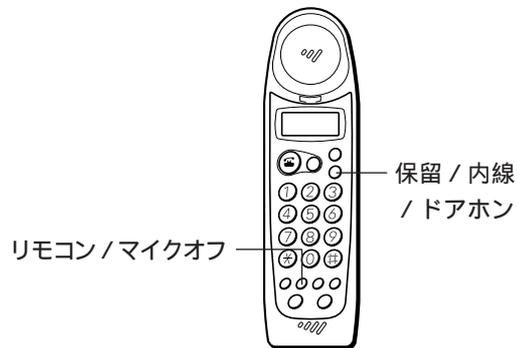
- ・ワイワイトークで通話中は、通話録音できません。
- ・留守番電話の用件が30件録音されているときや、残りの録音時間が20秒以内のときは通話録音できません。
- ・通話録音1件は留守番電話の用件1件分としてカウントされます。

親機の場合



- 1 受話器で通話中です。
ディスプレイ: 留守 0'35"
- 2 留守を押します。
ディスプレイ: 留守 0'35"
「ピ-」という音が出て、録音を開始します。相手にも「ピ-」という音が出ます。
- 3 録音を終了するときはストップを押します。
ディスプレイ: 留守 1'35"

子機の場合



- 1 子機を耳にあてて通話中です。
ディスプレイ: 留守 0'35"
- 2 リモコン/マイクオフを押してから5を押します。
ディスプレイ: リモコン 0'35"
[保留/内線/ドアホン] ボタンが点灯します。
「ピ-」という音が出て、録音を開始します。相手にも「ピ-」という音が出ます。
- 3 録音を終了するときはリモコン/マイクオフを押します。
ディスプレイ: 留守 1'35"
[保留/内線/ドアホン] ボタンが消灯します。

ご注意

通話録音中は保留できません。保留するときは、通話録音を終了させてください。

こんなときは

メモリがいっぱいになると、『メモリがいっぱいです』というメッセージが流れ、ディスプレイに「メモリ

がいっぱいです」と表示されます。録音は中断されます。

通話録音した内容を聞く

通話録音した内容は、留守番電話の用件の場合と同じ操作で再生したり、消去したりできます。
(P.93、P.97)

留守番電話の用件が録音されていれば、録音された順に用件や通話録音内容が再生されます。

通話録音した内容だけを再生する操作はありません。

留守番電話に録音された用件や通話録音した内容を相手に聞かせる

受話器または子機で通話中に、留守番電話に録音された用件や通話録音した内容を再生して、相手に聞かせることができます。

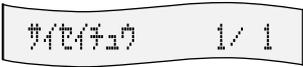
操作前のご注意

- ・ワイワイトークで通話中は操作できません。

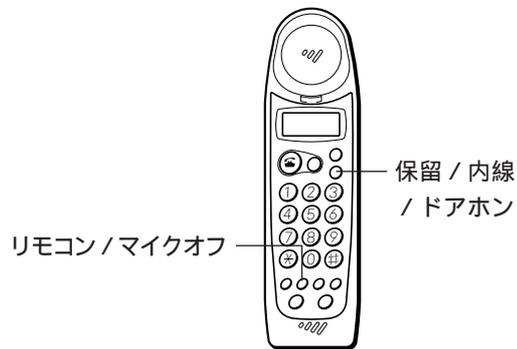
親機の場合



- 1 受話器で通話中
です。

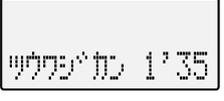
- 2 再生 を押し
ます。
録音内容が再生されます。
再生中のボタン操作については、P.93をご覧ください。

- 3 再生を終了する
ときは  を
押します。


子機の場合



- 1 子機を耳にあてて通
話中です。

- 2  を押してから 
を押します。
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点灯します。
録音内容が再生されます。
再生中のボタン操作については、P.97をご覧ください。

- 3 再生を終了する
ときは  を押します。
[保留 / 内線 / ドアホン]
ボタンが消灯します。


ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
Eサー
ビス

キャ
ッチ
ホン
Fネッ
ト
ダイ
ヤル
イン

NTT
サー
ビス

ナン
バー
ディ
スレ
イ

困
っ
た
と
き
は

保留メロディの設定

電話を保留した時に相手に流すメロディ音を選ぶことができます（保留メロディ1と2）。

お買い上げいただいたときは、「保留メロディ1」に設定されています。
保留メロディ1は「オブラディ・オブラダ」、
保留メロディ2は「茶色の小瓶」です。



- 機能選択 を押し
ます。
 - を押し
ます。
 - セット を押し
ます。
 - 機能選択 を9回押
します。
 - または を押して選びます。
 - セット を押し
ます。
-

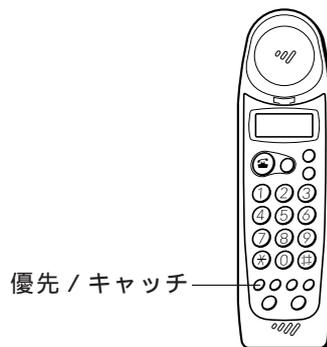
こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

優先着信の設定（子機のベルを優先して鳴らす）

電話がかかってきた時に親機より先に子機だけベルを5回鳴らすことができます。ベルが5回鳴ってもだれも電話に出ないときは、あらかじめ設定してある動作をします。

ご注意
優先着信の設定は、1回着信があると解除されます。（ベルが鳴って電話に出なくても解除されます。）



設定 / 解除

待機中に操作します。

優先
キャッチ を押します。

「ピー」という音がして[優先 / キャッチ]ボタンがしばらく点灯したあと、ゆっくり点滅し、優先着信が設定されます。

解除するときには、もう一度[優先 / キャッチ]ボタンを押してください。[優先 / キャッチ]ボタンが消灯します。



ご注意

子機のベル音量を「切」に設定していると、優先着信の設定をしてもベルが鳴りません。
増設子機（別売）使用の場合は、1台の子機だけ設定できます。

クイック通話の設定

子機を充電器からとるとすぐに通話できる状態になる機能をクイック通話といいます。クイック通話の設定は、お買い上げの時には「オン」になっています。この設定を「オフ」にすると、子機を充電器からとっても [外線] ボタンや [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンを押さない限り、通話できる状態になりません。

ナンバー・ディスプレイを利用している場合、相手を確認してから電話に出たいときに「オフ」に設定すると便利です。

待機中に操作します。



1  を 2 秒間押し続けます。



2  または  を押してクイック通話の設定を選びます。



または



ご利用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス

ALPHAS

キャッチホンネット
ダイヤルイン
NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは



自分の名前を登録する (発信元登録)

ファクスを送ったときに相手の記録紙の各ページの最上部に、自分の名前を自動的にプリントさせることができます (P.65)。相手側では、どこからのファクスなのかを容易に知ることができます。

プリントさせるためには、次のことを行います。

- ここで自分の名前を登録する
- P.65で「発信元をプリントする」に設定する (お買い上げいただいたときは、「発信元をプリントする」に設定されています。)

登録できる文字は下表に示すカタカナ、数字、アルファベット、記号で最大40文字 (空白を含む) です。



- 機能選択 を押しま す。
キリウセツカ シテツクサイ
- 4 を押しま す。
トウジ モーテ
- セット を押しま す。
テンクワンゴウ トウジ
- 機能選択 を押しま す。
3秒待つか、または [セット] を押しま す。
テンクワンゴウ シユウヨク
- 登録する名前を入力します。(右参照)
- セット を押しま す。
カリヨウ
9/ 1 12:00 0

押す 回数	1 ^ア	2 ^カ	3 ^サ	4 ^タ	5 ^ナ	6 ^ハ	7 ^マ	8 ^ヤ	9 ^ラ	0 ^ワ
1回	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ
2回	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ロ
3回	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン
4回	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	8	レ	0
5回	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	T	口	ゝ
6回	1	2	3	4	5	6	7	U	9	°
7回	ア	A	D	G	J	M	P	V	W	-
8回	イ	B	E	H	K	N	Q	ヤ	X	.
9回	ウ	C	F	I	L	O	R	ユ	Y	空白
10回	エ			ッ			S	ヨ	Z	(
11回	オ)
12回										・
13回										,
14回										*
15回										#
16回										&

(注) 空白は1文字分空きます

入力例：テス8

[4]を4回押して [電話帳] ボタンを押します。
[3]を3回押して [電話帳] ボタンを押します。
[8]を4回押して [電話帳] ボタンを押します。

入力を間違えたときは、[電話帳][電話帳] ボタンでカーソルを移動するか、[保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。

- 変更**
登録と同じ手順を行い、手順5で [保留/クリア] ボタンを押してから新しい名前を入力してください。
- 削除**
登録と同じ手順を行い、手順5で [保留/クリア] ボタンを押してください。

こんなときは
途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。



発信元を相手の記録紙にプリントする設定

本機に登録した名前（発信元）を相手の記録紙にプリントするか、しないかの設定です（発信元記録）。

お買い上げいただいたときは、「発信元をプリントする」に設定されています。



1 機能選択 を押します。

2 3 を押します。

3 セット を押します。

4 機能選択 を 2 回 押します。

5 ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。

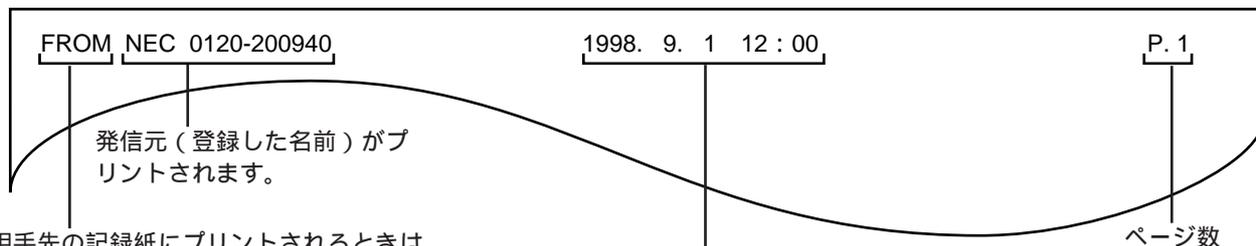
— x : 発信元をプリントする
x : 発信元をプリントしない

6 セット を押します。

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

相手先でのプリント例



相手先の記録紙にプリントされるときは、名前の前に自動的に「FROM」とプリントされます。

時刻の設定をしていないときは、日付・時刻はプリントされません。

ページ数

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンズスクヤナ

DDIサービス

キャッチホンFネットダイヤルイン

NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは



原稿のセットのしかた

一度に10枚までの原稿をセットできます（同じ紙質、同じ大きさの場合）。11枚以上送りたいときは、何回かに分けて送信してください。途中で原稿を追加しないでください。

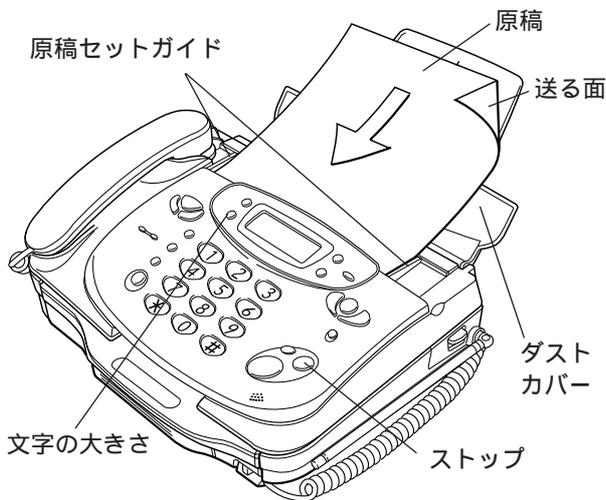
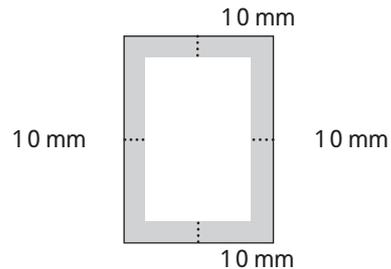
原稿のサイズおよび厚さ

	1枚だけセットする場合 (幅×長さ)	複数枚セットする場合 (幅×長さ)
最大	257×1000mm	257×364mm (B4サイズ)
最小	128×128mm	128×128mm
厚さ	0.05～0.15mm	0.065～0.10mm

*このページの紙の厚さは約0.09mmです。

読み取りできる範囲

原稿の縁から10mm以内の範囲にある文字などは読み取れない場合があります（の部分）



1 ダストカバーを開けます。

2 原稿の幅に原稿セットガイドを合わせます。

複数枚のときは先端と幅をそろえてください。

3 送る面を下に向けて、原稿を軽く差し込みます。



自動的に約3cm引き込まれます。

複数枚セットしたときは一番下の原稿が引き込まれます。

画質モードは、[文字の大きさ]ボタンで変更されます。ここでは「普通」が選択されています。

(P.70)

ご注意

原稿セットガイドは原稿の幅にきちっと合わせてください。合わせないと原稿が斜めに入ったり、つまったりする原因となります。

幅や厚さが異なる原稿をいっしょにセットしないでください。原稿がつまったり、送信もれが出たりする原因となります。

クリップやホチキスの針は必ず取り除いてください。故障の原因となります。

インクや修正液、ノリなどが付いた原稿は、完全に乾かしてからセットしてください。

セットした原稿を取り除きたいときは

[ストップ]ボタンを押すと、原稿が排出されます。原稿は無理に引き抜かないでください。原稿読み取り部に傷がつく原因となります。

こんなときは

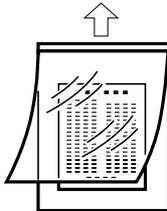
次のような原稿は、普通紙に複写機でコピーするか、
 ハンドスキャナ（ P.107）または別売のキャリア
 シート（ P.165）を使って送信してください。

送れない原稿	複写機でコピーした原稿	ハンドスキャナ	キャリアシート
フィルムやトレーシングペーパーのような透明なもの		*	
破れたり、しわが入ったり、丸まった紙			
感圧紙、感熱紙、裏カーボン紙などの化学処理した紙			
小さすぎる紙 (128×128 mm未満)		*	
薄すぎる紙 (0.05 mm未満)		*	
厚すぎる紙 (0.15 mmを超える)			×
ノリやテープで貼り合わせた紙		×	×

* 白い紙などの上に原稿を置いて読み取ってください。

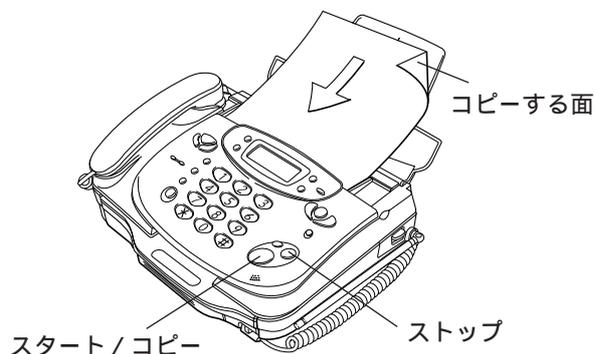
キャリアシート（別売 P.165）を使う場合、2枚以上のキャリアシートを同時にセットすることはできません。1枚ずつ送信してください。

セットするときはこちら側から差し込みます。





コピーのしかた



1 原稿をセットします。(P.66)
画質モードが表示されます。ここでは「普通」が選択されています。(P.70)

2  を押し
ます。
ここでは常にコピー部数は「01」と表示されます。
この状態で約5秒間何もしていないと、自動的にコピーを開始します。

シングルコピー (1部コピーする)

3 そのまま  を押し
ます。
コピーが終わると「ピー」という音がします。

ご注意

原稿は自動的に排出されます。無理に引き抜かないでください。
A4サイズの記録紙をセットしている場合や記録紙のサイズをA4に設定している場合、B4サイズ
の原稿をコピーするとA4サイズに縮小されます。

マルチコピー (複数部コピーする)

3 コピー部数を入力
ます。
2~99部まで入力できます。
2~9は頭に「0」を付けてください。
この状態で約5秒間何もしていないと、自動的に原稿の読み取りを開始します。

4  を押し
ます。
コピーが終わると、「ピー」という音が
します。

こんなときは

白紙が出たとき
・原稿はコピーする面を下に向けてセットしましたか？
・記録紙のセットの向きは正しいですか (P.147) ?
途中でコピーをやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。「ハイシュツチュウ」と表示され、原稿が排出されます。
拡大/縮小コピーするとき... ハンドスキャナをお使いください (P.109、P.111、P.115)。お客様による拡大/縮小の設定はハンドスキャナ使用時のみ可能となります。
写真や小さい文字の原稿、色がついた原稿などをコピーする場合... 画質モードや読み取り濃度を設定してください。(P.70、P.71)

縮小コピーされたとき
・B4の原稿をコピーする場合、記録紙のサイズがA4に設定されていると、縮小コピーされます。B4サイズの記録紙に交換するか、カバーを一旦開けてから閉め、記録紙サイズを「B4」にしてください。ただし、A4サイズの記録紙が入っている場合は、はみ出した部分はプリントされません。(P.147)
・また、A4の原稿をコピーする場合、原稿セットガイドがB4になっているとき、原稿を左端にセットすると、縮小コピーされます。原稿セットガイドは正しく原稿の幅に合わせてください。(P.66)

コピーしてはいけないもの

簡単にコピーがとれるからといって自由に何をコピーしてもよいという訳ではありません。例え個人で使用することが目的であっても、法律でコピーが禁止されているものもあります。

- ・ 貨幣、紙幣、公債証書、政府発行の有価証券、郵便切手、印紙などは、外国で発行されたものも含め、法律でコピーが禁止されています。これらの中には、コピーしたものを持っているだけで法律に触れるものもあります。絶対にコピーしないでください。

- ・ 書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画、写真の著作物は個人的に、または家庭内などの限られた範囲内で使用する場合など、著作権法で認められている場合を除き、基本的にコピーすることが禁止されています。
- ・ パスポートや免許証、民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券、通行券、身分証明書、食券などのコピーも政府の指導により注意が呼びかけられています。

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DIAL
UP
SER
VICE

キャ
ッチ
ホ
ン
フ
ネ
ッ
ト
ダ
イ
ヤ
ル
イ
ン

ナ
ン
バ
ー
・
デ
ィ
ス
レ
ィ

困
っ
た
と
き
は



送信原稿の種類の設定

写真や小さい文字の原稿を送るとき（画質モード）

文字が小さい原稿や、写真のように濃淡のある原稿でも、鮮明に送ったりコピーをとったりすることができます。送信やコピーの前に画質モードを設定してください。

お買い上げいただいたときは「フツウ（普通）」に設定されています。



画質モードの選びかた

文字の大きさ



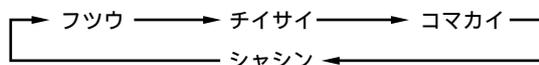
を押して選

びます。



画質モード

ボタンを押すごとにディスプレイの表示が変わります。ここでは「普通」が選択されています。



原稿をセットしていない状態で[文字の大きさ]ボタンを押したときは、2秒以内にボタンを押して選んでください。2秒を過ぎると時刻表示になり、最後に表示されていた画質モードになります。

画質モード

フツウ： 文字がこのくらいの大
(普通)

チイサイ： 文字がこのくらいの大
(小さい)

コマカイ： 文字がこのくらいの大
(細かい)

シヤシン： 写真のとき(64階調ハーフトーン)
(写真)



ご注意

「細かい」、「写真」に設定すると、「普通」や「小さい」に比べ送信に時間がかかります。原稿の内容に合わせた設定をしてください。

色地の原稿を「細かい」、「写真」で送ると、送信時間が極端に長くなることがあります。色地の原稿を送るときは、「普通」または「小さい」に設定してください。

黒い部分が多い原稿や色地の原稿、縦の罫線のある

原稿では送信に時間がかかります。

「細かい」に設定した場合、相手機種によっては「小さい」で送信することがあります。

「写真」に設定した場合、原稿によっては原稿の白い部分にゴマ模様の記録が出る場合があります。その場合には、読み取り濃度を「うすく読み取る」または「よりうすく読み取る」に設定してください。(P.71)

こんなときは

写真や濃淡のある原稿を送信するときやコピーするとき...「写真」に設定してください。よりきれいに送信やコピーができます。

コピーのときは、「小さい」、「細かい」、「写真」の中から選んでください。「普通」に設定しても「小さい」でコピーされます。

ハンスキャナを使って送信するときやコピーするときは、「普通」、「細かい」は選べません。「小さい」、「写真」の中から選んでください。

色がついた原稿や文字がうすい原稿を送るとき（読み取り濃度）

キャリアシート（別売 P.165）を使うときや用紙に色がついているとき、原稿の文字がうすいときなどは、相手が読みやすいように読み取り濃度を調整することができます。

送信やコピーの前に設定してください。お買い上げいただいたときは、「普通で読み取る」に設定されています。



- 1 機能選択 を押し
ます。
- 2 3 を押し
ます。
- 3 セット を押し
ます。

4 ▲ または ▼ を押して選びます。

- ： よりうすく読み取る
（濃い原稿）
- ： うすく読み取る
（色地原稿や新聞）
- ： 普通で読み取る
（コピーや黒ペン書き原稿）
- ： 濃く読み取る
（鉛筆書き原稿やキャリアシート使用時）
- ： より濃く読み取る
（うすい原稿）

- 5 セット を押し
ます。
-

ご注意

設定した状態は次に変更するまで変わりません。送信やコピーが終わったら「普通（ ）」に設定を戻してください。

こんなときは

読み取りの具合を確認したいとき...コピーをとって確認してください。

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ご使用前の注意
設置と初期状態
電話
ファクス
留守番
ハンドスキャナ
D D I E サービス
A L P H A 5
キャッチホンFネット
ダイヤルイン
N T T サービス
ナンバーディスプレイ
困ったときは



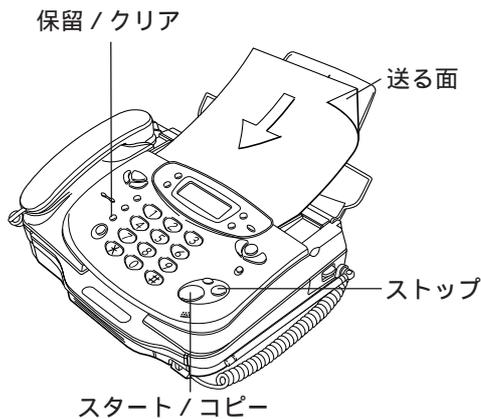
ファクスを送る

自動送信

相手先と話さないで直接ファクスを送ることができます。相手先がファクス専用のときやファクス/電話自動切替になっているときなどに便利です。

受話器やワイワイトークで相手と話してからファクスを送る場合は、手動送信してください。(P.74)

相手機がA4サイズの記録紙を使用している場合、B4サイズ of 原稿を送ると、自動的にA4サイズに縮小して送信されます。



1 原稿をセットし

ます。(P.66)
画質モードが表示されます。ここでは「普通」が選択されています。(P.70)



画質モード

2 相手先の番号を

ダイヤルします。
受話器を置いたままダイヤルします。
リダイヤルも使えます。



3  を押し
ます。
送信が終わると、「ピーッ」という音がします。

ダイヤル中

交互に表示

747:0120200940

0120200940 P01
ソウジキョウ

枚数

9/ 1 12:00 0
ソウジキョウ

9/ 1 12:00 0

ご注意

原稿は自動的に排出されます。一時的に止まること
がありますが、無理に引き抜かないでください。
相手機種によっては、通信中にディスプレイに相手
先の名前(電話帳に登録した名前)や電話番号が表

示されます。ディスプレイには12文字まで表示さ
れます(13文字以上あるときは後ろから12文字
が表示されます)。

こんなときは

番号を間違えたとき... [保留/クリア] ボタンを押し
て最初からダイヤルしなおしてください。
途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。もう一度押しすと原稿が排出されます。
排出されないときは、もう一度押ししてください。
青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿
は鮮明に読み取れないことがあります(ブルーブラ
ックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありませ

ん)。うすい鉛筆や、蛍光マーカーで書かれた文字も
鮮明に読み取れません。
赤は黒と同様に鮮明に読み取ることができます。赤
色の紙に黒で書かれた原稿の場合は、真っ黒になっ
てしまいます。
写真や小さい文字の原稿、色がついた原稿などをフ
ァクスで送る場合...画質モードや読み取り濃度を設定
してください。(P.70、P.71)

相手先が話中のときは

ディスプレイに「サイハッコ マチ 1カイメ」(再発呼待ち1回目)と表示されたときは、相手先が話中です。この場合、1分間隔で5回まで自動的にかけなおします(オートリダイヤル)。そのままお待ち

ください。5回かけなおしても送信できないときは不達レポートがプリントされます(下記)。送信をやめるときは[ストップ]ボタンを押して原稿を排出してください。

送信できなかったときは

自動的に不達レポートがプリントされます。

不達レポートのプリント例

フタツ レポ^oート

1998. 9. 1 12:25

NEC

ツウシン カイシ ニチジ	ツウシン ジ カン	アイ テ サ キ	モード	マイスウ	ツウシン ケツカ
9. 1 12:17		0120200940	G3	0	ハナシチュウ

- ハナシチュウ 次のいずれかの場合です。
- ・ 相手先が話中
 - ・ 回線が混み合っている
- ヨビダシ 次のいずれかの場合です。
- ・ 相手先から通話予約などで呼び出しを受けている
 - ・ 相手先の記録紙がなくなっているか、つまっている
- チュウダン 次のいずれかの場合です。
- ・ 通信中に相手先が受信を中断した
 - ・ 通信中に相手先の記録紙がなくなったか、つまった
- ムオウトウ 次のいずれかの場合です。
- ・ 相手先が受信できない状態になっている
 - ・ 相手先が電話に出ない
 - ・ 電話回線が正しく接続されていないか、電話回線接続コードが断線しているおそれがある
- × × (2桁の英数字) 「エラーコード表」(P.164)をご覧ください。

海外へ送るときは

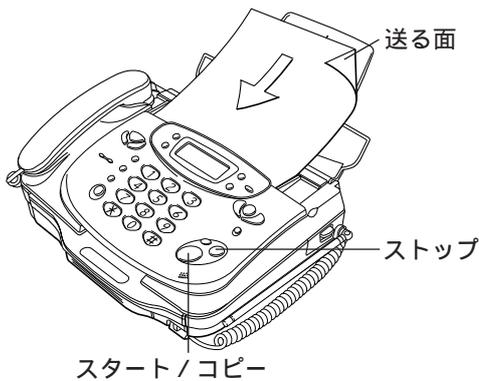
海外へファクスを送る場合、「海外通信の設定」を行うと海外へ送るときに起こりやすい通信ミスが少なくなります。(P.77)

国際ダイヤル通話を利用して海外にファクスを送る場合、国際電話番号(001、0061、0041など)をダイヤルしたあと国番号と相手先電話番号をダイヤルしても、話中になり通信できないことが

あります。このようなときは、国際電話番号のあとに[リダイヤル/ポーズ]ボタンを2、3回押し(約6秒~9秒のポーズが入ります)それから残りの電話番号をダイヤルしてください。それでも通信できない場合は、受話器をとって回線の接続具合を確認しながらダイヤルしてください。
例: 001 - - 1 [相手先の番号]

手動送信

相手先と話してからファクスを送ることができます。相手先が手動受信の場合や相手先のファクス信号音（ピーヒョロヒョロ）を確認してから送信するときに便利です。

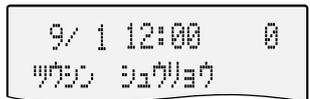


1 原稿をセットし
 ます。(P.66)
 画質モードが表示されます。ここで
 は「普通」が選択されています。(P.70)

2 受話器をとって電話をかけ、話をします。
 ワイワイトークでかけることもできます。

3 相手に受信の操作をしてもらいます。
 相手が操作すると「ピーヒョロヒョロ」という音が聞こえます。

4 を押し、
 受話器を戻しま
 す。
 送信が終わると、
 「ピーッ」という音
 がします。



ご注意

原稿は自動的に排出されます。一時的に止まること
 がありますが、無理に引き抜かないでください。

こちらが先に [スタート/コピー] ボタンを押して
 も、相手が受信の操作をすれば送信できます。

こんなときは

途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押して
 ください。原稿が排出されます。排出されない
 ときは、もう一度 [ストップ] ボタンを押してくだ
 さい。

ファクスを送ったあとも相手と話をしたときは、
 受話器を戻さないでください (相手も)

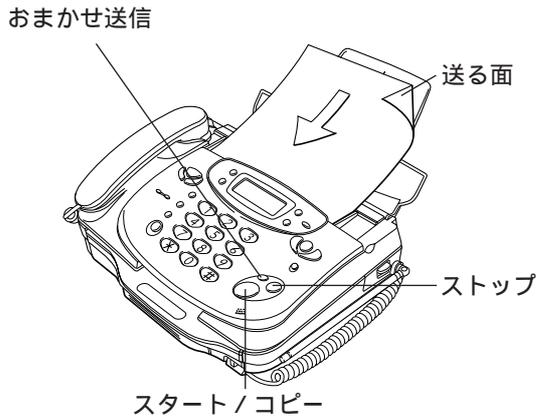
青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿
 は鮮明に読み取れないことがあります (ブルーブラ
 ックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありませ
 せん)。うすい鉛筆や、蛍光マーカーで書かれた文字も
 鮮明に読み取れません。

赤は黒と同様に鮮明に読み取ることができます。赤
 色の紙に黒で書かれた原稿の場合は、真っ黒になっ
 てしまいます。

おまかせ送信 (メモリ送信)

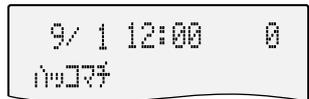
セットした原稿を一旦読み取ってメモリに記憶してから送ることができます。おまかせ送信中に子機で送信結果通知の設定をすると、送信終了後にその子機が呼び出され、音声で送信結果が通知されます。(P.76)

メモリには、画質モード (P.70) が「普通」のとき A 4 判 (7 0 0 字程度) 原稿を約 2 0 枚記憶できます。

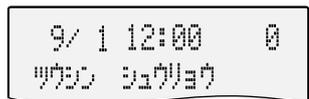


3 **おまかせ送信** を押し
ます。

自動的に原稿を読み取ります。
読み取りが終了すると自動的に送信します。
送信が終わると、「ピーッ」という音がします。



交互に表示



1 原稿をセットし 画質モード
ます。(P.66)
画質モードが表示されます。ここでは「普通」が選択されています。(P.70)

2 相手先の番号を
ダイヤルしま
す。
受話器を置いたままダイヤルします。
おまかせ送信ではリダイヤルできません。

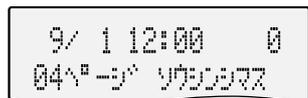
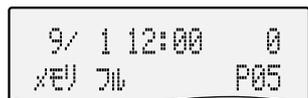
こんなときは

相手が話中のとき... 1 分間隔で 5 回まで自動的にかねなおします (オートリダイヤル)。送信できないときは不達レポートがプリントされます。(P.73)
途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿は鮮明に読み取れないことがあります (ブルーブラックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありません)。うすい鉛筆や、蛍光マーカーで書かれた文字も鮮明に読み取れません。
赤は黒と同様に鮮明に読み取ることができます。赤色の紙に黒で書かれた原稿の場合は、真っ黒になってしまいます。

原稿の読み取り中にメモリがいっぱいになったとき

「ピーピーピー...」という音がして、読み取り中のページが表示されます。
5 秒後 (または [ストップ] ボタンを押すと)、読み取りが終わったページまでを送信する旨が表示されます。



読み取りが終わったページまでを送信するときは、[スタート / コピー] ボタンを押してください。
送信をやめるときは、[ストップ] ボタンを押してください。
何もしないまま 6 0 秒経つと自動的に送信します。読み取れなかった原稿は、原稿挿入口に残ったままです。原稿を排出するときは、送信が終了してから [ストップ] ボタンを押してください。

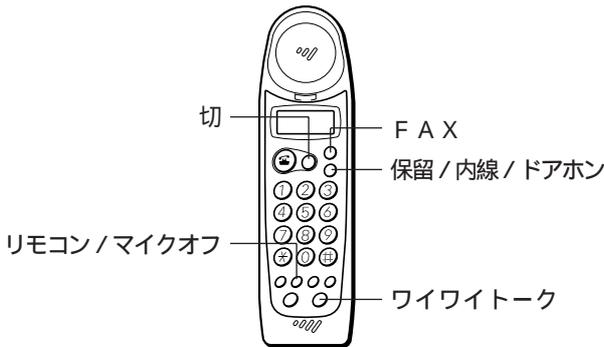
ご使用前の注意
設置と初期状態
電話
ファクス
留守番
ハンドスキャナ
D D I S A L P H A S
キャッチホン / ネット
ダイヤルイン
N T T サービス
ナンバーディスプレイ
困ったときは

送信結果通知

おまかせ送信（ P.75 ）の場合、送信結果を子機で知ることができます。送信が終了すると、送信結果通知を設定した子機が呼び出され、音声で送信結果が通知されます。

ご注意

設定を、おまかせ送信中または送信後に行うと、その送信結果が通知されます。

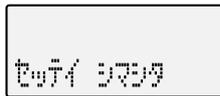


設定

[外線] ボタンが点灯しているときは、[切] ボタンを押してから操作してください。

送信結果通知を受けたい子機の  を押します。

送信結果通知が設定されると、
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンがゆっくり点滅します。



解除

送信結果通知を設定した子機の [外線] ボタン、または [ワイワイトーク] ボタン、[リモコン / マイクオフ] ボタンのいずれかを押すと、解除されます。

ご注意

送信結果通知を設定できる子機は、1 台に限ります。すでに設定した子機があるときは、他の子機での設定操作はできません。

次のような子機の操作を行うと送信結果通知が解除されます。

- ・電話をかける（ P.30 ）
- ・リダイヤル（ P.31 ）
- ・電話帳でかける（ P.38 ）
- ・電話を受ける（ P.40 ）

送信結果通知を受けたとき

1 ベルが鳴ります。

[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンと [ワイワイトーク] ボタンが点滅します。



2 充電器からとります。

（充電器に置いてない

ときは  を押し
ます。）



[ワイワイトーク] ボタンを押して出ることもできます。

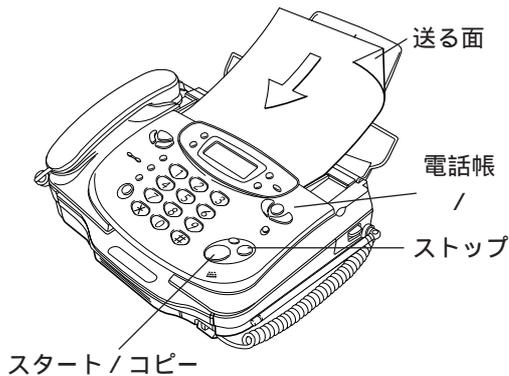
親機からのメッセージが聞こえます。

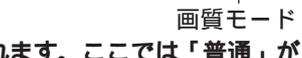
- ・正常に送信できたとき
『送信が終了しました』
- ・送信に失敗したとき
『送信できませんでした。もう一度送りなおしてください。』
メッセージ終了後、自動的に待機状態に戻ります。

電話帳で送信

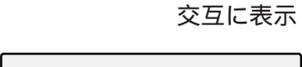
相手先が電話帳に登録されていると、簡単な操作でファクスを送ることができます。

あらかじめ登録が必要です。(P.33)



1 原稿をセットし  フォウ
ます。(P.66)  画質モード
画質モードが表示されます。ここでは「普通」が
選択されています。(P.70)

2 ▲  または  ▼ 
を押して相手先
を選びます。
登録されている相手先名が、数字 カナ (50 音
順) アルファベット 記号 名前を登録してい
ない電話番号の順に表示されます。
登録されている相手先を素早く探すことができ
ます。(P.35)
例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)]
を押してください。

3  を押しま 
す。  交互に表示


こんなときは

途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

海外通信の設定

海外にファクスを送るときは、「海外通信する」
に設定すると、海外へ送るときに起こりやすい
通信ミスが少なくなります。

お買い上げいただいたときは、「海外通信し
ない」に設定されています。



1  を押します。  キリセンタク シテウケサイ
2  を押します。  テツテイ モード
3  を押します。  ヨミリ ノク
4  を 3 回 押
します。  カイカイ ツウシン  カーソル
5 ▲  または  ▼ を押してカーソル
を移動します。
— x : 海外通信する
x : 海外通信しない
6  を押しま 
す。  9/ 1 12:00 0

ご注意

海外通信の設定は、ファクスを受信するときは関係
ありません。
海外へ送信完了後は、「海外通信しない」に設定して
ください。

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

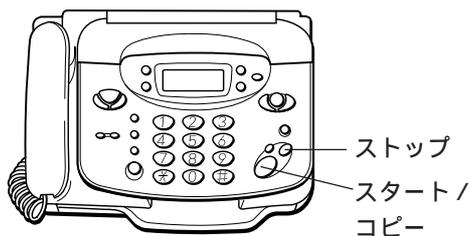


ファクスを受ける

電話で話をしたあとに、そのまま電話を切らずにファクスを受信することができます。

親機で受ける

話をしたあと受ける



1 通話中です。



2 相手に送信の操作をしてもらいます。

「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえます。FAXかんたん受信の設定をしているときは、「ポー・ポー・ポー...」のあとメッセージが流れます。この場合は受話器を戻してください。相手機種によっては何も音が聞こえないことがあります。

3  を押し、



受話器を戻します。

受信が終わると、「ピーッ」という音がします。

電話に出たら「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえるとき

相手がファクス送信しています。[スタート/コピー] ボタンを押して受話器を戻してください。FAXかんたん受信の設定をしているときは、「ポー・ポー・ポー...」のあと『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージが流れます。この場合は受話器を戻してください。

ご注意

受信した文書は記録紙スタックに10枚以上ためないでください。記録紙づまりの原因になります。

こんなときは

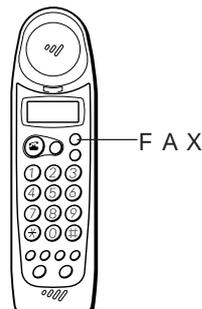
こちらが先に[スタート/コピー]ボタン(または[FAX]ボタン)を押しても、相手が送信の操作をすれば受信できます。

ファクスを受信したあとも相手と話したいときは、受話器を戻さないでください(相手も)。ただし、子機ではもう一度話をすることはできません。

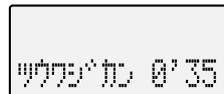
FAXかんたん受信の設定については、P.85をご覧ください。

子機で受ける

話をしたあと受ける



1 通話中です。



2 相手に送信の操作をしてもらいます。

「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえます。FAXかんたん受信の設定をしているときは、「ポー・ポー・ポー...」のあとメッセージが流れます。この場合は子機を戻してください。相手機種によっては何も音が聞こえないことがあります。

3  を押します。



親機が受信します。

子機は待機状態になります。子機は充電器に戻しても、そのままでもかまいません。

電話に出たら「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえるとき

相手がファクス送信しています。[FAX]ボタンを押してください。FAXかんたん受信の設定をしているときは、「ポー・ポー・ポー...」のあと『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージが流れます。この場合は子機を戻してください。



メモリ代行受信

記録紙がなくなっているときや紙づまりのときなどにファクスがかかってくると、記録紙へプリントする代わりにメモリへ受信文書を記憶する機能です。

メモリに記憶された文書は、あとで記録紙にプリントできます。

こんなときにメモリ代行受信になります。

- ・ 記録紙が無いとき
- ・ 記録紙がつまっているとき
- ・ カバーが開いているとき
- ・ サーマルヘッドが加熱したとき

受信中に記録紙が無くなると

受信は中断され、回線が切れます。次のファクスからメモリ代行受信になります。

メモリ代行受信されると

ディスプレイは以下のように表示。

加紙 / 記録紙切れ

1秒おきに表示

メモリー受信完了

記憶できる文書量

最大10文書または99ページまで記憶できます。ただし、原稿の内容によっては少なくなることがあります。

- ・ 留守設定のときに録音された用件が残っていると記憶できる文書は少なくなります。

プリント

メモリに記憶された文書は、新しい記録紙をセットしたり、紙づまりをなおすと自動的にプリントされます。

- ・ B4サイズの記録紙が入った状態でメモリ代行受信をした場合、新しくセットする記録紙をA4サイズにするとプリントされません。B4サイズをセットするか、P.147を参照してください。

ご注意

新しい記録紙をセットするとき...裏と表を間違えないでください。記録紙に写らなくても、一度プリントされた内容はメモリから消えてしまい再びプリントすることはできません。(P.147)

記録紙がなく、かつ、メモリがいっぱいのとき...着信ベルが鳴り続け、メモリ代行受信はできません。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス

キャッチホン(ネットダイヤルイン)

NTTサービス ナンバーディスプレイ

困ったときは



ファクス / 電話自動切替の設定

ファクス / 電話自動切替の仕組み

電話がかかってきたときにだれも電話に出ないと、s p e a x が回線を接続して相手が電話かファクスかを判別します。

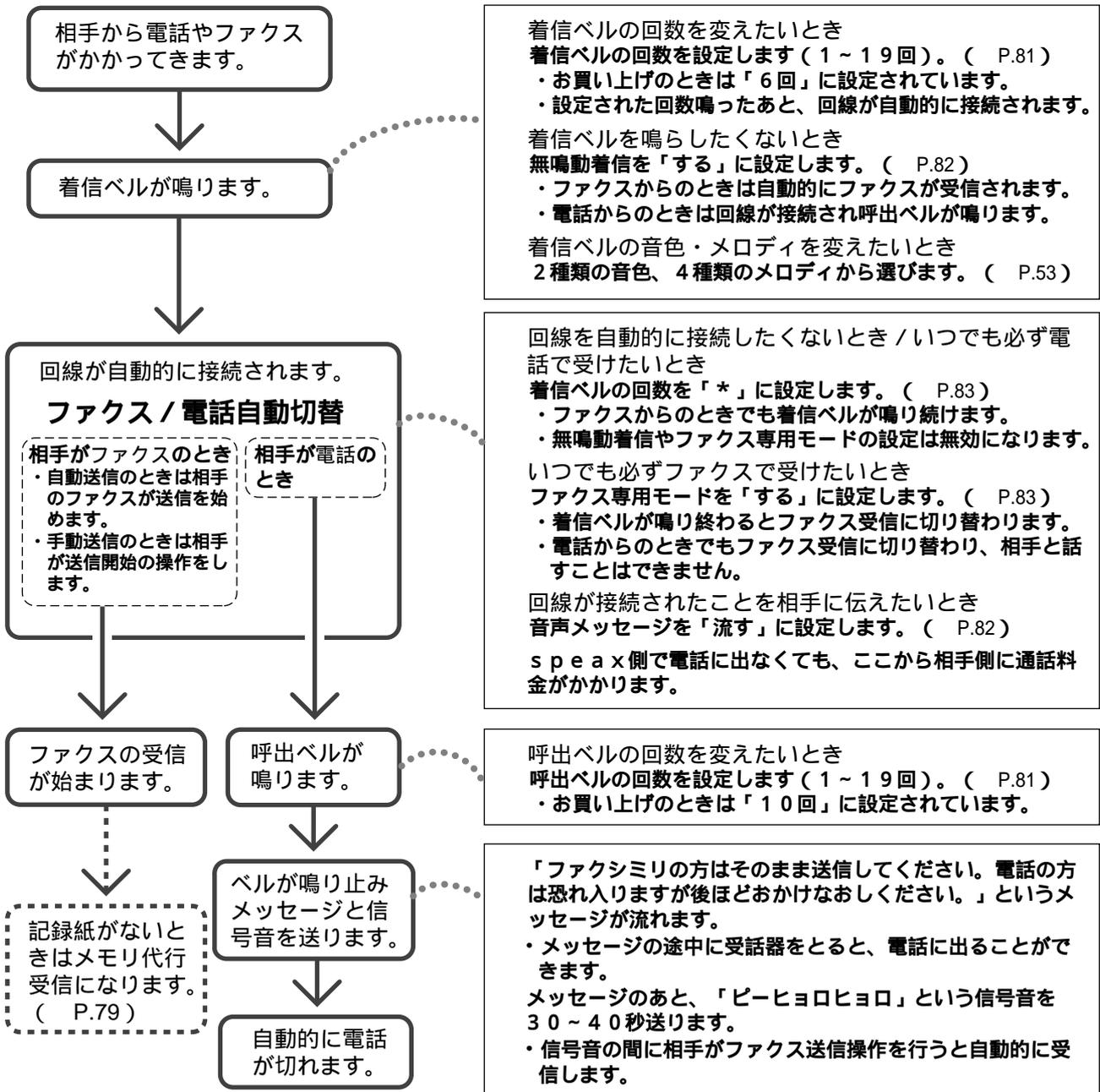
接続のしかたやベルの鳴りかたは、設定によって変えることができます。

ご注意

- ・回線が接続されると、s p e a x 側で電話に出なくても相手に通話料金がかかってしまいます。
- ・外付け電話機は回線が接続されたあとのベル(図の呼出ベル)は鳴りません。

お買い上げいただいたときは、ファクス / 電話自動切替をするように設定されています。電話モードやファクス専用モードを「する」に設定するとファクス / 電話自動切替されません。(P.83)

留守設定にしたときは、接続のしかたやベルの鳴りかたが異なります。(P.88)



着信ベル回数の設定

ファクス/電話自動切替 (P.80) で、自動的に回線を接続するまでに鳴らすベルの回数を設定できます (1 ~ 19 回) 。
また、電話モードの設定もできます。

お買い上げいただいたときは、「6回」に設定されています。
操作前のご注意

- 相手ファクスが自動送信の場合、10回以上に設定していると、相手ファクスの機種によっては受信できない場合があります。
- 無鳴動着信で使用していた場合は、まず「無鳴動着信しない」に設定してください (P.82) 。それから着信ベル回数を設定してください。
- DDI (第二電電) - ALPHA5 (P.119) を利用する場合は、オンライン通信するために10回以下に設定してください。



- 機能選択 を押します。
 - 2 を押します。
 - セット を押します。
 - 機能選択 を2回押します。
 - 着信ベルの回数を入力します。
1~9は頭に「0」を付けてください。
[*]を入力すると電話モードになります。
 - セット を押します。
-

ご注意
留守設定の間は、「トールセイバをする」に設定している場合、着信ベル回数の設定に関わらず、トールセイバのベル回数(2回または5回)でつながります。留守設定の間もここで設定したベル回数で回線を接続したいときは、「トールセイバをしない」に設定してください。(P.96)

呼出ベル回数の設定

ファクス/電話自動切替 (P.80) で、自動的に回線を接続したあとに鳴らすベルの回数を設定できます (1 ~ 19 回) 。

お買い上げいただいたときは「10回」に設定されています。

- 機能選択 を押します。
 - 2 を押します。
 - セット を押します。
 - 機能選択 を3回押します。
 - 呼出ベルの回数を入力します。
1~9は頭に「0」を付けてください。
 - セット を押します。
-

こんなときは
手順5で回数を間違えたとき... [保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。
途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

無鳴動着信の設定 (ファクス優先の設定)

相手先からファクスが送られてきた場合、着信ベルを鳴らさずにすぐにファクスを受信することを無鳴動着信といいます。

無鳴動着信に設定しても相手が電話の場合は、回線が接続されてから約5秒後に呼出ベルが鳴り始めます。

無鳴動着信に設定した場合でも、手動送信で送られてきたときは、呼出ベルが鳴ります。一度受話器をとって電話を受けてから、[スタート/コピー] ボタンを押して手動受信してください。

お買い上げいただいたときは、「無鳴動着信しない」に設定されています。



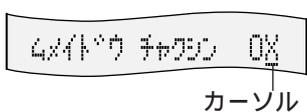
1 機能選択 を押します。



2 2カ を押します。



3 セット を押します。



4 ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。

- x : 無鳴動着信する
- x : 無鳴動着信しない

5 セット を押します。



ご注意

無鳴動着信に設定すると、外付け電話機のベルは鳴りません。

音声メッセージの設定

ファクス / 電話自動切替 (P.80) で、自動的に回線を接続した時、相手に音声メッセージを流すことができます (相手が電話の場合) 。

『お呼び出しいたしますのでしばらくお待ちください』と流れます。(これは変更できません)

お買い上げいただいたときは、「音声メッセージを流さない」に設定されています。

1 機能選択 を押します。



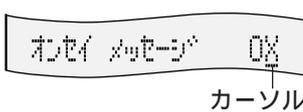
2 2カ を押します。



3 セット を押します。



4 機能選択 を押します。



5 ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。

- x : 音声メッセージを流す
- x : 音声メッセージを流さない

6 セット を押します。



こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。



ファクス専用モード

着信ベルが設定した回数だけ鳴ると、自動的にファクス受信に切り替えることができます。相手からかかってくるのが、ファクスであることがわかっているときにご利用ください。

着信ベルの回数は変更できます。(P.81)
電話モードにしてあると...ファクス専用モードを「する」に設定しても電話モードが優先されファクス専用モードになりません。
着信ベルの回数を1~19回に設定して電話モードを解除してください。



1 機能選択 を押します。 キリセンタウ シテクダサイ

2 2カ を押します。 ジユウ セツタイ

3 セット を押します。 4ノイトウ チャクシヨク OX

4 機能選択 を4回押します。 FAXセリヨウ OX
カーソル

5 ◀ または ▶ を押してカーソルを移動します。

— x : ファクス専用モードにする
x : ファクス専用モードにしない

6 セット を押します。 カリヨウ

9/ 1 12:00 0

ご注意

相手が電話の場合...設定した回数だけベルが鳴るとファクス受信動作になり、電話を受けることはできません。

留守設定にすると...ファクス専用モードの設定は無効になり、留守設定動作をします。(P.88)

無鳴動着信を「する」に設定すると...着信ベルが1回も鳴らずにファクス受信動作になります。(P.82)



電話モード

(主に電話を使う)

ファクス/電話自動切替 (P.80) をしたくない場合 (ファクスを自動受信したくない場合や、電話に出なくても相手に通話料金がかかるのを防ぎたい場合) は、電話モードをご利用ください。電話モードにすると、普通の電話機と同じようになり、ファクスは手動で ([スタート/コピー] ボタンを押して) 受信できます。

お買い上げいただいたときは、ファクス/電話自動切替に設定されています。

1 機能選択 を押します。 キリセンタウ シテクダサイ

2 2カ を押します。 ジユウ セツタイ

3 セット を押します。 4ノイトウ チャクシヨク OX

4 機能選択 を2回押します。 チャクシヨクベル 06カ

5 * を押します。 チャクシヨクベル **カ

「**」表示になり、電話モードの設定になります。

6 セット を押します。 カリヨウ

9/ 1 12:00 0

ご注意

電話モードでも、留守設定時は自動的にファクスを受信します (ただし、「トールセイバしない」に設定しているときは留守番機能が働かず、自動受信もできません。)(P.96)

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス

キャッチホンFネット
ダイヤルイン

NTTサービス
ナンバーディスプレイ

困ったときは



ファクス情報サービスの利用

FAXサービスボタンの使いかた

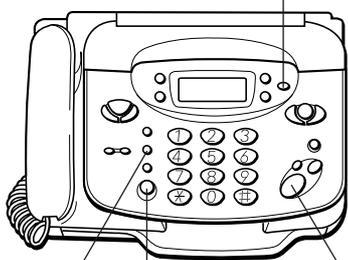
ポーリング方式のファクス情報サービスを利用するときは、[FAXサービス] ボタンを使用します。

ファクス情報の内容や情報の提供方式については、各サービスの提供元にお問い合わせください。

ポーリング受信について
あらかじめ相手先に用意されている原稿を、こちら（受信側）から操作して受信する機能をポーリング受信といいます。

ポーリング方式のとき

FAXサービス



リダイヤル/ポーズ ワイワイトーク スタート/コピー

- 1 **5サービス** **FAXサービス** を押し
ます。
1: 747775サービス
2: FAXサービス
- 2 **2カ** を押し
ます。
FAX:032067733
3秒後に表示が変わります
74777 3333333333
- 3 相手先の番号を
ダイヤルします。
0332067733_
- 4 **スタート** **スタート** を押し
ます。
ダイヤル中
747:0332067733

こんなときは

[リダイヤル/ポーズ] ボタンを押すと、前回ファクス情報サービスを利用した相手先へダイヤルできます。ただし、受話器をとってダイヤルしたときは、最後にダイヤルした相手先へダイヤルされます。ご注意ください。

受話器をとってダイヤルしても受信できます。この場合、受話器から「ピー」という音が聞こえたら [スタート/コピー] ボタンを押してください。

ポーリング方式かどうかわからないとき / 電話のガイダンスに従って情報を取り出すとき

- 1 受話器をとりま
す。
9/ 1 12:00 0
- 2 **5サービス** **FAXサービス** を押し
ます。
FAX:032067733
3秒後に表示が変わります
74777 3333333333
- 3 相手先の番号を
ダイヤルしま
す。
0332067733_
- 4 ガイダンスに従って操作します。
ガイダンス後の「ピー」という音のあとでコードを入力してください。
ガイダンスがない場合は次の手順5へ進んでください。
- 5 **スタート** **スタート** を押し
ます。
ダイヤル中
- 6 受話器を戻します。

こんなときは

ダイヤル回線をご使用の場合、コードをトーン（ブッシュ）信号で入力する必要があるときは、ダイヤルしたあとに [*] (トーン) ボタンを押してください。以後のダイヤルはブッシュ信号が送出されます。受話器を置いたまま操作したいときは、手順1で [ワイワイトーク] ボタンを押してください。ガイダンス方式のときは上記の手順2を省くことができます。



いろいろな使いかた

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
サー
ビス
ALPHA
5

キャ
ッチ
ホン
Fネ
ット
ダイ
ヤル
イン

NTT
サー
ビス
ナン
バー
ディ
スプ
レイ

困
っ
た
と
き
は

FAXかんたん受信の設定

電話に出た時、相手がファクスの場合、受話器（または子機）を戻すだけで受信できるように設定できます。

「FAXかんたん受信をする」に設定すると、次のようになります。

受話器（または子機）をとって電話に出る「ポー・ポー・ポー...」という音が数秒間聞こえる

『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージが流れる

受話器（または子機）を戻す（メッセージの途中で戻してもかまいません）

自動的に受信する

お買い上げいただいたときは、「かんたん受信をする」に設定されています。

ご注意

- ・コピー中や登録/設定中にファクスが入った時は、FAXかんたん受信はできません。このときは、コピーや登録/設定を中断すると受信できます。

- ・電話に出た時、周囲の騒音などによってはFAXかんたん受信ができず、メッセージが流れないことがあります。この場合は、[スタート/コピー]ボタンまたは[FAX]ボタンを押して受信してください。
- ・子機の場合、[ワイワイトーク]ボタンを押して電話に出た時は、メッセージは流れず「ポー・ポー・ポー...」という音のあと無音となって自動的に受信します。
- ・相手の電話の声質や音によって、ファクスの受信状態になることがあります。ひんぱんに起こる場合は、「FAXかんたん受信をしない」に設定してください。
- ・いたずらファクスでお困りのときは、「FAXかんたん受信をしない」に設定してください。
- ・外付け電話機ではメッセージは流れません。「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえたあと無音になります。それから受話器を戻してください。



1 機能選択 を押し
ます。



2 3 を押し
ます。



3 セット を押し
ます。



4 機能選択 を 4 回押
します。



5 ◀ または ▶ を押し
てカーソルを移動
します。

- x : FAXかんたん受信をする
- x : FAXかんたん受信をしない

6 セット を押し
ます。

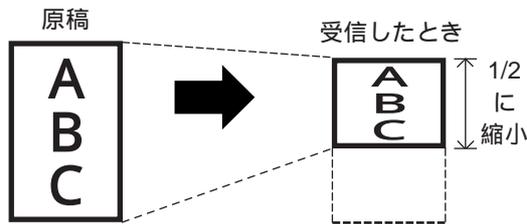


こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ペーパーセーブ(記録紙を節約して受ける)

ファクスを受けるときに縦方向を半分に縮小してプリントできます。



相手先が「普通」の画質モードで送ってきたときだけペーパーセーブが働きます。コピーのときはペーパーセーブできません。お買い上げいただいたときは、「ペーパーセーブしない」に設定されています。



- 1 機能選択 を押しま す。
 画面: キリウセツク シテクダサイ
- 2 3 を押しま す。
 画面: セツテイ モード
- 3 セット を押しま す。
 画面: ヨミリ ノウダ 設定
- 4 機能選択 を押しま す。
 画面: ペーパーセーブ OX
 カーソル
- 5 ◀ または ▶ を押してカーソルを移動します。
 画面: _x : ペーパーセーブする
 画面: x : ペーパーセーブしない
- 6 セット を押しま す。
 画面: カリヨウ
 画面: 9/ 1 12:00 0

ご注意

ペーパーセーブした文書は、元の大きさに戻すことができません。ペーパーセーブしたくない重要な文書は、ペーパーセーブしないで受けるか、相手先に通信モードを「フツウ(普通)」で送らないようにあらかじめ依頼しておいてください。

手動カットモードの設定

受信したファクスのページ間を自動的にカットする(自動カットモード)か、カットしない(手動カットモード)かを設定できます。「手動カットモード」では、ページ間と最後のページの終わりに破線がプリントされます。

お買い上げいただいたときは、「自動カットモード」に設定されています。

- 1 機能選択 を押しま す。
 画面: キリウセツク シテクダサイ
- 2 3 を押しま す。
 画面: セツテイ モード
- 3 セット を押しま す。
 画面: ヨミリ ノウダ 設定
- 4 機能選択 を5回押しま す。
 画面: シュツウカットモード OX
 カーソル
- 5 ◀ または ▶ を押してカーソルを移動します。
 画面: _x : 手動カットモード
 画面: x : 自動カットモード
- 6 セット を押しま す。
 画面: カリヨウ

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

手動カットのしかた

受信した文書がプリントされているときは、待機中(電話やファクスを使っていない状態)に[ストップ] ボタンを押すと記録紙がカットされます。

転送受信の設定（外付け電話機の場合）

外付け電話機で電話を受けた時、相手がファクスのときに、受信するための番号を変更することができます。

プッシュ回線をご利用の場合、番号を変更することができます。

ダイヤル回線をご利用の場合、ここで変更した番号は使えません。（ダイヤル回線の場合は [3] です。 P.55）

お買い上げいただいたときは、「3*」に設定されています。



- 1 機能選択 を押し
す。 キリセンタ シテクダサイ
 - 2 3 を押し
す。 セテイ モード
 - 3 セット を押し
す。 ヨトリ ノド
 - 4 機能選択 を 7 回押
します。 テノウ ジュウ 3*
転送番号
 - 5 ◀ または ▶ を押し
て選びます。
選べる番号：2*、3*、5*、7*
転送受信をしないときは、「シナイ」を選んでく
ださい。
 - 6 セット を押し
す。 カリヨウ
- 9/ 1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
サー
ビス
ALPHA
5

キャ
ッチ
ホン
F
ネット
ダイヤ
ルイン
NTT
サー
ビス

ナン
バー
・
ディ
ス
ク
レイ

困
っ
た
と
き
は

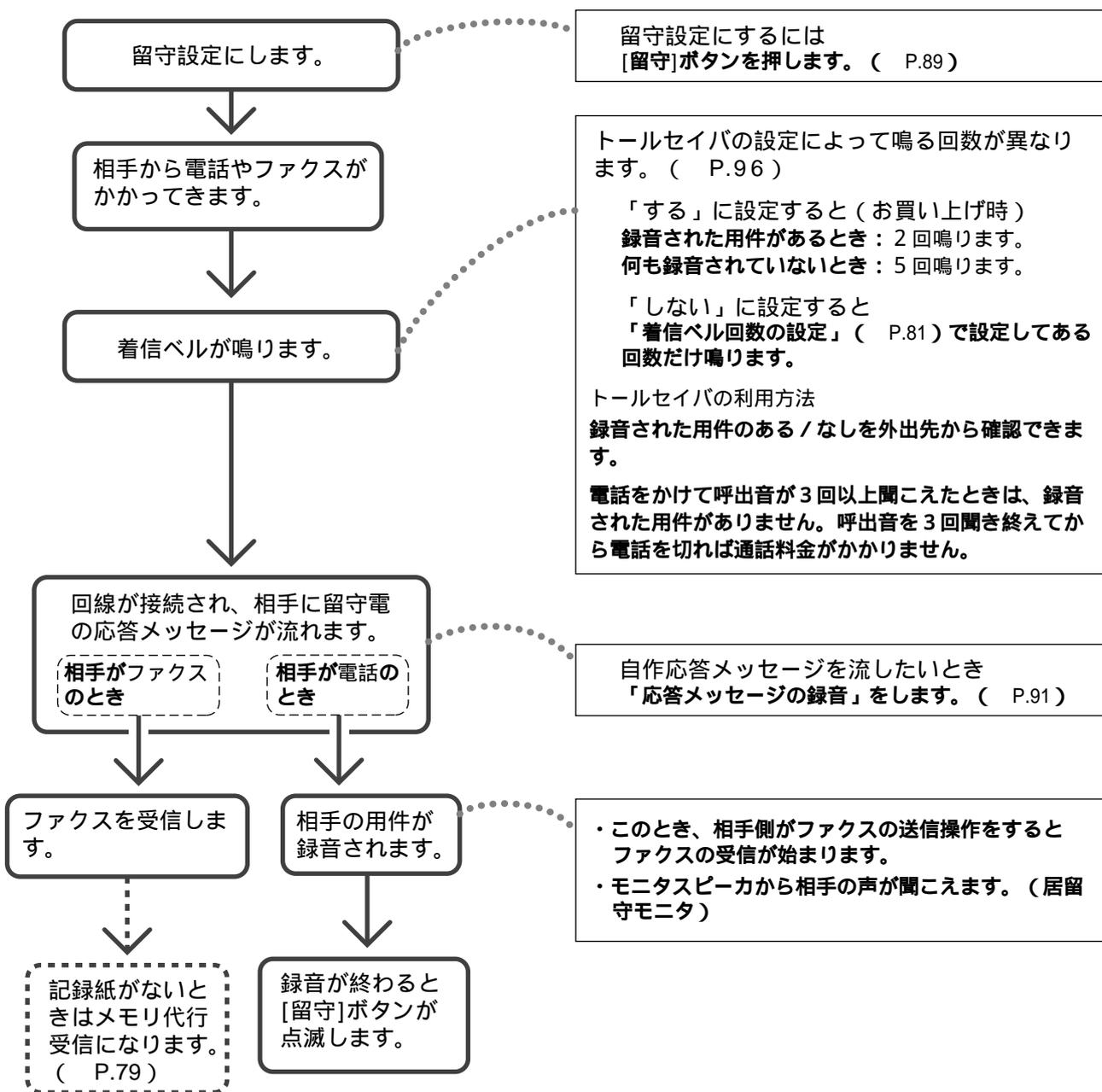
留守設定での動作

留守設定にセットすると、電話に出られないときなどに相手の用件を録音することができます。相手がファクスのときは自動的に受信します。

ご注意

留守設定にセットすると...無鳴動着信やファクス専用モードに設定していても、以下の動作となります。(P.82、P.83)

電話モードでお使いの場合...「トールセイバする」(P.96) に設定してください。「トールセイバしない」に設定すると、留守番機能が働きません(留守番電話が応答しません)。



こんなこともできます

外出先から録音された用件を、再生したり消去したりできます。(P.98)
録音された用件を、あらかじめ指定した先に転送することができます。(P.101)

ナンバー・ディスプレイを利用すると、相手に応じてベルや応答メッセージを変えることができます。(P.141、P.143)

留守セット

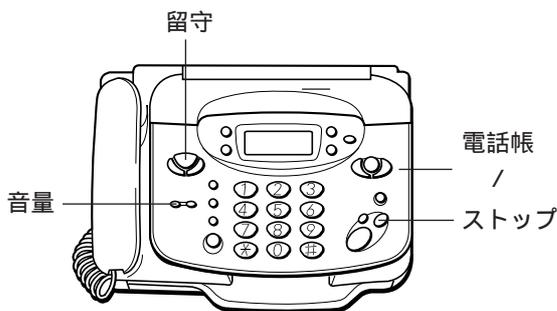
お出かけのときなどに留守設定すると、用件を録音したりファクスを受信したりできます。(P.88)

録音できる時間は、1件につき最大3分、合計で約15分まで録音できます(自分で録音した応答メッセージの時間も含まれます)。用件を録音中に3分になると、相手に「ピー」という音流れ、電話が切れます。なお、1件の録音時間が少ないときは、合計が15分を超えない限り最大30件録音できます。

通話録音(P.60)の時間と件数も含まれます。留守設定時でも、電話をかけたり、受けたりすることができます。

居留守モニタ

留守設定時に電話がかかってくると相手の声はモニタスピーカから聞こえます。相手を確認してから電話に出ることもできます。



留守設定のしかた

1 を押し
ます。

9/ 1 12:00 0
お待たせメッセージ コピー

9/ 1 12:00 0
お待たせ

応答メッセージが流れ、[留守]ボタンが点灯します。用件が残っているときは点滅します。自分で2種類の応答メッセージを録音している場合、[電話帳][電話帳]ボタンを押して応答メッセージを選びます。(P.91)

留守解除のしかた

用件が録音されているときは、[留守]ボタンが点滅しています。用件がないときは点灯しています。

9/ 1 12:00 5
お待たせ
用件件数

1 を押し
ます。

お待たせ 1/ 5
再生中の用件

[留守]ボタンが消灯します。
『用件は 件です』というメッセージが流れ、用件が再生されます。用件がないときは『用件はありません』というメッセージが流れます。

お待たせ 5/ 5

お待たせお待たせ***...

1件再生されると、用件が録音された月日と時間が流れます(この機能をタイムスタンプといいます)。用件が全部再生されると、『用件は以上です』というメッセージが流れ、1秒ごとに「*」が増えていきます。用件が全部再生されると、自動的に止まります。再生を途中で止めたいときは、「ストップ」ボタンを押してください。

9/ 1 12:00 5

ご注意

[留守]ボタンを押したときに応答メッセージが聞こえないときは、留守設定時の音量が「切」になっていることがあります。音量調整を行ってください。(P.52)

ナンバー・ディスプレイご利用のとき...電話帳に登録されている相手から電話があったときは自作応答メッセージ、登録されていないときは固定応答メッセージを流すことができます。(P.143)

また、用件再生時には、登録されている名前が表示されます。

こんなときは

応答メッセージを本機の固定応答メッセージにしたとき...自分で録音した自作応答メッセージを2種類とも消去してください。(P.92)

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
サー
ビス
ALPHAS

キャ
ッチ
ホン
F
ネット
ダイヤ
ル
イン
NTT
サー
ビス

ナン
バー
ディ
スプ
レイ

困
った
とき
は

こんなときは

留守設定をしようとして、『用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください』というメッセージが流れたとき...すでに用件が30件入っているか、残りの録音時間が20秒以内なので、不要な用件を消去してから留守設定をしてください。(P.94)

留守設定をしようとして、『メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください』というメッセージが流れたとき...すでに用件が27件~29件入っているか、録音できる時間が21秒~2分なので、不要な用件を消去してから留守設定をしてください。(P.94)

固定応答メッセージは状態によって変わります

状態	固定応答メッセージ
通常	ただいま留守にしております。電話の方はピーという音のあとにお名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方はそのまま送信してください。 注：自分で応答メッセージを録音した場合は、そのメッセージが流れます。
用件は録音できないが、ファクスは受信できる時(用件がいっぱいのとき)*1	ただいま留守にしております。ファクシミリの方はそのまま送信してください。電話の方は恐れ入りますが、のちほどおかけなおしてください。
用件は録音できるが、ファクスは受信できないとき*1	ただいま留守にしております。電話の方はピーという音のあとにお名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方は恐れ入りますが、のちほどおかけなおしてください。
用件の録音も、ファクスの受信もできないとき(メモリがいっぱいのとき)*1	ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけなおしてください。

*1 . 自分で自作応答メッセージを録音していても、これらの場合は本機の固定応答メッセージが流れます。

🏠 応答メッセージを録音する

留守設定時（ P.88 ）に相手に流す応答メッセージを自分で録音できます。

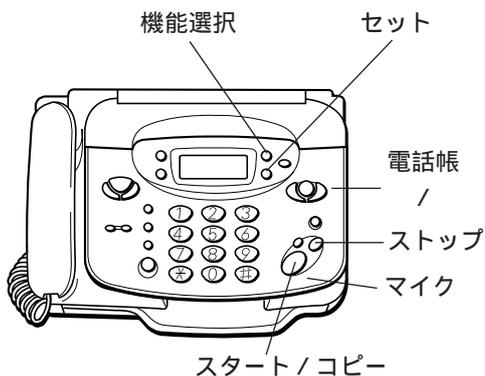
2種類の自作応答メッセージを録音できます。録音時間は、それぞれ最大20秒までです。

例『はい です。ただいま留守にしております。電話の方はピーという音のあとに、お名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方は送信してください。』
自分で録音しない場合、本機の固定応答メッセージが流れます。（ P.90 ）

ナンバー・ディスプレイご利用のとき
電話帳に登録されている相手から電話があったときは自作応答メッセージ、登録されていないときは固定応答メッセージを流すことができます。（ P.143 ）

操作前のご注意

マイクは人間の声の音域に合わせた設定になっています。自作応答メッセージといっしょに音楽を録音することはおすすめできません。



- 1 機能選択 を押しま す。
[機能選択] 機能選択
- 2 [5+] を押しま す。
[5+] 5+
- 3 セット を押しま す。
[セット] セット
- 4 機能選択 を押しま す。
[機能選択] 応答メッセージ 0分0秒
- 5 セット を押しま す。
[セット] 応答メッセージ 1 (1と2があります)
- 6 [左] または [右] を押し、1、2のいずれかを選びます。

- 7 [セット] を押しま す。
[セット] スタートメッセージ
- 「応答メッセージを録音します。スタートボタンを押してください。」というメッセージが流れます。

- 8 [スタート] を押し、 から応答メッセージをマイクに向かって吹き込みます。
[スタート] 残り時間 20"

ほかの音を入れないようにして、マイクから20cm程度に近づいてお話しください。
録音の残り時間が「0」になると自動的に録音が止まります。この場合は、短いメッセージで録音しなおしてください。

- 9 終わったら [ストップ] を押しま す。
[ストップ] 応答メッセージ 9/1 12:00 0
- 「ピー」という音がして録音が止まり、録音した自作応答メッセージが再生されます。再生が終わると、「ピー」という音がします。

こんなときは

録音中に電話がかかってきたとき...録音が中断されます。もう一度はじめからやりなおしてください。
留守設定時でも自作応答メッセージを録音できます。録音しなすとき...もう一度はじめからやりなおしてください。録音しなすと、前に録音された自作応答メッセージは消去されます。

メモリがいっぱいになると、『メモリがいっぱいです』というメッセージが流れ、ディスプレイに「メモリがいっぱい」と表示されます。録音は中断されます。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス

キャッチホンFネット
ダイヤルイン

NTTサービス
ナンバーディスプレイ

困ったときは

応答メッセージを消去する

自分で録音した自作応答メッセージを消去できます。2種類とも消去すると、留守設定時は本機の固定応答メッセージが流れます。

本機の固定応答メッセージを消去することはできません。



- 1  を押し
ます。 
- 2  を押し
ます。 
- 3  を押し
ます。 
- 4  を2回押
します。 
- 5  を押し
ます。 
- 6  または  を押して1、2の
いずれかを選びます。
- 7  を押します。
『消去しました』というメッセージが流れます。

こんなときは

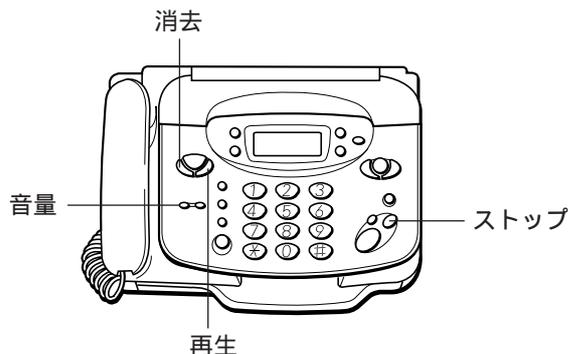
途中で消去をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

🏠 用件の再生と消去

用件の再生

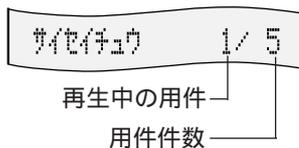
録音された用件は何回でも聞くことができます。通話録音した内容があると、それも再生されます。

留守設定をしている場合でも再生できます。



1 再生 を押し

ます。
『用件は 件で
す』というメッ
セージが流れ、用
件が再生されます。
用件が全部再生さ
れると、『用件は以
上です』というメッ
セージが流れます。
用件が全部再生さ
れると自動的に止まります。



ご注意

モニタスピーカ音量が「切」になっていると聞こえません。ご注意ください。[再生]ボタンを押しても

メッセージが流れないときは、[音量]ボタンを押してみてください。(P.52)

こんなときは

新しい用件から順に再生するように設定することもできます。(P.95)

録音された用件を、通話中の相手に聞かせることができます。(P.61)

再生中のボタン操作について

ボタン	本機の動き
再生	高速で再生します。高速再生中に押すと通常の再生速度になります。
1ア	1回押すと、再生中の用件を初めから再生します。続けて2回押すと、ひとつ前の用件を再生します。
3サ	1回押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。
ストップ	再生を止めます。([ストップ]ボタンを押してから、もう一度[再生]ボタンを押すと1件目から再生します。)
消去	再生中の用件を消去します。その用件を再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れます。

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
サー
ビス
ALPHA
5

キャ
ッチ
ホン
Fネ
ット
ダイ
ヤル
イン
NTT
サー
ビス

ナ
ン
バ
ー
ディ
ス
ク
レ
イ

困
っ
た
と
き
は

用件の消去

録音された用件は消去しない限り残っています。用件を残したままだと録音できる時間が短くなるので、用済みになった用件は消去してください。



特定の用件だけを消去する

- 1 消去したい用件を再生します。
- 2 を押し

 ます。
 その用件を再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れます。続いて次の用件が再生されます。
- 3 を押し

 ます。

用件を聞いてから一度に消去する

- 1 用件を再生します。

 『用件は以上です』というメッセージが流れ、1秒ごとにディスプレイに「*」が増えていきます（6秒間）。
- 2 「*」が表示されている6秒以内に を押し
 ます。
 『再生済みの用件を消去しました』というメッセージが流れます。

すべての用件を消去する（全用件消去）

- 1 を押し

 ます。
- 2 を押し

 ます。
- 3 を押し

 ます。
- 4 もう一度 を押し
 ます。
 『消去しました』というメッセージが流れます。

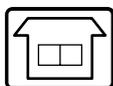
ご注意

用件を聞いてから一度に消去する場合、早送りして一度も再生しなかった用件は消去されません。最後まで聞き終わらなくても、少しでも再生した用件は消去されます。

全用件消去の場合、一度も再生していない用件もすべて消去されます。

こんなときは

途中で消去をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。



用件の再生順序の設定

録音された用件の再生順序を「録音された順」または「新しい順」に変えることができます。

お買い上げいただいたときは「録音された順」に設定されています。



- 1 機能選択 を押しま す。
- 2 5+ を押しま す。
- 3 セット を押しま す。
- 4 機能選択 を3回押し します。
- 5 ▲ または ▼ を押し て選びます。
OLD NEW : 録音された順
NEW OLD : 新しい順
- 6 セット を押しま す。



こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

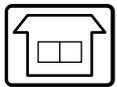
ハンズスクリーナ

DDIサービス

キャッチホン(ネットダイヤルイン)

NTTサービス ナンバーディスプレイ

困ったときは



トールセイバの設定

トールセイバとは、留守番電話が応答するまでのベルの回数が、用件が録音されているときは2回、録音されていないときは5回になる機能です。トールセイバを利用すると、留守設定時（ P.88 ）に外出先から用件の有無を簡単に確かめることができます。用件が録音されていないときは、呼出音を3回聞き終わってから電話を切れば、通話料金がかかりません。

トールセイバはリモート取り出し（ P.98 ）の文書がメモリされている場合も働きます。お買い上げいただいたときは、「トールセイバする」に設定されています。

ご注意

- 一度聞いた用件でも残っていると（消去しない限り）、トールセイバが働きます。
- 電話モード（ P.83 ）でお使いの場合で、留守番機能を使用するときは、「トールセイバする」に設定してください。「トールセイバしない」に設定すると、留守設定しても留守番機能が動きません（留守番電話が応答しません）。



1 機能選択 を押し
す。

キリセツク シテクダサイ

2 5+ を押し
す。

ルズテン キリ

3 セット を押し
す。

ヨクク シヨクキ

4 機能選択 を4回押し
します。

トールセイバ OX
カーソル

5 ◀ または ▶ を押してカーソルを移動します。

- _x : トールセイバする
- x : トールセイバしない

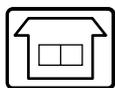
6 セット を押し
す。

カヨウ

9/ 1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。



留守番リモート (子機で留守番電話を操作する)

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

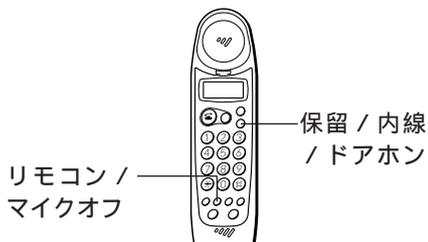
ALL
PHAS
DDI
サー
ビス

キャ
ッチ
ホン
ネット
ダイヤ
ルイン
NTT
サー
ビス

ナン
バー
ディ
スレ
イ

困
っ
た
と
き
は

留守セット



留守設定のしかた

充電器からはずした状態の待機中に操作します。

- 1 を押します。
- 2 を押します。
受話口から、『留守設定をしました』というメッセージが流れます。応答メッセージは再生されません (応答メッセージの選択はできません)。
- 3 を押します。
(または充電器に戻します。)

こんなときは

『用件がいっぱいです』というメッセージが流れたとき...留守設定ができません。用件を消去してから留守設定をしてください。(P.94)

『メモリ残量が少なくなっています』というメッセージが流れたとき...すぐに用件がいっぱいになってしまいます。用件を消去してから留守設定をしてください。(P.94)

留守解除のしかた

待機中に操作します。

- 1 を押します。
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点灯します。
- 2 を押します。
受話口から、『留守設定を解除しました』というメッセージが流れます。
- 3 を押します。
(または充電器に戻します。)
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯します。

用件の再生と消去

用件の再生

充電器からはずした状態の待機中に操作します。

- 1 を押します。
- 2 を押します。
受話口から用件が再生されます。親機のモニタスピーカからは聞こえません。
- 3 を押します。
(または充電器に戻します。)

特定の用件だけを消去する

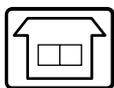
消去したい用件を再生中に [8] を押します。その用件の再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れ、その用件だけが消去されます。

用件を聞いてから一度に消去する

用件を再生し、『用件は以上です』というメッセージが流れたあと、「ピッピッピッ」という音が6秒間聞こえます。この間に[8]を押すと、『再生済みの用件を消去しました』というメッセージが流れ、再生済みの用件がすべて消去されます。

再生中のボタン操作について

ボタン	本機の動き
	1 回押すと、再生中の用件を初めから再生します。続けて2回押すと、ひとつ前の用件を再生します。
	高速で再生します。高速再生中に押すと通常の再生速度になります。
	1 回押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。
	再生中の用件を消去します。その用件を再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れます。
	再生を止めます。([#] を押してから、もう一度 [2] を押すと1件目から再生します。)



外線リモート (外出先で留守番電話 / ファクスを操作する)

リモート操作の設定とリモートパスワードの登録

留守設定中に録音された用件や受信した文書を、外出先で聞いたり、取り出したりできます。そのため、あらかじめリモート操作の設定とリモートパスワードの登録をします。

パスワードは大切な番号ですので他人に知られないようにしてください。

ツールセイバを設定しておく、外出先から用件や受信文書の有無がわかります。(P.96)
ファクスを取り出す (リモート取り出しする) に設定すると、留守設定中に入ったファクスはプリントされずにメモリに記憶されます。外出先で受信文書を取り出す操作を行うとメモリ内の文書が送信されます。送信されるとメモリ内の文書は消去されます。なお、外出先で取り出す操作をしなかった場合は、留守解除したときにプリントされます。

リモート操作の設定

- ・用件を聞くだけ：「リモート操作する」
「リモート取り出しをしない」
- ・用件を聞き、ファクスも取り出す：
「リモート操作する」
「リモート取り出しをする」
- ・ファクスを取り出すだけ：設定できません
リモートパスワードの登録
- ・4桁の数字
お買い上げいただいたときは、「リモート操作しない」に設定されています。



1 機能選択 を押しま す。

2 4 を押しま す。

3 セット を押しま す。

4 機能選択 を3回押し ます。

5 ◀ または ▶ を押してカーソルを移動します。

— x : リモート操作する

x : リモート操作しない

「リモート操作しない」にしたときは手順10へ進んでください。

6 セット を押しま す。

7 ◀ または ▶ を押してカーソルを移動します。
— x : リモート取り出しをする
x : リモート取り出しをしない

8 セット を押しま す。

9 リモートパスワード (4桁) を入力します。

10 セット を押しま す。

ご注意

「リモート取り出しをする」に設定していても、メモリがいっぱいときは、ファクスの受信文書はプリントされ、この文書はリモート取り出しできません。

こんなときは

パスワードを間違えたとき... [保留 / クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。

すでにパスワードが登録されているとき... 新しいパスワードを入力すると前のパスワードは消去されます。途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

外出先で留守番電話の用件を聞く / 受信文書を取り出す

あらかじめリモート操作の設定とリモートパスワードの登録が必要です。(P.98)
外出する前に、[留守] ボタンを押して、留守設定にしておきます。

トールセイバを設定しておく、外出先から用件や受信文書の有無がわかります。(P.96)
プッシュ信号(ピッポッパ)が出せる電話機で操作してください。リモート取り出しのときはファクスで操作してください。

1 外出先から電話をかけます。

電話がつながると応答メッセージが流れます。

2 **#** を押します。

応答メッセージが流れている間か、メッセージのあと7秒以内に押してください。

応答メッセージが止まります。止まらないときは、もう一度[#]を押してください。

3 リモートパスワード(4桁)を入れ、最後に**#**を押します。

<用件があるとき> _____
『パスワードが一致しました。用件は 件です』というメッセージが流れ、用件が再生されます。

4-1 用件を聞きます。

4-2 受話器を戻します。

<受信文書があるとき> _____
(「リモート取り出しをする」に設定しているとき)
『パスワードが一致しました。受信文書は 件です』というメッセージが流れます。

4-1 **# 0 #** を押します。

『送信します。スタートボタンを押してください』というメッセージが流れます。

4-2 通信スタートボタンを押します。

4-3 受話器を戻します。

<用件と受信文書があるとき> _____
(「リモート取り出しをする」に設定しているとき)
『パスワードが一致しました。用件は 件です。受信文書は 件です』というメッセージが流れ、用件が再生されます。

4-1 用件を聞きます。

用件の再生終了後、『用件は以上です』というメッセージが流れます。

4-2 用件を聞き終わったら、**# 0 #** を押します。

『送信します。スタートボタンを押してください』というメッセージが流れます。

4-3 通信スタートボタンを押します。

4-4 受話器を戻します。

こんなときは

手順3で『パスワードを入れなおしてください』というメッセージが流れたとき... [#] を押してパスワードを入れなおし、最後に[#]を押してください。3回間違えると電話が切れます。

([#] <パスワード> [#])

用件再生終了後何もしないで20秒経つと電話が自動的に切れます。

リモート操作で用件を聞いても、留守番電話の用件は消去されません。

再生中に早送りや巻き戻しを行いたいときは、リモート操作コードを押してください。(P.100)

再生以外の操作をしたいとき...手順3でリモートパスワードと[#]を押したあと、2秒以内にリモート操作コードを押してください。(P.100)

(<パスワード> [#] <操作コード>)

留守設定をしないで外出したとき...電話をかけて呼出音の音色が高くなったら(ファクス/電話自動切替が働いて回線が接続されたら) [#] を押してパスワードを入れ、最後に[#]を押してください。留守設定になり、『留守設定をしました』というメッセージが流れます。電話モードに設定されているときは、外出先の電話機で留守設定にすることはできません。ダイヤルインをご利用の場合は、ファクス用の番号に電話をかけて[#][パスワード][#]を押してください。

また電話用番号にかけた場合も着信ベル回数だけ鳴動後、着信したら[#][パスワード][#]を押してください。

リモート操作コード表

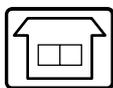
外出先で留守番電話やファクスを操作する時の操作コードです。(P.99)

項目	リモート操作コード	本機の動き
巻き戻し	# 1 #	再生中に押すとひとつ前の用件を再生します。 (先頭の用件を再生中の場合は、再生中の用件を再生します。)
用件再生	# 2 #	用件を再生します。 再生中に押すと高速で再生します。 高速再生中に押すと通常の再生速度になります。
早送り	# 3 #	再生中に押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。
用件転送設定	# 6 1 #	用件転送を設定します。『用件転送を設定しました。転送先は×××です』というメッセージが流れます。転送先が登録されていないときは、『用件転送は使用できません』というメッセージが流れます。
用件転送解除	# 6 2 #	用件転送を解除します。『用件転送を解除しました』というメッセージが流れます。
留守設定	# 7 #	留守設定をします。『留守設定をしました』というメッセージが流れます。
用件消去	# 8 #	再生中に押すと、再生中の用件が消去されます。その用件を再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れます。 用件を再生し、『用件は以上です』というメッセージが流れたあと、「ピッピッピッ」という音がしている間(約6秒間)に押すと、『再生済みの用件を消去しました』というメッセージが流れ、再生済みの用件がすべて消去されます。
留守設定解除	# 9 #	留守設定を解除します。『留守設定を解除しました』というメッセージが流れます。
リモート取り出し	# 0 #	<ul style="list-style-type: none"> ・「リモート取り出しをする」に設定しているとき 『送信します。スタートボタンを押してください』というメッセージが流れます。通信スタートボタンを押すと送信されます。 ・「リモート取り出しをしない」に設定しているとき 「リモート取り出しをする」に設定されます。『リモート取り出しを設定しました』というメッセージが流れます。

こんなときは

リモート操作コード表を持ち歩きたいとき...P.172の「外線リモート(外出先の電話機)」の表をハnds

キャナでコピーしてご活用ください。



用件転送 (留守番電話やファクスが入ったら外出先へ通知する)

留守設定中に用件を録音したりファクスを受信したら、あらかじめ登録した携帯電話やポケベル、外出先の電話機やファクスなどへ通知することができます。

用件転送する場合、リモート操作の設定とリモートパスワードの登録を行ってください。
(P.98)
用件転送先にメッセージ付ポケベルの番号を登録するときは、P.103を参照してください。

99年1月の大阪06地域および携帯電話、自動車電話、PHSの電話番号変更についてはP.156をご覧ください。

用件転送先の登録

用件転送先は1カ所だけ登録できます。

ブッシュ信号(ピッポッパ)が出せる電話機やファクスを用件転送先としてください。



- 機能選択 を押します。
キリウセツウ シテウツク
- 4 を押します。
トウク モード
- セット を押します。
テンクウヤウ トウク
- 機能選択 を4回押します。
テンクウヤウ トウク OX
カーソル

- ◀ または ▶ を押してカーソルを移動します。

— x : 用件転送する
x : 用件転送しない
「用件転送しない」にしたときは手順8へ進みます。

- セット を押します。
TEL: _ _ _ _

- 用件転送先の電話番号を入力します。
最大40桁までです。
TEL: 0120200940 _ _

- セット を押します。
カリヨウ

9/ 1 12:00 0

ご注意

用件転送先がPHSの場合、電波が届く範囲が狭いため用件転送できないことがあります。

こんなときは

手順7で番号を間違えたとき... [電話帳] [電話帳] ボタンでカーソルを移動するか、[保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。

登録した電話番号を修正したいとき...同じ手順で登録しなおしてください。
途中で登録をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンズフリー

DDIサービス

キャッチホンFネット
ダイヤルイン

ナンバーディスプレイ

困ったときは

用件転送されたときの受けかた

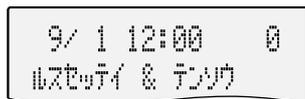
ご注意

- 録音した用件が6秒未満のときは、用件転送されません。

- おやすみモードになっているときは、用件転送されません。

用件転送のセット

- 1  を押し
ます。



用件転送を表
しています

用件転送の解除

- 1  を押し
ます。



用件転送先での受けかた

- 1 ベルが鳴ったら受話器をとります。
『用件転送をします。パスワードを入れてください』
というメッセージが繰り返し流れます。(メッセージ
が途中から聞こえることがあります。)
- 2 **#** を押し
ます。
『用件転送をします。パスワードを入れてくださ
い』というメッセージが流れている間か、メッ
セージのあと3秒以内に押してください。
メッセージが止まります。止まらないときは、も
う一度 **#** を押してください。

- 3 リモートパスワード(4桁)を入れ、
最後に **#** を押し
ます。

<用件を録音したとき>

『パスワードが一致しました。用件は 件です』
というメッセージが流れ、用件が再生されます。

- 4-1 用件を聞きます。

- 4-2 受話器を戻します。

<ファクスを受信したとき>

(「リモート取り出しをする」に設定しているとき)

『パスワードが一致しました。受信文書は 件
です』というメッセージが流れます。

- 4-1 **# 0 #** を押し
ます。

『送信します。スタートボタンを押してくださ
い』というメッセージが流れます。

- 4-2 転送先のファクスの通信スタート
ボタンを押し、受話器を戻します。

こんなときは

手順3で『パスワードを入れなおしてください』という
メッセージが流れたとき... **#** を押してパスワードを
入れなおし、最後に **#** を押してください。3回間違
えたと電話が切れます。

(**#** <パスワード> **#**)

『用件転送をします。パスワードを入れてください』
というメッセージが5回流れてもパスワードが入ら
ないと、自動的に電話が切れます。

再生中に早送りや巻き戻しを行いたいときは、リ
モート操作コードを押してください。(P.100)

再生以外の操作をしたいときは、手順3でリモート
パスワードと **#** を押したあと、2秒以内にリ
モート操作コードを押してください。(P.100)

(<パスワード> **#** <操作コード>)

用件転送先が話中のときやだれも電話に出なかつた
とき...1分間隔で5回、それでもつながらないときは、
更に30分間隔で5回まで自動的にかけなおします。
10回かけなおしてもつながらなかったときは、用
件転送されません。

また、用件転送先が話中で、自動的にかけなおそう
として待機している間に別の用件を録音したときは、
最初に録音した用件の残りの回数分だけかけなおし
ます。

用件が録音されてから用件転送するまでの間に、停
電等で本機の電源が切れた場合は、用件転送されま
せん。

回線によっては、用件転送を受けたあとも繰り返し
(最大10回まで)用件転送されることがあります。
このような場合は、外線リモートの操作をしてくだ
さい。(P.99)

ポケベル呼び出し

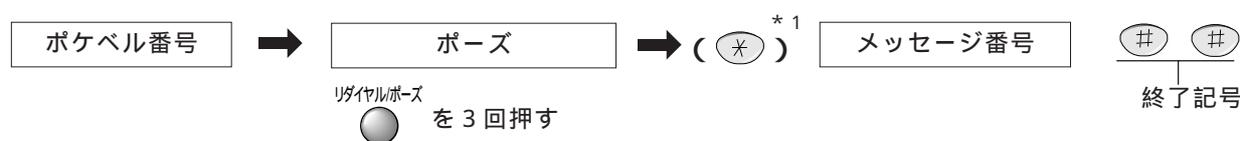
用件転送先（ P.101 ）としてメッセージ付ポケベルを登録することができます。ポケベルを呼び出すとき、ディスプレイにメッセージを表示させたいときは、以下のように入力してください。

P.101の手順7で次のように入力します。

例1： NTT DoCoMoの場合



例2： テレメッセージの場合



*1. ダイヤル回線をご使用の場合は [*] を押してください。以後がプッシュ信号に切り替わります。プッシュ回線をご使用の場合は [*] を押す必要はありません。

ご注意

ポーズ（待ち時間）は、ポケベルのサービス会社につながった時に流れる音声メッセージが終わるまでの待ち時間を作るために必要です。音声メッセージの長さは、お使いのポケベルのサービス会社へお問い合わせください。なお、[リダイヤル/ポーズ] ボタンを1回押すと約3秒間のポーズが入力できます。

メッセージ番号については、ポケベルの説明書をご覧ください。

登録できる番号は、ポケベル番号、ポーズ、メッセージ番号の合計が40桁までです。なお、ポーズは[リダイヤル/ポーズ] ボタンを1回で1桁に数えます。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

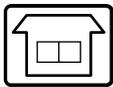
留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス

NTTサービス
キャッチホンネット
ダイヤルイン
ナンバーディスプレイ

困ったときは



おやすみモード

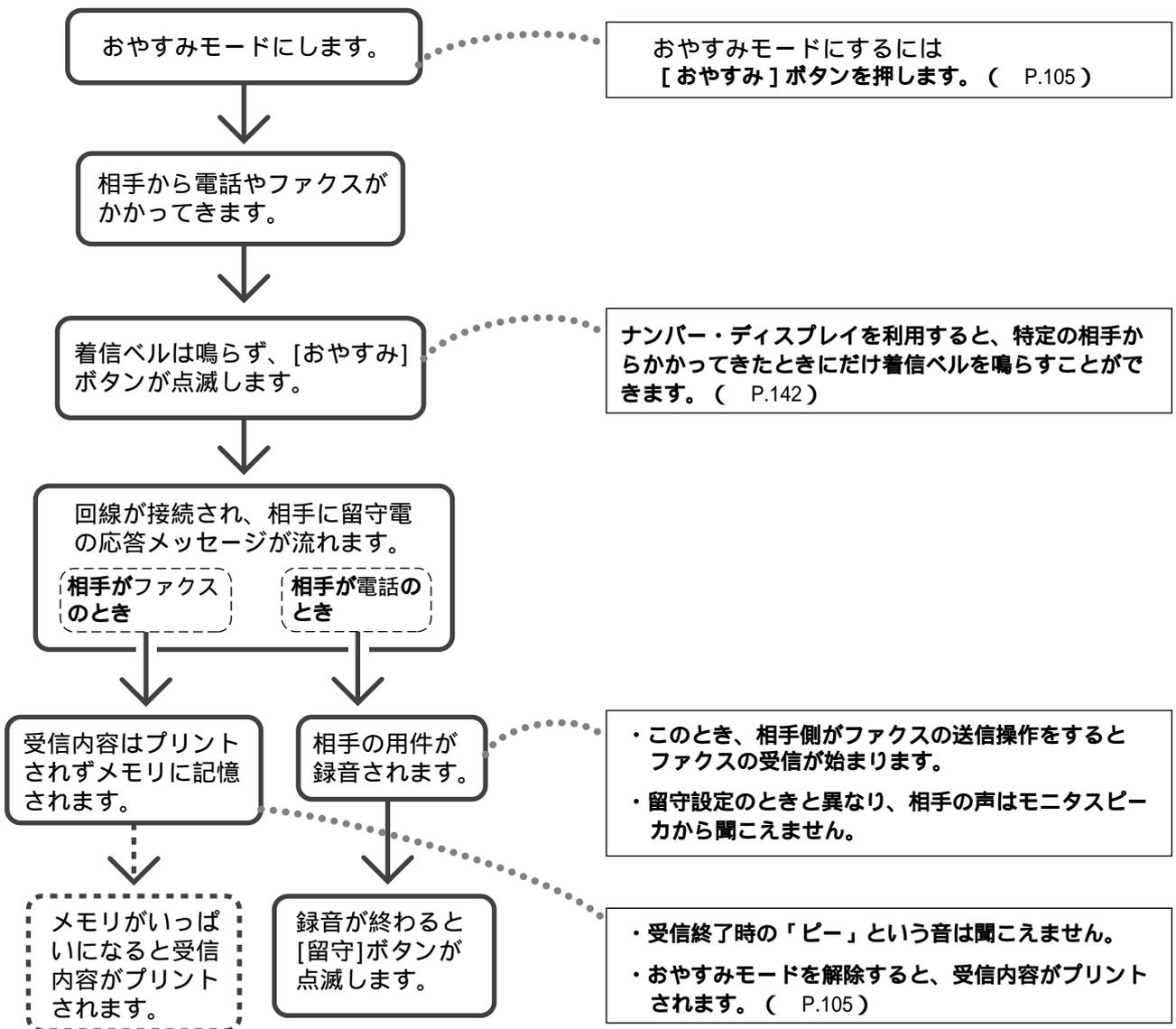
電話やファクスが入った時のベルを鳴らしたくないときや、ファクスの動作音が気になるときは、おやすみモードをご利用ください。

おやすみモードにすると、留守設定時の動作になります。なお、ベルは鳴りません。ファクスを受信するとプリントされずにメモリに記憶されます（ただし、メモリがいっぱいになるとプリントされます）。

おやすみモードのときは、ベル音、留守電着信時のモニタ音、ファクス受信終了時の

「ピー」という音は出ません。ただし、ファクス受信中（メモリいっぱいプリント中）に記録紙がつまったときのアラーム音などは出ます。

おやすみモードにする時間帯をあらかじめ設定しておく、毎日自動的におやすみモードに切り替えることができます。（ P.106 ）

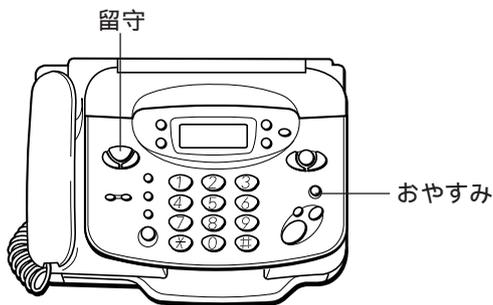


ご注意

メモリが残り少ないときに、メモリ残量を超える量の文書が送られてくると、受信できないことがあります。

おやすみモードにセットしても、子機優先着信が設定されている場合、子機の着信ベルが5回だけ鳴ります。（ P.62 ）

おやすみモードセット



おやすみモードの解除のしかた

用件が録音されているときやファクスの受信文書があるときは、[留守]ボタンが点滅しています。

9/1 18:00 5
おやすみ

1  を押し

おやすみ 1/5

す。

[おやすみ]ボタンと[留守]ボタンが消灯します。用件が録音されているときは用件が再生されます。ファクスを受信しているときはプリントされます。

おやすみモードの設定のしかた

1  を押し

9/1 12:00 0
おやすみ

す。

[おやすみ]ボタンと[留守]ボタンが点灯します。

こんなときは

留守設定をしたあとに、おやすみモードにしたとき... おやすみモードを解除しても、留守設定は解除されません。[留守]ボタンを押すと、おやすみモードと留守設定の両方が解除されます。

おやすみモードにしようとして、『用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください』というメッセージが流れたとき...すでに用件が30件入っているか、残りの録音時間が20秒以内なので、不要な用件を消去してからおやすみモードにしてください。(P.94)

おやすみモードにしようとして、『メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください』というメッセージが流れたとき...すでに用件が27件~29件入っているか、録音できる時間が21秒~2分なので、不要な用件を消去してからおやすみモードにしてください。(P.94)

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番号

ハンズスクリーン

DDIサービス

キャッチホンネットダイヤルイン

NTTサービス ナンバーディスプレイ

困ったときは

おやすみモードのタイマ切替

おやすみモードにする時間帯を設定しておく、毎日自動的におやすみモードに切り替えることができます。

- おやすみモード開始時刻と終了時刻は別々に設定できます。
- おやすみモードの開始時刻と終了時刻を設定すると、自動的におやすみモードを設定/解除します。
 - おやすみモードの開始時刻だけ設定すると、自動的におやすみモードを設定します。解除は手動で行います。
 - 終了時刻だけを設定すると、自動的におやすみモードを解除します。設定は手動で行います。お買い上げいただいたときは、おやすみモードのタイマ切替は設定されていません。

ご注意

次の場合は、おやすみモードを自動的に解除した時、留守設定になります。

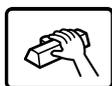
- 留守設定してからおやすみモードにしたとき
- おやすみモード中に用件を録音したとき
- リモート取り出し (P.98) の文書をメモリに受信したとき
- 留守録の用件がいっぱい (メモリフル) のときはおやすみモードに切り替わりません。不要な用件を消去してください。 (P.94)



- 機能選択 を押します。 キノウセンタク シテクワツガイ
- 4 を押します。 トウゴ モード
- セット を押します。 テマクノギンゴウ トウゴ
- 機能選択 を 2 回押します。 オクナシモード タイマ切替
- セット を押します。 オクナシ モード 0x
カーソル
- ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
— x : 開始時刻を登録する
x : 開始時刻を登録しない
「開始時刻を登録しない」にしたときは手順 9 へ進みます。
- セット を押します。 オクナシ モード = 00:00

- 開始時刻を入力します。 オクナシ モード = 22:00
24 時間制。0 ~ 9 は頭に「0」を付けてください。
 - セット を押します。 オクナシ モード 0x
カーソル
 - ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
— x : 終了時刻を登録する
x : 終了時刻を登録しない
「終了時刻を登録しない」にしたときは手順 13 へ進みます。
 - セット を押します。 オクナシ モード = 00:00
 - 終了時刻を入力します。 オクナシ モード = 06:00
24 時間制。0 ~ 9 は頭に「0」を付けてください。
 - セット を押します。 オクナシ モード
- 9 / 1 12:00 0

こんなときは
時刻を間違えたとき... [保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。
途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。



HANDSCYANAでの原稿の読み取りについて

本などの綴じられた原稿や、厚すぎて原稿挿入口にセットできない原稿でも、HANDSCYANAを使ってコピーしたり送信したりすることができます。さらに、コピーしたいものが本機の近くになくても、コードを取り外してコードレスHANDSCYANAとして使うこともできます。また、拡大や縮小もすることができます。

コードが付いている場合は、HANDSCYANAを使って原稿を読み取る時、メロディ音が流れます（流さないようにすることもできます）。（ P.115）

コードレスで使用する場合は、メロディ音が流れません。

コードレス使用時のメモリ容量は、文字モード時はA4標準原稿（文字が約700文字程度の原稿）で約12枚、写真モード時はA4サイズで約1枚です。

ご注意

- ・ HANDSCYANAを落としたり、固いものにぶつけたりしないようにご注意ください。
- ・ 原稿読み取り部は汚さないでください。汚れたら清掃してください。（ P.151）
- ・ HANDSCYANAは、原稿読み取り部としても働きます。使用しないときはHANDSCYANAを必ず戻してください。戻すときは、HANDSCYANAのコードをはさまないように注意してください。断線の原因となります。
- ・ コピーしてはいけないものがあります。P.69をご覧ください。

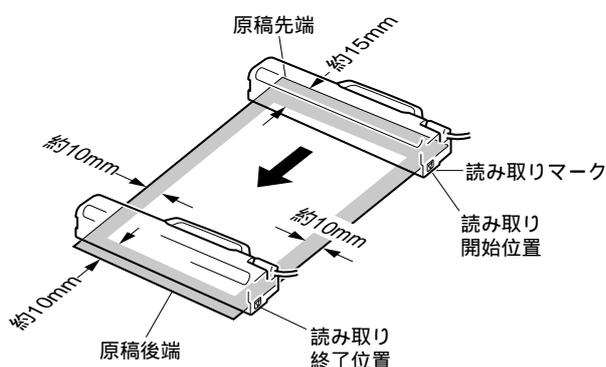
読み取り幅と読み取り長さ

		コピーするとき	ファクスを送信するとき
最大読み取り幅		250 mm(B4 サイズ)	250 mm(B4 サイズ)
最大読み取り長さ	コード付使用時	無制限(記録紙がなくなるまで)	無制限* (メモリがいっぱいになるまで)
	コードレス使用時	無制限* (メモリがいっぱいになるまで)	

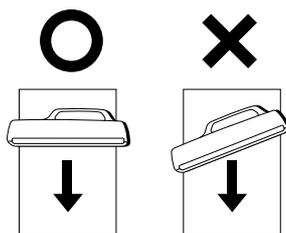
*原稿の色や文字の量、画質モードの設定によって変わります。

原稿の読み取り

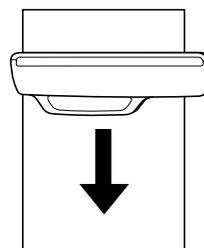
原稿の先端に合わせて読み取りをすると図の■部分は読み取れないことがあります。



HANDSCYANAは読み取り方向にまっすぐ動かしてください。斜めに動かすとうまく読み取れません。



HANDSCYANAを通常の読み取り方向と逆に動かすと、鏡に映したようになります。



ご注意

色がついた原稿や文字がうすい原稿などの場合は、HANDSCYANAを外す前に読み取り濃度を設定してください。（ P.71）

次のような原稿には使わないでください。読み取り結果や装置に不具合が発生することがあります。

- ・ 表面に凹凸のある原稿
 - ・ コーティングなどで表面が滑りやすい原稿
 - ・ 表面が汚れている原稿
 - ・ インクや修正液、ノリなどが乾いていない原稿
- フィルムやトレーシングペーパーのように透明な原稿は、原稿を白い紙の上に置くか、別売のキャリアシート（ P.67、 P.165）に入れてから読み取るようにしてください。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

HANDSCYANA

DDIサービス

キャッチホンネットダイヤルインNTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは



ハンズキャナの取り外しと取り付けかた

ハンズキャナはコードを付けたままでも、コードを外しても使うことができます。

ご注意

- ・使用しないときは必ず本機に取り付けてください。本機のファクスやコピーなどの機能が使えなくなります。
- ・コードレスで使用したあとは、動作中ランプが消灯しているのを確認してから、必ずハンズキャナの電源スイッチは「切」にし、

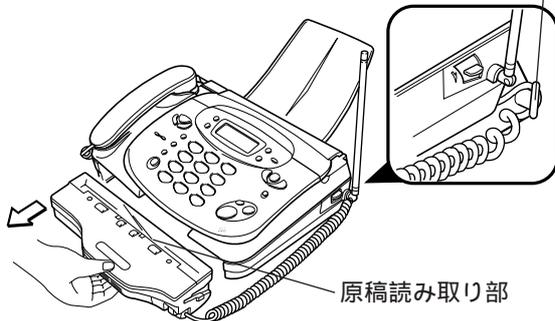
ハンズキャナ用コードを接続してから本体に取り付けてください。接続しないままだとファクスやコピーなどの機能が使えなくなるほか、ハンズキャナの充電もされません。

- ・本体装着時は、ハンズキャナの電源スイッチは切っておいてください。

取り外しかた

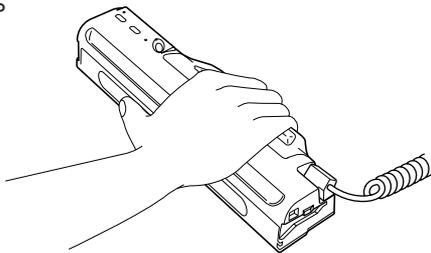
- 1 ハンズキャナを矢印方向に引き抜きます。

離れたところで使うときは、コードをひっかけから外してください

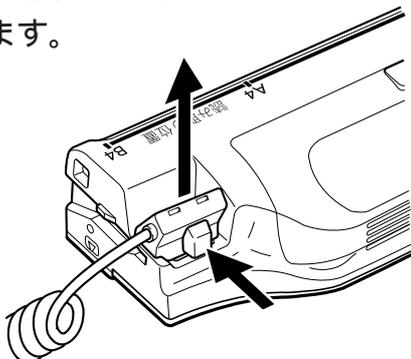


原稿読み取り部には手を触れないでください。

- 2 裏返して原稿読み取り部を下にします。

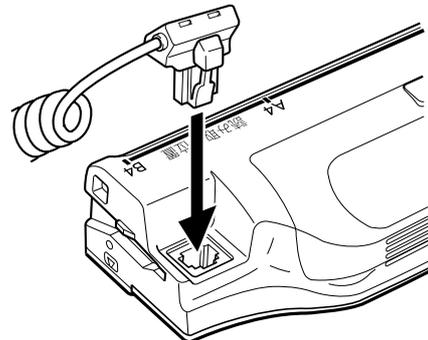


- 3 コードレスで使用する場合は、 のボタンを押しながら (▼) 方向へ引き抜き、ハンズキャナ用コードを外します。

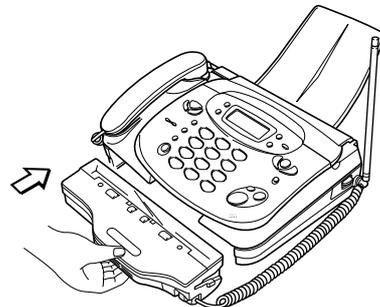


取り付けかた

- 1 コードレスで使用していた場合は、動作中ランプが消灯しているのを確認してから、ハンズキャナの電源スイッチを「切」にし、ハンズキャナ用コードを取り付けます。
「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



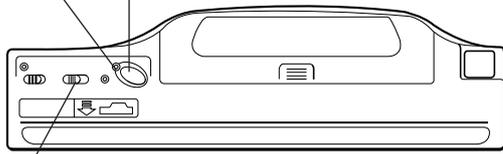
- 2 原稿読み取り部を上に向けて、本体に押し込みます。





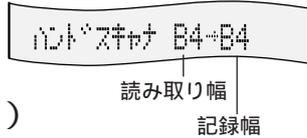
コードを付けたままでコピーする

動作中ランプ スタート/ストップ



画質選択/消去スイッチ

1 ハンドスキャナを外して裏返します。(P.108)



拡大/縮小するとき、P.115をご覧ください。

2 ハンドスキャナの画質選択/消去スイッチを切り替えて、画質モードを選びます。

文字：文字原稿のとき

写真：写真のとき(64階調ハーフトーン)

このとき親機の[文字の大きさ]ボタンは効きません。

3 ハンドスキャナを原稿の上に置きます。

原稿の左端にハンドスキャナの基準線を合わせ、上端に読み取りマークを合わせます。端から約10～15mmは読み取れないことがあります。その分外側に合わせてください。

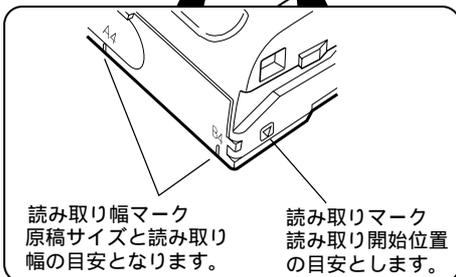


基準線
原稿の左端を合わせ
読み取りの目安と
します。



突起部

読み取り方向



読み取り幅マーク
原稿サイズと読み取り
幅の目安となります。

読み取りマーク
読み取り開始位置
の目安とします。

4 ハンドスキャナ

9/ 1 12:00 0

の

スタート/ストップ

スタート

本体の



ハンドスキャナの動作中ランプが点灯します。

5 ハンドスキャナを矢印の方向に動かします。

ハンドスキャナの上側に表示されている矢印の方向に動かしてください。動かすと、メロディ(本頁下)が流れます。

9/ 1 12:00 0

6 読み取りが終わっ

たらハンドスキャナの

ストップ

の

スタート/ストップ

す。

プリントが終わるまでしばらくお待ちください。ハンドスキャナの動作中ランプが消灯したあと、プリントが終わりです。

7 ハンドスキャナ

を戻します。(P.108)

原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。

ご注意

コードを付けたままでコピーするときは、ハンドスキャナの電源スイッチは「切」にしてください。ブザーが鳴り、「メモリ フル」と表示された時は読み取りができません。しばらくするとコピーが可能となります。

ハンドスキャナを20秒以上動かさずにいると、読み取りを中断します。

[ストップ]ボタンを押さずにハンドスキャナを戻すと、ハンドスキャナのローラが回り、記録紙の後端に原稿と異なるものをプリントする場合があります。

ハンドスキャナ使用後は必ず戻してください。コピー、送信等の機能が使えなくなります。

こんなときは

メロディを流したくないとき...P.115をご覧ください。

メロディについて

ふつうの速さのメロディの時...正常に読みとれます。もっと速くハンドスキャナを動かせます。

速いメロディの時...正常に読み取れます。これ以上速くハンドスキャナを動かすと、正常に読み取れなくなります。

「ピッピッピッ...」という音の時...正常に読み取れず、画像が欠落したり、線が入ることがあります。

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
Eサー
ビス

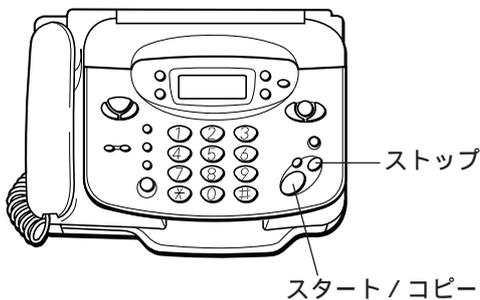
キャ
ッチホ
ンフネ
ット
ダイヤ
ルイン
NTTサ
ービス

ナン
バー・
ディズ
レイ

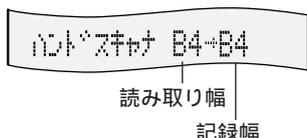
困
った
とき
は



コードを付けたままで送信する



- 1 ハンドスキャナを外して裏返します。(P.108)



- 2 ハンドスキャナの画質選択 / 消去スイッチを切り替えて、画質モードを選びます。

文字：文字原稿のとき
 写真：写真のとき (64階調ハーフトーン)
 このとき親機の [文字の大きさ] ボタンは効きません。

- 3 相手先の番号をダイヤルします。



- 4 ハンドスキャナを原稿の上に置きます。(P.109)

- 5 本体の  を押します。



ハンドスキャナの動作中ランプが点灯します。

- 6 ハンドスキャナを矢印の方向に動かします。

ハンドスキャナの上側に表示されている矢印の方向に動かしてください。動かすと、メロディが流れます。(P.109)
 読み取った原稿は、メモリに記憶しながら同時にプリントされます。
 「ピー、ピー、ピー…」という音がした時はメモリがいっぱいです。読み取ったところまでプリントされます。

- 7 読み取りが終わったら本体の



 を押します。

プリントが終わるまでしばらくお待ちください。ハンドスキャナの動作中のランプが消灯したあと、プリントが終わりです。

- 8 プリント内容を確認します。

もう一度読み取りなおしたいときは、[2] (トリケシ) を押し、「データ ショウキョシマシタ」「ヨミトリマチ B4 B4」と表示されたら、手順4からやりなおしてください。

複数枚の原稿を送信したいときは、[3] (ツギ) を押し、「ヨミトリマチ B4 B4」と表示されたら、手順5に戻って読み取り操作をしてください。

2枚目以降の読み取り時は、手順5、7で、ハンドスキャナの [スタート/ストップ] ボタンを押すこともできます。

送信をやめたいときは、[ストップ] ボタンを押してください。

- 9  を押し



す。
 送信を開始します。



- 10 ハンドスキャナを戻します。(P.108)



原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。ハンドスキャナを戻しても送信は中断されません。

ご注意

ハンドスキャナを20秒以上動かさずにいると、読み取りを中断します。

送信が終わるとメモリの内容は消去されます。(コードレスで読み取った原稿は消去されません。)

ハンドスキャナを使う場合、電話で話をしたあと、続けて送ることはできません。

送信中に通信異常のアラームが表示された場合、メモリの内容は消去されます。

相手機がA4サイズの記録紙を使用している場合、B4サイズの原稿を送るとA4サイズには縮小されません。左寄せでA4分を切り出して送信されます。

ハンドスキャナ使用後は必ず親機に戻してください。他の機能が使えない場合があります。

こんなときは

メロディを流したくないときは、P.115をご覧ください。

相手先が話中のときは、1分間隔で5回まで自動的にかけなおします(オートリダイヤル)。5回かけなおしても送信できなかったときは、読み取った原稿が消去され、不達レポートがプリントされます。(P.73)

途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。



コードレスでコピーする(自動プリント)

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

フ
ァ
ク
ス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キ
ャ
ナ

D
D
E
イ
サ
ー
ビ
ス
A
L
P
H
A
S

キ
ャ
ッ
チ
ホ
ン
フ
ネ
ッ
ト
D
A
イ
ヤ
ル
イ
ン
N
T
T
イ
サ
ー
ビ
ス

ナ
ン
バ
ー
デ
ィ
ス
レ
ィ

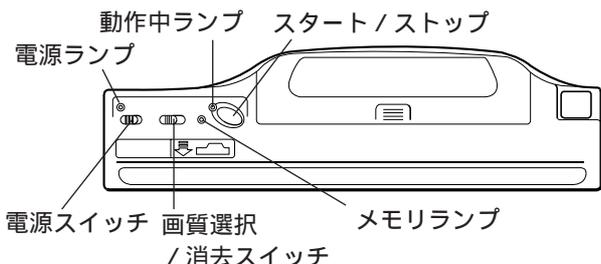
困
っ
た
と
き
は

コードレスで使用可能な時間は約1時間です。
(フル充電時)

電源ランプが点滅したら、電池の容量が少なくなっています。作業を終了し、ハンドスキャナ用コードを接続してください。
電源スイッチを「入」にしても電源ランプが

点灯しないときはコードレスでコピーできません。コードを付けたままコピーしてください。

コードレスでコピーした原稿はメモリに記憶され、消去操作(P.114)を行わない限り消去されません。



「ピピピピッ...」という音が鳴ったときは、普通に読みとれますが、これ以上速くハンドスキャナを動かすと、正常に読み取れなくなります。「ピー」という音が鳴ったら、正常に読み取れず、画像が欠落したり、線が入ったりすることがあります。

8 読み取りが終わったら  を押します。

メモリへの書き込みが終わると、動作中ランプが消灯します。続いて、次の原稿を読み取る時は手順4に戻って操作をしてください。

9 動作中ランプが消灯したら、電源スイッチを「切」にします。

電源ランプが消灯します。電源スイッチを「切」にしても読み取ったデータは消えません。動作中ランプが点灯しているときに電源スイッチを「切」にすると、最後に読み取った原稿がメモリに記憶されず、コピーできません。

10 ハンドスキャナ用コードを取り付けます。

(P.108)

動作中ランプが点灯し、新しく読み取った原稿が自動的にプリントされます。(自動プリント)

動作中ランプが消灯したあと、プリントが終わります。プリントを確認したら、メモリを消去してください。(P.114)

11 ハンドスキャナを戻します。

(P.108)
原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。

1 ハンドスキャナを外して裏返します。(P.108)

拡大/縮小するときは、ハンドスキャナ用コードを取り外す前に設定してください。(P.115)

2 ハンドスキャナ用コードを外します。(P.108)

3 ハンドスキャナの電源スイッチを「入」にします。
電源ランプが点灯し「ピピッ」と音が鳴ります。

4 画質選択/消去スイッチを切り替えて画質モードを選びます。
文字: 文字原稿のとき
写真: 写真のとき(64階調ハーフトーン)

5 ハンドスキャナを原稿の上に置きます。(P.109)

6  を押します。

動作中ランプが点灯します。

7 ハンドスキャナを矢印方向に動かします。
ハンドスキャナ上側に表示されている矢印の方向に動かしてください。
コードレスで使用しているときはメロディが流れません。

ご注意

ハンドスキャナを20秒以上動かさずにいると、読み取りを中断します。
画質モードを選ぶ際には、画質選択/消去スイッチをカチッとロックされる位置にあわせてください。中間の位置にあると、読み取った原稿データが消去されてしまう場合があります。
読み取りを行い、s p e a x本体の電源がオフ時にハンドスキャナにコードを取り付けた場合、本体の電源

をオンにすると、約10秒後に自動プリントされます。(読み取りデータがない場合、電源オン時「シンキヨミトリデータ:なし」と表示後、[ストップ]ボタンを押すか、3秒待たば待機状態に戻ります。)

ハンドスキャナ使用後は、必ず電源スイッチを「切」にして、本体に戻してください。他の機能が使えない場合があります。

こんなときは

メモリランプが点滅したとき...ハンドスキャナのメモリがいっぱいになり、原稿を読み取ることができま

せん。メモリに記憶されている原稿を消去してから、再度読み取ってください。(P.114)



メモリに記憶されている原稿を送信する

コードレスでコピーした原稿は、メモリに記憶されます。このメモリに記憶された原稿を送信することができます。メモリ内の原稿は消去操作（ P.114 ）を行わない限りメモリ内に残っているので、以前に読み取った原稿もメモリに記憶されていれば送信できます。



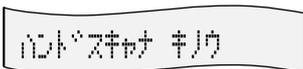
1 送信したい原稿をコードレスでコピーします。（ P.111 ）

コピーが終わったら、コードを接続してハンズキャナを戻してください。新しく読み取った原稿が自動的にプリントされます。（自動プリント）すでにメモリに記憶されている原稿を送信する場合は、手順2へ進んでください。

2 機能選択 を押し



3 8 を押し



4 セット を押し



メモリに記憶されている原稿によって下の行のメニューが変わります。

- [1] (シンキ) : 直前に読み込んだ原稿を送信するとき
- [2] (スペテ) : メモリに記憶されている原稿をすべて送信するとき
- [3] (シテイ) : メモリに記憶されている原稿を1ページだけ指定して送信するとき

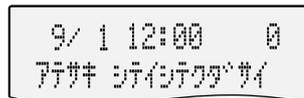
5 1、2、3 のいずれ



かを押し、送信する原稿を選択します。

ここで [3] (シテイ) を選んだ場合は、右の「ページ指定のしかた」をご覧ください。

6 2 を押し



7 相手先の番号をダイヤル



8 スタート を押し



交互に表示



送信を開始します。送信を確認したらメモリを消去してください。（ P.114 ）

ページ指定のしかた

手順5で「3シテイ」を選んだときは、メモリに記憶されている原稿のうち何枚目の原稿を送信するかを指定する必要があります。

[3] を押しと次のような画面になります。原稿は先に読み込んだ順に01, 02, 03...の番号が振られます。たとえば5枚の原稿がメモリに記憶されていて、その3枚目を送信する場合は、次のように原稿を指定します。



送信する原稿 | メモリに記憶されている原稿枚数

例：3ページ目を指定するとき

1 3 を押し

2 セット を押し

押したあと、手順6の操作をします。メモリに記憶されている原稿枚数より多い数を指定した場合、表示がもとに戻ります。[保留/クリア] ボタンを押して、ページ指定をやりなおしてください。

ご注意

相手機がA4サイズの記録紙を使用している場合、B4サイズの原稿を送るとA4サイズに縮小されま

せん。左寄せでA4分を切り出して送信されます。



メモリに記憶されている原稿をプリントする

ハンドスキャナのメモリに記憶されている原稿をプリントすることができます。すべてをプリントしたり、ページを指定してプリントしたりすることもできます。



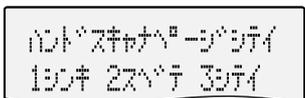
1 機能選択 を押し
す。



2 8 を押し
す。



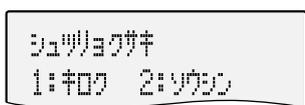
3 セット を押し
す。



メモリに記憶されている原稿によって下の行のメニューが変わります。

- [1](シンキ) : 直前に読み込んだ原稿をプリントするとき
- [2](スペテ) : メモリに記憶されている原稿をすべてプリントするとき
- [3](シテイ) : メモリに記憶されている原稿を1ページだけ指定してプリントするとき

4 1、2、3 のいずれ
かを押し



して、プリントする原稿を選択します。

ここで [3](シテイ) を選んだ場合は、右の「ページ指定のしかた」をご覧ください。

5 1 を押し
す。
プリントが始まります。
プリントを確認したらメモリを消去してください。(P.114)

ページ指定のしかた

手順4で「3シテイ」を選んだときは、メモリに記憶されている原稿のうち何枚目の原稿をプリントするかを指定する必要があります。
[3]を押すと次のような画面になります。原稿は先に読み込んだ順に01, 02, 03...の番号が振られます。たとえば5枚の原稿がメモリに記憶されていて、その3枚目をプリントする場合は、次のように原稿を指定します。



プリントする原稿 | メモリに記憶されている原稿枚数

例：3ページ目を指定するとき

1 3 を押し
す。

2 セット を押し
す。

押したあと、手順5の操作をします。
メモリに記憶されている原稿枚数より多い数を指定した場合、表示がもとに戻ります。[保留/クリア] ボタンを押して、ページ指定をやりなおしてください。

ご注意

ハンドスキャナのメモリに何も記憶されていないときは、プリントできません。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス

キャッチホンFネット
ダイヤルイン
NTTサービス

ナンバーディスプレイ

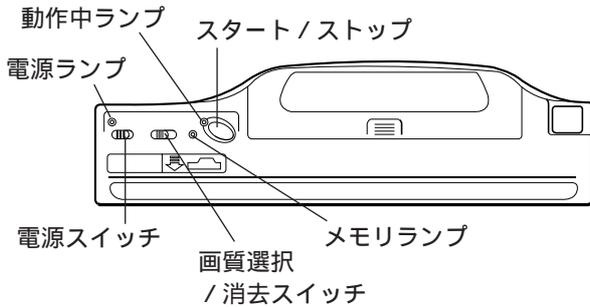
困ったときは



メモリに記憶されている原稿を消去する

コードレスで読み取った原稿は、プリントや送信が終わっても自動的に消去されません。保存しておく必要のない原稿は、次の手順で消去してください。消去はハンドスキャナ/親機どちらでもできます。

ハンドスキャナで消去する



1 ハンドスキャナの電源スイッチを「入」にします。

コードを接続した状態ではハンドスキャナの電源スイッチは「切」のままでも操作できます。ハンドスキャナはコードを接続した状態、コードレスの状態、どちらでもできます。電源ランプが点灯し「ビッ」と音が鳴ります。

2 画質選択/消去スイッチを「消去」にします。

3 ハンドスキャナの  を「ピッ」、さらに「ピー」と音がするまで押し続けます。

「ピー」と音が鳴ると消去が完了します。動作中ランプとメモリランプが消灯します。コードを接続した状態のときは親機が待機中に行ってください。親機が受信中等の動作中に本操作を行うと「ビ」の後に「ピー」音がせず、また動作中ランプも点灯せずメモリ消去ができません。親機の[スタート/コピー]ボタンでは、本操作はできません。読み取った原稿がすべて消去されます。ハンドスキャナを使用しないときは、電源スイッチを「切」にし、本体に戻してください。

ご注意

親機で消去する場合はハンドスキャナのコードを接続した状態で操作してください。

親機で消去する



1  を押しま

キウセンタウ シテクダサイ

2  を押しま

ハンドスキャナ キウ

3  を押しま

ハンドスキャナ^o-ジツテイ
130キ 256キ 32キ

メモリに記憶されている原稿によって下の行のメニューが変わります。

4  を押しま

ハンドスキャナ
メモリ ショウキョ

メモリ ショウキョ
OK?

5  を押しま

ショウキョ シマシタ

約 2 秒後

9/ 1 12:00 0

セットを押して2、3秒後に「消去しました」というメッセージが聞こえ、「ショウキョ シマシタ」と表示されます。

読み取りデータの消去を実行すると、読み取ったすべての原稿のデータが消去されます。ページごとに消去できません。

メモリランプについて

メモリランプはハンドスキャナのメモリの状態を示します。

メモリランプの状態	メモリの状態
消灯	メモリに何も記憶されていません。
点灯	メモリに記憶されている原稿があります。
点滅	メモリがいっぱいです。

拡大 / 縮小の設定

ハンズキャナを使って送信やコピーをするときに、読み取り幅とプリント（記録）幅を設定すると、原稿を拡大や縮小して送信やコピーができます。

コードレス時に拡大 / 縮小したい場合は、コードをはずす前に本設定を行ってください。

- ハンズキャナを外します。
(P.108)
- 機能選択 を押し
ます。
- ◀ または ▶ を押して倍率を選びます。

B4 B4 : 等倍	B5 B5 : 等倍
B4 A4 : 82%縮小	B5 A4 : 115%拡大
A4 A4 : 等倍	B5 B4 : 141%拡大
A4 B4 : 122%拡大	
- セット を押し
ます。
- ハンズキャナを戻します。(P.108)
戻さずに送信やコピーを行うこともできます。

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

記録幅とプリント

プリント結果は、手順3で選んだ記録幅とセットされている記録紙サイズにより、次の表のようになります。

記録幅	本機の記録紙(コピー時)		相手先の記録紙(送信時)	
	A4	B4	A4	B4
A4	A4幅	A4幅	A4幅	A4幅
B4	A4幅*1	B4幅	A4幅*1	A4/B4幅*2
B5	B5幅	B5幅	B5幅	B5幅

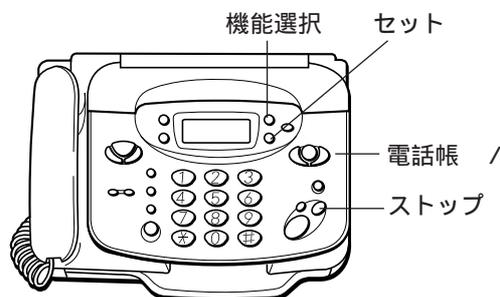
*1 記録幅をB4に設定したとき、A4サイズの記録紙がセットされていると、はみ出す部分(原稿の右側)はプリントできません。

*2 本機の記録紙がA4のときはA4幅、B4のときはB4幅でプリントされます。記録幅をB4に設定したとき、相手先でのプリントは本機の記録紙サイズと同じです。本機でコピーとしてプリントされた内容が相手先にプリントされます。

メロディハンズキャナの設定

ハンズキャナを使って原稿を読み取る時、メロディ音を流すことができます。

ハンズキャナをコードレスで使うときはメロディが流れません。
メロディハンズキャナでメロディ音を流している時に [音量] ボタンを押すと、音量の調整ができます。
メロディの音量はモニタスピーカ音量 (P.52) と同じ設定になりますので、この音量を「切」にするとメロディ音も鳴らなくなります。
お買い上げいただいたときは、「メロディ音を流す」に設定されています。



- ハンズキャナを外します。
(P.108)
- 機能選択 を2回押し
します。
- ◀ または ▶ を押してカーソルを移動します。
 - × : メロディ音を流す
 - × : メロディ音を流さない
- セット を押し
ます。
- ハンズキャナを戻します。
(P.108)

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ド
ス
キャ
ナ

DDI
サー
ビス
ALPHAS

キャ
ッチ
ホ
ン
フ
ネ
ッ
ト
ダイ
ヤ
ル
イ
ン
N
T
T
サー
ビス

ナ
ン
バ
ー
デ
ィ
ス
レ
ィ

困
っ
た
と
き
は



-ALPHA 5 の利用

-ALPHA 5 (アルファファイブ) について

DDI (第二電電) の -ALPHA 5 (アルファファイブ) に加入 (無料) すると、DDI が提供するさまざまなサービスを利用できるようになります。おトクな市外回線を自動で選ぶDDI市外電話自動選択機能のほかに、料金表示機能、メッセージの送受信、ディスプレイ表示に従っての情報取り出し、おトクな海外ファクスなどのサービスを利用できます。

-ALPHA 5 には次のようなサービスが用意されています。

- ・ -NEWS (アルファニュース) ...便利で役立つ情報を簡単な操作で取り出せます。
- ・ -MAIL (アルファメール) ...文字メッセージを送受信できます。
- ・ -FAX (アルファファクス) ...インターネットなどを利用して海外へより安く送信できます。
- ・ -DIAL (アルファダイヤル) ...DDIテレホンサービス「Talkin'ダイヤル」の電話番号や、お住まいの地域の「公共施設」の電話番号が本機に自動的に登録されます。

-ALPHA 5 を利用するには

1. DDI (第二電電) およびDDIエンジニアリング (DDIE) への申し込みの手続きをします。すでにDDIに加入済みの方も申し込みの手続きが必要です。(P.117)
2. 本機の登録操作をします。(P.118)
3. -ALPHA 5 ランプ緑点灯後、簡単な操作で -ALPHA 5 のサービスがご利用いただけるようになります。

利用料金について

ご利用にあたっての申し込み費用および月々の基本料金はかかりません。

また、ご自宅にうかがっての工事ありません。DDI (第二電電) を利用した通話については、DDI から通話料金が請求されます。

NTTからは、基本料金とNTTを利用したときの通話料金が請求されます。

お問い合わせ先

-ALPHA 5 の各機能、通話料金、加入登録のご質問について

- ・ DDIカスタマサービスセンター



0077-772 (無料)

受付時間 9:00~21:00

(土日祝も受付)

ご注意

次のようなときはDDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。

- ・ すでにDDIをご利用の場合

- ・ 他の電話会社とご契約されている場合
- ・ NTTや他の電話会社の料金割引サービスをご利用されている場合

利用するときの制限

本機を構内交換機 (PBX) に接続したとき...

-ALPHA 5 は利用できません。P.119の手順に従って -ALPHA 5 の利用を「一時中止」に設定してください。

他の電話機を並列に接続したとき...DDIからのデータを受信できない場合があります。

DDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。ISDN回線を利用されている場合...ターミナルアダ

プタの種類によってはDDIからのデータが受けられない場合があります。

外付け電話機およびブランチ接続 (並列接続) の場合... -ALPHA 5 は利用できません。本機から電話をかける場合だけ利用できます。外付け電話機でDDIを利用して市外電話をかける場合は、市外番号の前に「0077」をダイヤルしてください。

-ALPHA 5 を申し込む

- 1 付属の「サービス利用申込書」に必要な事項を記入し、DDIにファクスします（通信料無料）。

ファクス送信先

 DDI中央事務センター
0077-2322-9555（24時間受付）

すでにDDIをご利用中の方も必ず、ファクスしてください。

店頭での申し込みがお済みの場合、本申込書での申し込みは不要です。

- 2 P.118の「-ALPHA 5の登録」に従って、電話番号および郵便番号を登録します。

登録前は -ALPHA 5 ランプが赤点灯しています。



約2～3週間後、DDIから電話回線を通じてデータが送られてきます。（オンライン通信） P.119

オンライン通信は自動的に行われます。

<オンライン通信中のディスプレイ表示>

オンライン ツウシンチュウ

受話器をとったとき...「ピポピポ...」という音のあとに「こちらはDDIです。ただいまからデータを送信します。ありがとうございました。」とメッセージが聞こえます。受話器を戻して「オンライン ツウシンチュウ」の表示が消えるまでお待ちください（約4分間）。



-ALPHA 5 ランプが消灯から緑点灯に変わり、-ALPHA 5 が利用できるようになります。

-ALPHA 5 ランプ



-FAX機能は、DDI側での手続き処理上、-ALPHA 5 ランプの緑点灯から約24時間後から利用できます。（P.126）

ご注意

NTTのダイヤルインサービスをご利用の場合...「サービス利用申込書」の電話番号欄には契約者回線番号（ダイヤルインの主番号）を記入してください。ダイヤルイン追加番号に本機を設置した場合はDD

Iカスタムサービスセンターにご連絡ください。契約者回線番号とダイヤルイン追加番号については、NTTにお問い合わせください。（P.130）

ご利用前
の注意

設置と
初期状態

電
話

フ
ァ
ク
ス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キ
ャ
ナ

DDIサー
ビス
ALPHA
5

キャ
ッ
チ
ホ
ン
F
ネ
ッ
ト
ダ
イ
ヤ
ル
イ
ン
N
T
T
サ
ー
ビ
ス

ナ
ン
バ
ー
デ
ィ
ス
レ
ィ

困
っ
た
と
き
は

-ALPHA 5の登録

-ALPHA 5を利用するには、本機の電話番号および本機が設置されている住所の郵便番号を登録する必要があります。

ご注意

- この登録操作をされた場合も必ず利用申込書をファクスしてください。
登録のときの通信料は無料です。

この登録操作によって、-ALPHA 5のサービス（DDIEが提供する-FAXも含む）の利用申し込みが登録されます。



1 機能選択 を押し
ます。

キリセンタウ シテウサウ

2 7マ を押し
ます。

アヒツア セツテイ

3 セット を押し
ます。

1:トウゴウ
2:セツテイ

4 1ア を押し
ます。

デンワバンゴウ
TEL=_

5 本機の電話番号
を登録します。

デンワバンゴウ
TEL=0312345_

電話番号は市外局
番から登録してください。
[＊]や[]は使えません。
携帯電話、PHSの電話番号は登録しないで
ください。

6 セット を押し
ます。

デンワバンゴウ
_ _

電話番号が違っていると、「デンワバンゴウエラー」と表示され、手順5に戻ります。正しい電話番号を登録しなおしてください。

7 7桁の郵便番号
を登録します。

デンワバンゴウ
123-4567

この郵便番号に基づき「公共施設」の電話番号が自動登録されます。

郵便番号が7桁未満の場合、「ユウビンバンゴウエラー」と表示され、手順6に戻ります。正しい郵便番号を登録しなおしてください。

郵便番号がご不明などで、この登録操作をしない場合は、お客様が利用申込書に記入されたご住所から郵便番号を判断し、「公共施設」の電話番号を本機に自動登録します。

8 セット を押し
ます。

カリョウ

約1分後

本機が自動的にDDIに電話をかけ登録を行います。(無料)

ここで、[ストップ]ボタンを押すと「カンリョウ」は表示されず、約1時間後にオンライン通信が始まります(郵便番号の登録をせず、電話番号のみ登録した場合)。

- ALPHA 5ランプは次のように入変変化します。
- ・本登録を行う前.....「赤点灯」
- ・本登録が終わり後日データ送信が行われるまで.....「消灯」
- ・本機へのデータ送信正常終了後.....「緑点灯」

ご注意

NTTのダイヤルインサービスをご利用の場合...
手順5ではお客様の契約者回線番号(ダイヤルインの主番号)を登録してください。ダイヤルイン追加番号に、本機を設置した場合はDDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。契約者回線番号と

ダイヤルイン追加番号については、NTTにお問い合わせください。(P.130)
登録後、DDIから利用準備または確認の連絡が入ることがあります。

こんなときは

途中で登録をやめるとき... [ストップ]ボタンを押してください。

-ALPHA 5 の利用を一時中止する

-ALPHA 5 の利用を中止すると、-ALPHA 5 ランプが消灯します。料金も表示されません。



- 1 機能選択 ● を押しま す。
キリウセウク シテウクダシ
 - 2 7マ を押しま す。
7ル7ア セツテイ
 - 3 セット ● を押しま す。
1: トウロク
2: セツテイ
 - 4 2カ を押しま す。
1: 7ル7ア SW
2: リョウキキ ヒョウジ
 - 5 1ア を押しま す。
7ル7ア OX
カーソル
 - 6 ▲ または ▼ を押してカーソルを「x」の下に移動します。
 - 7 セット ● を押しま す。
加リョウ
- 緑点灯していた -ALPHA 5 ランプが消灯します。
- 9/ 1 12:00 0

-ALPHA 5 の利用を再開する

- 1 上記手順の 1 ~ 5 を操作したのち、手順 6 でカーソルを「x」の下に移動します。
- 2 セット ● を押しま す。
消灯していた -ALPHA 5 ランプが緑点灯し、-ALPHA 5 が利用できることを知らせます。

オンライン通信について

オンライン通信とは、本機とDDIの間で -ALPHA 5 に必要なデータのやりとりをすることです。オンライン通信は自動的に行われ通話料金はかかりません。やりとりされるデータには次のようなものがあります。

- ・ -ALPHA 5 の機能をご利用いただくときの料金データ
- ・ 公共施設の電話番号情報を得るための地域データ (郵便番号の登録を行った場合)(P.118)
-ALPHA 5 ランプ緑点灯時に停電が36時間以上続いた場合などで時計情報が初期状態に戻ったときは、電源復旧後1分後に本機が自動的にDDIに電話をかけ、その後データ送信が行われます。自動的にオンライン通信をするために、ファクス/電話自動切替での着信ベルの回数を15回以下に設定してください。(P.81)

オンライン通信が始まると

-ALPHA 5 ランプが消灯し、「オンライン ツウシンチュウ」とディスプレイに表示されます。



電話に出たとき...「ピボピボ...」という音のあとに「こちらはDDIです。ただいまからデータを送信します。ありがとうございました。」とメッセージが聞こえます。受話器を戻して「オンライン ツウシンチュウ」の表示が消えるまでお待ちください。(約4分間)

こんなときはDDIへご連絡ください

転居などによって、住所、電話番号が変わったとき... DDIからお客様の電話機に新しいデータを送る必要があります。新しい自宅の電話番号および郵便番号の登録 (P.118) を行った後、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。

ご注意

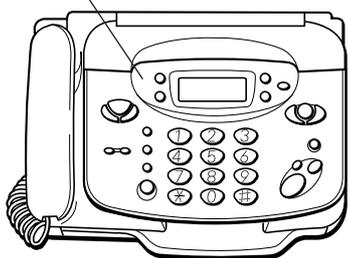
- 次のようなときは、オンライン通信の電話を受けられません(「ピボピボ...」という音が数回聞こえ電話が切れます)。このようなときは、DDIカスタマサービスセンターより確認の連絡が入ることがあります。
- ・ 本機と同じ電話回線に並列に接続した他の電話機で電話をとったとき
 - ・ 登録中やコピー中などに電話をとったとき
 - ・ [ワイワイトーク] ボタンを押して電話をとったとき
- 本機の時刻を合わせていなくても、オンライン通信が終了すると、自動的にDDIの標準時刻が登録されます。受話器周辺に雑音等があると、オンライン通信できないことがあります。オンライン通信中は電話をかけられません。

ご利用前の注意
設置と初期状態
電話
ファクス
留守番
ハンドスキャナ
DDIサービス
ALPHA 5
キャッチホン(ネットダイヤルイン)
ナンバーディスプレイ
困ったときは

おトクな市外回線を利用する (DDI市外電話自動選択機能)

-ALPHA 5 を利用すると、曜日、時間帯、かけた先の場所を自動判定し、DDIとNTTの通常通話料金を比較しておトクな市外回線を自動的に選び、通話料金を節約することができます。

-ALPHA 5 ランプ



1 市外へ電話やファクスをします。

2 DDIが選ばれると -ALPHA 5 ランプが約 5 秒間点滅します。

3 回線が接続されている間、通話料金を確認できます。

747: 250円
10'35" 250円

通話料金を表示させない設定にすることもできます。(P.121)

ファクス送信のとき...送信終了後に 5 秒間料金が表示されます。

4 受話器を戻すと回線が切れます。
ワイワイトークのときは[ワイワイトーク]ボタンを押します。

ご注意

DDIの通話料とNTTの通話料が同額の場合、-ALPHA 5はDDIを選択します。

緑点灯していた -ALPHA 5 ランプが赤点灯に変わったときは、DDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。

本機に間違った日付・時刻を登録したときや、登録した日付・時刻に誤差が生じた場合は、-ALPHA 5 が正しく働かないことがあります(時間帯によりおトクな市外回線が異なります)。正しい時刻を登録してください。また、月に一回程度は時刻を確認してください。

ブランチ接続や外付け電話を利用しているとき...本機から電話をかけたときのみ -ALPHA 5 機能が働きます。

本機以外からDDIを利用したいとき...市外局番の前に「0077」をダイヤルしてご利用ください。(この場合料金は表示されません。)

NTTや他電話会社の料金割引サービス等を利用する場合は、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。

こんなときは

-ALPHA 5 を一時的に働かせたくないとき...市外の天気予報やNTT回線で市外電話をかけるときは、相手先の番号の前に「0000」をダイヤルし

てください。なお、市内に電話をかけるときは必要ありません。

-ALPHA 5 ランプの見かた

赤点灯

- ALPHA 5 は利用できません。
- ALPHA 5 の登録(電話番号の登録)がされていないとき
- データが正常に入っていないとき

消灯

- オンライン通信中
- ALPHA 5 登録から利用できるようになるまでの期間中
- ALPHA 5 を利用しないに設定しているとき

緑点灯

-ALPHA 5 を利用できます。

緑点滅

DDIを選択しました(約5秒間点滅します)

ご使用前の注意
 設置と初期状態
 電話
 ファックス
 留守番
 ハンドスキャナ
 DDIEサービス
 ALPHA 5
 キャッチホン(ネット)
 ダイヤルイン
 NTTサービス
 ナンバーディスプレイ
 困ったときは

料金表示の設定

本機にておトクな市外回線を自動で選んで通話やファックスをしたとき、また国際電話(例:DDI)をご利用されたときの通話料金を親機・子機それぞれのディスプレイに表示させることができます。また、子機で通話したときの通話料金を親機のディスプレイに表示させることもできます。

DDIの国際電話サービスは98年10月開始です。詳細はDDIカスタムサービスセンター(P.116)へご連絡ください。

お買い上げいただいたときは、「料金表示をしない」に設定されています。ただしALPHA 5が利用できるようになった時点で、自動的に「料金表示をする」に設定が変更されます。

表示される通話料金は、おおよその目安です。各電話会社からの請求金額との差異等、表示内容に係わる異議が生じた場合、当社ではその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。



- 1 機能選択 を押しま キリウセンタク シテクツサイ
す。
- 2 7 を押しま 7077 セツテイ
す。
- 3 セット を押しま 1:トウロク
2:セツテイ
す。
- 4 2 を押しま 1:7077 SW
2:リョウキョウ ヒョウジ
す。
- 5 2 を押しま リョウキョウ ヒョウジ OK
す。 カースル

- 6 ◀ または ▶ を押ししてカーソルを移動します。
 _ x : 料金表示をする
 x : 料金表示をしない
 「料金表示をしない」にしたときは手順9へ進んでください。
 「料金表示をする」とした時点で、子機でかけた場合は子機に料金表示をします。

- 7 セット を押しま ホウ
す。
現在の設定が表示されます。

- 8 ◀ または ▶ を押しして料金表示のしかたを選びます。
 オヤキ: 親機でかけたときのみ親機に料金表示をする
 オヤキ+コキ: 親機でかけたときも子機でかけたときも親機に料金表示をする

- 9 セット を押しま カリョウ
す。
9/ 1 12:00 0

ご注意

料金が50,000円以上になると、「*****円」と表示されます。
 外付け電話機で通話したときは、通話料金は表示されません。
 ISDN回線を利用している場合...お使いのターミナ

ルアダプタによっては料金表示できないことがあります。
 料金表示を行っているときにキャッチホンを受けた場合、はじめに話していた相手が電話を切っても料金表示はそのまま続きます。

次のときは通話料金が表示されません

- 通常の加入者局番(市内、市外)以外への通話料金(以下は例)
- ・フリーダイヤル(0120)、携帯電話/PHS(010、020、030、050、080など)、ダイヤルQ2(0990)、伝言ダイヤル、ナビダイヤル(0570)
 - ・117、177、104、110などの1から始ま

- る3桁番号
- ・かかってきた電話
- ・-NEWS
- ・-FAX
- ・Talkin'ダイヤル
- ・その他、エンジェルノート(0190)などの特殊電話サービス

- D I A L を利用する

DDI に登録すると、本機の電話帳とは別に DDI テレホンサービス「Talkin' ダイアル」と地域の公共施設の電話番号が自動的に登録されます（各 10 件ずつ）。登録された電話番号は、電話帳と同じように利用できます。

Talkin' ダイアル

- ・通話料だけで利用できる DDI のテレホンサービスです。音楽ダイアル、占いダイアルなどがあり、一部のダイアルではファクスによる取り出しもできます。
- ・通話料は東京（03）までの DDI 料金がかかります。
- ・このサービスは 24 時間利用できます。
- ・ダイアル内容は予告なく変更、または終了する場合があります。

公共施設の電話番号

- ・郵便番号の登録が必要です。（ P.118 ）
- ・登録された 7 桁の郵便番号に基づき、その地域の都道府県庁、水道局、電気の窓口などの公共施設の電話番号が自動登録されます。
- ・自動登録されるダイアル内容は予告なく変更されることがあります。

Talkin' ダイアルを利用する



- 1 ▲ または ▼ を押して「Talkin' ダイアル」を表示させます。
- 2 電話帳 を押します。 [電話帳]
- 3 ▲ または ▼ を押して利用したいサービスを表示させます。
表示される内容や順番は変わることがあります。
- 4 受話器を取りま [ダイアル] す。
ダイアルが始まります。
- 5 音声ガイドに従って操作します。
ダイアル回線のときは [*] ボタンを押してトーン信号に切り替えます。
- 6 サービスが終了したら受話器を戻します。

「公共施設」にダイアルする

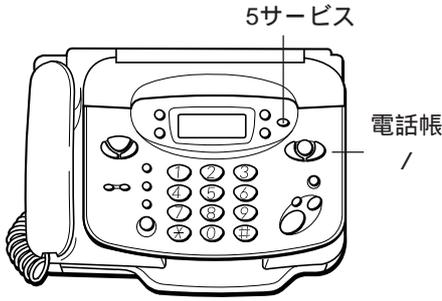
- 1 ▲ または ▼ を押して「コウキョウシセツ」を表示させます。
- 2 電話帳 を押します。 [郵便番号]
- 3 ▲ または ▼ を押して 利用したい公共施設を表示させます。
表示される内容や順番は変わることがあります。
- 4 受話器を取りま [ダイアル] す。
ダイアルが始まります。
- 5 話が終わったら受話器を戻します。

ご注意

公共施設の電話番号が予告なく変更された場合、登録された電話番号をダイアルしてもつながらないことがあります。DDI カスタマサービスセンターへ連絡してください。
Talkin'ダイアルおよび公共施設のダイアル内容を変更・消去することはできません。

メニューを表示する

本機で利用できる -ALPHA 5 のサービスメニューを確認できます。



1 待機状態のとき **5サービス** を押し
FAXサービス
ます。

1: アルファ5サービス
2: FAXサービス

2 **1ア** を押し
ます。

1: アルファファクス
2: アルファニュース

3 **▲** または **▼** を押し
てメニューを確認します。
メニューが表示される順番や内容は変わることがあります。

メニュー番号
3: アルファメール

ご注意

手順2で「アルファキノウ ショウフカ」と表示されたとき... -ALPHA 5 の登録をしてください (P.118)。または利用を再開する設定をしてください (P.119)。

-NEWS を利用する

便利で生活に役立つ情報をファクスや表示を使って知ることができます。

メニュー内容は予告なく変更される場合があります。
ご利用には東京国分寺 (042) までのDDI通話料がかかります。

1 待機状態のとき **5サービス** を押し
FAXサービス
ます。

1: アルファ5サービス
2: FAXサービス

2 **1ア** を押し
ます。

1: アルファファクス
2: アルファニュース

3 「アルファニュース」のメニュー番号を押し
ます。
この例では「2」を押します。
しばらくの間DDIとの通信状態が表示されます
 (「セツゾクチュウ」など)。
ここから通話料がかかります。

アルファニュース
1: DDIヒップックス

4 **▲** または **▼** を押し
てメニューを確認します。
メニューが表示される順番や内容は変わることがあります。

2: ケー-423ヨウキョ
3: スポ-ツツア-

5 希望する項目のメニュー番号を押し
ます。

6 ディスプレイ表示に従って操作
します。
情報がファクスで送られてきたり、ディスプレイ
に表示されたりします。

ご注意

途中で操作を中断するとき... [ストップ] ボタンを押
します。
途中で操作を中断したとき...メニュー内容によっては
通話料金がかかることがあります。
記録紙がない場合の受信中 (メモリ受信中) に [ス
トップ] ボタンを押しても受信は中断されません。

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
サー
ビス
ALPHA 5

キャ
ッチ
ホン
F
ネッ
ト
タ
イ
ヤ
ル
イ
ン

N
T
T
サー
ビス
ナン
バー
ディ
ス
プ
レイ

困
つ
た
と
き
は

-MAIL を送信する

トーン信号を送出できる電話機（一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS）から本機へ、アルファベット、数字、カタカナによる文字メッセージを送ることができます。

文字メッセージを送信すると、利用した時間に相当する通話料がかかります。

-MAIL は回線状況によって正しく送受信できないことがあります。

-MAIL はトーン信号が送受できる電話機（一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS）から送信できます。

本機から -ALPHA 5 対応機器に文字メッセージを送ることができます。その場合の送信方法は各機器の取扱説明書を参照してください。

1 本機へ電話をかけます。

2 本機応答後 10 秒以内に、トーン信号送出の状態で **[*] □ [*] □** を押します。

ダイヤル回線のときトーン信号に切り替えてください。

ファクス専用のダイヤルイン番号にかけた場合、または本機がファクス専用モードの場合、応答後 20 秒以内に、最初の信号音の後の本機が無音状態の時に操作します。

留守設定時、応答メッセージ再生中に、ファクス / 電話自動切替が働いて回線が接続された時は、呼出音が高くなった時に操作します。この時は最初の **[*]** 入力で、応答メッセージや呼出音が止ります。止まらない時はもう一度 **[*]** を押してください。

3 「ピポ」と聞こえたら、10 秒以内にメッセージの入力を開始します。

右表を参考にしてメッセージを入力します。

1 ケタ入力してから 10 秒以内に次の 1 ケタを入力しないと電話が切れます。

入力例：アリガトウ！ キクオ

[#][0][8][8][8][2][2][2][3][1][5]

[#][0][8]：定型文「アリガトウ！」

[8][8]：空白

[2][2][2][3][1][5]：キクオ

4 メッセージの入力が終わったら **□** を 2 回押します。

この操作がメッセージ終了の合図になります。

5 「ピポ」と聞こえたら電話を切ります。

ご注意

次の場合 -MAIL を送信することはできません。

- ・本機がワイワイトークで応答したとき
- ・外付け電話機が応答したとき
- ・本機がコピー等の動作中のとき
- ・番号リクエストまたは着信拒否が設定されているとき（P.142、P.143）

定型文リスト

コード番号	メッセージ
# 0 1	T E L シテクダサイ
# 0 2	F A X シテクダサイ
# 0 3	ケイタイニ T E L シテクダサイ
# 0 4	サキニイキマス
# 0 5	サキニイッテテクダサイ
# 0 6	スグニイキマス
# 0 7	オクレマス
# 0 8	アリガトウ！
# 0 9	チュウシニナリマシタ
# 1 0	リョウカイシマシタ

文字コードリスト

- ・表中の各文字の下にあるコード番号をダイヤルボタンで入力します。

（例）「ユ」を入力するときは **[8]**、**[3]** と押す

- ・表中の太枠で囲まれた文字を本機から送信しても、相手の電話機では表示されなかったり別の文字が表示されることがあります。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
1	ア 11	イ 12	ウ 13	エ 14	オ 15	A 16	B 17	C 18	D 19	E 10
2	カ 21	キ 22	ク 23	ケ 24	コ 25	F 26	G 27	H 28	I 29	J 20
3	サ 31	シ 32	ス 33	セ 34	ソ 35	K 36	L 37	M 38	N 39	O 30
4	タ 41	チ 42	ツ 43	テ 44	ト 45	P 46	Q 47	R 48	S 49	T 40
5	ナ 51	ニ 52	ヌ 53	ネ 54	ノ 55	U 56	V 57	W 58	X 59	Y 50
6	ハ 61	ヒ 62	フ 63	ヘ 64	ホ 65	Z 66	? 67	! 68	- 69	/ 60
7	マ 71	ミ 72	ム 73	メ 74	モ 75	¥ 76	& 77	空白 78	空白 79	空白 70
8	ヤ 81	(82	ユ 83) 84	ヨ 85	* 86	# 87	空白 88	空白 89	空白 80
9	ラ 91	リ 92	ル 93	レ 94	ロ 95	1 96	2 97	3 98	4 99	5 90
0	ワ 01	ヲ 02	ン 03	。 04	。 05	6 06	7 07	8 08	9 09	0 00

こんなときは

入力を間違えたとき... **[*]** を 2 回押し、「ピポ」と聞こえた後入力を最初からやりなおします。

受信した -MAIL を見る

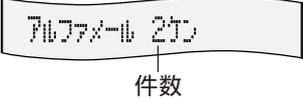
本機が受信した文字メッセージはメモリに記憶され、表示させたりプリントしたりできます。

-ALPHA 5 に対応した機種、PHS、公衆電話などトーン信号が出せる機器からのメッセージを受信できます。

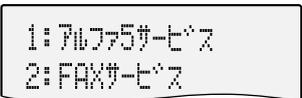
文字メッセージは60文字×5件まで記憶されます。

表示する

-MAILを受信すると、以下のように点滅表示されます。



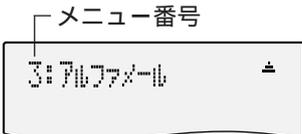
1 待機状態のとき **5** を押し **FAXサービス** を押します。



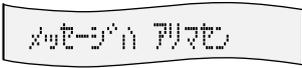
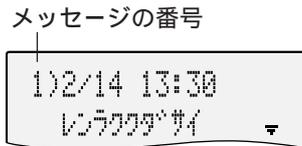
2 **1** を押しま す。



3 **◀** または **▶** を押し てメニューを確認します。メニューが表示される順番や内容は変わることがあります。

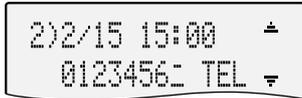


4 「アルファメール」のメニュー番号を押します。この例では「3」を押すと、メッセージが表示されます。メッセージがないときは「メッセージハ アリマセン」と表示され手順2の表示に戻ります。



メッセージがないとき

5 **◀** または **▶** を押し て、別のメッセージを確認します。1件のメッセージを一度に表示できない場合は、続く行のメッセージが表示されます。



6 待機状態に戻るときは **⊙** を押しま す。

プリントする

記憶されているメッセージを記録紙へプリントすることができます。

1 「表示する」の手順1～3に従ってメッセージを表示させます。



2 **◇** を押しま す。受信されたすべてのメッセージがプリントされます。正常にプリントされたメッセージは自動的に消去されます。



3 待機状態に戻るときは **⊙** を押しま す。

消去する

不要になったメッセージを消去することができます。

1 「表示する」の手順1～3に従って消去したいメッセージを表示させます。



2 **♪** を押しま す。表示されているメッセージが消去されます。2秒後



3 待機状態に戻るときは **⊙** を押しま す。

ご利用前の注意
設置と初期状態
電話
ファクス
留守番
ハンドスキャナ
DDIサービス
ALPHA 5
キャッチホン(ネットダイヤルイン)
NTTサービス
ナンバーディスプレイ
困ったときは

-FAXを利用する

-FAXを利用すると、海外へファクスするときに通常よりおトクな料金で送ることができます。

-FAXサービスのお申し込みについて

- ・ -FAXはDDIエンジニアリング株式会社（以下DDIE）が提供するサービスです。ご利用にはDDIおよびDDIEへのお申し込みが必要です。（登録料、基本料は無料です。）
- ・ すでにDDIにご加入されているお客様は「サービス利用申込書」または、本機の登録操作（ご自宅の電話番号、郵便番号登録）によって -FAX利用申し込みが登録されます。
- ・ -FAXの契約は同梱されている「-FAXサービス契約約款」によります。ただし、契約約款の内容は予告なく変更することがあります。

ご利用料金について

- ・ -FAXのご利用料金はDDIがDDIEから債権を譲り受けて請求します。
- ・ ご利用料金請求書とDDI市外通話明細書は別送になることがあります。
- ・ -FAXのご利用料金はDDI市外電話サービスの利用代金と合算して請求します。ただし、お支払い方法などによっては合算請求にならない場合もあります。
- ・ 毎月の料金計算の締め切り日は、DDI市外電話サービスと異なることがあります。

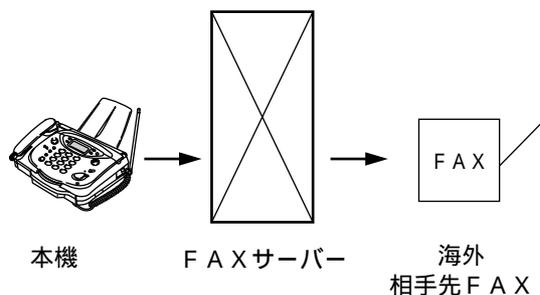
- ・ 利用料金の内容は、同梱の料金表を参照してください。ご利用のときの注意
- ・ -FAXは -ALPHA 5ランプが緑点灯後約24時間後にメニューが登録され利用可能になります。
- ・ 料金、利用可能国地域は変更されることがあります。詳しくはDDIカスタマサービスセンターへお問い合わせいただくか、-FAXの「DDIトピックス」内の料金表を参照してください。
- ・ 料金表示を「する」に設定していても料金は表示されません。
- ・ 通話明細書は発行されません。

ご利用を中止するときの注意

- 次のときは必ずDDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。
- ・ 本機を譲渡、貸与、処分するとき
- ・ 本機を移転などにより取り外すとき
- ・ 本機を紛失、または盗難にあったとき（DDIにてご登録のデータを消去または変更する必要があります。ご連絡のない場合、本機を他の回線に接続して利用した料金が、ご登録されているお客様に請求されることがあります。）

ファクス送信のしくみ

-FAXではFAXサーバーを経由して相手先にファクス送信をします。

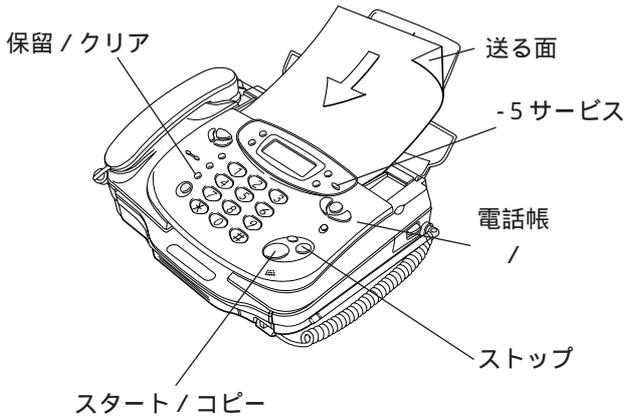


何らかの理由でFAX送信できないとき

- ・ 図中 の区間で送信できなかったときは、本機が1分間隔で5回までかけ直します。（オートリダイヤル）
- ・ 図中 の区間で送信できなかったときは、FAXサーバーが間隔をおいて4回までかけ直します。4回かけ直してもファクス送信できないときは、本機に不達通知が送られます。詳しくは、DDIカスタマサービスセンターまでお問い合わせください。
- ・ 相手先までファクス送信できなかったときは、通話料金はかかりません。

-FAXで海外へファクスを送る

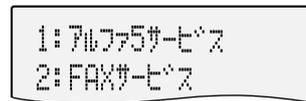
原稿をセットしたのち、メニューから「アルファファクス」を選んで送信します。



1 原稿をセットします。(P.66)



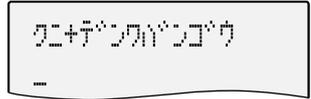
2 **5サービス** を押し
FAXサービス



3 **1** を押し
ア

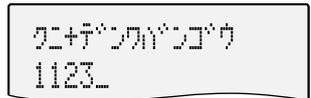


4 「アルファファクス」のメニュー番号を押します。

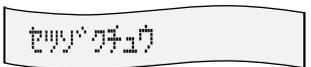


この例では [1] を押します。

5 相手先の電話番号を国番号からダイヤルします。



6 **スタート** を押し
スタート



ファクスの送信が始まります。送信が終わると待機状態に戻ります。



ご注意

原稿は自動的に排出されます。一時的に止まる場合がありますが、無理に引き抜かないでください。

こんなときは

番号を間違えたとき... [保留/クリア] ボタンを押して最初からダイヤルしなおしてください。
途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。もう一度押しすと原稿が排出されます。排出されないときは、もう一度押してください。
青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿は鮮明に読み取れないことがあります (ブルーブラ

ックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありません)。うすい鉛筆や、蛍光マーカーで書かれた文字も鮮明に読み取れません。
赤は黒と同様に鮮明に読み取ることができます。赤色の紙に黒で書かれた原稿の場合は、真っ黒になってしまいます。

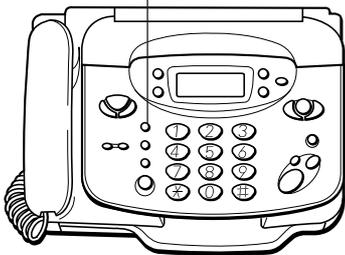
① キャッチホンの利用

キャッチホンサービス（通話中着信サービス）はNTTが行っているサービスです。通話中に別の人から電話があると、音で通知され、その電話に出ることができます。

キャッチホンを利用するにはNTTとの契約が必要です（有料）

親機で利用する

着信データ / キャッチ



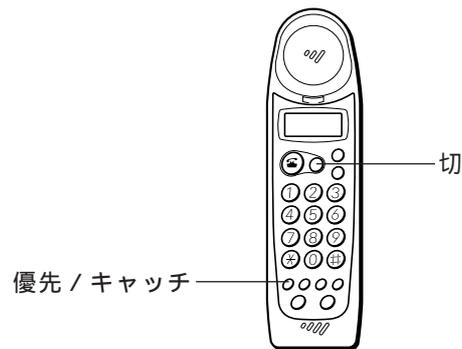
- 1 通話中です。

- 2 キャッチホンの着信音「プルルー・プップ」が聞こえます。
- 3 着信データ/キャッチ
 を押します。
あとからかけてきた人と話ができます。はじめに話していた人との電話は保留になります。

もう一度はじめの人と話をするとき

- 4 着信データ/キャッチ
 を押します。
あとからかけてきた人の電話は保留になります。
- 5 両方の話が終わったら受話器を戻します。


子機で利用する



- 1 通話中です。

- 2 キャッチホンの着信音「プルルー・プップ」が聞こえます。
- 3 優先
キャッチ
 を押します。
あとからかけてきた人と話ができます。はじめに話していた人との電話は保留になります。

もう一度はじめの人と話をするとき

- 4 優先
キャッチ
 を押します。
あとからかけてきた人の電話は保留になります。
- 5 両方の話が終わったら充電器に戻します。
(または  を押します。)

ご注意

ファクスの送信中や受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、送信や受信が中断されることがあります。

キャッチホンが入っていないときに [着信データ / キャッチ] (親機) または [優先 / キャッチ] (子機) ボタンを押すと電話が切れてしまいます。

こんなときは

通話中にキャッチホンサービスにより割り込まれた相手がファクスの場合...そのファクスを受けられません。[着信データ / キャッチ] ボタン (子機では [優先 / キャッチ] ボタン) を押して通話していた方と

お話ください。なお、この場合はファクスを送ってきた相手側は通信エラーとなります。続けてファクスが送られてくると考えられますので、早めに通話を終わられることをおすすめします。

① Fネットの利用 (ファクシミリ通信網)

Fネットは、NTT (日本電信電話株式会社) が行っているファクシミリ専用の通信回線のことで、遠くの相手とひんぱんに通信を行う場合に経済的です。

Fネットには次のようなサービスがあります。詳しくは、お近くのNTT支店、営業所にお問い合わせください。

- ・ 一斉同報通信
- ・ 自動再送信
- ・ 無鳴動自動受信
- ・ 発信者電話番号などの自動記載
- ・ 再コール
- ・ 送達通知
- ・ 不達通知
- ・ ファクシミリ案内サービス
- ・ ファクシミリボックス
- ・ 短縮ダイヤル
- ・ 親展通信
- ・ 閉域接続
- ・ 着信課金

Fネットを利用する場合は、NTTとの契約が必要です。契約の際は、「G3サービス」、「1300Hz」、「無鳴動受信」と指定してください。

また、Fネットを利用するためには、契約したあと本機の設定が必要です。

Fネットに加入してファクス送信すると、相手機にIDが表示されます。ID表示は自分の電話番号の前に「81」が付いたものになります。

例：電話番号が 03-1234-5678 のとき
表示「81 3 1234 5678」

ファクシミリ通信網の設定



1 機能選択 を押し
ます。
キリウセンタク シテクダサイ

2 3 を押し
ます。
セツテイ モード

3 セット を押し
ます。
ヨミトリ ネット

4 機能選択 を 11 回
押します。
ファクシミリ ネット 0x
カーソル

5 ◀ または ▶ を押してカーソル
を移動します。
_x : Fネットを利用する
_x : Fネットを利用しない

6 セット を押し
ます。
かんりょう

こんなときは
途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

⑨ ダイヤルインサービスの利用

ダイヤルインサービスについて

NTTとダイヤルインサービスを契約（有料）することによって、1つの回線で2つ以上の電話番号を使うことができます。増えた電話番号は、登録設定によって本機専用、ファクス専用、子機専用などに使い分けて利用できます。

NTTとの契約が必要です。（有料）
ダイヤルインサービスが始まっていないとき

にダイヤルインの登録操作をすると、電話が使えなくなります。

ダイヤルインサービスを契約するとき

契約時に次の内容をNTTへ連絡してください。 NTT窓口：116（無料）

電話番号は下4桁と指定

「電話番号（送出番号）は下4桁」とご指定ください。下4桁を指定しないと現在お使いの電話番号が変わることがあります。また、サービスの開始日時も確認してください。

契約番号の指定

電話専用番号または親機専用番号は必ず、電話を取り付けたときNTTと契約した番号（契約番号）を指定してください。契約番号の指定が適切でないと、FネットサービスやALPHA5などの機能が働きません。

ダイヤルインを契約すると

今までお使いの電話番号が変わることがあります。また、一部の地域ではダイヤルインサービスを利用できない場合があります。詳しくは、NTT窓口等へお問い合わせください。

ダイヤルインサービスを契約すると、次のNTTサービスは利用できません。

- ・キャッチホン、トリオホン、転送電話、電話会議、トーカー案内

ダイヤルイン利用時の注意事項

ナンバー・ディスプレイを利用しないとき...必ず「ナンバー・ディスプレイを利用しない」に設定してください。（P.134）お買い上げ時は「ナンバー・ディスプレイを利用する」に設定されています。

複数の電話番号は同時に使えません...使用する電話回線は1本です。同時に2つ以上の電話番号にかけることはできません。

ブランチ接続では使えません...ダイヤルインが正しく動作しません。

電話用の番号にファクスが送られたとき（「ポー・ポー...」という音が聞こえた時）...[スタート/コピー]ボタン（子機では[FAX]ボタン）を押してください。

ファクス用の番号に電話がかかってきたとき...自動的

に受信動作を開始しますので通話できません。着信ベルも鳴りません。

停電のとき...電話もファクスも使用できません。

外付け電話機があるとき...番号を割り当てることができません。したがって、電話がかかってきても外付け電話機のベルは鳴りません。ナンバー・ディスプレイを利用する場合（モデムダイヤルインの場合）はベルが鳴ります。

ISDN回線を利用しているとき...ターミナルアダプタの取扱説明書に従って設定を行ってください。ターミナルアダプタの機種または設定によっては本機でのダイヤルインが使用できない場合があります。その場合は本機を「ダイヤルインを利用しない」と設定してください。（P.132）

留守設定時の注意事項

電話用の番号にかかってきたとき...留守番動作をしません（用件録音、ファクス受信とも可）

ファクス用の番号にかかってきたとき...ベルを鳴らさ

ずに自動的に受信します（用件録音は不可）

子機用の番号にかかってきたとき...子機のベルを鳴らさずに親機が用件を録音します。

ナンバー・ディスプレイを同時に利用するときは

ナンバー・ディスプレイを契約したときは必ずナンバー・ディスプレイを「利用する」に設定し（P.134）ダイヤルインはモデム方式を利用したモデムダイヤルインサービスをご契約ください。

電話帳に登録してある相手からかかってくると...プライベートコールの設定が優先されます。かけてきた相手が望む親機または子機のベルが鳴らないことがあります。（P.141）

契約からサービス利用までの流れ

ダイヤルインサービス契約と本機の登録設定の組み合わせによって、いろいろな使い分けができます。ここでは、AさんとBさんを例にとって契約内容と登録設定の説明をします。

1 NTTとダイヤルインサービスの契約をします。

Aさんの契約例

XXX-aaaa 契約者回線番号
XXX-bbbb ダイヤルイン追加番号1
XXX-cccc ダイヤルイン追加番号2

Bさんの契約例

XXX-dddd 契約者回線番号
XXX-eeee ダイヤルイン追加番号1

2 サービスが始まってから、本機の登録設定をします。(P.132)

Aさんの登録例) ファクス、親機、子機にそれぞれ専用のダイヤルイン番号を割り当てました。

FAX = aaaa ファクス ナレ1 = bbbb 親機 ナレ2 = cccc 子機

Bさんの登録例) 子機を1台増設し、専用のダイヤルイン番号を割り当てました。
ファクス専用番号は「登録しない」に設定しました。

ナレ1 = dddd 親機 ナレ2 = dddd 子機(付属) ナレ3 = eeee 子機(増設)

3 ダイヤルイン番号で電話やファクスを受けます。

相手は目的に合わせてダイヤルイン番号を使い分けます。

ケース1

Aさんへファクス
XXX-aaaa をダイヤル
ファクスの場合は必ずこの番号へ送ってもらいます。

親機



ベルは鳴りません。自動的にファクスを受信します。

子機



ベルは鳴りません。

ケース2

Aさんの親機へ電話
XXX-bbbb をダイヤル

ベルが鳴ります。

ベルは鳴りません。

ケース3

Aさんの子機へ電話
XXX-cccc をダイヤル

ベルは鳴りません。

ベルが鳴ります。

ケース4

Bさんへファクス
XXX-dddd をダイヤル
ファクスの場合は必ずこの番号へ送ってもらいます。

ベルが鳴ったあとファクスを受信します。(ファクス/電話自動切替)

子機(付属)のベルが鳴ります。
子機(増設)は鳴りません。

ケース5

Bさんの親機または子機(付属)へ電話
XXX-dddd をダイヤル

ベルが鳴ります。

子機(付属)のベルが鳴ります。
子機(増設)は鳴りません。

ケース6

Bさんの子機(増設)へ電話
XXX-eeee をダイヤル

ベルは鳴りません。

子機(付属)は鳴りません。
子機(増設)のベルが鳴ります。

「共通鳴動する」に設定すると

親機に電話がかかってきたときは、すべての子機のベルを鳴らします。

ケース2の場合...親機の他に子機のベルも鳴ります。
ケース3の場合...子機のベルだけが鳴ります。

「代理応答する」に設定すると

ベルが鳴っていない電話でも代わりに電話に出ることができます。

ケース2の場合...子機で電話に出ることができます。(子機の[外線]ボタンは点滅しません。)
ケース3の場合...親機で電話に出ることができます。(親機は[おやすみ]ボタンが点滅します。)

ダイヤルインの登録

ダイヤルインサービスが開始されたことを確認した後、ファクス用の電話番号と電話用の電話番号の登録をします。

- ご注意**
- サービス開始前に登録を行うと（「ダイヤルインを利用する」に設定すると）電話が繋がらなくなります。
 - 電話機（親機と子機）はすべて電話番号を登録してください。登録しない電話機は使用できなくなります。
 - ALPHA5をご利用の場合は、ファクス用の電話番号は契約番号を登録されることをおすすめします。オンライン通信ができます（P.119）。契約番号については、NTTにお問い合わせください。



- 機能選択 ● を押します。
キリウセンタウ シテクダサイ
- 4 を押します。
トウク モード
- セット ● を押します。
テンカバンゴウ トウク
- 機能選択 ● を5回押します。
ダイヤルイン OX
カーソル
- ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
_ x : ダイヤルインを利用する
x : ダイヤルインを利用しない
「利用しない」にしたときは手順18へ進んでください。
- セット ● を押します。
FAXセツウ OX
カーソル
- ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
_ x : FAX専用番号を登録する
x : FAX専用番号を登録しない
「登録しない」にしたときは手順10へ進んでください。
- セット ● を押します。
FAX = _

こんなときは

電話番号を変更したいとき...同じ手順で登録しなおしてください。
途中で登録をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

- 9 ファクス用の電話番号（局番なしの下4桁）を入力します。
FAX = 8230
（ファクス用の電話番号が22-8230の場合の表示例）
- 10 セット ● を押します。
ナイセン1 = _
- 11 親機に対して電話用の電話番号（局番なしの下4桁）を入力します。
ナイセン1 = 8227
（親機用の電話番号が22-8227の場合の表示例）
ご契約時の電話番号を入力してください。
「ナイセン1」は親機です。
- 12 セット ● を押します。
キョウツウ ノイノウ OX
カーソル
- 13 ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
_ x : 共通鳴動する
x : 共通鳴動しない
- 14 セット ● を押します。
ナイセン2 = _
- 15 子機に対して電話用の電話番号（局番なしの下4桁）を入力します。
ナイセン2 = 3651
（子機用の電話番号が22-3651の場合の表示例）
「ナイセン2」は子機です。
増設子機使用時は次の手順16で[セット]ボタンを押すと、次の子機の電話番号登録になります。
- 16 セット ● を押します。
ダイヤル オフ OX
カーソル
- 17 ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
_ x : 代理応答する
x : 代理応答しない
- 18 セット ● を押します。
カケヨウ

⑨ ナンバー・ディスプレイの利用

ナンバー・ディスプレイについて

NTTとナンバー・ディスプレイを契約（有料）することによって、相手の電話番号を電話に出る前にディスプレイに表示させることができます。さらに本機では、かけてきた相手を電話帳に登録したり、かけてきた相手によって応答のしかたを変えたりといった使いかたができます。

NTTとの契約が必要です。（有料）

次の契約とは重複して契約できません。

転送でんわ（ボイスワープを除く）、ダイヤルQ2（情報提供側）、テレドーム（情報提供側）、ノーリング通信サービス（センター回線）

ナンバー・ディスプレイを契約しても次の場合は相手の電話番号は表示されません。

- ・ 国際通話
- ・ オペレーター扱いの通話（100番、106番）
- ・ 相手が番号非通知にしたとき
- ・ 相手が公衆電話からかけてきたとき
- ・ 相手の携帯電話／PHSで電話番号を知らせ

ない操作が行われたとき

- ・ 電話回線の雑音などでデータを正常に受信できなかったとき

お買い上げいただいたとき...ナンバー・ディスプレイの設定は「利用する」になっています。「利用しない」に設定するとナンバー・ディスプレイを利用できません。

ISDN回線をご利用のとき...接続されているターミナルアダプタの機種によっては、ナンバー・ディスプレイを利用できないことがあります。ナンバー・ディスプレイ対応のアナログポートがあるターミナルアダプタなどを接続してください。

お問い合わせ先

NTT ナンバー・ディスプレイ カスタマーセンター

フリーダイヤル：0120-848521

受付時間 9:00～17:00（月曜～土曜）

ナンバー・ディスプレイでできること

ナンバー・ディスプレイを利用すると相手番号を表示する以外にも、次のようなことができます。

相手の名前も知りたい...電話帳に登録されている相手のときは、番号とともに相手の名前も表示します。

着信データを利用する...本機はかけてきた相手の番号（着信データ）を記憶しています。簡単な操作でその番号へ電話をかけることができます。（P.139）

子機で相手を確認したい...子機ナンバーコールを「する」にします。相手の電話番号などを子機のディスプレイに表示するとともに、音声で知らせることができます。（P.140）

相手によってベルの音を変えたい...着信鳴り分けを設定します。電話帳に登録してある相手に限りベルやメロディを鳴り分けることができます。（P.141）

相手によって親機と子機を鳴り分けしたい...プライベートコールを設定します。電話帳に登録してある相手に限り親機や子機を個別に鳴らすことができます。（P.141）

おやすみ中も特定の人からのベルを鳴らす...とくていコールを「する」にします。電話帳に登録されている相手のときはおやすみモードのときでもベルを鳴らします。（P.142）

非通知の相手からのときは出たくない...番号リクエストを「する」にします。相手が非通知のときはメッセージを流してから電話が切れます。（P.142）

特定の相手のときは出たくない...着信拒否を「する」にします。着信拒否に登録されている相手に限り、メッセージを流してから電話が切れます（P.143）。

特定の人には自作応答メッセージを流したい...応答メッセージ選択を「する」にします。電話帳に登録され

ご注意

ダイヤルインを同時に使用する場合は、それまでのダイヤルインサービスをモデムダイヤルインサービスに変更する必要があります。上記NTTの「ナンバー・ディスプレイ カスタマーセンター」または最寄りのNTT窓口にご相談ください。

次のときは本機のナンバー・ディスプレイ機能を利用できません。

- ・ 構内交換機（PBX）と接続している場合
- ・ ホームテレホンと接続している場合
- ・ ブランチ接続をしている場合

本機を構内交換機（PBX）と接続する場合はナンバー・ディスプレイの設定を「利用する」にしていると電話を受けられないことがあります。そのときはナンバー・ディスプレイを「利用しない」に設定してください。（P.134）

本機に接続した外付け電話機は、ナンバー・ディスプレイ対応機種であってもナンバー・ディスプレイ機能を使えません。

ナンバー・ディスプレイの設定

NTTとナンバー・ディスプレイを契約したあとは、必ず親機で「ナンバー・ディスプレイを利用する」に設定してください。



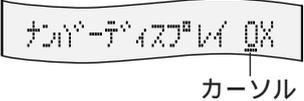
1 機能選択 を押し
ます。



2 を押し
ます。



3 を押し
ます。



4 または を押し
てカーソルを
移動します。

- × : ナンバー・ディスプレイを利用しない
- × : ナンバー・ディスプレイを利用する

5 「カンリョウ」
と表示されるま
で を数回押し
ます。



ナンバー・ディスプレイの表示の見かた

ナンバー・ディスプレイを利用すると、電話に出る前に相手を確認できます。

1 電話やファクス
がかかってき
ます。



親機の表示



子機の表示

2 相手の電話番号
が表示されま
す。



親機の表示



子機の表示

・電話帳に登録して
ある相手からのと
きは相手の名前が
表示されます。



親機の表示



子機の表示

・相手が非通知の
ときは「ヒツウチ」
と表示されます。



・相手が公衆電話の
ときは「コウシュ
ウデンワ」と表示
されます。



・一時的な電話回線
の雑音などにより
データが正常に受
信できなかったとき
や、ドアホン通話中
に電話がかかって
きたときは「ジュシ
ンエラー」と表示
されます。



・海外からの通信
など、相手がサー
ビス地域以外から
かけてきたときは
「ヒョウジケン
ガイ」と表示され
ます。



ご注意

同じ電話番号を親機、子機で各々異なる名前で登録した場合は、各々の登録した名前を表示します。親機のみに登録してある名前は親機にも子機にも名前を表示しますが、子機のみに登録してある名前は親機には電話番号、子機には登録した名前を表示します。

① 着信データの利用

電話がかかってきた日時と相手の情報は、親機と子機それぞれに着信データとして自動的に記憶されます。着信データは親機に20件、子機に10件まで記憶され、これらの件数を超えると古いものから消されていきます。待機状態であれば着信データを見たり消したりできます。

親機に着信データを利用する

着信データを見る / 消す

親機にかかってきた場合はすべて、着信データとして記憶されます。



1 **着信データキャッチ** を押し
 す。
 最新の着信データが表示されます。
 着信データがないときは「チャクシンデータ アリマセン」と表示されます。

着信した日時
 着信した順番 (新しい順)
 01) 8/31 21:44
 7ｲｲ:0312345678

2 **左向き** または **右向き** を押し
 着信データを確認します。

02) 8/30 21:24
 7ｲｲ:0312345678

03) 8/28 20:14
 ｺﾞﾙｼﾞｳｲﾝｸ

着信データを消したいとき...[保留/クリア]ボタンを押すと表示されている着信データが消去されます。

3 **ストップ** を押し
 す。

9/ 1 12:00 0

ご注意
 電話やファクスを使用しているときは着信データを見ることはできません。

着信データを登録する (かんたん登録)

電話番号が含まれている着信データは、電話帳や着信拒否に登録できます。

1 **着信データキャッチ** を押し
 す。

01) 8/31 21:44
 7ｲｲ:0312345678

最新の着信データが表示されます。
 着信データがないときは「チャクシンデータ アリマセン」と表示されます。

2 **左向き** または **右向き** を押し
 登録する相手を表示します。

02) 8/30 21:24
 7ｲｲ:0312345678

3 **電話帳** を押し
 す。

1:ﾃﾝｸﾞｷｵﾘ ﾄﾞﾙ
 2:ｷﾞﾙｼﾞｳｲﾝｸ ﾄﾞﾙ

4 **1** または **2** を押し登録先を
 選びます。

[1] を押したとき
 ナﾏｲ: ...
 TEL:0312345678

1: 電話帳に登録
 2: 着信拒否に登録
 [1] を押したときは手順5へ、[2] を押したときは手順7へ進んでください。

[2] を押したとき
 ｷﾞﾙｼﾞｳｲﾝｸ ﾋﾘｽﾄ ﾄﾞﾙ
 2秒後

01) 8/31 21:44
 7ｲｲ:0312345678

5 相手の名前を入力
 します。(P.33)

ナﾏｲ:0312345678
 TEL:0312345678

6 **電話帳** を押し
 す。

ﾃﾝｸﾞｷｵﾘ ﾄﾞﾙ
 ﾄﾞﾙ ﾋﾘｽﾄ
 2秒後

01) 8/31 21:44
 7ｲｲ:0312345678

7 **ストップ** を押し
 ます。

9/ 1 12:00 0

こんなときは

「デンワチョウ フル」が表示されたとき...電話帳から不要な電話番号を消去してください。(P.34)
 「チャクシンキョヒリスト フル」が表示されたとき...着信拒否から不要な電話番号を削除してください。(P.144)

子機の着信データを利用する

着信データを見る / 消す

子機にかかってきた場合はナンバー・ディスプレイデータが表示されたときに、着信データとして記憶されます。



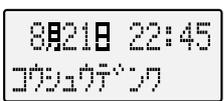
待機中に操作します。

1 ^{着信データ} **0** を 2 秒間押し続けます。

「ピッ」という音が鳴り、最新の着信データが表示されます。着信データがないときは「チャクシンデータ ナシ」と表示されます。

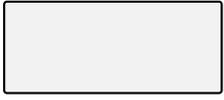


2 ***** または **#** を押して着信データを確認します。



着信データを消したいとき... [音量 / クリア] を押すと表示されている着信データが消去されます。(「ショウキョ シマシタ」と表示されます。)

3 **切** を押します。



着信データを登録する (かんたん登録)

電話番号が含まれている着信データは、子機の電話帳に登録できます。

待機中に操作します。

1 ^{着信データ} **0** を 2 秒間押し続けます。

「ピッ」という音が鳴り、最新の着信データが表示されます。着信データがないときは「チャクシンデータ ナシ」と表示されます。



2 ***** または **#** を押して登録する相手を表示します。



3 ^{登録} **☎** _{電話帳} を押します。



4 相手の名前を入力します。

入力のしかたはP.36をご覧ください。
[#] を押すと 1 文字が決定され、カーソルが右に 1 つ移動します。



5 ^{登録} **☎** _{電話帳} を押します。

「ピッ」という音が鳴り、登録が完了します。登録したデータが表示されます。



6 **切** を押します。



ご注意

子機の着信データは、着信拒否に登録することはできません。
手順2の後、60秒間何もなかった場合、「ピピピ...」という音が鳴り、待機状態に戻ります。

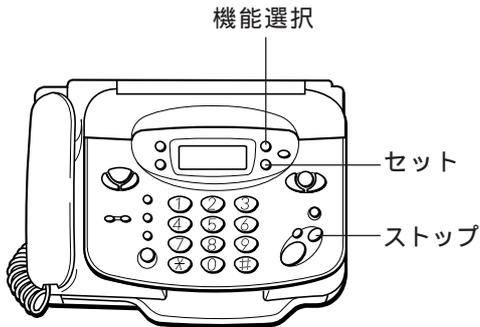
こんなときは

「デンワチョウ フル」が表示されたとき...電話帳から不要な電話番号を消去してください。(P.37)

親機の着信データをプリントする（着信データプリント）

親機に記憶された着信データの内容は記録紙にプリントできます。

子機に記憶された着信データの内容はプリントできません。



- 1 機能選択 ● を押しま す。
キノウセンダク シテクダサイ
- 2 1 を押しま す。
リスト プリント

- 3 セット ● を押しま す。
テンク リスト プリント
3秒以内に手順4に進んでください。

- 4 機能選択 ● を押しま す。
チャクシンデータ プリント

- 5 セット ● を押しま す。(または3秒待ちます。)



ご注意
手順3のあと何もしないと...3秒経つと、電話帳に登録した電話番号リストがプリントされます。(P.39)

こんなときは
途中でプリントをやめるとき...[ストップ]ボタンを押してください。

着信データのリストプリント例

チャクシンデータ リスト			
1998. 9.1 17:30			
ニチデン タロウ			
No.	チャクシンジコク	チャクシンデータ	アイテサキ
1	8.31 21:00	0312345678	ニッポンデンキ
2	8.31 13:15	ヒツウチ	
3	8.30 16:20	コウシュウデンワ	
4	8.29 11:32	ヒョウジケンガイ	
~~~~~			
20	8.15 12:36	ジュシンエラー	

ご使用前の注意  
 設置と初期状態  
 電話  
 ファクス  
 留守番  
 ハンドスキャナ  
 DDIEサービス  
 キャッチホンFネット  
 ダイヤルイン  
 NTTサービス  
 ナボ・ディズレー  
 困ったときは

## 留守電に録音された相手の着信データ（留守録着信データ）

留守設定中に電話がかかってきたときは留守録着信データが記憶されます。留守録着信データにより、親機や子機で用件を再生するときに相手番号を確認できます。

いったん回線がつながった相手であれば、たとえ応答メッセージが流れている間に相手が電話を切っても留守録着信データは記憶されます。留守録着信データには次のような制限があります。

- ・用件が消去されると留守録着信データも同時に失われます。
- ・留守録着信データを使って電話をかけたリファクスを送ることはできません。
- ・電話帳や着信拒否に登録できません。

### 親機で留守録着信データを確認する

[留守] ボタンを押して録音されている用件を再生すると、ディスプレイに留守録着信データが表示されます。

電話帳に登録されている相手からのときは登録されている名前が表示されます。



アイ：コンピュータ  
カセイユウ 1/5

電話帳に登録されていない相手からのときは電話番号が表示されます。



アイ：01234567  
カセイユウ 1/5

### 子機で留守録着信データを確認する

[リモコン/マイクオフ] ボタン、[2] と押して録音された用件を再生すると、録音された用件のあと、時間と相手の電話番号が音声で流れます。

- ・相手が用件を録音していないときは用件の代わりにビジートーン（話中音）を流し、そのあと時間と相手の電話番号を音声で流します。また、相手の電話番号が通知されない場合は、その理由を音声で流します。（ P.140 ）

### ご注意

留守設定時にかかってきた電話の着信データは通常と同様に本機に記憶されます。電話帳や着信拒否への登録および、かけてきた相手に電話をかける際には着信データを使用してください。（ P.135、P.136、P.137、P.139、）

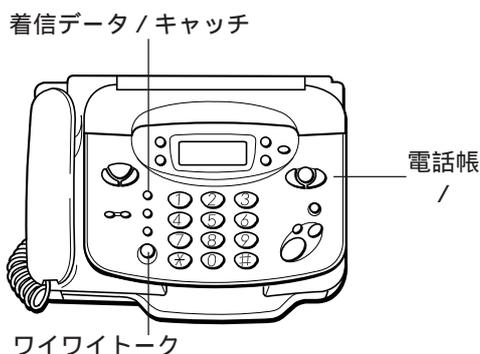
（留守録の用件を消去しても、着信データは残りません。）

子機のディスプレイには留守録着信データは表示されません。

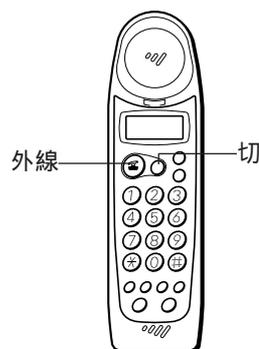
# ☎ 着信データの相手へ電話をかける (コールバック)

着信データに電話番号が含まれている場合、その相手に電話をかけることができます。

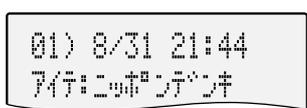
## 親機からかける



## 子機からかける



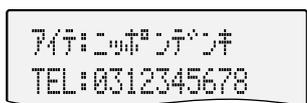
- 1 **着信データキャッチ** を押し  
ます。  
最新の着信データが表示されます。  
着信データがないときは「チャクシンデータ ナシ」と表示されます。



- 2 **◀ または ▶** を押し、かけたい相手を選びます。



- 3 かけたい相手が表示されている時に受話器をとります。(または、**ワイワイ** を押しします。)



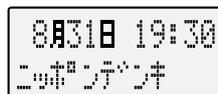
交互に表示



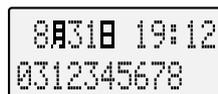
- 4 話が終わったら受話器を戻します。(または、**ワイワイ** を押しします。)

待機中に操作します。

- 1 **着信データ** を 2 秒間押し続けます。  
「ピッ」という音が鳴り、最新の着信データが表示されます。  
着信データがないときは「チャクシンデータ ナシ」と表示されます。



- 2 *** または #** を押し、かけたい相手を選びます。



- 3 かけたい相手が表示されている時に充電器からとります。(充電器に置いていないときは **外線** を押しします。)



- 4 話が終わったら充電器に戻します。(または、**切** を押しします。)



## ファクスを送信するときは

自動送信...手順3のとき、受話器をとる代わりに[スタート/コピー]ボタンを押します。あらかじめ原

稿はセットしておく必要があります。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンズスキャナ

DDIサービス

キャッチホンFネット  
ダイヤルイン

ネット・ダイヤルイン

困ったときは

# ⑨ 設定による使い分け

## 子機ナンバーコールの設定

電話をかけてきた相手がどこからかけてきたかを子機に音声で知らせることができます。

お買い上げのとき...「子機ナンバーコールをする」に設定してあります。

「子機ナンバーコールをする」に設定すると...  
着信ベルが2回ほど鳴ったあと、相手の状況によって次のような音声の子機から聞こえます。

- ・相手が一般電話のとき...「相手電話番号は _____ で _____ します。」

- ・相手が非通知のとき...「非通知の方からお電話です。」
  - ・相手が公衆電話のとき...「公衆電話からお電話です。」
  - ・何らかの理由で電話番号を通知できないとき...「表示圏外からお電話です。」
- 音声通知の回数...設定によって1~2回の間で変更できます。



- 5 ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。  
x : 子機ナンバーコールをしない  
_ x : 子機ナンバーコールをする  
子機ナンバーコールを「しない」に設定したときは手順8へ進んでください。

- 1 機能選択 を押します。  
キノウセンタク シテクダサイ

- 2 6ハ を押します。  
ナンバ-テイスイブレイセツト

- 3 セット を押します。  
このとき「」の下にカーソルがあることを確認してください。

- 4 セット を押します。

- 6 セット を押します。  
ウチ カイズ 1カ

- 7 子機ナンバーコールの回数を入力します。  
1~2回。  
ウチ カイズ 2カ

- 8 セット を押します。  
カリヨウ

9/ 1 12:00 0

### ご注意

無鳴動着信に設定してあるとき...子機ナンバーコールは行われません。

留守設定にしたとき...子機ナンバーコールは行われません。

着信ベルが4回以下に設定してあるとき...子機ナンバーコールは行われない場合があります。着信ベルの回数は5回以上に設定してください。(5回以上にしても電波状況によりナンバーコールが行われない場合もありますので、そのときには着信ベル回数を現設定回数より増やしてください。)

# 着信鳴り分けとプライベートコールの設定

電話をかけてきた相手が電話帳に登録してあるときは、ベルの音色・メロディを変えることができます（着信鳴り分け）。さらに、親機だけを呼び出したり、子機だけを呼び出すという設定にすることもできます（プライベートコール）。

お買い上げのとき... 着信鳴り分けは「ベル（ヒョウジュン）」に設定してあります。プライベートコールは「スペテ」に設定してあります。



- 1 機能選択 ● を押しま す。  
キリウケノベルノメロディ
- 2 6ハ を押しま す。  
ナンバーディスプレイセット
- 3 セット ● を押しま す。  
このとき「」の下にカーソルがあること確認してください。  
カーソル
- 4 セット ● を押しま す。  
ベルの音色
- 5 機能選択 ● を押しま す。  
プライベートコールの設定
- 6 セット ● を押しま す。  
電話帳に何も登録されていないと「デンワバンゴウ ミトウロク」と表示されます。
- 7 ◀ または ▶ を押してベルを鳴り分けたい相手を電話帳の中から選びます。

- 8 セット ● を押しま す。  
プライベートコールだけを設定したい場合は手順10に進んでください。  
ベル(ヒョウジュン) → ベル(ヒョウジュン)
- 9 ◀ または ▶ を押してベル/メロディの種類を選びます。  
・ベル（ヒョウジュン）：通常の音色  
・ベル（ナリワケ）：「ヒョウジュン」とは違う音色  
・メロディ（A）：アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク  
・メロディ（B）：春  
・メロディ（C）：トルコ行進曲  
・メロディ（D）：聖者の行進
- 10 セット ● を押しま す。  
鳴り分けだけを設定したい場合は手順12に進んでください。  
プライベートコールの設定 → スペテ
- 11 ◀ または ▶ を押してベルを鳴らす電話機を選びます。  
・スペテ  
・ナイセン1（オヤキ）  
・ナイセン2（コキ）  
子機を増設すると「ナイセン3（コキ）」～「ナイセン5（コキ）」まで表示されます。
- 12 セット ● を押しま す。  
設定を続ける場合は、[2]を押して手順7へ戻ります。  
ベルの音色
- 13 1ア を押しま す。  
ベルの音色

## ご注意

ベルの音色・メロディの設定と同じ音色・メロディを選択すると...ベルが鳴ったとき電話帳に登録してある相手であることが区別できなくなります。着信鳴り分けではベルの音色・メロディの設定と違う設定をしてください。( P.53)

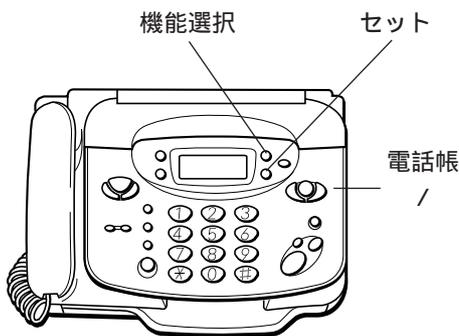
内線ハンズフリー通話中およびドアホン通話中のとき...「ジュシンエラー」と表示され着信鳴り分けの設定ではなく「ベル（ヒョウジュン）」が鳴ります。

ご使用前の注意  
設置と初期状態  
電話  
ファクス  
留守番  
ハンズフリー  
DDEIサービス  
ALLPHAS  
キャッチホンネット  
ダイヤルイン  
NTTサービス  
プライベートメニュー  
困ったときは

## とくていコールの設定

おやすみモードにしたときは電話がかかってきてもベルが鳴りません。( P.104 )。これを、電話帳に登録してある相手からかかってきたときはベルを鳴らすように設定できます。

電話帳に登録してある人からの電話だけ受けたい、知らない人からの電話には出たくない、などというときにご利用ください。  
お買い上げのとき...とくていコールは「する」に設定してあります。



- 1 機能選択 ● を押し  
す。 キリウセンタウ シテクダサイ
- 2 6ハ ● を押し  
す。 カノギ-テイシツブレイセツ
- 3 セット ● を押し  
す。 カノギ-テイシツブレイ QX  
カーソル  
このとき「 」の下にカーソルがあること確認してください。
- 4 セット ● を押し  
す。 オセイ ツウチ QX
- 5 機能選択 ● を 2 回 押し  
します。 トクテイ コール QX  
カーソル
- 6 ◀ または ▶ を押し  
てカーソルを移動  
します。  
x : とくていコールをしない  
_x : とくていコールをする
- 7 セット ● を押し  
す。 カノヨウ

## 番号リクエストの設定

非通知の相手からかかってきたときに、ベルを鳴らさずに「おかけなおしてください」という内容のメッセージを流してから自動的に電話を切ることができます。

お買い上げのとき...番号リクエストは「しない」に設定してあります。  
非通知の相手に流すメッセージ...『番号を通知しておかけなおしてください。また、回線ごと非通知の方は番号の前に186をダイヤルしておかけなおしてください。』(固定)



- 1 機能選択 ● を押し  
ます。 キリウセンタウ シテクダサイ
- 2 6ハ ● を押し  
ます。 カノギ-テイシツブレイセツ
- 3 セット ● を押し  
す。 カノギ-テイシツブレイ QX  
カーソル  
このとき「 」の下にカーソルがあること確認してください。
- 4 セット ● を押し  
ます。 オセイ ツウチ QX
- 5 機能選択 ● を 3 回 押し  
します。 バンゴウ リクエスト QX  
カーソル
- 6 ◀ または ▶ を押し  
てカーソルを移動  
します。  
x : 番号リクエストをしない  
_x : 番号リクエストをする
- 7 セット ● を押し  
す。 カノヨウ

### ご注意

留守設定にしてあるとき...番号リクエストを「する」に設定すると、非通知の相手からの電話は留守録音もファクス受信もできません。

## 着信拒否の設定

着信拒否に登録してある電話の相手からかかってきたときに、ベルを鳴らさずにメッセージだけを流して電話を切ることができます。

お買い上げのとき...着信拒否を「する」に設定してあります。  
 着信拒否の相手に流すメッセージ...『申し訳ありませんがお取り次ぎできません。』（固定）  
 着信拒否に登録するには...P.135または、P.144を参照してください。



- 1 機能選択 ● を押します。 キリウセンタツ シテクダサイ
- 2 6ハ を押します。 カガク-テイスツブレイセツ
- 3 セット ● を押し  
ます。 カガク-テイスツブレイ OX  
カーソル  
このとき「」の下にカーソルがあること確認してください。
- 4 セット ● を押し  
ます。 オモイ ヲウチ OX
- 5 機能選択 ● を 4 回 押  
します。 キヤクシキオヒ OX  
カーソル
- 6 ▲ または ▼ を押してカーソルを  
移動します。  
—x: 着信拒否をする  
—x: 着信拒否をしない
- 7 セット ● を押し  
ます。 カクヨウ

### ご注意

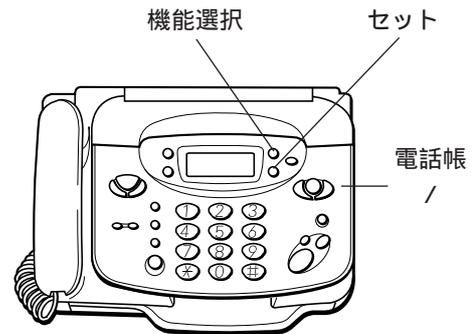
留守設定にしてあるとき...着信拒否を「する」に設定すると、着信拒否に登録されている相手の場合、留守録音もファクス受信もできません。

## 応答メッセージの選択設定

電話帳に登録してある相手にだけ自作応答メッセージを流し、それ以外は固定応答メッセージを流すようにできます。

知っている人には自分の声で、知らない人には機械の声で応答メッセージが流れます。

相手に流す自作応答メッセージ...留守設定のときと同じメッセージです。( P.88)



- 1 機能選択 ● を押します。 キリウセンタツ シテクダサイ
- 2 6ハ を押します。 カガク-テイスツブレイセツ
- 3 セット ● を押し  
ます。 カガク-テイスツブレイ OX  
カーソル  
このとき「」の下にカーソルがあること確認してください。
- 4 セット ● を押し  
ます。 オモイ ヲウチ OX
- 5 機能選択 ● を 5 回 押  
します。 オトリウタセツ  
センタツ OX  
カーソル
- 6 ▲ または ▼ を押してカーソルを  
移動します。  
x: すべての相手に自作応答メッセージを流す  
—x: 電話帳登録者にのみ自作応答メッセージを流す  
(ともに、自作応答メッセージがある場合)
- 7 セット ● を押し  
ます。 カクヨウ

### ご注意

自作応答メッセージを2種類とも消去したとき...留守設定のとき流れるのは固定応答メッセージになります。

# 着信拒否の登録 / 確認 / 削除

着信拒否に登録されている電話番号は確認および削除できます。また、相手からかかってくる前に、ダイヤルボタンを使って着信拒否へ登録しておくこともできます（10件まで）。

かかってきた相手を着信拒否に登録するには...P.135を参照してください。  
 着信拒否を利用するには...P.143を参照してください。



1 機能選択 ● を押し  
す。  
キリケツク シテクサイ

2 6ハ を押し  
す。  
カクシキョヒリス  
ト

3 セット ● を押し  
す。  
カクシキョヒリス  
OK  
カーソル  
このとき「」の下にカーソルがあること確認  
してください。

4 セット ● を押し  
す。  
カクシキョヒリス  
OK

5 機能選択 ● を6回押し  
します。  
カクシキョヒリス  
フル

6 セット ● を押し  
す。  
カクシキョヒリス  
1:12:00 2:カクシ

登録する場合

7 1ア を押し  
ます。  
すでに着信拒否に  
10件登録されているときは、「チャクシンキョ  
ヒリスト フル」と表示されたあと、上記手順6  
の表示になります。

8 相手の電話番号  
を入力します。  
市外局番から入力  
してください。  
03)  
TEL=03123456_

9 セット ● を押し  
ます。  
カクシキョヒリス  
ミトウロク  
3秒後  
9/ 1 12:00 0

確認 / 削除する場合

7 2カ を押し  
す。  
1件目に登録され  
ている電話番号が表示されます。  
着信拒否リストに1件も登録されていないとき  
は、「チャクシンキョヒリスト ミトウロク」と  
表示されたあと、手順6の表示に戻ります。

8 ◀ または ▶ を押し  
て確認しま  
す。  
確認のみ行う場合は手順10へ進みます。

9 保留/クリア ● を押し  
すと  
表示されている  
電話番号が削除  
されます。  
削除はこの操作で終  
了です。  
カクシキョヒリス  
カクシキョヒリス  
3秒後  
9/ 1 12:00 0

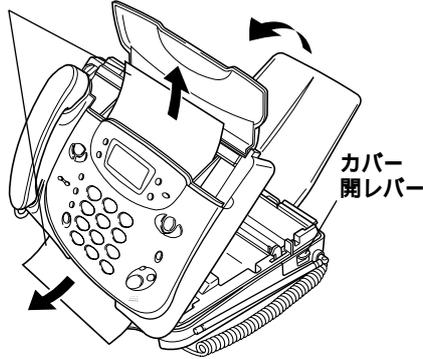
10 確認を終了する  
場合は ● を  
押し  
ます。  
9/ 1 12:00 0

# ? 原稿が詰まったとき

「**ローラセイトウシテクダサイ**」の表示が出ます。

1 カバー開レバーを下に押し、カバーを開けます。

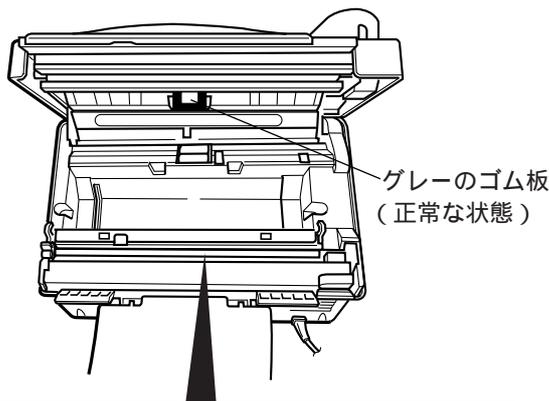
取りやすい方から  
ゆっくり引き抜きます



2 原稿を取り除きます。

3 原稿を、セットする側から取り除いたときは、内部のグレーのゴム板の状態を確認します。

原稿を排出する側から抜いたときは手順4へ進んでください。



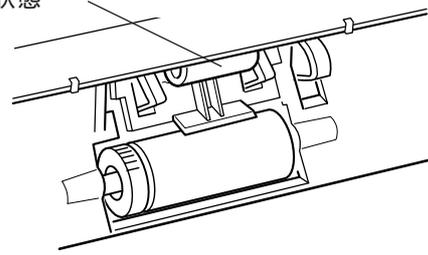
## △注意

手を触れないようにご注意ください。けがをすることがあります。  
サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

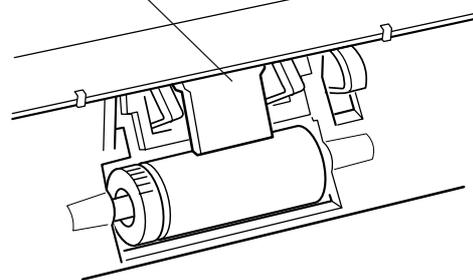


図のように引っかかっていたら、戻してください。

グレーのゴム板が引っかかっている状態

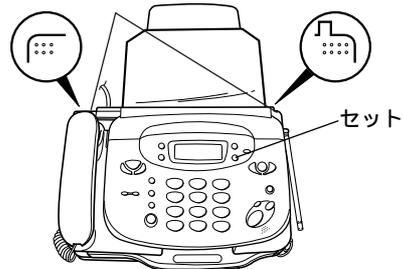


グレーのゴム板 (正常な状態)



4 記録紙の先端を10cmくらい引き出し、はさむようにしてカバーを閉めます。

ここを押します



5 **セット** を押します。

約5秒後、自動的に記録紙がカットされます。

「**ローラセイトウシテクダサイ**」

5秒後

「**ローラセイトウシテクダサイ**」

9/ 1 12:00 0

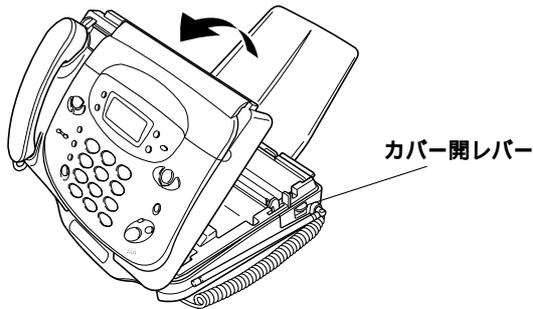
## こんなときは

「ローラセイトウシテクダサイ」と表示されたとき...P.151を参照の上、ローラを清掃してください。

# ? 記録紙がつまったとき

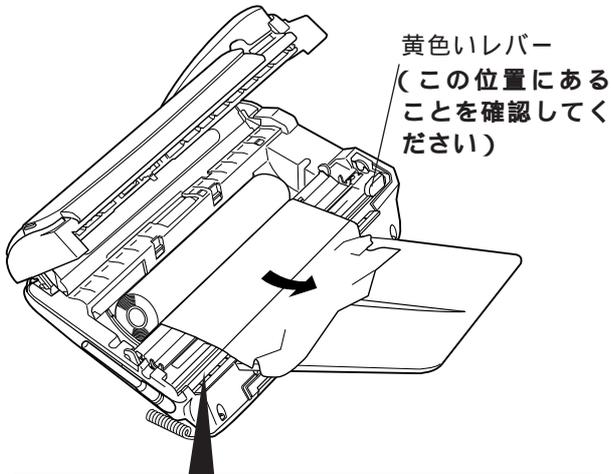
加々-ノキワツ 加二 の表示が出ます。

- 1 カバー開レバーを下に押し、カバーを開けます。



- 2 記録紙を引き出します。

記録紙のしわになった部分から、10 cmくらい長く引き出します。



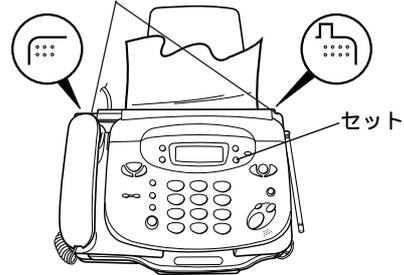
## △注意

手を触れないようにご注意ください。けがをすることがあります。  
サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。



- 3 記録紙をはさむようにしてカバーを閉めます。

ここを押します



- 4 セット を押し

加二ノキワツ B4 ニマツ

約5秒後、自動的に記録紙がカットされます。

5秒後

加二ノキワツ B4 ニマツ

9/ 1 12:00 0

## ご注意

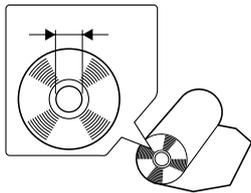
黄色いレバーが図の位置にないときは、手で押して図の位置に戻してください。レバーが正しい位置に

ない状態でカバーを閉めると、記録紙づまりの原因となります。

# ? 記録紙の交換

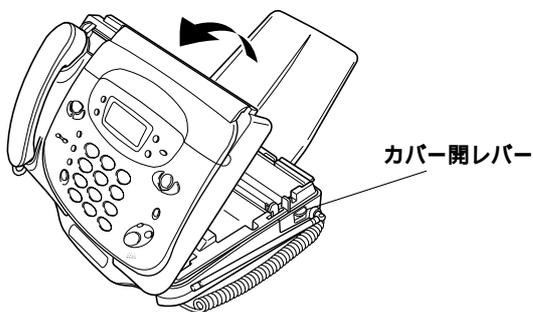
記録紙は巻き芯内径が1インチ(25.4mm)のものを使用してください。

1インチ(25.4mm)

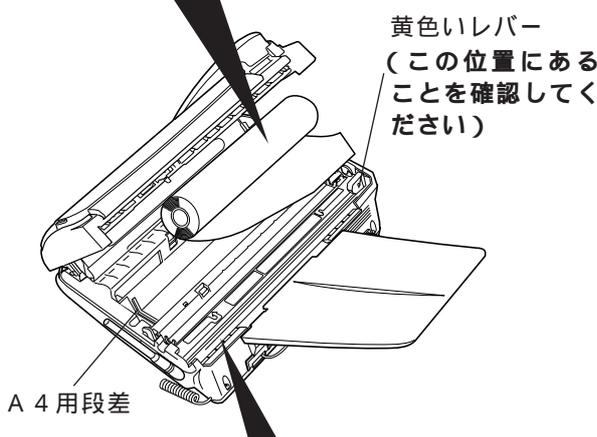
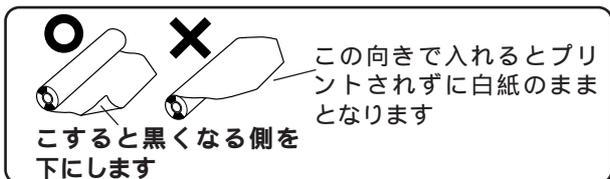


カバー/記録紙 交換 の表示が出ます。

- 1 カバー開レバーを下に押し、カバーを開けます。



- 2 古い記録紙の芯を取り出してから、新しい記録紙を入れます。  
A4サイズのときは段差の中に入れてください。



## 注意

手を触れないようにご注意ください。けがをすることがあります。  
サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。



- 3 記録紙の先端を10cmくらい引き出し、はさむようにしてカバーを閉めます。

ここを押します



- 4 ① または ② を押して記録紙のサイズを選びます。

記録紙? 1:B4 2:A4

カーソル

- 5 セット を押します。

記録紙サイズ B4 確認

5秒後

約5秒後、自動的に記録紙がカットされます。

記録紙がカットされました

9/ 1 12:00 0

## ご注意

セットした記録紙サイズと設定値によって、受信した原稿は次のようにプリントされます。

記録紙サイズ	設定値	受信した原稿	
		A4	B4
A4	A4	A4幅	A4に縮小
	B4	A4幅*	A4幅原寸*
B4	A4	A4幅	A4に縮小
	B4	A4幅	B4幅原寸

*はみ出した部分はプリントされません。

記録紙の購入については、P.165をご覧ください。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンズスキャナ

DDIサービス

キャッチホンFネット  
ダイヤルイン

ナンバーディスプレイ

困ったときは

# ? 操作を間違えたとき

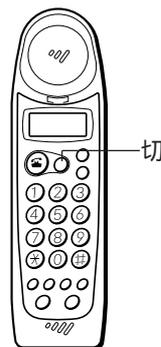
途中で操作がわからなくなった場合や操作を間違えた場合は、あわてないで次の操作をしてください。すべての操作がキャンセルされて、待機状態に戻ります。待機状態に戻ったら、落ち着いて操作をやりなおしてください。

親機の場合



⓪ストップ を押します。

子機の場合



⓪切 を押します。

# ? メモリ内の受信文書がプリント出力されないとき

メモリ内に B 4 サイズの受信文書が入っていて、B 4 サイズの記録紙から A 4 サイズの記録紙に交換した場合、記録紙を交換してもメモリ内の受信文書がプリントされません。このようなときは、B 4 の記録紙を入れてください。

B 4 の記録紙がないときは、次の手順でプリントできます。ただし、この場合、記録紙からはみ出した部分はプリントされません。

B4#0299 1: B4 2: A4 の表示が出ます。

## 1 カバーを一旦開けて、閉めます。

カバーを開けて記録紙を引き出してからカバーを閉めます。

## 2 1^A を押して 記録紙のサイズ B 4 を選びます。

#0299? 1: B4 2: A4  
↑  
カーソル

## 3 セット を押し ます。

約 5 秒後、自動的に記録紙がカットされたあと、メモリ内の文書がプリントされます。

#0299 サイズ B4 ニマシタ  
5 秒後

シナラクオマチクダシ

メモリ プリントチュウ

9/ 1 12:00 0

### ご注意

メモリ内の受信文書をプリントしたら、もう一度カバーを開け、記録紙を引き出してからカバーを閉め、記録紙サイズを「A 4」に設定しなおしてください。

メモリ内の受信文書は消すことができません。必ずプリントしてください。プリントすると、メモリから消去されます。

# ？ 設定内容を確認するとき（システムリスト）

各種の設定状態をプリントして確認することができます。



1 機能選択 を押します。 **キリウセンタク シテクダサイ**

2 1 を押します。 **リスト プリント**

3 セット を押しま **テンク リスト プリント**  
す。  
3秒以内に手順4へ進んでください。

4 機能選択 を2回押 **システム リスト プリント**  
します。

5 セット を押しま **レポート システムリポート**  
す。(または3秒待  
ちます。)

9/ 1 12:00 0

## こんなときは

手順3のあと何もしないと... 3秒経つと、電話帳に登録した電話番号リストがプリントされます。( P.39)

途中でプリントをやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

## システムリストのプリント例

システム リスト	
1998.9.1 12:00	
NEC	
コウモク	ナイヨウ
キロクシ サイズ	B4
ムメイドウ チャクシン	シナイ
オンセイ メッセージ	ナガ サナイ
チャクシンベル カイスウ	6 カイ
ヨビ タシベル カイスウ	10 カイ
ヨミトリ ノウト	フツウ
ヘーバースーフ	シナイ
ハッシンモト キロク	スル
カイガ イツウシン モード	シナイ
カンタン シュン	スル
シュトウ カット	シナイ
ボイスコール	スル
テンソウ シュン	スル ダイヤル セッテイ = 3(*)
ベルメイドウ	ベル(ヒョウジ ユン)
FAXセンヨウ	シナイ
ファクシミリ ツウシンモウ	スル
トアホン1	ナシ
トアホン2	ナシ
ホリユウメロディ	メロディ 1
カイセン シュベツ	DP20
デノウバノゴウ	0120200940
ハッシンモト	NEC
オヤスミ オンシヨク	23:00
オヤスミ オフシヨク	7:00
リモート ソウサ	シナイ
リモート トリダシ	シナイ リモート パスワード = 0000
ヨウケン テンソウ	シナイ
テンソウサキ	03 1234 5678
ダイヤルイン	スル ナイセン シテイ ハノゴウ(FAX) = 1234 ナイセン シテイ ハノゴウ(ナイセン1) = 5678 キョウツウメイドウ = スル ナイセン シテイ ハノゴウ(ナイセン2) = 9012 ダイヤルアウトウ = シナイ
ナンバードイスマレイ	スル
オンセイ ツウチ	スル ツウチ カイスウ = 1 カイ
トクテイコール	スル
バノゴウウリクエスト	シナイ
チャクシンキョビ	スル
アウトウメッセージ センタク	シナイ
サイセイ シュンシヨ	OLD -- NEW
トールセイバ	スル
アルファ セッテイ	アリ
デノウバノゴウ	TEL = 03 4567 8901
ユウビノバノゴウ	108-8001
アルファ キノウ	スル
リョウキン ヒョウシ	シナイ
ナイセン2	アリ
ナイセン3	ナシ
ナイセン4	ナシ
ナイセン5	ナシ
ハンドスキャナ	
ヨミトリキロクハバ	B4 -- B4
メロディハンドスキャナ	スル

# ? 日頃のお手入れ

ご使用前の  
注意

設置と  
初期状態

電  
話

ファ  
クス

留  
守  
番

ハン  
ドス  
キャ  
ナ

ALLP  
H A 5  
D D I  
サー  
ビス

キャ  
ッチ  
ホン  
F ネット  
ダイ  
ヤル  
イン  
N T T  
サー  
ビス

ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス  
ク  
レ  
ィ  
ト

困  
っ  
た  
と  
き  
は

## 本体の清掃

装置表面の汚れは、薄めた台所用中性洗剤にひたした布を固く絞って拭き取り、最後に乾いた柔らかい布で拭いてください。水拭きをする場合は布を固く絞ってから拭いてください。

ご注意

ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、アルコールは、絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となります。

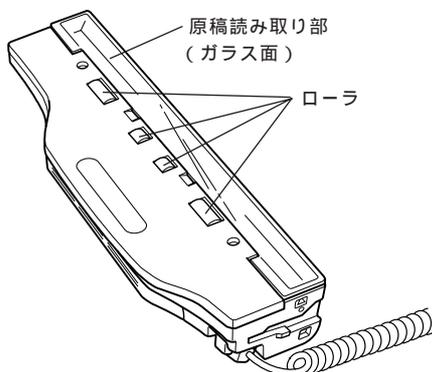
## ハンズキャナの清掃

原稿を読み取る部分のガラス面が汚れると、コピーや相手の記録画に汚れが出てしまいます。原稿読み取り部は、定期的に（月に1回程度）清掃し、いつもきれいにしておいてください。

- 1 ハンズキャナを外します。  
矢印の方向に引き抜きます。



- 2 ガラス面を柔らかい布で拭きます。
- 3 ローラを拭きます。  
水にひたした布を固く絞って拭いてください。

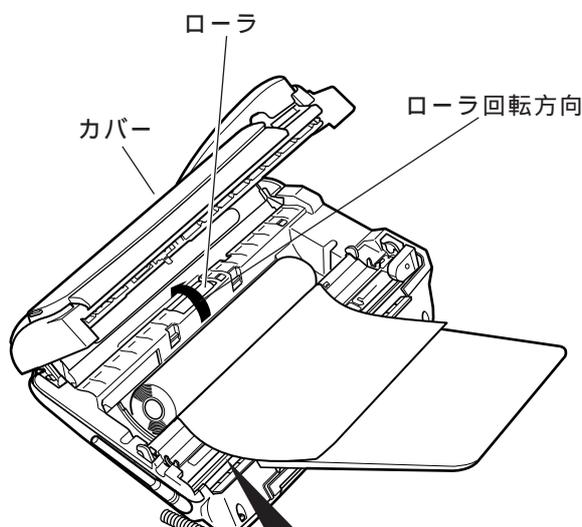


- 4 ハンズキャナを戻します。  
原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。

## ローラの清掃

ローラが汚れると原稿ぶまりの原因となります。ハンズキャナの清掃といっしょにローラも清掃してください。

- 1 電源プラグを抜きます。
- 2 カバー開レバーを下に押し、カバーを開けます。（ P.146 ）
- 3 ローラを拭きます。  
水にひたした布を固く絞り、ローラを手で回しながら、ローラの表面全体を拭いてください。



**注意**  
手を触れないようにご注意ください。けがをすることがあります。サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

- 4 電源プラグを差し込みます。
- 5 記録紙の先端を10cmくらい引き出し、はさむようにしてカバーを閉めます。（ P.146 ）
- 6 **セット** を押します。  
約5秒後、自動的に記録紙がカットされます。

# ? 電池パックの交換

## 警告

電池パックは、水や火の中に入れて、加熱や分解をしたりしないでください。  
電池パックのコードはショートさせないように注意してください。  
指定以外の電池パックを使用しないでください。  
電池パックから液もれしたり異臭がしたりするときは、ただちに火気より遠ざけてください。  
万一、電池パックが液もれして、液が目に入ったときは、こすらずにすぐにきれいな水でよく洗ったのち、ただちに医師の治療を受けてください。目に障害を与える恐れがあります。また、もれた液が皮膚や衣服についたときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。  
電池パックを使用中や充電中、または保管中に異臭を発したり、発熱したり、変色・変形その他、今までと異なることに気がついたときは、子機から電池パックを取り出し使用を中止してください。



## 子機の電池パックの交換

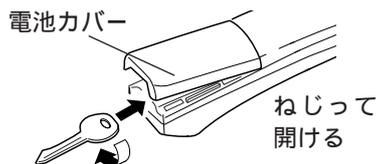
充電しても通話中にすぐに電池がなくなり、通話できないようになったら、新しい電池パックと交換してください。

電池パックの寿命は通常の使用で約2年です。  
電池パックを交換しても電話帳に登録した電話番号は消去されません。

ご注意  
電池パックを入れていない状態で、子機を充電器に置かないでください。

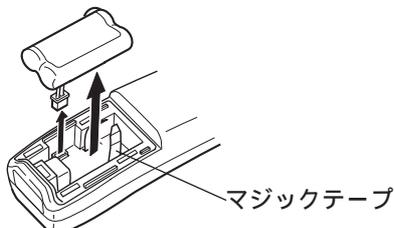
### 1 電池カバーを外します。

電池カバーの溝にカギ等を差し込み、ねじるようにすると外れます。  
薄手の布などをはさんで開けると傷がつきにくくなります。



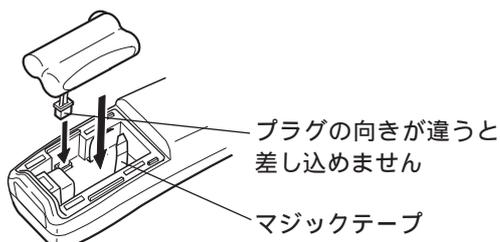
### 2 古い電池パックを外します。

電池パック接続用のコードを強く引っぱらないでください。故障の原因となります。



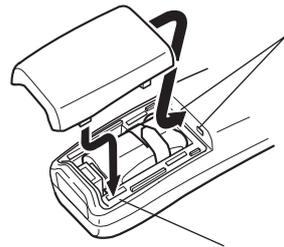
### 3 新しい電池パックを取り付けます。

新しい電池パックのプラグを差し込んでから入れます。コードをはさまないように注意してください。  
電池パックを入れたあと、マジックテープで固定してください。



### 4 電池カバーを取り付けます。

の穴に入れてから、の穴にツメを入れるようにして、カバーを取り付けてください。



## 子機の電池パックについて

電池パックは、必ず本機専用のもの (NB-R24M) をお使いください。( P.165 )

電池パックの購入については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

新しい電池パックは充電されていません。電池パックを交換したら、子機を充電器に置いて、9時間以上充電してください。

電池パックにはニカド電池を使用しています。ニカド電池は貴重な資源です。交換した電池パックはも



Ni-Cd

ちろん、本機を廃棄する際には電池パックを取り出し、お買い上げいただいた販売店、またはお近くの「ニカド電池リサイクル協力店」へお持ちください。

電池仕様：NB-R24M、2.4V、600mAh、NEC

## ハンズキャナの電池パックの交換

コードを外してハンズキャナを使用するとき、電池パックが充電されていてもすぐに電池がなくなってしまうようになったら、新しい電池パックと交換してください。

電池パックの寿命は通常の使用で約2年です。交換時は必ず電池パックを2つとも同時に交換してください。

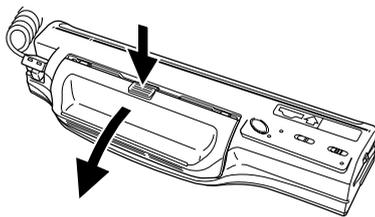
電池パックを交換しても読み取った原稿は消去されません。

必ず本体の電源を切った状態で行います。

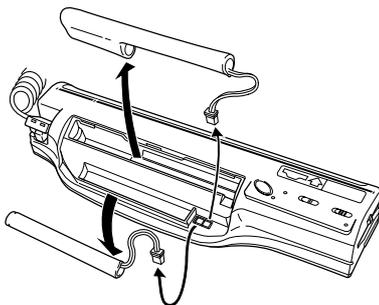
- 1** ハンズキャナを外して裏返します。  
原稿読み取り部にはさわらないようご注意ください。



- 2** 電池カバーを取り外します。  
の部分を押しながら 方向へスライドさせて、カバーを取り外します。



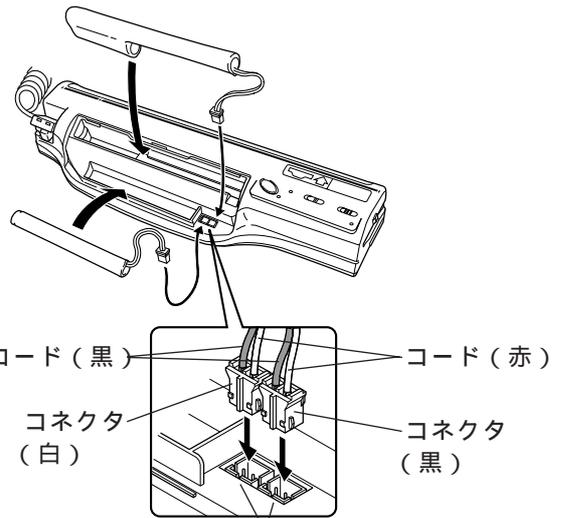
- 3** 古い電池パックを外します。  
電池パック接続用のコードを強く引っばらないでください。故障の原因となります。



- 4** 新しい電池パックを取り付けます。  
電池パックのプラグを奥まで確実に差し込んでから入れます。コードをはさまないように注意してください。  
電池パックのビニールカバーは、はがさないでください。

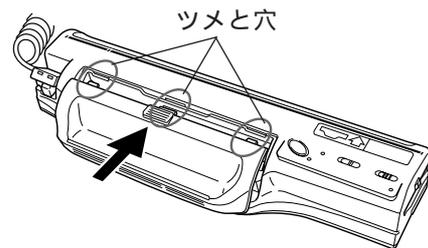
### ハンズキャナの電池パックについて

電池パックは、必ずハンズキャナ専用のもの（NB-R72S）をお使いください。（P.165）  
電池パックの購入については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。  
新しい電池パックは充電されていません。ハンズキャナ用コードを付けたままだと、充電されていなくてもハンズキャナを使用することができますが、ハンズキャナをコードレスで使用する場合は、ハンズキャナ用コードを取り付け、本体に取り付けた状態で、6時間以上充電してください。

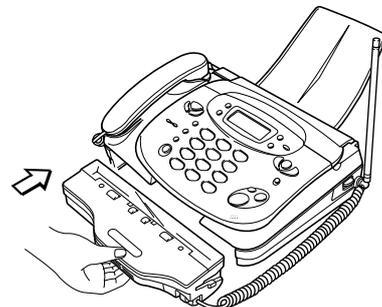


プラグの向きが違くと差し込めません

- 5** 電池カバーを取り付けます。  
ツメを の穴に合わせ、方向にスライドさせてカバーを取り付けます。  
コードをはさまないように注意してください。



- 6** ハンズキャナを戻します。  
原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。



電池パックにはニカド電池を使用しています。ニカド電池は貴重な資源です。交換した電池パックはもちろん、本機を廃棄する際には電池パックを取り出し、お買い上げいただいた販売店、またはお近くの「ニカド電池リサイクル協力店」へお持ちください。



Ni-Cd

電池仕様：NB-R72S、2.4V、250mAh、NEC  
：NB-R72S、4.8V、250mAh、NEC

ご使用前の  
注意

設置と  
初期状態

電  
話

ファクス

留  
守  
番

ハンズキャナ

DDIサービス  
ALPHA5

キャッチホンFネット  
ダイヤルイン  
NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは

# ? いろいろな接続のしかた

## ホームテレホン／ビジネスホンとの接続

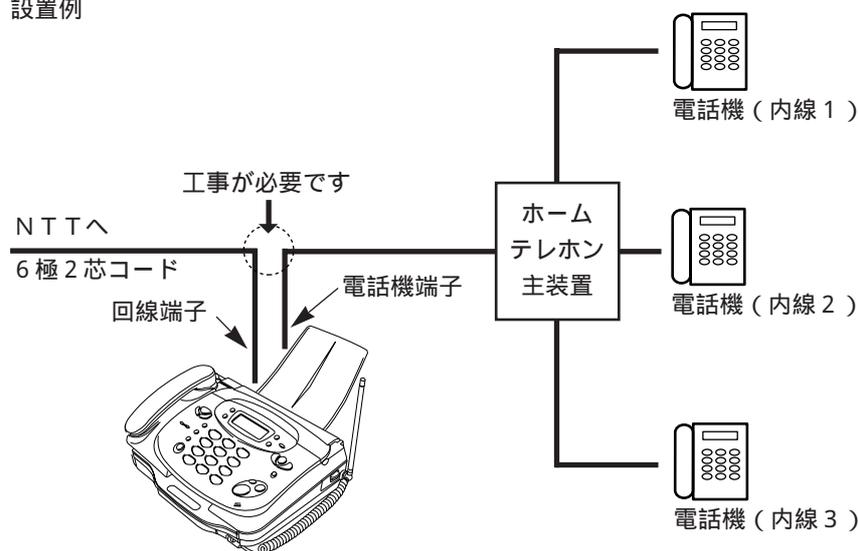
交換機などの付加装置をご利用の場合は、接続工事が必要になることがあります。ホームテレホンやビジネスホンをお買い求めになっ

たお店またはホームテレホンなどのメーカーにご相談ください。

### △注意

ホームテレホンまたはビジネスホンは本機に正しく接続してください。誤った接続をすると、火災の原因となることがあります。接続については、ホームテレホン／ビジネスホンのご購入店またはNECサービスステーションにご相談ください。

設置例



### ご注意

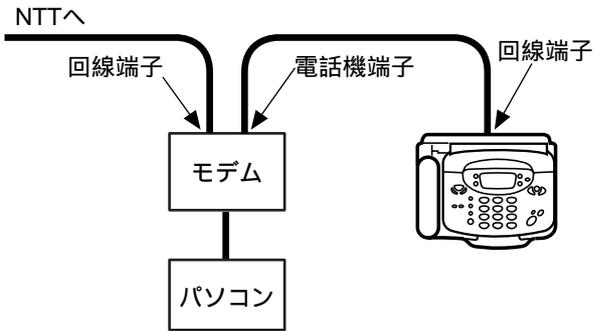
本機を使用中は、ホームテレホン／ビジネスホンは使用できません。

ファクス／電話自動切替をしたあと（お買い上げいただいた状態では、ベルが6回鳴ったあと）は、ホームテレホンやビジネスホンのベルが鳴らなくなり

ます。したがって、着信ベル回数を多くしたり（P.81）、電話モードを利用したり（P.83）できますが、着信ベル回数が10回以上の場合と、電話モードの場合、相手が自動送信のファクスのときは、自動的に受信できません。

## パソコンやモデムとの接続

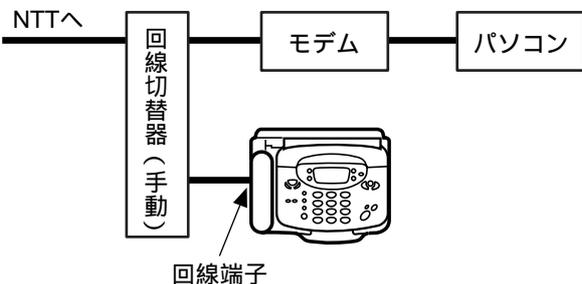
モデムやモデム内蔵のパソコンで電話を受けるときには、モデムの電話機端子に本機を接続します。このときモデムやモデム内蔵のパソコン側の設定を、ファクス/電話自動切替する（自動的に回線を接続する）前に着信するようにしてください。モデムやモデム内蔵のパソコンの接続方法や設定方法の詳細については各々の説明書を参照してください。



### ご注意

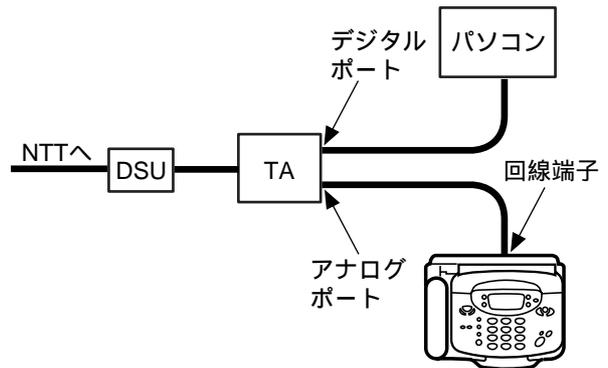
モデムやモデム内蔵のパソコンと接続した場合、NTT回線種別は手動で設定してください。（P.25）  
 モデムやモデム内蔵のパソコンで通信中は、本機を使用できません。  
 通話中やファクスの通信中にモデムやモデム内蔵のパソコンを操作すると、通話やファクスがただちに切断されます。本機が使用中でないことを確認してから、モデムなどを操作してください。

参考：回線切替器を利用する場合



## ISDNターミナルアダプタ(TA)との接続

インターネットやパソコン通信にNTTのISDN回線（INSネット64）を利用する場合は、ISDNターミナルアダプタ（以下TA）を用いて本機とパソコンの両方を接続することができます。ISDN回線を利用するには、NTTへ申し込みが必要です。



### ご注意

ナンバー・ディスプレイを利用するときは、ナンバー・ディスプレイ対応のTAを使用してください。  
 TAとNTT電話回線間の接続には、デジタルサービスユニット（DSU）が必要です。あらかじめご用意ください。なお、TAによっては、DSUが内蔵されている機種もあります。詳しくはTAの説明書をご覧ください。  
 TAには、デジタル信号で通信するためのデジタルポートと、アナログ信号で通信するためのアナログポートが装備されています。本機はアナログポートに接続します。  
 本機のダイヤル信号の種別はプッシュ信号（PB）に設定してください。（P.25）  
 ダイヤルインサービスをご利用の場合、ターミナルアダプタの取扱説明書に従って設定を行ってください。ターミナルアダプタの機種または設定によっては本機でのダイヤルインが使用できない場合があります。その時は本機を「ダイヤルインを利用しない」と設定してください。（P.132）

ご使用前の注意  
 設置と初期状態  
 電話  
 ファクス  
 留守番  
 ハンドスキャナ  
 DDIサービス  
 ALLPHAS  
 キャッチホン（ネット）  
 ダイヤルイン  
 NTTサービス  
 ナンバー・ディスプレイ  
 困ったときは

# 1999年1月の電話番号変更について

1999年1月1日午前2時より、大阪06地域および携帯電話、自動車電話、PHSの電話番号が変更になります。これに該当する電話番号がすでに本機に登録されている場合、お客様が登録をしないおさなくても本機が番号を自動変換し、新しい電話番号を自動的に登録します。

本機の電話番号の自動変換は、本機に設定されている時刻の1999年1月1日午前2時に1回だけ行われます。お客様がこれ以降に番号を登録する場合には新しい番号を登録してください。

自動変換されるのは、親機に登録されている以下の電話番号です。子機の電話帳に登録されている電話番号は、自動変換されません。

- 自分の電話番号 ( P.26 )
- 電話帳に登録されている電話番号 ( P.33 )
- 用件転送の転送先の電話番号 ( P.101 )

## 変換前と変換後の電話番号について

電話番号は以下のように変換されます。

大阪06地域の電話番号

登録されている番号	変換後の番号
06- -xxxx	06-6 -xxxx

携帯電話、自動車電話の番号

登録されている番号	変換後の番号
030- -xxxx	090-3 -xxxx
080- -xxxx	090-8 -xxxx
010- -xxxx	090-1 -xxxx
020- -xxxx	090-2 -xxxx
040- -xxxx	090-4 -xxxx

PHSの番号

登録されている番号	変換後の番号
050- -xxxx	070-5 -xxxx
060- -xxxx	070-6 -xxxx

## ご注意

登録されている自分の電話番号が自動変換されるのは、先頭の2桁が「06」で全体が9桁の場合のみです。またこの場合、電話帳、用件転送先に登録されている市外局番がない電話番号も、先頭に「6」をつけて番号が自動変換されます。

時刻の設定は正確に行ってください。( P.22、P.23 )  
時刻設定が正しくないと、電話がかけられない場合があります。

登録されている番号が次のような場合、自動変換は行われません。お客様が登録をしないおしてください。

- 電話帳に登録されている番号に「-」(ポーズ)が含まれている場合
- 番号の先頭に「184」「186」「0077」「0088」等が付加されている場合
- 電話番号の後にセカンドダイヤルが登録されている場合

# ？こんなときは（Q & A）

	こんなときは	内 容	参照ページ
待機中	ディスプレイに何も表示されない	・電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？	P.21
	「カバー/キロクシ カクニン」と表示が出た	・カバーが開いています。 ・記録紙が詰まったか、なくなっています。	P.146 P.147

	こんなときは	内 容	参照ページ
電話（親機/子機）	受話器から何も聞こえない	・電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？ ・電話回線が接続されていますか？ ・受話器のコードは接続されていますか？	P.21 P.24 P.18
	電話を受けられるが、かけることができない	・回線種別の設定が合っていますか？	P.25
	電話をかけることはできるが、受けることができない	・ナンバー・ディスプレイの設定を「利用しない」にしてください。 ・ターミナルアダプタを使用していて、ターミナルアダプタ側でダイヤルインの設定をしている場合は、ダイヤルインの設定を「しない」にしてください。	P.134
	ベルが鳴らない	・ベルの音量調整が「切」になっていませんか？ ・おやすみモードになっていませんか？	P.52 P.104
	ベルの音が小さい(大きい)	・ベルの音量を調整してください。	P.52
	ベルが鳴り、電話をとったが何も聞こえない	・相手がファクスかもしれない。[スタート/コピー]ボタン(子機では[FAX]ボタン)を押してみてください。	P.40
	相手の声が聞き取りにくい	・音量調整をしてください。	P.52
	ワイワイトークで相手の声が聞き取りにくい	・音量調整をしてください。 ・装置の左側面のスピーカがふさがっていませんか？	P.52
	ワイワイトーク中に「ピー」、「キー」等の異常音(ハウリング音)が聞こえた	・P.41、P.42をご覧ください。	-
	[おやすみ]ボタンが点滅する	・電話がかかってくると、[おやすみ]ボタンは点滅します。故障ではありません。	P.40
	トーン(ブッシュ)信号の送出しがは？	・P.54をご覧ください。	-
	着信ベル/呼出ベルの意味がわからない	・P.80をご覧ください。	-
	公衆電話で電話をかけた相手から、応答もしないのに通話料金がかかると言われた また、呼出音が少しおかしいと言われた	・P.27をご覧ください。	-
	電話をかけた時、相手に自分の電話番号が表示されるのか？	・相手がNTTのナンバー・ディスプレイを契約している場合、自分の電話番号を通知したときに表示されます。 ・ファクス送信のときは、お客様が自分の電話番号を登録していたら、その番号が相手機に表示されます。	P.29 P.26
	海外に電話をかけるとき、ダイヤルボタンを押してダイヤルした時はつながるが、電話帳ではつながらない	・P.33をご覧ください。	-
	-ALPHA5付き電話機を、外付け電話機として使用しているが、本機の-ALPHA5はどうすればよいのか？	・本機を「-ALPHA5を利用する」に設定してご利用ください。 外付け電話機では-ALPHA5は使用できません。	P.117
	親機から子機を呼び出せない 親機に「デンパ ショウチュウ」と表示が出た 親機に「コキ オウトウ アリマセン」と表示が出た	・子機を親機に近づけてみてください。 ・親機のアンテナの向きを変えてみてください。 ・テレビやラジオなどの電気機器から離れてみてください。 ・近くで別のコードレス電話機を使用していませんか？ ・子機の電池残量を確認してください。	P.5

ご使用前の  
注意

設置と  
初期状態

電  
話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス  
ALPHA5

キャッチホン/ネット  
ダイヤルイン  
NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは

こんなときは ( Q & A )

	こんなときは	内 容	参照 ページ
電話 (子機)	電話がかけられない(「ツー」という音が聞こえない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>親機の電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？</li> <li>子機は充電されていますか？</li> <li>電話回線が接続されていますか？</li> </ul>	P.21 P.24
	電話をかけようとしたら「ピー・ピー…」という音がした	<ul style="list-style-type: none"> <li>親機から離れすぎています。親機に近づいてください。</li> </ul>	P.5
	ベル(呼出音)が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベルの音量調整が「切」になっていませんか？</li> <li>親機に近づいてみてください。</li> <li>親機のアンテナの向きを変えてみてください。</li> <li>子機は充電されていますか？</li> <li>おやすみモードになっていませんか？</li> </ul>	P.52 P.5 P.105
	相手の声が聞き取りにくい	<ul style="list-style-type: none"> <li>音量調整をしてください。</li> </ul>	P.52
	通話中に声のとぎれたり雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>親機に近づいてみてください。</li> <li>親機のアンテナの向きを変えてみてください。</li> <li>テレビやラジオなどの電気機器から離れてみてください。</li> <li>蛍光灯が近くにあったら離してみてください。</li> <li>子機の近くに携帯電話などの充電器があったら離してみてください。</li> </ul>	P.5
	通話中に「ピッピッピッ…」という音が鳴り出した	<ul style="list-style-type: none"> <li>電池の充電残量が1分以内になっています。</li> </ul>	P.5
	通話中にすぐに電池がなくなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>電池パックを交換してください。</li> </ul>	P.152
	通話中にファクスに切り替わった(受話器から何も聞こえなくなった)	<ul style="list-style-type: none"> <li>誤って[ F A X ]ボタンに触った可能性があります。もう一度かけなおしてください。</li> </ul>	-
	[ 着信 / 充電 ]ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>充電器に正しく置いてください。</li> </ul>	P.19
	speax31の子機をspeax52の子機として使えるのか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>使えません。使用している電波の周波数、内線番号の登録方法、充電方法が違うので、子機の流用はできません。</li> </ul>	-
	増設子機が使えない	<ul style="list-style-type: none"> <li>増設子機に対する識別番号( IDコード )の登録が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。</li> </ul>	P.54

	こんなときは	内 容	参照 ページ
ファクス (コピー)	コピーが白紙になる	<ul style="list-style-type: none"> <li>コピーする面を下に向けて原稿をセットしましたか？</li> <li>記録紙の向き(表裏)は正しくセットされていますか？</li> </ul>	P.66 P.147
	コピー中に「ピー」という音が鳴り続けた	<ul style="list-style-type: none"> <li>[ ストップ ]ボタンを押すと、「ピー」という音が止まります。</li> <li>原稿がつまっています。</li> <li>記録紙がつまったか、なくなっています。</li> </ul>	P.145 P.146
	コピーがかすれた コピーがうすい	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿読み取り濃度を濃くして、もう一度コピーをとってください。</li> </ul>	P.71
	コピーが鮮明でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿読み取り部を清掃してください。</li> <li>当社推奨の記録紙を使用してください。</li> </ul>	P.151 P.165

	こんなときは	内 容	参照 ページ
ファクス (送信)	原稿をセットしたのに「ゲンコウ ガアリマセン」の表示が出た 原稿が送り込まれていかない	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿が自動的に引き込まれるまで軽く差し込んでください。</li> <li>原稿が厚すぎます。( ハンドスキャナ を使って送信してください。 )</li> <li>原稿が薄すぎます。( ハンドスキャナ を使って送信してください。 )</li> <li>原稿が小さすぎます。( ハンドスキャナ を使って送信してください。 )</li> <li>装置カバーの内側にあるグレーのゴム板が原稿セット台に引っかかっているか確認してください。引っかかっていたら戻してください。</li> <li>ローラを清掃してください。</li> </ul>	P.66 P.67 P.145 P.151
	原稿が斜めに入った	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿を取り除き、もう一度やりなおしてください。</li> <li>原稿セットガイドを原稿の幅に合わせてください。</li> <li>ローラを清掃してください。</li> </ul>	P.145 P.66 P.151
	原稿の読み取り中に「ピー」という音がして止まってしまう、「ゲンコウ カクニン」と表示が出た	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿を取り除き、もう一度やりなおしてください。</li> <li>ローラを清掃してください。</li> </ul>	P.145 P.151
	原稿が送られず、「アイテサキ ムオウトウ」と表示が出た	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手先の電話番号を確認してください。</li> <li>相手先が電話に出ません。しばらくしてから、もう一度かけなおしてください。</li> <li>相手先のファクスが受信できない状態になっています。相手先に確認して、もう一度送りなおしてください。</li> </ul>	-
	原稿が送られず、「アイテサキ ハナシチュウ」と表示が出た	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手先が話中です。しばらくしてから、かけなおしてください。</li> <li>回線が混み合っています。しばらくしてから、かけなおしてください。</li> </ul>	-

	こんなときは	内 容	参照ページ
ファクス(送信)	何回送信しても「サイハッコ マチ」になる	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手が話中です。</li> <li>電話がかけられるかを確認してください。</li> <li>手動で送信してみてください。(手動とは、電話をかけて話をして、その後に双方がファクスを送る / 受ける操作をする方法です。)</li> </ul>	P.73 P.29 P.74
	通話はできるが、ファクスの送信 / 受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話回線を背面の「電話機」端子に接続していませんか？このときは、装置の内部よりカチカチと異常音が発生します。</li> </ul>	P.24
	送信中に「ピーピーピーピー」という音が鳴り出した	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手のファクスに記録紙切れ等が起きたため、送信が中断されました。相手先に確認して、もう一度送りなおしてください。</li> </ul>	-
	「ツウシン イジョウ ××」と表示が出た(××は2桁の英数字)	<ul style="list-style-type: none"> <li>エラーコード表を参照して対処してください。</li> </ul>	P.164
	送信に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>画質モードの設定が「コマカイ」、「シャシン」のときは、「フツウ」や「チイサイ」のときに比べ、送信に時間がかかります。</li> <li>原稿に黒い部分が多いときや原稿の裏に印刷があるときは、送信に時間がかかります。</li> <li>回線の状態が悪い場合は、送信に時間がかかることがあります。</li> </ul>	P.70
	海外への送信ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外へ送信する時は、国内と違い接続に時間がかかります。手動で送信するのが確実です。(手動とは、受信信号「ピーヒョロヒョロ」と聞こえてから送る方法です。)</li> <li>電話帳を使う場合、例えば001の後にポーズを入れて交換機の待ち時間を作ってください。</li> <li>海外通信の設定をすると、エコキャンセルや、ファクス信号を長く送出するため、海外との通信がしやすくなります。</li> </ul>	P.73 P.74 P.33 P.77
	送ったファクスが縮小された	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手機(受信側)がA4サイズの記録紙を使用している場合、B4サイズの原稿を送ると自動的にA4サイズに縮小して送信されます。</li> <li>A4の原稿のとき、原稿セットガイドをB4の位置のまま、原稿をガイドの左側に合わせて送信すると縮小して送信されます。</li> </ul>	P.72 P.66
	送受信でサイズが違う	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファクスの場合は、送受信で若干の差がでます。原稿 / 記録紙の送り誤差(原稿読み取りおよび受信画の伸び縮み)があります。</li> <li>1つ上の項目も参照してください。</li> </ul>	-
	送信した原稿が相手先で白紙になる	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿を表裏逆にセットしませんでしたか？送る面を下に向けてセットして、もう一度送りなおしてください。</li> <li>相手先の記録紙の向き(表裏)が正しくないかもしれません。相手先に確認してもう一度送りなおしてください。</li> </ul>	P.66
	相手先で受信した記録がかすれた 相手先で受信した記録がうすい	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿読み取り濃度を濃くして、もう一度送りなおしてください。</li> </ul>	P.71
	相手先で受信した記録の状態が鮮明でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機でコピーをとってください。コピーが鮮明でないときは、原稿読み取り部を清掃してください。コピーが鮮明なときは、回線または相手側に原因があると思われます。もう一度送りなおしてください。</li> <li>通信中にキャッチホンが入ると画像が乱れることがあります。もう一度送りなおしてください。</li> <li>画質モードを変えて送ってみてください。</li> </ul>	P.68 P.151 P.70
	相手先で受信した記録に黒いすじが入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機でコピーをとってください。コピーにも黒いすじが入るときは、原稿読み取り部を清掃してください。コピーが正常なときは、相手側に原因があると思われます。もう一度送りなおしてください。</li> </ul>	P.68 P.151

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス

キャッチホン(ネットダイヤルイン)

ナンバーディスプレイ

困ったときは

こんなときは ( Q & A )

	こんなときは	内 容	参照 ページ
ファ ク ス ( 受 信 )	「シバラク オマチクダサイ」と表示が出たままになった	・電源プラグを入れたまま、しばらく使用を控えてください。	-
	「ツウシン イジョウ ××」と表示が出た(××は2桁の英数字)	・エラーコード表を参照して対処してください。	P.164
	「カバー / キロクシ カクニン」と表示が出た	・カバーが開いています。 ・記録紙がつまったか、なくなっています。	P.146 P.147
	ベルが鳴り続けて、自動的に受信できない	・コピー中や登録中のときは、[ ストップ ] ボタンを押して、コピーや登録をやめてください。 ・相手先がファクス信号を出さないタイプのときは自動受信できません。 ・着信ベル回数が10回以上に設定されている場合、相手が自動送信のファクスのときは受信できません。 ・電話モードに設定しているときは自動受信できません。	P.80 P.81 P.83
	受信中に「ピーピーピー」という音が鳴り出した	・相手のファクスに原稿つまり等が起きたため、受信が中断されました。相手先に確認して、もう一度送りなおしてもらってください。	-
	受信中に「ピー」という音が鳴り続けた	・[ ストップ ] ボタンを押すと、「ピー」という音が止まります。 ・記録紙がつまったか、なくなっています。	P.146
	通話はできるが、ファクスの送信 / 受信ができない	・電話回線を背面の「電話機」端子に接続していませんか？ このときは、装置の内部よりカチカチと異常音が発生します。	P.24
	受信した原稿が白紙になる	・記録紙の向き(表裏)が正しくセットされていますか？ ・相手先が原稿を表裏逆にセットしたかもしれません。相手先に確認してください。	P.147
	受信した画像が鮮明でない	・通話中にキャッチホンが入ると画像が乱れることがあります。もう一度送りなおしてもらってください。 ・本機でコピーをとってください。コピーが鮮明なときは、回線または送信側の異常です。相手先に連絡して、もう一度送りなおしてもらってください。	P.68
	受信した記録紙に黒いすじが入る	・本機でコピーをとってください。コピーに黒いすじが入らないときは、回線または相手側に原因があると思われます。相手先に連絡してもう一度送りなおしてもらってください。 ・コピーに黒いすじが入るときは、NECサービスステーションにご連絡ください。	P.68 P.166
	記録紙がひんぱんにつまる	・当社推奨の記録紙を使用してください。	P.165
	ファクスの送信はできるが、受信ができない	・おやすみモードになっていて、メモリに受信していませんか？ ・同じ回線にモデムが接続されていませんか？モデムの電源をOFFにしてテストしてください。	P.105
	相手先から正常にファクスを送ったと言われたが、受信していない	・おやすみモードでメモリに受信していませんか？	P.105
	海外からの受信ができない	・国によってはかなり回線状態が悪い場合があり、受信できないことがあります。 ・ファクス信号を出さない装置からの場合、留守設定にしてください。無音検出機能で受信できます。 ・コールバックサービスをご利用の時は、送受信の手順等が違う場合があります。サービス提供会社等にお問い合わせください。	-
	海外からファクスを受けるときは、常に「海外通信する」に設定しておく方がよいのか？	・海外通信の設定は、ファクスを送るとき機能です。ファクスを受けるときは関係ありません。	-
	コンビニエンスストアからのファクス受信ができない	・P.40をご覧ください。	-
	FAXかんたん受信ができない	・「FAXかんたん受信をする」に設定されていますか？ ・受話器から『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージを聞いてから、受話器を戻してください。メッセージが流れる前に受話器を戻すと回線が切断されます。 ・相手がファクス信号を出さない機種の場合は、FAXかんたん受信はできません。[ スタート / コピー ] ボタンを押してください。	P.85
	A4の原稿を受信しているが、半分に縮小されてしまう	・「ペーパーセーブする」に設定していませんか？ ・相手先(送信側)で原稿の大きさにきちんと原稿セットガイドを合わせて送ったか確認してみてください。	P.86

	こんなときは	内 容	参照 ページ
ファ クス (受 信)	ペーパーセーブに設定してもペーパーセーブにならない	・ P.86をご覧ください。	-
	記録紙がなくなったときはどうなるのか？	・ 次の受信からメモリ代行受信します。	P.79
	受信でもコピーでも左端が欠ける	・ 記録紙は、正しくA4サイズの位置に合わせてセットしてください。 ・ A4の記録紙を使用していて、記録紙サイズをB4に設定していませんか？ ・ A4の原稿のとき、原稿セットガイドをB4の位置のまま、原稿をガイドの右側に合わせて送信/コピーをすると左側約2～3cmが欠けます。原稿セットガイドは必ず合わせてください。	P.147 P.66
	時々、10cm位白紙が切られることがある	・ 本機の近くに1300Hzに近いノイズを出す製品(環境による)があることが考えられます。ファクシミリ通信網による受信と判断して、ファクス受信状態となるために起こります。Fネットを利用しない場合は、「Fネットを利用しない」に設定してください。「Fネットを利用しない」に設定してもよくならない場合は、NECサービスステーションにご相談ください。	P.129 P.166
	ファクス専用モードにならない	・ 電話モードに設定されているとファクス専用モードの設定は無効になります。電話モードの設定を解除してください(着信ベル回数の設定を1～19回にしてください)。	P.83
	ファクス情報サービスの取り出しがたは？	・ P.84をご覧ください。	-
	子機で出たときのファクスの受信方法は？	・ P.78をご覧ください。	-

	こんなときは	内 容	参照 ページ
留 守 番 電 話	留守設定ができない	・ 用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください。	P.90
	『メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください』と聞こえた	・ 用件がすぐいっぱいになります。不要な用件を消去してください。	P.90
	留守設定しているのに留守番電話が応答しない	・ 「電話モード」でお使いの場合、「トールセイバしない」に設定すると、留守番電話が応答しません。「トールセイバする」に設定してください。	P.96
	留守設定にしているが、ベル回数を常に一定にしたい	・ 「トールセイバしない」に設定すると、「着信ベル回数の設定」で設定した回数だけベルが鳴ります。	P.88 P.96
	留守番電話の内容が聞こえなくなってしまう(用件件数は表示されている)	・ モニタスピーカ音量が「切」になっています。	P.52
	留守設定時にも転送受信(外付け電話機でのファクス受信)と、FAXかんたん受信はできるか？	・ 転送受信もFAXかんたん受信もできます。	-
	留守設定時に自動送信で送られたファクスを受信できない	・ 着信ベル回数を10回以下に設定してください。	P.81
	留守設定にしているとファクスがメモリに入ってしまう	・ 記録紙がなくなっていないですか？ ・ おやすみモードになっていませんか？ ・ 「リモート取り出しをする」に設定していませんか？	P.147 P.105 P.98
	外出先から操作(リモート操作)できない	・ パスワードは登録しましたか？ ・ プッシュ信号の出せる電話機で操作していますか？ ・ 「リモート操作する」に設定してありますか？	P.98
	用件転送は6秒以上メッセージが録音されないと転送されないのか？	・ 転送されません。内容のない用件が転送されるのを防止しています。	-
	おやすみモードがタイマ切替で解除されても、留守設定の状態となる	・ おやすみモードの間に用件を録音または、リモート取り出しの文書をメモリに受信したときは、このことをお知らせするために[留守]ボタンを点滅させています。	P.106
	おやすみモードのタイマ切替を使用したときに入ったメモリの内容と用件はいつプリントまたは再生されるのか？	・ メモリされた受信文書は、留守設定を解除した時にプリントされます。録音された用件は、[再生]ボタンを押した時、または留守設定を解除した時に再生されます。	P.89 P.93

こんなときは ( Q & A )

	こんなときは	内 容	参照 ページ
ハン ド ス キ ャ ナ	「ハンドスキャナ カクニン」と表示が出た	・ハンドスキャナを取り外し、もう一度セットしてください。	P.108
	ハンドスキャナでコピーできない	・普通に原稿をセットしてコピーできますか？ ・凹凸のある原稿を読み取っていませんか？	P.68 P.107
	読み取り中に「ピッピッピッ」という音がした	・読み取りが速すぎます。ゆっくり動かしてください。	P.109
	記録位置がズれる	・原稿を基準線と読み取りマークに合わせてください。	P.109
	ハンドスキャナで読みとると、拡大または縮小コピーになる	・拡大 / 縮小コピーの設定を確認してください。	P.115
	「コード ヲ セツゾクシテクダサイ」と表示が出た	・ハンドスキャナ用コードを接続してからハンドスキャナをセットしてください。	P.108
	コードレス使用時、電源ランプが点灯しない	・電池が正しく入っていますか？ 電池が正しく入っているか確認してください。 ・電池の容量がありません。 ハンドスキャナ用コードを接続してください。	P.20 P.108
	コードレス使用時、メモリランプが点滅している	・ハンドスキャナのメモリがいっぱいです。 メモリに記憶されている原稿を消去してください。	P.114
コードレス使用時、長時間充電してもすぐに電源ランプが点滅する	・ハンドスキャナの電池パックを新しいものと交換してください。	P.153	

	こんなときは	内 容	参照 ページ
外 付 け 電 話 機	電話がかかけられない	・回線種別の設定が合っていますか？外付け電話機の説明書をご覧ください。	-
	転送受信できない(ファクス受信)	・転送受信をするように設定されていますか？ ・こちらから電話をかけたときは、転送受信できません。親機の [スタート / コピー] ボタンを押して受信してください。	P.87
	電話がかかってきた時に、親機のベルは鳴っているのに外付け電話機のベルは途中で鳴りやむ	・ファクス / 電話自動切替したあとは、外付け電話機のベルは鳴りません。	P.80
	ファクスを使用中に、外付け電話機の受話器を上げてしまったら、通信異常になった	・外付け電話機がブランチ接続(並列接続)になっていませんか？	P.17
	電話に出たら、「トゥルルル」という音が聞こえ、その後、『ファクシミリの方は...』というメッセージが流れ、話ができない	・ブランチ接続になっています。 ・ベルが鳴っている時に受話器をとってください。スピークスだけ鳴っている時は、スピークス側で出てください。	P.17
	「FAXかんたん受信をする」に設定しているが、外付け電話機ではできない	・外付け電話機ではメッセージは流れません。「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえたあと無音になります。それから受話器を戻してください。	P.85
	構内交換機(PBX)に接続したときに、転送受信できない	・外付け電話機は、背面の「電話機」端子に接続されていますか？ ・ダイヤル回線の場合、外付け電話機で電話を受けた時、相手がファクスのとき(「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえたとき)は、次の操作を行ってください。 [ 3 ]を押す 5秒ほど待ってから受話器を戻す トーン信号(ブッシュ信号)送出機能があるとき トーンボタン(またはPB)を押す [ 3    * ]を押す	P.25

	こんなときは	内 容	参照 ページ
いろいろなサービス	ポケベル呼び出しができない	・用件転送がセットされていますか？	P.102
	キャッチホンの操作は？ キャッチホンサービスを受けた場合の ファクスの使用上の問題点は？	・ P.128をご覧ください。	-
	停電時にダイヤルイン機能は使用できるか？ また、外付け電話機は使用できるか？	・使えません。 ・外付け電話機も使用できません。	P.6
	ダイヤルインで使用时、外付け電話機 のベルが鳴らなくても、電話を受けたり かけたりできるか？	・外付け電話機のベルが鳴らなくても、親機のベルが鳴っている間に取れば、電話で話せます。また、こちらから電話をかけることもできます。	-
	ダイヤルインサービスを利用しているが、 用件転送はできるか？	・用件転送はできます。	-
	N T Tのボイスワープ(転送サービス) に加入したが、電話への転送ができるか？	・無鳴動着信に設定していると転送できません。着信ベル回数は、ボイスワープ(転送)するまでに鳴らすベル回数より多い回数に設定してください。つまり、本機が自動的に回線を接続する前にボイスワープ(転送)するようにしなければなりません。 ・ボイスワープに加入すると、相手が電話の場合もファクスの場合も転送されるので、ファクスの自動受信はできません。	P.81 P.82

	こんなときは	内 容	参照 ページ
接続方法	ホームテレホンにファクスを接続したら ドアホンが使えなくなった	・配線の線芯数に違いがあります。ホームテレホンのメーカーにお問い合わせください。 ・接続方法を確認してください。	P.154
	ホームテレホンにファクスを接続する 方法は？	・ P.154をご覧ください。	-
	ホームテレホンに接続して、ファクスの ベルが鳴るがホームテレホンの電話 機のベルが鳴らない	・ P.154をご覧ください。	-
	パソコンと接続しているが、ファクスの 受信ができない	・ P.155をご覧ください。	-
	パソコンと接続しているが、時々ファ クスが動作し、パソコン通信ができ ない	・パソコン、モデムの雑音電波で、ファクスが誤動作しています。装置を離して置いてみてください。 ・パソコン通信にファクスの転送受信番号(3と*)が含まれているため、ファクスが転送受信状態になっています。転送受信を「しない」に設定し、テストしてみてください。(3*以外に、2*、5*、7*に設定できます。) ・パソコン通信の信号の影響でファクスが誤動作しています。切替器により装置を分離してください。	P.87 P.155

	こんなときは	内 容	参照 ページ
その他	回線種別の設定のしかたは？	・ P.25をご覧ください。	-
	発信元情報の入れ方は？	・ P.64をご覧ください。	-
	音量調整のしかたは？	・ P.52をご覧ください。	-
	「ゲンコウ カクニン」と表示されるが、 原稿が取れない	・カバーを開け、原稿をゆっくりと引き抜いてください。	P.145
	発信元登録で電話番号を入れたが、登 録されない	・数字は文字表に従って入力してください。ダイヤルボタンの数字ではありません。	P.64
	スピークスのどのボタンを押しても何 も反応しない	・親機の場合は、電源プラグを電源コンセントからいったん抜いて、再度差し込んでください。 ・子機の場合は、電池パックをいったん取り外し、再度取り付けてください。	- P.18

# ? エラーコード表

ファクスの送信中や受信中に異常があると、ディスプレイに「ツウシン イジヨウ ××」と表示されたり、不達レポートに「××」とブ

リントされます。「××」はエラーコードで、その内容と対処方法を示します。

エラーコード	内容と対処方法	参照ページ
00	原稿が正しくセットされていないため、送信できませんでした。原稿を正しくセットして、もう一度送りなおしてください。	P.66
40	記録紙がなくなりました。記録紙を入れてください。	P.147
41	記録紙がつまりました。取り除いてください。	P.146
46	原稿がつまりました。セットしなおしてください。	P.145
47	カバーが開いています。カバーを閉めてください。	P.147
71	相手先から応答がないため、送信できませんでした。相手先に確認してください。	-
74、75	電話回線に雑音が多くて送信できませんでした。もう一度送りなおしてください。	-
77	送信の途中で相手先が受信を終了してしまいました。相手機の記録紙がなくなった、もしくは、記録紙がつまった可能性があります。相手先に確認してください。	-
92、97、98	受信の途中で相手先が送信を終了してしまいました。相手先で原稿がつまった可能性があります。相手先に確認してください。	-

70番以降のコードは、電話回線または相手機種関係の異常の場合です。再度送信してみてください。  
上記以外のエラーコードについては、NECサービスステーションにお問い合わせください。( P.166 )



## ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。

ご使用前の  
注意

設置と  
初期状態

電  
話

ファ  
クス

留  
守  
番

ハン  
ドス  
キャ  
ナ

D  
D  
I  
サ  
ー  
ビ  
ス  
A  
L  
P  
H  
A  
5

ナ  
ン  
バ  
ー  
デ  
ィ  
モ  
レ  
ィ

困  
っ  
た  
と  
き  
は

## ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。

## ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。

# ?仕様

## ファクシミリ

原稿サイズ	最大：257（幅）×1000（長さ）mm 最小：128（幅）×128（長さ）mm
記録紙サイズ	感熱記録紙：257mm×30mmまたは210mm×30mm （ロール紙：外径62mm以下、巻き芯内径1インチ）
有効読取幅	250mm（B4） 204mm（A4）
有効記録幅	250mm（B4） 203mm（A4）
走査方法	送信：CCDによる原稿移動型平面走査または ハンドスキャナ移動による平面走査 受信：感熱記録ヘッドによる平面走査
走査線密度	主走査：8ドット/mm 副走査：15.4 line/mm（細かい） 7.7 line/mm（小さい） 3.85 line/mm（普通）
通信モード	G3/ECM
通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/2400bps
電送時間*1	G3約15秒、ECM約6秒
記録方式	感熱記録
適用回線	一般電話回線 ファクシミリ通信網(1300Hz)(G3サービス) ダイヤルイン回線 NCC回線*2
自動受信	有(ファクス/電話自動切替機能内蔵)
電源	AC 100±10V 50/60Hz
消費電力	待機時：約7W 最大時：約130W 送信時：約20W（標準的原稿） 受信時：約33W（標準的原稿）
直流抵抗	200（20mA）
外形寸法	約330（横幅）×270（奥行き）×120（高さ）mm （突起部を除く）
重量	約3.9kg（記録紙、ハンドスキャナ用電池パックを除く）
使用環境	温度：5～35 湿度：35～85%
ハンドスキャナメモリ容量	4Mビットフラッシュメモリ A4に約700文字の原稿（文字モード時）：約12枚 A4に写真原稿（写真モード時）：約1枚
ハンドスキャナ充電時間	約6時間
ハンドスキャナ使用時間	約1時間（フル充電）

本機を設置する場所がNTTの支店・営業所（交換機）から遠距離の場合、お使いになれないことがありますのでNECサービスステーションにご相談ください。  
外観、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。

## コードレス電話

使用可能距離	見通し距離約100m
使用周波数帯	250MHz/380MHz帯
送信出力	10mW（FM）
電波のチャンネル数	89チャンネル 通話：87チャンネル 制御：2チャンネル

## 子機

電源	DC2.4V（NB-R24M ニカド電池使用）
電池充電時間	約9時間
電池持続時間	連続待受時：約200時間 連続通話時：約8時間
外形寸法	約 54（横幅）×53（奥行き）× 198（高さ）mm（突起部を除く）
重量	約230g（電池パックを含む）
電池寿命	約2年

## 充電器

外形寸法	約 66（横幅）×234（奥行き） ×74（高さ）mm
重量	約240g
消費電力	4VA（充電時）
電源	AC 100V 50/60Hz

## 留守番電話

録音方式	DSP方式
最大録音時間	1件につき3分
合計録音時間	約15分（標準音声）
最大録音件数	30件
応答メッセージ	自作：2 固定：1

*1 電送時間は、A4判700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85 line/mm）で高速モード（14400bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみで電送速度で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は、原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります。

*2 NCC（New Common Carrier）回線には、第二電電、日本テレコム、日本高速通信などの回線があります。

# ？ 操作早わかりガイド

親機

 : 受話器をとる  : 受話器を戻す  : ボタンを押す

電話をかける	 → 相手先の番号 → 通話 →   → 相手先の番号 →  → 通話 → 
リダイヤルする	 →  → 通話 → 
保留する	通話中 →  
もう一度話す	保留中 →   (または  ) → 通話
子機で話す	保留中 → (受話器を戻していないとき  ) → 子機  (または  ^{外線} ) → 通話
電話帳を使って電話をかける	 /  相手先を選ぶ → 
電話を受ける	着信音 →  → 通話 → 
ワイワイトーク (ハンズフリー通話)	 → 相手先の番号 → 通話 → 
転送 (外線の子機へ転送する)	通話中 →  ^{内線} → 内線番号 (注) → (ボイスコール) → 子機と話す →  子機が出ないときは [内線 / ドアホン] を押す
転送される側	呼出音 → (メッセージを聞く) →  (または  ^{保留}  ^{内線} ) → 親機と話す → 外線と通話
内線通話 (子機を呼ぶ)	 ^{内線} → 内線番号 (注) → (ボイスコール) → 通話 (  ) →  (  )  ^{内線} ^{ドアホン}
子機	呼出音 → (メッセージを聞く) →  (または  ^{保留}  ^{内線} ) → 通話 →  (または  ^切 )
内線通話の途中で電話がかかってきたとき	内線通話中 → 着信音 →  →  → 外線と通話
音量調整	ベル音量 待機中 →  /  受話音量 受話器で通話中 →  /  ワイワイトーク音量 ワイワイトーク中 →  /  モニタースピーカ音量 用件再生中 →  /  留守設定時音量 応答メッセージ再生中 →  / 
トーン(プッシュ)信号送出	電話をかける →  (以後のダイヤルはトーン信号が送出される)
ドアホンとの通話	呼出音 →  → 通話 → 
外線と通話中のとき	外線と通話中 → 呼出音 →  ^{内線} → ドアホンと通話 →  ^{内線} → 外線と通話  ^{ドアホン}
内線と通話中のとき	内線と通話中 → 呼出音 →  →  → ドアホンと通話 → 
ドアホンでモニターする	 ^{内線} → ドアホン番号 →  → モニタ (通話) →   ^{ドアホン} (ドアホン1 : 8、ドアホン2 : 9)

(注) 付属の子機 (内線 2) : 、増設子機 (1 台目) (内線 3) : 、増設子機 (2 台目) (内線 4) : 、増設子機 (3 台目) (内線 5) : 、子機一音 :  P.46

Handsキャナでコピーしてご活用ください。

電話	通話録音 (通話中の会話を録音する)	受話器で通話中 →  → 録音 →
	通話録音した内容を聞く	再生 → 再生 →
	留守番電話に録音された 用件や通話録音した内容を 相手に聞かせる	受話器で通話中 → 再生 → 再生 →
	キャッチホンの利用	通話中 → 「ブルル・プッッ」 →  → あとの人と通話 →  → はじめの人と通話
コピー	コピーのしかた シングルコピー	原稿セット →  →
	マルチコピー	原稿セット →  → コピー部数入力 →
ファクス	画質モード	文字の大きさ [ フツウ チイサイ コマカイ シャシン ]
	自動送信	原稿セット → 相手先の番号 →
	手動送信	原稿セット →  → 相手先の番号 → 通話 → 相手が受信操作 →  →
	おまかせ送信 (メモリ送信)	原稿セット → 相手先の番号 →
	電話帳で送信	原稿セット →  /  相手先を選ぶ →
	ファクスを受ける	通話中 → 相手が送信操作 →  →  → 「ポー・ポー・ポー...」 →  →  → 「ポー・ポー・ポー...」 → 『ファクシミリを受信します...』 →
	FAXサービスボタンの 使いかた (ポーリング受信)	→ 相手先の番号 →
留守番	留守設定 / 解除のしかた	
	用件の再生	再生 → 再生 →
	特定の用件だけを 消去する	消去したい用件を再生中 →  →
	用件を聞いてから一度に 消去する	用件を再生 → 『用件は以上です』 → 「***...」 →
	おやすみモードの設定 / 解除のしかた	
ハンドスキャナ	ハンドスキャナで コピーする	コードを付けたままで ハンドスキャナを外す → 原稿の上に置く →  またはハンドスキャナの → 原稿を読み取る →  またはハンドスキャナの → ハンドスキャナを戻す スタート/ストップ
	コードレスで	ハンドスキャナを外す → コードを外す → 電源「入」にする → 原稿の上に置く → → 原稿を読み取る →  → 電源「切」 → コードをつなぐ → ハンドスキャナを戻す スタート/ストップ

(注) ファクス自動受信 P.80、原稿 / 記録紙が詰まったとき P.145、P.146、記録紙の交換 P.147

ハンドスキャナ メモリに記憶されている原稿を・・・ メモリに記憶されている原稿をプリントする メモリに記憶されている原稿を消去する ハンドスキャナ 親機	ハンドスキャナで送信するコードを付けたままで ハンドスキャナを外す → 相手先の番号 → 原稿の上に置く →  → 原稿を読み取る →  → ① ^ア → ハンドスキャナを戻す 原稿をコピー →  → ⑧ ^ヤ →  → ① ^ア / ② ^カ / ③ ^サ ( → ページ指定 →  ) → ② ^カ → 相手先の番号 →
	機能選択  → ⑧ ^ヤ →  → ① ^ア / ② ^カ / ③ ^サ ( → ページ指定 →  ) → ① ^ア
	ハンドスキャナを外す → コードを外す → 電源を「入」にする → 画質選択 / 消去スイッチを「消去」 →  → ( 「ピッ」、「ピー」と鳴るまで押し続ける ) 機能選択  → ⑧ ^ヤ →  →  →

子機

: 充電器からとる : 充電器に戻す : ボタンを押す

電話をかける	→ 相手先の番号 → 通話 → → 相手先の番号 → 通話 →
リダイヤルする	→  → 通話 → →  → 通話 →
保留する もう一度話す 親機で話す	通話中 →  → 保留中 →  (または ) → 通話 保留中 → (充電器に戻していないとき ) → 親機  → 通話
電話帳を使って電話をかける	(または ) →  (クイック通話オフ時は省略) →  → →  /  相手先を選ぶ →
電話を受ける	着信音 →  → 通話 → 着信音 →  → 通話 →
ワイワイトーク (ハンズフリー通話)	→ 相手先の番号 → 通話 →
転送 (外線を親機へ転送する) 転送される側	通話中 →  → ① ^ア → (ボイスコール) → 親機と話す →  (または ) 親機が出ないときは [ 外線 ] を押す 呼出音 → (メッセージを聞く) →  → 子機と話す → 外線と通話
転送 (外線を他の子機へ転送する) 転送される側	通話中 →  → 内線番号 (注) → メッセージを言う →  (または ) 子機が出ないときは [ 外線 ] を押す 呼出音 →  (または ) → メッセージを聞く → 外線と通話
内線通話 (親機を呼び) 親機	→  → ① ^ア → (ボイスコール) → 通話 →  (または ) 呼出音 → メッセージを聞く → 通話 (ボイスコール未設定時  → 通話 → )
内線通話の途中で電話がかかってきたとき	内線通話中 → 着信音 →  → 外線と通話
音量調整	ベル音量 待機中 →  →  [標準 大]、または  を2秒以上押す (切) 受話音量 子機をとって通話中 →  [標準 大 特大] ワイワイトーク音量 ワイワイトーク中 →  [標準 大 特大]
トーン(ブッシュ)信号送出	電話をかける →  (以後のダイヤルはトーン信号が送出される)

(注) 付属の子機 (内線2) : ②^ア、増設子機 (1台目) (内線3) : ③^ア、増設子機 (2台目) (内線4) : ④^ア、増設子機 (3台目) (内線5) : ⑤^ア、子機一斉 : P.46

ハンドスキャナでコピーしてご活用ください。

電話	ドアホンとの通話	呼出音 →  (または  (または )) → 通話 →  (または ))
	外線と通話中のとき	外線と通話中 → 受話口から呼出音 →  → ドアホンと通話 →  → 外線と通話
	内線と通話中のとき	内線と通話中 → 受話口から呼出音 →  → 呼出音 →  → ドアホンと通話 →
	ドアホンでモニタする	→  → ドアホン番号 → モニタ (通話) →  (または ) (ドアホン1: 8、ドアホン2: 9)
	通話録音 (通話中の会話を録音する)	子機をとって通話中 →  →  → 録音 →  →
	通話録音した内容を聞く	充電器からはずして待機中 →  →  → 再生 →  (または )
	留守番電話に録音された 用件や通話録音した内容を 相手に聞かせる	子機をとって通話中 →  →  → 再生 →  →
優先着信の設定	待機中 →  (ゆっくり点滅) キャッチ	
クイック通話の設定	待機中 →  を2秒間押す →  (オン) /  (オフ)	
キャッチホンの利用	通話中 → 「ブルルル・ブブツ」 →  → あとの人と通話 →  → はじめの人と通話 キャッチ	
ファクス	送信結果通知	待機中 →  ( [ 保留 / 内線 / ドアホン ] がゆっくり点滅 )
	ファクスを受ける	通話中 → 相手が送信操作 → → 「ポー・ポー・ポー...」 → → 「ポー・ポー・ポー...」 → 『ファクシミリを受信します...』 →
留守番	留守設定のしかた	待機中 →  →  →  (または )
	留守解除のしかた	待機中 →  →  →  (または )
	用件の再生	待機中 →  →  → 再生 →  (または )
	特定の用件だけを 消去する	消去したい用件を再生中 →
	用件を聞いてから一度に 消去する	用件を再生 → 『用件は以上です』 → 「ピッピッピッ...」 →

外付け電話機

ファクスの受けかた	→ 「ポー・ポー・ポー...」の時 →  → 5秒待つ → (ダイヤル回線の場合) →   (初期値) → (プッシュ回線の場合) → 無音 → (FAXかんたん受信の場合)	
転送	外付け電話機 から親機へ	通話中 →  → (外付け電話機) (親機) (外付け電話機) → 親機のワイワイトークで(または 受話器を取って)通話
	親機から外付 け電話機へ	通話中 →  → (親機) (外付け電話機) (親機) → 外付け電話機で通話

外線リモート (外出先の電話機)

電話をかける → # [パスワード] # → 操作コード  
(プッシュ信号)

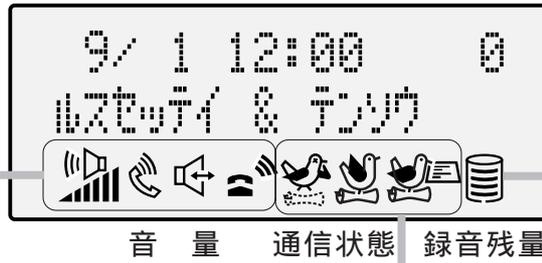
巻き戻し	# 1 #	留守設定	# 7 #
用件再生	# 2 #	用件消去	# 8 #
早送り	# 3 #	留守設定解除	# 9 #
用件転送設定	# 6 1 #	リモート 取り出し	# 0 #
用件転送解除	# 6 2 #		

ハンスキャナでコピーしてご活用ください。

# ピクト表示一覧

ディスプレイの下段で動作状態をピクト表示します。

用件件数



## 音量表示（親機使用時）



メッセージ出力時のスピーカ音量を示します。



通話時の受話音量を示します。



ワイワイトーク時のスピーカ音量を示します。



ベル音量を示します。

## 録音残量表示



録音時の残り時間を示します。



(点滅)

録音ができないとき（用件が30件または残りの録音時間が20秒以内のとき）を示します。

## 通信状態



待機中や機能選択時は、2羽のハトが表示されています。



(点滅)

メモリ送信またはハントスキャナ送信で、原稿を蓄積中に点滅します。



(交互)

通話中は、1羽ずつ交互に表示されます。



ファクス通信が正常に終了すると5秒間点滅し、外線通話、通信、コピーをするまで点灯します。



(点滅)

自動ダイヤル中やオートリダイヤル待ちのときに点滅します。



(交互)

ファクス通信中は、1羽ずつ交互に表示されます。



ファクス通信が異常終了した時に5秒間点滅し、外線通話、通信、コピーをするまで点灯します。原稿蓄積中にメモリフルになった時、10秒間点滅し、外線通話、通信、コピーをするまで点灯します。

1. バックライトは、機能選択中や、通話、ファクス通信、プリントなどの動作中に点灯し、動作終了後、約3秒で消灯します。
2. バックライト消灯中に[セット]ボタンを押すとバックライトが3秒間点灯します。
3. バックライトの点灯が約5時間続いたときは、ディスプレイ保護のため消灯します。

# 機能選択早見表

□ : お買い上げ時の状態です

機能	内容	手順	参照ページ
リストプリント	電話番号リスト	電話帳のプリント	機能選択 ①> セット P.39
	着信データプリント	親機に記憶された着信データのプリント	機能選択 ①> セット 機能選択 P.137
	システムリスト	各種設定内容のプリント	機能選択 ①> セット 機能選択 × 2 回 P.150
受信設定	無鳴動着信	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ②> セット P.82
	音声メッセージ	(流す) <input type="checkbox"/> (流さない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ②> セット 機能選択 P.82
	着信ベル回数	1 ~ 19 回、** (無制限) <input type="checkbox"/> 6 回	機能選択 ②> セット 機能選択 × 2 回 P.81
	呼出ベル回数	1 ~ 19 回、 <input type="checkbox"/> 10 回	機能選択 ②> セット 機能選択 × 3 回 P.81
	ファクス専用	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ②> セット 機能選択 × 4 回 P.83
	ベル鳴動	ベル(ヒョウジュン) ベル(ナリワケ) メロディ(A)(B)(C)(D)	機能選択 ②> セット 機能選択 × 5 回 P.53
設定モード	読み取り濃度	(薄く) ~ (濃く)	機能選択 ③> セット P.71
	ペーパーセーブ	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ③> セット 機能選択 P.86
	発信元記録	<input type="checkbox"/> (する) <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ③> セット 機能選択 × 2 回 P.65
	海外通信	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ③> セット 機能選択 × 3 回 P.77
	FAXかんたん受信	<input type="checkbox"/> (する) <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ③> セット 機能選択 × 4 回 P.85
	手動カット	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ③> セット 機能選択 × 5 回 P.86
	ボイスコール	<input type="checkbox"/> (する) <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ③> セット 機能選択 × 6 回 P.46
	転送受信	しない、2*、 <input type="checkbox"/> 3*、5*、7*	機能選択 ③> セット 機能選択 × 7 回 P.87
	ドアホン接続	ドアホン1、ドアホン2、ドアホン1&2、 <input type="checkbox"/> ドアホンなし	機能選択 ③> セット 機能選択 × 8 回 P.56
	保留メロディ	<input type="checkbox"/> メロディ1、メロディ2	機能選択 ③> セット 機能選択 × 9 回 P.62
	回線種別	<input type="checkbox"/> 20P、10P、PB	機能選択 ③> セット 機能選択 × 10 回 P.25
ファクシミリ通信網	<input type="checkbox"/> (する) <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ③> セット 機能選択 × 11 回 P.129	
登録モード	電話番号	自分の電話番号	機能選択 ④> セット P.26
	発信元	自分の名前	機能選択 ④> セット 機能選択 P.64
	おやすみモードのタイマ切替	おやすみモードのオン/オフ時間	機能選択 ④> セット 機能選択 × 2 回 P.106
	リモート操作	リモート操作 (する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/> リモート取り出し (する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/> リモートパスワード	機能選択 ④> セット 機能選択 × 3 回 P.98
	用件転送	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/> 転送先電話番号	機能選択 ④> セット 機能選択 × 4 回 P.101
	ダイヤルイン	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/> ファクス用と電話用の番号 共通鳴動 (する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/> 代理応答 (する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ④> セット 機能選択 × 5 回 P.132
	時刻	年月日、時刻	機能選択 ④> セット 機能選択 × 6 回 P.23
留守番電話	全用件消去	用件の全消去	機能選択 ⑤> セット P.94
	応答メッセージ録音	応答メッセージの録音	機能選択 ⑤> セット 機能選択 P.91
	応答メッセージ消去	応答メッセージの消去	機能選択 ⑤> セット 機能選択 × 2 回 P.92
	用件の再生順序	<input type="checkbox"/> OLD <input checked="" type="checkbox"/> NEW <input type="checkbox"/> NEW <input checked="" type="checkbox"/> OLD	機能選択 ⑤> セット 機能選択 × 3 回 P.95
	トールセイバ	<input type="checkbox"/> (する) <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ⑤> セット 機能選択 × 4 回 P.96
ナンバーディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ	<input type="checkbox"/> (する) <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ⑥> セット P.134
	子機ナンバーコール	<input type="checkbox"/> (する) <input checked="" type="checkbox"/> (しない) 1 ~ 2 回	機能選択 ⑥> セット × 2 回 P.140
	着信鳴り分け/ プライベートコール	ベル(ヒョウジュン) ベル(ナリワケ) メロディ(A)(B)(C)(D) 相手先指定/ベル鳴動/プライベートコール指定	機能選択 ⑥> セット × 2 回 機能選択 P.141
	とくていコール	<input type="checkbox"/> (する) <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ⑥> セット × 2 回 機能選択 × 2 回 P.142
	番号リクエスト	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ⑥> セット × 2 回 機能選択 × 3 回 P.142
	着信拒否	<input type="checkbox"/> (する) <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ⑥> セット × 2 回 機能選択 × 4 回 P.143
	応答メッセージ選択	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ⑥> セット × 2 回 機能選択 × 5 回 P.143
	着信拒否の登録/確認/削除	電話番号指定	機能選択 ⑥> セット × 2 回 機能選択 × 6 回 P.144
ALPHAS	-ALPHA5の登録	自回線電話番号、郵便番号	機能選択 ⑦> セット ①> P.118
	-ALPHA5の利用	一時中止、再開	機能選択 ⑦> セット ②> ①> P.119
	料金表示	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/> 親機の料金のみ表示、子機の料金も表示	機能選択 ⑦> セット ②> ②> P.121
ハンドスキャナ	メモリに記憶されている 原稿の送信/プリント	送信、プリント	機能選択 ⑧> セット ①> / ②> / ③> P.112
	メモリに記憶されている 原稿の消去	消去	機能選択 ⑧> セット 機能選択 セット P.114
	倍率	82%、 <input type="checkbox"/> 115%、122%、141%	ハンドスキャナを外す 機能選択 P.115
	メロディ	<input type="checkbox"/> 流す <input checked="" type="checkbox"/> 流さない	ハンドスキャナを外す 機能選択 × 2 回 P.115

# 索引

## [ア]

アース接続	3、21
アース端子	13、21
ISDNターミナルアダプタ(TA)との接続	155
IDコード	54
アフターサービスのご案内	165
-DIAL	122
-NEWS	123
-ALPHA5の利用	
-ALPHA5(アルファファイブ)	
について	116
-ALPHA5の登録	118
-ALPHA5ランプ	14、120
-ALPHA5を申し込む	117
-FAX	126
-MAIL	124、125
安全に正しくご使用いただくために	2
アンテナ	13

## [イ]

居留守モニタ	89
いろいろな接続のしかた	154
いろいろな使いかた	85
色がついた原稿や文字がうすい原稿を送るとき	71
インフォメーションサービス	165

## [ウ]

受ける	
親機で受ける	40、78
子機で受ける	40、78
電話を受ける	40
ファクスを受ける	78

## [エ]

Fネットの利用	129
エラーコード表	164

## [オ]

応答メッセージ	90
応答メッセージの選択設定	143
応答メッセージを消去する	92
応答メッセージを録音する	91
オートリダイヤル	73、75、110
同じ相手にもう一度かける	31
オプション品・消耗品のご案内	165
おまかせ送信	75
親機	12
親機から子機を呼ぶ	47、48
親機で受ける	40、78
親機で電話帳を使って電話をかける	35
親機で電話をかける	29
親機で保留する	32
親機でリダイヤルする	31
親機の音量調整	52
親機の受話器を持たずに話をする	41
親機の着信データをプリントする	137
親機の着信データを利用する	135

親機の電話帳の登録	33
電話を親機から子機へ転送する	43
電話を親機から外付け電話機へ転送する	55
おやすみモード	104
おやすみモードの解除のしかた	105
おやすみモードの設定のしかた	105
おやすみモードのタイマ切替	106
音声メッセージの設定	82
オンフックダイヤル	29
オンライン通信	117、119
音量	
受話音量	52
ベル音量	52
モニタスピーカ音量	52
留守設定時の音量	52
ワイワイトーク音量	52
音量調整	52

## [カ]

カーソル	22、23
海外通信の設定	77
海外へ送るときは	73
外出先で留守番電話の用件を聞く / 受信文書を取り出す	99
外出先で留守番電話 / ファクスを操作する	98
解除	
おやすみモードの解除のしかた	105
(送信結果通知)	76
(優先着信)	62
用件転送の解除	102
留守解除のしかた	89、97
回線種別	
NTT回線種別の設定	25
回線種別の自動選択	26
回線端子	13
外線リモート	98
外線を他の内線へ転送する	43
拡大 / 縮小の設定	115
各部の名称	13
画質モード	70
カット	
自動カットモード	86
手動カットのしかた	86
手動カットモード	86
壁掛け	
充電器を壁掛けする場合	19
かんたん時刻セット	22
かんたん受信	
FAXかんたん受信	40、55、78
FAXかんたん受信の設定	85
かんたん登録	135、136
感熱紙	
普通紙みたいな感熱紙	165

## [キ]

機能選択早見表	174
キャッチホンの利用	128

- キャリアシート ..... 67、165  
 Q & A ..... 157  
 共通鳴動 ..... 131  
 記録紙 ..... 12  
   記録紙が詰まったとき ..... 146  
   記録紙の交換 ..... 147  
   記録紙のサイズ ..... 147  
   記録紙のセット ..... 22  
   記録紙の保管について ..... 165  
   記録紙を節約して受ける ..... 86  
   高感度感熱記録紙 ..... 165  
 記録紙スタッカ ..... 12、13  
   記録紙スタッカの取り付け ..... 21  
 記録紙排出口 ..... 13
- [ク]
- クイック通話 ..... 63  
 組み立てかた ..... 17  
 クリアレポート ..... 6
- [ケ]
- 原稿  
   色がついた原稿や  
     文字がうすい原稿を送るとき ..... 71  
   送れない原稿 ..... 67  
   原稿が詰まったとき ..... 145  
   原稿のサイズおよび厚さ ..... 66  
   原稿のセットのしかた ..... 66  
   写真や小さい文字の原稿を送るとき ..... 70  
   セットした原稿を取り除きたいときは ..... 66  
   送信原稿の種類の設定 ..... 70  
 原稿セットガイド ..... 13、66  
 原稿挿入口 ..... 13  
 原稿排出口 ..... 13  
 原稿読み取り部 ..... 151
- [コ]
- 交換  
   記録紙の交換 ..... 147  
   電池パックの交換 ..... 152、153  
 高感度感熱記録紙 ..... 165  
 コードレス子機使用についてのご注意 ..... 5  
 コードレスハンドスキャナ ..... 107  
 コールバック ..... 139  
 子機 ..... 12、16  
   子機から親機を呼ぶ ..... 49、50  
   子機使用上のご注意 ..... 5  
   子機で受ける ..... 40、78  
   子機で電話帳を使って電話をかける ..... 38  
   子機で電話をかける ..... 30  
   子機で保留する ..... 32  
   子機でリダイヤルする ..... 31  
   子機で留守番電話を操作する ..... 97  
   子機ナンバーコール ..... 140  
   子機の音量調整 ..... 52  
   子機の充電 ..... 19
- 子機の使用可能時間 ..... 19  
   子機の増設 ..... 54  
   子機の着信データを利用する ..... 136  
   子機の通話範囲について ..... 5  
   子機の電池パックの交換 ..... 152  
   子機の電話帳の登録 ..... 36  
   子機の取り付け ..... 18  
   子機のベルを優先して鳴らす ..... 62  
   子機を持たずに話をする ..... 42  
   電話を子機から親機へ転送する ..... 44  
   電話を子機から他の子機へ転送する ..... 45  
 国際ダイヤル通話 ..... 73  
 国際電話を利用するとき ..... 33  
 固定応答メッセージ ..... 90  
 コピー  
   コピーしてはいけないもの ..... 69  
   コピーのしかた ..... 68  
   コードレスでコピーする ..... 111  
   コードを付けたままでコピーする ..... 109  
   こんなときは ..... 157  
   梱包品の確認 ..... 12
- [サ]
- サービスステーション ..... 166、167  
 再生  
   再生中のボタン操作について ..... 93、97  
   用件の再生 ..... 93、97  
   用件の再生順序の設定 ..... 95  
 再発呼待ち ..... 73
- [シ]
- 識別番号の登録 ..... 54  
 時刻セット ..... 23  
 システムリスト ..... 150  
 自動カットモード ..... 86  
 自動送信 ..... 72  
 自動プリント ..... 111  
 自分の電話番号を登録する ..... 26  
 自分の名前を登録する ..... 64  
 写真や小さい文字の原稿を送るとき ..... 70  
 充電  
   子機の充電 ..... 19  
   充電残量 ..... 30  
   ハンドスキャナの充電 ..... 20  
 充電器 ..... 12、16  
   充電器の取り付け ..... 19  
   充電器を壁掛けする場合 ..... 19  
 修理を依頼されるときは ..... 165  
 縮小の設定 ..... 115  
 受信  
   転送受信の設定 ..... 87  
   FAXかんたん受信 ..... 40、55、78  
   FAXかんたん受信の設定 ..... 85  
   ポーリング受信について ..... 84  
   メモリ代行受信 ..... 79

- 受信文書  
 受信文書を取り出す ..... 9 9  
 メモリ内の受信文書が  
 プリント出力されないとき ..... 1 4 9  
 手動カットのしかた ..... 8 6  
 手動カットモード ..... 8 6  
 手動送信 ..... 7 4  
 受話音量 ..... 5 2  
 受話器 ..... 1 2、1 3  
 受話器の取り付け ..... 1 8  
 受話器用コード ..... 1 3  
 仕様 ..... 1 6 8  
 消去  
 応答メッセージを消去する ..... 9 2  
 (自分の電話番号) ..... 2 6  
 すべての用件を消去する ..... 9 4  
 全用件消去 ..... 9 4  
 (電話帳) ..... 3 4、3 7  
 特定の用件だけを消去する ..... 9 4、9 7  
 メモリに記憶されている原稿を消去する ..... 1 1 4  
 用件の消去 ..... 9 4  
 用件を聞いてから一度に消去する ..... 9 4、9 7  
 消耗品のご案内 ..... 1 6 5  
 初期状態について ..... 2 7
- [ ス ]  
 スタッカ  
 記録紙スタッカ ..... 1 2、1 3  
 記録紙スタッカの取り付け ..... 2 1  
 スピーカ  
 モニタスピーカ ..... 1 3  
 モニタスピーカ音量 ..... 5 2
- [ セ ]  
 清掃  
 ハンドスキャナの清掃 ..... 1 5 1  
 本体の清掃 ..... 1 5 1  
 ローラの清掃 ..... 1 5 1  
 接続  
 アース接続 ..... 3、2 1  
 N T T 電話回線の接続 ..... 2 4  
 接続のしかた ..... 2 4  
 外付け電話機の接続 ..... 2 5  
 電源の接続 ..... 2 1  
 ドアホンの接続 ..... 5 6  
 設置  
 設置スペース ..... 1 7  
 設置についてのご注意 ..... 2  
 設定  
 N T T 回線種別の設定 ..... 2 5  
 応答メッセージの選択設定 ..... 1 4 3  
 おやすみモードの設定のしかた ..... 1 0 5  
 音声メッセージの設定 ..... 8 2  
 海外通信の設定 ..... 7 7  
 拡大/縮小の設定 ..... 1 1 5  
 子機ナンバーコールの設定 ..... 1 4 0  
 (送信結果通知) ..... 7 6  
 送信原稿の種類の設定 ..... 7 0  
 着信拒否の設定 ..... 1 4 3  
 (着信鳴り分け) ..... 1 4 1  
 着信ベル回数設定 ..... 8 1  
 転送受信の設定 ..... 8 7  
 (ドアホン) ..... 5 6  
 トールセイバの設定 ..... 9 6  
 とくていコールの設定 ..... 1 4 2  
 ナンバー・ディスプレイの設定 ..... 1 3 4  
 発信元を相手の記録紙にプリントする設定 ..... 6 5  
 番号リクエストの設定 ..... 1 4 2  
 ファクシミリ通信網の設定 ..... 1 2 9  
 F A X かんたん受信の設定 ..... 8 5  
 ファクス専用モードの設定 ..... 8 3  
 ファクス/電話自動切替の設定 ..... 8 0  
 ファクス優先の設定 ..... 8 2  
 (プライベートコール) ..... 1 4 1  
 (ペーパーセーブ) ..... 8 6  
 ベルの音色・メロディの設定 ..... 5 3  
 ボイスコールの設定 ..... 4 6  
 保留メロディの設定 ..... 6 2  
 無鳴動着信の設定 ..... 8 0、8 2  
 メロディハンドスキャナの設定 ..... 1 1 5  
 優先着信の設定 ..... 6 2  
 用件の再生順序の設定 ..... 9 5  
 呼出ベル回数設定 ..... 8 1  
 リモート操作の設定 ..... 9 8  
 料金表示の設定 ..... 1 2 1  
 留守設定のしかた ..... 8 9、9 7  
 設定内容を確認するとき ..... 1 5 0  
 設定による使い分け ..... 1 4 0
- [ ソ ]  
 操作パネル ..... 1 3、1 4  
 操作を間違えたとき ..... 1 4 8  
 送信  
 - M A I L を送信する ..... 1 2 4  
 おまかせ送信 ..... 7 5  
 コードを付けたままで送信する ..... 1 1 0  
 自動送信 ..... 7 2  
 手動送信 ..... 7 4  
 電話帳で送信 ..... 7 7  
 メモリ送信 ..... 7 5  
 メモリに記憶されている原稿を送信する ..... 1 1 2  
 送信結果通知 ..... 7 6  
 送信できなかったときは ..... 7 3  
 増設  
 子機の増設 ..... 5 4  
 相談窓口  
 お客様ご相談窓口 ..... 1 6 5  
 外付け電話機  
 外付け電話機の接続 ..... 2 5  
 外付け電話機の利用 ..... 5 5

## [ タ ]

ターミナルアダプタとの接続	155
代行受信	
メモリ代行受信	79
タイマ	
おやすみモードのタイマ切替	106
ダイヤルイン	
ダイヤルインサービスの利用	130
ダイヤルインの登録	132
ダイヤル回線	25
代理応答	131
ダストカバー	13
端子	
アース端子	13、21
回線端子	13
電話機端子	13
ハンズキャナ用コード端子	15

## [ チ ]

小さい文字の原稿を送るとき	70
着信	
着信拒否	135、143、144
着信拒否の設定	143
着信データ	135
着信データの相手へ電話をかける	139
着信データの利用	135
着信データプリント	137
着信鳴り分け	141
着信メロディ	53
無鳴動着信の設定	80、82
優先着信の設定	62

## [ ツ ]

通風孔	13
通話圏外	30
通話時間表示について	29
通話範囲について	5
通話録音	60
通話録音した内容を相手に聞かせる	61
通話録音した内容を聞く	61

## [ テ ]

DDI市外電話自動選択機能	120
ディスプレイ	14
停電が復旧すると	6
停電したとき	6
手入れ	
日頃のお手入れ	151
電源コード	13
電源の接続	21
転送	43、55
外線を他の内線へ転送する	43
電話を親機から子機へ転送する	43
電話を親機から外付け電話機へ転送する	55
電話を子機から親機へ転送する	44
電話を子機から他の子機へ転送する	45

電話を外付け電話機から親機へ転送する	55
転送受信の設定	87
電池パック	12、152、165
電池パックの交換	152
電池パックの取り付け	18、20
電話回線	
NTT電話回線の接続	24
電話回線接続コード	12
電話機端子	13
電話コンセント	17
電話帳	33
親機で電話帳を使って電話をかける	35
親機の電話帳の登録	33
子機で電話帳を使って電話をかける	38
子機の電話帳の登録	36
電話帳で送信	77
電話番号リストのプリント	39
電話番号を登録する	26
電話モード	81、83
電話を受ける	40
電話をかける	29
親機で電話帳を使って電話をかける	35
親機で電話をかける	29
子機で電話帳を使って電話をかける	38
子機で電話をかける	30

## [ ト ]

ドアホン	
通話中にドアホンから	
呼び出しがあったとき	58
ドアホンから呼び出しがあったとき	57
ドアホンでモニタする	59
ドアホンとの接続	56
ドアホンとの通話	56

## 登録

- ALPHA5の登録	118
親機の電話帳の登録	33
子機の電話帳の登録	36
自分の電話番号を登録する	26
自分の名前を登録する	64
ダイヤルインの登録	132
着信拒否の登録	144
発信元登録	64
用件転送先の登録	101
リモートパスワードの登録	98
トールセイバ	88
トールセイバの設定	96
トーン信号送出	54
特長	10
とくていコール	142
取り付け	
記録紙スタッカの取り付け	21
子機の取り付け	18
充電器の取り付け	19
受話器の取り付け	18
電池パックの取り付け	18
ハンズキャナへの電池の取り付け	20

## [ ナ ]

内線通話	4 6
内線通話の途中で電話がかかってきたとき	5 1
内線のベルの鳴りかた	4 6
内線番号について	4 3、4 6
名前を登録する	6 4
ナンバー・ディスプレイ	
ナンバー・ディスプレイについて	1 3 3
ナンバー・ディスプレイの設定	2 4、1 3 4
ナンバー・ディスプレイの表示の見かた	1 3 4
ナンバー・ディスプレイの利用	1 3 3

## [ ハ ]

ハウリング音	4 1、4 2、4 7、4 8、4 9、5 0
パスワード	
リモートパスワードの登録	9 8
パソコンやモデムとの接続	1 5 5
発信元	
発信元記録	6 5
発信元登録	6 4
発信元を相手の記録紙にプリントする設定	6 5
早わかりガイド	
操作早わかりガイド	1 6 9
番号リクエスト	1 4 2
ハンズフリー通話	4 1
ハンズキャナ	1 3、1 5
ハンズキャナでの	
原稿の読み取りについて	1 0 7
ハンズキャナの充電	2 0
ハンズキャナの清掃	1 5 1
ハンズキャナの電池パックの交換	1 5 3
ハンズキャナの取り外しと取り付けかた	1 0 8
ハンズキャナへの電池の取り付け	2 0
ハンズキャナ用コード	1 3
ハンズキャナ用コード端子	1 3
メロディハンズキャナの設定	1 1 5

## [ ヒ ]

ピクト表示一覧	1 7 3
ビジネスホンとの接続	1 5 4

## [ フ ]

ファクシミリ通信網	1 2 9
ファクス	
外出先で留守番電話 / ファクスを操作する	9 8
ファクス / 電話自動切替の仕組み	8 0
ファクス / 電話自動切替の設定	8 0
ファクス優先の設定	8 2
ファクスを受ける	7 8
ファクスを送る	7 2
留守番電話やファクスが入ったら	
外出先へ通知する	1 0 1
FAXかんたん受信	4 0、5 5、7 8
FAXかんたん受信の設定	8 5
FAXサービスボタンの使いかた	8 4
ファクス情報サービス	1 6 5

ファクス情報サービスの利用	8 4
ファクス専用モード	8 3
不達レポート	7 3、7 5、1 1 0
普通紙みたいな感熱紙	1 6 5
ブッシュ回線	2 5
ブッシュ信号	5 4
プライベートコール	1 4 1
ランチ接続	1 7
プリント	
システムリストのプリント例	1 5 0
自動プリント	1 1 1
着信データプリント	1 3 7
電話番号リストのプリント	3 9
メモリに記憶されている原稿を プリントする	1 1 3

## [ ヘ ]

ペーパーセーブ	8 6
ベル	
子機のベルを優先して鳴らす	6 2
着信ベル	8 0、8 8
着信ベル回数設定	8 1
ベル音量	5 2
ベルの音色・メロディの設定	5 3
呼出ベル	8 0
呼出ベル回数設定	8 1

## [ ホ ]

ボイスコールの設定	4 6
ホームテレホン / ビジネスホンとの接続	1 5 4
ポーリング受信について	8 4
ポケベル呼び出し	1 0 3
補修用性能部品について	1 6 5
保証書	1 2、1 6 5
保留	
保留する	3 2
保留メロディ	3 2
保留メロディの設定	6 2
本書の見方	1
本体の清掃	1 5 1

## [ ム ]

無鳴動着信の設定	8 0、8 2
----------	---------

## [ メ ]

メッセージ	
応答メッセージを消去する	9 2
応答メッセージを録音する	9 1
音声メッセージの設定	8 2
固定応答メッセージ	9 0
自作応答メッセージ	9 1
メモリ	
原稿の読み取り中に メモリがいっぱいになったとき	7 5
メモリ送信	7 5
メモリ代行受信	7 9

メモリ内の受信文書が	
プリント出力されないとき	149
メモリに記憶されている原稿を消去する	114
メモリに記憶されている原稿を送信する	112
メモリに記憶されている原稿を	
プリントする	113
メモリフル	75
メモリクリアレポート	6
メロディ	
着信メロディ	53
保留メロディ	32
保留メロディの設定	62
メロディ音	32
メロディハンドスキャナの設定	115

## [モ]

文字がうすい原稿を送るとき	71
文字コード表	33、36、64
モデムとの接続	155
モニタ	
居留守モニタ	89
ドアホンでモニタする	59
モニタスピーカ	13
モニタスピーカ音量	52

## [コ]

優先着信の設定	62
---------	----

## [ヨ]

## 用件

外出先で留守番電話の用件を聞く	99
用件の再生	93、97
用件の再生順序の設定	95
用件の再生と消去	93、97
用件の消去	94
留守番電話に録音された用件や	
通話録音した内容を相手に聞かせる	61
用件転送	101
用件転送先の登録	101
用件転送されたときの受けかた	102
用件転送の解除	102
用件転送のセット	102

## 読み取り

原稿の読み取り	107
原稿の読み取り中に	
メモリがいっぱいになったとき	75
ハンドスキャナでの	
原稿の読み取りについて	107
読み取りできる範囲	66
読み取り濃度	71
読み取り幅と読み取り長さ	107

## [ラ]

らくらく電話帳	33
ランプ	
-ALPHA5ランプ	14、120
着信/充電ランプ	16

## [リ]

## リスト

システムリスト	150
電話番号リストのプリント	39
リダイヤル	31
オートリダイヤル	73、75、110
リモート	
外線リモート	98
リモート操作コード表	100
リモート操作の設定	98
リモート取り出し	98
リモートパスワードの登録	98
留守番リモート	97
料金表示の設定	121

## [ル]

## 留守

留守解除のしかた	89、97
留守設定での動作	88
留守設定のしかた	89、97
留守セット	89

## 留守番電話

外出先で留守番電話の用件を聞く	99
外出先で留守番電話/ファクスを操作する	98
子機で留守番電話を操作する	97
留守番電話に録音された用件や	
通話録音した内容を相手に聞かせる	61
留守番電話やファクスが入ったら	
外出先へ通知する	101
留守番リモート	97
留守録着信データ	138

## [レ]

## レバー

カバー開レバー	13
黄色いレバー	147

## レポート

不達レポート	73、75、110
メモリクリアレポート	6

## [ロ]

ローラの清掃	151
--------	-----

## 録音

応答メッセージを録音する	91
通話中の会話を録音する	60
通話録音	60
通話録音した内容を相手に聞かせる	61
通話録音した内容を聞く	61
録音できる時間	60、89

## [ワ]

ワイワイトーク	41
ワイワイトーク音量	52

NEC パーソナルファクシミリ

# スピークス

## speex52 CL/CLW

### 取扱 説明書



注 製品をご使用前に必ず本書をお読みください。  
注 本書はいつでも活用できるように大切に保管してください。

ご使用前の  
注意

設置と  
初期状態

電  
話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

ALPHA5  
DDEIサービス

キャッチホンFネット  
ダイヤルイン  
NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは

# はじめに

このたびはコードレス留守番電話付きファクシミリ「speax(スピークス)52シリーズ」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

品名	機器構成	備考
speax52CL	親機(本体)と子機1台	増設できる子機の台数は最大3台まで
speax52CLW	親機(本体)と子機2台	増設できる子機の台数は最大2台まで

なお、本書ではspeax52CLについて子機の増設も含めて説明していますので、speax52CLWについては、speax52CLに子機を1台増設した場合として本書をお読みください。

製品を安全に正しくお使いいただくための表示について  
本書では製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を表示や図記号で示しています。表示や図記号の意味は次のとおりです。

- |                                                                                               |                                                  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
|  <b>危険</b>   | ： 人が死亡するまたは重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。    |
|  <b>警告</b>  | ： 人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。              |
|  <b>注意</b> | ： 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

絵表示の例



記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は高温注意)が描かれています。



記号は禁止の行為であることを告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

本製品の故障・誤動作、停電あるいは天災等によって本製品が使用できなくなった場合、それに付随して生じる損害(通信・録音等上に生じる機会損失等)に対しては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品を改造しないでください。改造・回路変更等を行った場合、当社は一切責任を負いません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

本製品には米国の輸出管理法の規制を受ける製品が含まれており、輸出する場合、輸出先によっては米国政府の許可が必要です。

This equipment contains the components regulated under "U.S.A. Export Administration Regulations". Therefore, U.S. Government approval is required when exported to stipulated areas.

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

This equipment ( including the softwares ) has the specifications to be used only in Japan. Also our maintenance service and technical supports are not available overseas.

故障のときはP.166のNECサービスステーションにご連絡ください。

品番	<b>speax52 CL</b> <b>speax52 CLW</b>	年 月 日
お買い上げ店		
	TEL ( )	

ND-21937 ( J )

1998年 9 月 第 4 版

**日本電気株式会社**

〒108-8001 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号

© NEC Corporation 1998

本書の内容の一部または全部を無断転載、無断複写することは禁止されています。  
本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。